科目名	総合英語 (FB15A010)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	赤羽美鳥*(あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科,建築学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: Truths and
	Falsehoods About Colds Preview / Vocabulary
	/ Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
3回	Unit 1: Truths and Falsehoods About Colds R
	eadingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions
	/ Summary / Discussionのパートを学習する。
4 回	Unit 2 How Are Hurricanes Named? Preview / V
	ocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
5 回	Unit 2 How Are Hurricanes Named? Readingで精読し
	たものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary
	/ Discussionのパートを学習する。
6回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less
	Kind? Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現
	に注意しながら精読する。
7 回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less
	Kind? Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Que
	stions / Summary / Discussionのパートを学習する。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 4 : 3,000 Friends and All Alone: The Lo
	neliness of Social Media Preview / Vocabul
	ary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
10回	Unit 4 : 3,000 Friends and All Alone: The Lo
	neliness of Social Media Readingで精読したものを復習しな
	がら、Main Ideas / Questions / Summary / Discus
	sionのパートを学習する。
11回	Unit 5 : Calgary Stampede: More Than Just Ho
	rsing Around Preview / Vocabulary / Readi
	ngを重要語・表現に注意しながら精読する。
12回	Unit 5 : Calgary Stampede: More Than Just Ho
	rsing Around Readingで精読したものを復習しながら、Main Id
	eas / Questions / Summary / Discussionのパートを学
	習する。
13回	Unit 6 :
14回	Unit 6 :
15回	Unit 7 : CD Baby: Selling Independent Music
	Online Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現
	に注意しながら精読する。
16回	Unit 7 : CD Baby: Selling Independent Music
	OnlineReadingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Que
	stions / Summary / Discussionのパートを学習する。 後半に最
	終評価試験を行う。

回数	準備学習 準備学習
1 回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
	Unit 1の Preview / Vocabulary / Reading を分からな い語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間7 0分)
	Unit 1の Main Ideas / Questions / Summary / D iscussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準

学習時間70分)
Unit 2の Preview / Vocabulary / Reading を分からな
い語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間7
0分)
Unit 20 Main Ideas / Questions /Summary / Di
scussionを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習
時間70分)
Unit 3 の Preview / Vocabulary / Reading を分から
ない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間
Unit 3 のMain Ideas / Questions /Summary / Di
scussionを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習
時間70分)
Chapter 1から3までの本文を読み返し、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準
学習間120分)
 Unit 4の Preview / Vocabulary / Reading を分からな
い語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間7
0分)
Unit 4の Main Ideas / Questions / Summary / D
iscussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準
学習時間70分
Unit 5のPreview / Vocabulary / Reading を分からない
語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70
分)
Unit 5の Main Ideas / Questions / Summary / D
iscussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準
学習時間70分
Unit 6のPreview / Vocabulary / Reading を分からない
語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70
分)
Unit 6のMain Ideas / Questions / Summary / Di
scussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学
習時間70分)
Unit 7のPreview / Vocabulary / Reading を分からない
語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70
分)
Unit 7のMain Ideas / Questions / Summary / Di
scussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。最終評価
試験に向けて備えておくこと。(標準学習時間120分)
4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
着成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)

講義目的	4 技能のつち、特にReading, Writingに重点を直いたコミュニケーション能力の
	養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題20% 試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,1V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他 / 金星堂 / 9784764740242
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15A020)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	有木恭子*(ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科,建築学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	ガイダンスを実施する。
2回	Chapter1: Fast Food P.6-8 ファーストフードに関するエッセイを読 み、疑問詞の使い方に習熟する。
3回	Chapter1: Fast Food P.9 11 文法事項の学習と、ライティング
4回	Chapter2: Famous Dog p. 12-14 忠犬ハチ公についてのエッセイ を読み、疑問詞who,whomの用法を学ぶ。
5 回	Chapter2: Famous Dog p. 15–17 文法事項の学習と、ライティン グ
6回	Chapter3: When was it Invented? p.18-20. 発明の 歴史のエッセイを読み、疑問詞および関係副詞whenの用法に習熟する。
7回	Chapter3: When was it Invented? .21 23 文法事項の 学習と、ライティング
8回	Chapter 4: Never Give up p. 24-26 いじめ撲滅ソングのエ ッセイを読み、様々なhowの用法を学習する。中間的な評価をするため試験を実施する。
9回	Chapter 4: Never Give up p. 27–29 文法事項の確認とライ ティング
10回	Chapter 5: The Migration of the Monarch butt erflies p.30-32 渡をするオオカバマダラについてのエッセイを読み、疑問詞お よび関係副詞whereについて習熟する。
11回	Chapter 5: The Migration of the Monarch butt erflies p.33–35 文法事項の確認とライティング学習
12回	Chapter 6:New Food from the New World p.36-3 8. 新世界から広まった食べ物についてのエッセイを読み、疑問詞および関係代名詞のwhat の用法に習熟する。
13回	Chapter 6:New Food from the New World p.39–4 1. 文法事項の確認とライティング学習
14回	Chapter7: Foreign Language Study Makes You a Global Citizen p.42-44 外国語学習についての意義に関するエッセイ を読み、助動詞の正しい用法に習熟する。
15回	Chapter7: Foreign Language Study Makes You a Global Citizen p.45 47
16回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間30~40分
3回	辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間30~40分
4回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
5回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
6回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間 4 5 ~ 6 0 分
7回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
8回	Chapter 1から3までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を
	復習しておくこと。(標準学習間120分)
9回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
10回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間 4 5 ~ 6 0 分
11回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間 4 5 ~ 6 0 分
12回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間 4 5 ~ 6 0 分

Г

13回         辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分           14回         辞書を引き、本文をよく読み設問に答える。標準学習時間45~60分           15回         辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分           16回         Chapter 4から7までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           講義目的         4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。0EIC500点相当の英語力を身につける こと。           キーワード         Granmar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60課題20%)         中間評価30%、最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。           関連科目         総合英語 11,111,11V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語 1,11,111,11V、TOEICセミナー
15回         辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分           16回         Chapter 4から7までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           講義目的         4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOE1C450点相当の英語力を身につけること。0E1C500点相当の英語力を身につける こと。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOE1C           成績評価(合格基準60)課題20%         中間評価30%、最終評価試験 50%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。           関連科目         総合英語 11,111,11V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
16回       Chapter 4から7までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)         講義目的       4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)         達成目標       TOEIC450点相当の英語力を身につけること。0EIC500点相当の英語力を身につける こと。         キーワード       Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC         成績評価(合格基準60課題20%)       中間評価30%、最終評価試験 50%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。         関連科目       総合英語 II,III,IV、実用英語、専門英語 I,II、応用英語 I,II、発信英語
間120分)         講義目的       4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)         達成目標       TOEIC450点相当の英語力を身につけること。OEIC500点相当の英語力を身につける こと。         キーワード       Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC         成績評価(合格基準60課題20% 中間評価30%、最終評価試験 5 0%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。         関連科目       総合英語 11,111,11V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
講義目的       4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の         養成を目指す。       (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)         達成目標       TOEIC450点相当の英語力を身につけること。OEIC500点相当の英語力を身につける         こと。       キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC         成績評価(合格基準60課題20%)       中間評価30%、最終評価試験 5 0%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語 11,111,11V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)         達成目標       TOEIC450点相当の英語力を身につけること。OEIC500点相当の英語力を身につけること。         キーワード       Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC         成績評価(合格基準60課題20%)       中間評価30%、最終評価試験 5 0%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語 11,111,11V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
達成目標       TOEIC450点相当の英語力を身につけること。OEIC500点相当の英語力を身につけること。         キーワード       Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC         成績評価(合格基準60課題20%)       中間評価30%、最終評価試験 5 0%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語 II,III,IV、実用英語、専門英語 I,II、応用英語 I,II、発信英語
こと。         キーワード       Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC         成績評価(合格基準60課題20%)       中間評価30%、最終評価試験 5 0%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語   ,   , ∨、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60課題20%)         中間評価30%、最終評価試験 5 0%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語 II,III,IV、実用英語、専門英語 I,II、応用英語 I,II、発信英語
成績評価(合格基準60課題20% 中間評価30%、最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。 関連科目 総合英語 Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ、実用英語、専門英語 Ⅰ,Ⅱ、応用英語 Ⅰ,Ⅱ、発信英語
する。 関連科目 総合英語 ⅠⅠ,1□1,1Ⅴ、実用英語、専門英語 Ⅰ,1Ⅰ、応用英語 Ⅰ,1Ⅰ、発信英語
関連科目 総合英語 11,111,1∨、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
.  .  . V、TOEICセミナー
教科書 Read Well, Write Better / Joan McConell 他 / 成
美堂/ 978-4-7919-4787-4
参考書講義の中で適宜指示する。
連絡先非常勤講師室
注意・備考 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配
などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな
限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由
ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワー
あるいはグループディスカッションを行う場合がある。

科目名	総合英語 (FB15A030)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	杉山正二(すぎやましょうじ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科,建築学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	基礎的な英語文法の総復習を実施する。
2 回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進
	め方、評価等の説明を行う。小テスト(第1回)を行う。
3 回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Su
	n! 温故知新 (Focus Point: whyの使い方)の本文を精読し、リスニングを
	行う。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Sum
	maryを行う。小テストの解説を行う。
4 回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Su
	n! 温故知新 (Focus Point: whyの使い方)の文法項目を解説し、文法問題
	にチャレンジする。小テスト(第2回)を行う。
5 回	Chapter 2 Famous Dogs 吾輩は有名な犬である (Focus Poin
	t: who, whomの使い方)の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Co
	mprehension Question、Guided Summaryを行う。小テストの
	解説を行う。
6 回	Chapter 2 Famous Dogs 吾輩は有名な犬である (Focus Poin
	t: who, whomの使い方)の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テスト
	(第3回)を行う。
7 回	Chapter 3 When Was It Invented? 発明の歴史 (Focus
	Point: whenの使い方)の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Co
	mprehension Question、Guided Summaryを行う。小テストの
	解説を行う。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Chapter 3 When Was It Invented? 発明の歴史 (Focus
	Point: whenの使い方)の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テスト
	(第4回)を行う。
10回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Son
	g いじめ撲滅ソング (Focus Point:howの使い方)の本文を精読し、リスニン
	グを行う。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided S
	ummaryを行う。小テストの解説を行う。
11回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Son
	g いじめ撲滅ソング (Focus Point:howの使い方)の文法項目を解説し、文法
	問題にチャレンジする。小テスト(第5回)を行う。
12回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butte
	rflies: 渡りをする蝶オオカバマダラ (Focus Point:whereの使い方
	)の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Ques
	tion、Guided Summaryを行う。小テストの解説を行う。
13回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butte
	rflies: 渡りをする蝶オオカバマダラ (Focus Point:whereの使い方
	)の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テスト(第6回)を行う。
14回	Chapter 6 New Foods from the New World 新世界より
	(Focus Point:whatの使い方)の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句
	の学習、Comprehension Question、Guided Summaryを行う
	。小テストの解説を行う。
15回	Chapter 6 New Foods from the New World 新世界より
	(Focus Point:whatの使い方)の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジす
	3.
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数

1回	再履修となった原因を自覚しておくこと。英語に関して自分の弱点を把握し、今後の学習目標を記
	定しておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	日英語の違いについてまとめておくこと。(標準学習時間60分)
3回	Chapter 1で使われている単語、表現をよく調べておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	Chapter 1の本文を読み返しておくこと。テキストの8-11ページの練習問題を解いて
	おくこと。 (標準学習時間120分)
5 回	Chapter 2 で使われている単語、表現をよく調べておくこと。 (標準学習時間120分)
6 回	Chapter 2の本文を読み返しておくこと。テキストの14-17ページの練習問題を解い
	ておくこと。 (標準学習時間120分)
7 回	Chapter 3で使われている単語、表現をよく調べておくこと。 (標準学習時間120分)
8 回	Chapter 1から3までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項、
	小テストを復習しておくこと。(標準学習間120分)
9回	Chapter 3の本文を読み返し、テキスト20-23ページの問題を解いておくこと。(標
	準学習時間120分)
10回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間12
	0分)
11回	Chapter 4の本文を読み返し、テキスト26-29ページの問題を解いておくこと。(標
	準学習時間120分)
12回	Chapter 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間12
	0分)
13回	Chapter 5の本文を読み返し、テキスト32-35ページの問題を解いておくこと。(標
	準学習時間120分)
14回	Chapter 6の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間12
	0分)
15回	Chapter 6の本文を読み返し、テキスト38-41ページの問題を解いておくこと。(標
	準学習時間120分)
16回	Chapter 3から6までの本文を読み返し、文法項目の復習と小テストの復習をしておくこ
	と。(標準学習時間120分)
講美日的	語彙力・文法力をつけ、特にReading Writingに重占を署いた日党的コミュニケ

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	小テスト20%、課題10% 試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better/Joan McConnell 他/成美堂
	/ 978-4-7919-4787-4
参考書	講義の中で適宜指示する。
	B1号館2階 杉山研究室
	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15A040)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	前川洋子(まえかわようこ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科,建築学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: Cross-Cultu
	ral UnderstandingのListening part、Reading par
	tの単語を行う。
3 回	Unit 1: Cross-Cultural UnderstandingのReading
	part(Cleaning Abroad)の内容理解、文法演習(文の主語)を行う。
4 回	Unit 2: FoodsのListening part、Reading partの単語
	を行う。
5 回	Unit 2: FoodsのReading part(Instant Washoku)の
	内容理解、文法演習(動詞)を行う。
6 回	Unit 3: Foreign Language LearningのListening
	part、Reading partの単語を行う。
7 回	Unit 3: Foreign Language LearningのReading pa
	rt(Natsuko's Blog)の内容理解、文法演習(動詞の目的語)を行う。
8 回	Unit1-3までの総復習と中間的な評価試験を行い、Unit 4 (Sports)のLi
	stening partを行う。
9回	Unit 4: SportsのReading part(Olympic Swimmer
	Karen Stevenson's Blog)の内容理解、文法演習(補語)を行う。
10回	Unit 5: FashionのListening part、Reading partの
	単語を行う。
11回	Unit 5: FashionのReading part(Steve's Famous
	Look)の内容理解、文法演習(代名詞)を行う。
12回	Unit 6: Living ThingsのListening part、Reading
	partの単語を行う。
13回	Unit 6: Living ThingsReading part(Nature's W
	ater Bottle)の内容理解、文法演習(不定詞)を行う。
14回	Unit 7: ArtのListening part、Reading partの単語を行
	<u>う。</u>
15回	Unit 7: ArtoReading part(Local Tech Firm to
	Put Winslow Museum of Fine Art Online)の内容理解、
16回	Unit 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	「「「」」「「」」「」」「」」「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「」」「
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	テキスト1-3ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時
	間120分)
3回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること 。 (標準学習時間120分)
4 回	文の主語を理解しておくこと、テキスト6-8ページに目を通し、分からない単語や表現について 調べておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
6回	動詞が見分けられるようにしておくこと、テキスト11-13ページの単語や表現について調べて おくこと。(標準学習時間120分)
7 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること 。 (標準学習時間120分)
8回	Unit1-3で学んだ文法や単語について復習しておくこと。 (標準学習時間120分)
9回	テキスト18ページのReading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に
	答える準備をすること。 (標準学習時間120分)

Г

10回	補語について理解しておくこと、テキスト21-23ページに目を通し、分からない単語や表現に
	ついて調べておくこと。(標準学習時間120分)
11回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること
	。 (標準学習時間120分)
12回	代名詞について理解しておくこと。テキスト26-28ページに目を通し、分からない単語や表現
	について調べておくこと。(標準学習時間120分)
13回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること
	。 (標準学習時間120分)
14回	不定詞について理解しておくこと。テキスト31-33ページに目を通し、分からない単語や表現
	について調べておくこと。(標準学習時間120分)
15回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること
	。 (標準学習時間120分)
16回	Unit 4-7で学んだ文法や単語、Readingの内容について復習しておくこと。(標準
	学習時間120分)
	· · ·
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading,Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC

成績評価(合格基準60	小テスト20% 課題20% 評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする
	o
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
	I, II, III, IV、TOEICセミナー
教科書	AMBITIONS: Elementary / VELC研究会教材開発グループ 熊澤孝
	昭・靜 哲人・望月正道 / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・毎回、辞書を持ってくること。
	・課題提出や小テスは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバッ
	クを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッ
	ションを行う。
	・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15A050)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	河本誠(こうもとまこと)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科,建築学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2 回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1(現在形)の演習を通して、 その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
3 回	Unit 2(現在形)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を 指摘し、その修正を指摘する。
4 回	Unit 3(過去形)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を 指摘し、その修正を指摘する。
5 回	Unit 4(過去形)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を 指摘し、その修正を指摘する。
6 回	Unit 5(過去形)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を 指摘し、その修正を指摘する。
7 回	Unit 6(命令)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
8 回	Unit 1~Unit 6までの復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 7(助動詞)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を 指摘し、その修正を指摘する。
10回	Unit 8(助動詞)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を 指摘し、その修正を指摘する。
11回	Unit 9(名詞・冠詞)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の 癖を指摘し、その修正を指摘する。
12回	Unit 10(代名詞)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖 を指摘し、その修正を指摘する。
13回	Unit 11(前置詞)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖 を指摘し、その修正を指摘する。
14回	Unit 12(形容詞)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖 を指摘し、その修正を指摘する。
15回	Unit 13(副詞)の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を 指摘し、その修正を指摘する。
16回	Unit 7からUnit 13までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 進行 化合理合理 化合理 化
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
3回	Unit 2の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
4回	Unit 3の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
5回	Unit 4の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
6回	Unit 5の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
7回	Unit 6の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
8回	Unit 1からUnit 6までで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習間120
	分)
9回	Unit 7の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
10回	Unit 8の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
11回	Unit 9の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
12回	Unit 10の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
13回	Unit 11の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
14回	Unit 12の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
15回	Unit 13の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
16回	Unit 7からUnit 13までに学んだ文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間1
	20分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定│
	方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	中間評価試験・最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Everyday English Grammar Third Edition /水島 孝
	司 他 / 南雲堂 / 9784523178620
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15A060)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェイソンウィックストラム(じぇいそんうぃっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

1 □       Orientation During class you will register for online pr actice.         2 □       Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4         3 □       Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7         4 □       Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t o 10         5 □       Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.         6 □       Unit 3 Family Pages 14 to 16         7 □       Unit 3 Family Pages 17 to 19         8 □       So over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Midterm Test.         9 □       Orientation During class you will check that you are sti II registered for the online practice.         1 0 □       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         1 1 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         1 6 □       So over the Self-Assessment answers. Review		
During class you will register for online practice.         2 □       Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4         3 □       Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7         4 □       Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10         5 □       Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.         6 □       Unit 3 Family Pages 14 to 16         7 □       Unit 3 Family Pages 17 to 19         8 □       Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Midterm Test.         9 □       Orientation         During class you will check that you are sti         11 □       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         1 1 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         1 6 □       Go over the Self-Assessment answers. Review	回数	
actice.         2 □       Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4         3 □       Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7         4 □       Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10         5 □       Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.         6 □       Unit 3 Family Pages 14 to 16         7 □       Unit 3 Family Pages 17 to 19         8 □       Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Midterm Test.         9 □       Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.         1 0 □       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         1 1 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         1 6 □       Go over the Self-Assessment answers. Review	1回	Orientation
2 Image: Construct of the second system o		During class you will register for online pr
3 □       Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7         4 □       Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10         5 □       Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.         6 □       Unit 3 Family Pages 14 to 16         7 □       Unit 3 Family Pages 17 to 19         8 □       Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Midterm Test.         9 □       Orientation         During class you will check that you are still registered for the online practice.         1 0 □       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         1 1 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         1 6 □       Go over the Self-Assessment answers. Review		actice.
3 □       Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7         4 □       Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10         5 □       Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.         6 □       Unit 3 Family Pages 14 to 16         7 □       Unit 3 Family Pages 17 to 19         8 □       Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Midterm Test.         9 □       Orientation         During class you will check that you are still registered for the online practice.         1 0 □       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         1 1 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         1 6 □       Go over the Self-Assessment answers. Review		
4 回       Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t         o 10         5 回       Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.         6 回       Unit 3 Family Pages 14 to 16         7 回       Unit 3 Family Pages 17 to 19         8 回       Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Midterm Test.         9 回       Orientation During class you will check that you are sti II registered for the online practice.         1 0 回       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         1 1 回       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         1 3 回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         1 6 回       Go over the Self-Assessment answers. Review		Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
o 10         5 □       Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.         6 □       Unit 3 Family Pages 14 to 16         7 □       Unit 3 Family Pages 17 to 19         8 □       Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Midterm Test.         9 □       Orientation During class you will check that you are sti II registered for the online practice.         1 0 □       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         1 1 □       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         1 3 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         1 6 □       Go over the Self-Assessment answers. Review	3回	
5 回       Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.         6 回       Unit 3 Family Pages 14 to 16         7 回       Unit 3 Family Pages 17 to 19         8 回       Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Midterm Test.         9 回       Orientation During class you will check that you are sti Il registered for the online practice.         1 0 回       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         1 1 回       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         1 3 回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         1 6 回       Go over the Self-Assessment answers. Review	4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
to 13.         6 Image: Description of the set of the		o 10
6回       Unit 3 Family Pages 14 to 16         7回       Unit 3 Family Pages 17 to 19         8回       Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Midterm Test.         9回       Orientation During class you will check that you are sti II registered for the online practice.         10回       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         11回       Unit 4 Describing People 25 to 27         12回       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         13回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         14回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         16回       Go over the Self-Assessment answers. Review	5回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
7 回       Unit 3 Family Pages 17 to 19         8 回       Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Midterm Test.         9 回       Orientation During class you will check that you are sti II registered for the online practice.         1 0 回       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         1 1 回       Unit 4 Describing People 25 to 27         1 2 回       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         1 3 回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         1 6 回       Go over the Self-Assessment answers. Review		to 13.
8回       Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Midterm Test.         9回       Orientation During class you will check that you are sti II registered for the online practice.         10回       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         1回       Unit 4 Describing People 25 to 27         12回       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         13回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         14回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         16回       Go over the Self-Assessment answers. Review	6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
for the test. Take the Midterm Test.         9 回       Orientation         During class you will check that you are sti         11 registered for the online practice.         10 回       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         11 回       Unit 4 Describing People 25 to 27         12 回       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         13 回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         14 回       Unit 6 Things we do Pages 34 to 36         15 回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         16 回       Go over the Self-Assessment answers. Review	7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
9回       Orientation         During class you will check that you are still registered for the online practice.         10回       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         11回       Unit 4 Describing People 25 to 27         12回       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         13回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         14回       Unit 6 Things we do Pages 34 to 36         15回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         16回       Go over the Self-Assessment answers. Review	8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
During class you will check that you are still registered for the online practice.         10回       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         11回       Unit 4 Describing People 25 to 27         12回       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         13回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         14回       Unit 6 Things we do Pages 34 to 36         15回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         16回       Go over the Self-Assessment answers. Review		for the test. Take the Midterm Test.
II registered for the online practice.         10回       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         11回       Unit 4 Describing People 25 to 27         12回       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         13回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         14回       Unit 6 Things we do Pages 34 to 36         15回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         16回       Go over the Self-Assessment answers. Review	9回	Orientation
10回       Unit 4 Describing People Pages 22 to 24         11回       Unit 4 Describing People 25 to 27         12回       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         13回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         14回       Unit 6 Things we do Pages 34 to 36         15回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         16回       Go over the Self-Assessment answers. Review		During class you will check that you are sti
1 1 □       Unit 4 Describing People 25 to 27         1 2 □       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         1 3 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 6 Things we do Pages 34 to 36         1 5 □       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         1 6 □       Go over the Self-Assessment answers. Review		II registered for the online practice.
1 1 □       Unit 4 Describing People 25 to 27         1 2 □       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         1 3 □       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         1 4 □       Unit 6 Things we do Pages 34 to 36         1 5 □       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         1 6 □       Go over the Self-Assessment answers. Review		
12回       Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30         13回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         14回       Unit 6 Things we do Pages 34 to 36         15回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         16回       Go over the Self-Assessment answers. Review	10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
13回       Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33         14回       Unit 6 Things we do Pages 34 to 36         15回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         16回       Go over the Self-Assessment answers. Review	11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
14回     Unit 6 Things we do Pages 34 to 36       15回     Unit 6 Things we do Pages 37 to 39       16回     Go over the Self-Assessment answers. Review	12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
15回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         16回       Go over the Self-Assessment answers. Review	13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
15回       Unit 6 Things we do Pages 37 to 39         16回       Go over the Self-Assessment answers. Review		
16回 Go over the Self-Assessment answers. Review	14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
	15回	
for the Test. Take the Final Test	16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
		for the Test. Take the Final Test.

回数	二
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記ル	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15A070)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ギャビントーマス(ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

授業内容 n ss you will register for online pr
ss you will register for online pr
ting people Pages 2 to 4
ting people Pages 5 to 7
ntries and nationalities Pages 8 t
ntries and nationalities Pages 11
nily Pages 14 to 16
ily Pages 17 to 19
e Self-Assessment answers. Review
st. Take the Midterm Test.
1
ss you will check that you are sti
red for the online practice.
cribing People Pages 22 to 24
cribing People 25 to 27
d and drinks Pages 28 to 30
d and drinks Pages 31 to 33
ngs we do Pages 34 to 36
ngs we do Pages 37 to 39
e Self-Assessment answers. Review
st. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 🔲	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記ル	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15A080)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェーンオハロラン(じぇーんおはろらん)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

授業内容 n ss you will register for online pr
ss you will register for online pr
ting people Pages 2 to 4
ting people Pages 5 to 7
ntries and nationalities Pages 8 t
ntries and nationalities Pages 11
nily Pages 14 to 16
ily Pages 17 to 19
e Self-Assessment answers. Review
st. Take the Midterm Test.
1
ss you will check that you are sti
red for the online practice.
cribing People Pages 22 to 24
cribing People 25 to 27
d and drinks Pages 28 to 30
d and drinks Pages 31 to 33
ngs we do Pages 34 to 36
ngs we do Pages 37 to 39
e Self-Assessment answers. Review
st. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 🔲	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
ГОЦ	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent.教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%. Tests - 70%
	総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ   発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,ⅠⅤ 專門英語Ⅰ,ⅠⅠ 応
	英語 ,   実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	一本回、辞音を行うてくること。課題提出や小子ストがのる場合、 講義中での候 範解音の説明・記 布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	市などによりフィードバックを11つ。 調我員科がのる場合、 調我中に配布するが、特別な事情が ない限り、後日の配布には応じない。 講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15A090)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ステフェンラングリー*(すてふぇんらんぐりー*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15A100)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	フィリップガジオン*(ふぃりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

授業内容 n ss you will register for online pr
ss you will register for online pr
ting people Pages 2 to 4
ting people Pages 5 to 7
ntries and nationalities Pages 8 t
ntries and nationalities Pages 11
nily Pages 14 to 16
ily Pages 17 to 19
e Self-Assessment answers. Review
st. Take the Midterm Test.
1
ss you will check that you are sti
red for the online practice.
cribing People Pages 22 to 24
cribing People 25 to 27
d and drinks Pages 28 to 30
d and drinks Pages 31 to 33
ngs we do Pages 34 to 36
ngs we do Pages 37 to 39
e Self-Assessment answers. Review
st. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15A110)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドニール(でいびっどにーる)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

	14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
		re you can login to the online practice. Aft
		er class review what was covered and do the
		online practice and homework assigned. 標準学習時
		間 120分
	15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
		ok up any words you do not understand. Be su
		re you can login to the online practice. Aft
		er class review what was covered and do the
		online practice and homework assigned. Do th
		e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
	16回	Before class do the Self-assessment on Pages
		40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
		120分
[	講義目的	The aim of this course is have students acqu
		ire the ability for basic communication in E
		nglish. We mainly focus on the basic level o
		f the everyday communication situations and
		topics that are useful for a university stud
		ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	達成目標	This course sets out at a basic level of the
		everyday communication situations and topic
		s that are useful for a university student.
		Students set out 1. To understand vocabulary
		and idiomatic expressions. 2. To listen to
		conversations based on different situations
		and topics and understand the intention of
		the communication. 3. To understand various
		types of communication skills and make good use of them.
	キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
		Writing
	成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
		ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
		- 30%, Tests - 70%
	関連科目	
		用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
	教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
		/ 978-0-19-460311-9
	参考書	None needed
	連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照
	注意・備考	のこと 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
		ーーで、 中国で、 中国で行うててるここ。 課題提出で示うスイがのる場合、 講義中での候 範囲音の説明 記 市 和 などによりフィードバックを行う。 講義資料がある場合、 講義中での候 範囲音の説明 記
		ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
		由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
		ロークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
ł	試験実施	実施する

科目名	専門英語 (FB15A310)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	尾崎亮(おざきりょう)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	JA(~16),工学プロジェクトコース(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
1 🛛	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。導入とし て、C言語の総演習を実施する。
2 回	コンパイルエラー時に表示される英文メッセージの種類と概要、対策について説明した後、プログ ラミング演習を実施する。
3 回	スコープの狭い変数名によく用いられる英単語、略語とその意味について説明する。また、エスケ ープシーケンスを用いた画面制御について説明する。その後、プログラミング演習を実施する。
4 回	スコープの広い変数や関数名によく用いられる英単語および類義語、対義語について説明する。ハ ンガリー記法、スネーク記法について説明する。C言語における関数の復習を行う。その後、プロ グラミング演習を実施する。
5 回	標準Cライブラリのうち、代表的な文字列操作関数について、英語で書かれた使用例をもとに説明 する。その後、プログラミング演習を実施する。
6 回	画面制御のためのNCURSESライブラリについて、英語マニュアルをもとに使い方を説明する 。C言語におけるごく単純なライブラリの作成方法を説明する。その後、プログラミング演習を実 施する。
7 回	英語でコメント文を記述するために、代表的ないくつかの例文を挙げ、解説する。C言語における ごく単純なファイル入出力の説明を行う。その後、プログラミング演習を実施する。
8 回	変数、関数名の命名に便利ないくつかのサイトを紹介する。その後、それらを使用しつつ、これま での内容の復習として、障害物をジャンプで避けつつゴールを目指す横スクロールの簡単なコンソ ールゲームを作成する。
9 回	倉庫番、マインスイーパといったコンソールゲームのルール、および、それを作成するために必要 な関数群を提示するので、一つを選んだ後、3人一組のグループとなり、分担して関数を作成する という内容の演習を実施する。
10回	第9回に引き続き、関数のコーディングのための演習を実施する。
11回	第10回で作成した関数名が書かれたマグネットシートおよびホワイトボードを用いて、グループ ワークによりゲームの全体フローチャートを作成するという内容の演習を実施する。
12回	第11回で完成したフローチャートをもとに、ゲームをコーディングするという内容の演習を実施 する。
13回	完成したゲームに追加したい機能の案を持ち寄り、議論によって追加する機能を決めるという内容 の演習を実施する。
14回	第13回でまとめた作業内容に沿って、コーディングを行っていくという内容の演習を実施する。 日本語での経過報告書の作成方法に関する説明を行い、経過報告書作成演習を実施する。
15回	機能追加されたゲームを完成させ、完了報告書を提出し、振り返りを行うという内容の演習を実施 する。
16回	最終評価試験を行った後、振り返りを行う。

	準備学習
1回	講義前に、プログラミングI・IIの範囲を見直しておくこと。講義後に、課題レポートを作成す ること(標準学習時間90分)
2 回	講義前に、プログラミングI・IIで発生したコンパイルエラーやバグを思い返しておくこと。講 義後に、課題レポートを作成すること(標準学習時間90分)
3 🛛	講義前に、プログラミングI・IIでどのような変数名をつけていたか、思い返しておくこと。講 義後に、課題レポートを作成すること(標準学習時間90分)
4 回	講義前に、プログラミングI・IIでどのような関数名をつけていたか、思い返しておくこと。講 義後に、課題レポートを作成すること(標準学習時間90分)
5 回	講義前に、標準Cライブラリのうち、文字列操作に関して日本語で書かれた使用例を読んでおくる と。講義後に、課題レポートを作成すること(標準学習時間90分)
6 回	講義前に、NCURSESライブラリに関して日本語で書かれたマニュアルを読んでおくこと。講 義後に、課題レポートを作成すること(標準学習時間90分)
7 回	講義前に、これまでの内容を復習しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること(標準 習時間90分)

8 回	講義前に、これまでの内容を復習しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること(標準学
	習時間90分)
9回	講義前に、自己の探求について振り返っておくこと。講義後に、グループで集まってコーディング
	の進捗状況を確認しておくこと(標準学習時間90分)
10回	講義前に、可能な限りコーディングを進めておくこと。講義後に、コーディングを終わらせておく
	こと(標準学習時間90分)
11回	講義前に、あらかじめ一人でフローチャートの内容を検討しておくこと。講義後に、グループで集
	まってフローチャートを完成させること(標準学習時間90分)
12回	講義前に、C言語の内容を復習しておくこと。講義後に、グループで集まってデバッグを行い、ゲ
	ームを完成させること(標準学習時間90分)
13回	この回の冒頭は反転授業となるので、講義前に必ず以下の予習をすること。講義前に、前回までに
	作成したゲームに追加したい機能、それを実現するために作成すべき関数のシグネチャとその処理
	内容、フローチャートの変更点についてある程度検討しておくこと。講義後に、グループで話し合
	って改善内容をまとめておくこと(標準学習時間180分)
14回	講義前に、報告書を作成する際の注意点についてまとめておくこと。講義後に、グループで集まっ
	て経過報告書を完成させ、提出すること(標準学習時間90分)
15回	講義前に、グループで集まって進捗状況を確認しておくこと。講義後に、講義内で終わらなかった
	部分を完了させておくこと(標準学習時間90分)

講義目的	プログラミングを通じて英語を学ぶことにより , 情報工学分野で技術者として活躍する上で必要に
	なる、英語能力の具体的な活用局面を知るとともに,これらの局面における英語の基礎能力を身に
	つける。また,グループワークにより,身につけた英語能力の定着および向上を図る。(情報工学
	科学位授与の方針Eにもっとも強く関与)
	(1) プログラミングにおいて,適切な英単語を用いて変数および関数の命名ができること。(
	2) コンパイル時に英語で表示されるエラーメッセージの概要を把握し,適切にエラーを除去で
	きること。(3) 英語で記述されたマニュアルをもとに, ライブラリ関数が利用できること。(
	4) グループにより,(1)~(3)で身につけた能力を用いてプログラム開発が行えること。
キーワード	授業内容の各回を参照のこと
成績評価(合格基準60	課題レポート40%(主に達成目標(1)(2)(3)を評価),グループ報告書40%(経過報
	告書,完了報告書。主に達成目標(1)(4)を評価),最終評価試験20%(すべての達成目標
	を評価)により成績を評価し,総計で60%以上を合格とする。
関連科目	プログラミングⅠ・Ⅱ,総合英語Ⅳ
教科書	使用しない。各講義のはじめに資料を配布する。
参考書	
連絡先	尾崎 亮:尾崎研究室 C8号館2階
注意・備考	本講義はアクティブラーニングの一環としてグループワーク,グループディスカッション,反転授
	業を行う。特に,反転授業を実施する第13回については,予習を必ず行っておくこと。課題レポ
	ートでは模範解答を示し, グループ報告書では採点結果を開示することにより, フィードバックを
	行う。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15B010)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	有木恭子*(ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
	ガイダンスを実施する。
	Chapter1: Animals in Zoos 動物園賛成の意見を読み、語句に注意し 内容を理解する。
	Chapter1: Animals in zoos反対意見を読み、語句に注意しながら内容 を理解する。
	Chapter 2: Security Cameras 監視カメラ賛成の立場のエッセイを 読み、内容を理解する。
	Chapter 2: Security Cameras 監視カメラ反対の立場のエッセイを 読み、内容を理解する。
	Chapter3: Can Customer Service Go Too Far?カス タマーサービス賛成の立場を読み、内容を理解する。
	Chapter3: Can Customer Service Go Too Far?カス タマーサービス反対の立場を読み、内容を理解する。
8 回	これまでの復習と中間評価試験を実施する。
	Unit4: Digital Manuals, Catalogs, and Textbo oks デジタルのマニュアル賛成のエッセイを読み、内容を理解し、議論する。
10回	Unit4: Digital Manuals, Catalogs, and Textbo oks デジタルのマニュアル反対のエッセイを読み、内容を理解し、議論すること。
11回	Chapter5: Womenomics 女性活用賛成の立場からのエッセイを読み、のちに 議論する。
	Chapter5: Womenomics 女性活用反対の立場からのエッセイを読み、のちに 議論する。
	Chapter 6: Extreme Sports: 過激な運動賛成のエッセイを読み、内 容を理解し、自分の意見を言う。
	Chapter 6: Extreme Sports: 過激な運動反対のエッセイを読み、内 容を理解し、自分の意見を言う。
	Chapter 7: Casinos and Gambling カジノやギャンブルの賛成 の立場からのエッセイを読み、自分の意見を言える。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	辞書を引き、設問に答える。標準学習時間70分
3回	辞書を引き、設問に答える。標準学習時間70分
4回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
5回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
6回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
7回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
8回	Chapter 1から3までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を
	復習しておくこと。(標準学習間120分)
9回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
10回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
11回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
12回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
13回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
14回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
15回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
16回	Chapter 4から7までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時
	間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成する。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
法代口博	
	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題20% 中間評価30%、最終評価試験 5 0%により成績評価し、総計で60%以上を合格と
	する。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	1,11,111,1V、TOEICセミナー
教科書	Taking Sides: Opinions For or Against / Mrrk
	Jewej / 朝日出版 / ISBN978-4-255-15593-7C1082
参考書	講義の中で適宜指示する。
	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15B020)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	丸山糸美(まるやまいとみ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーションと多読を行う。
3回	多読をする。
	Unit1を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4回	多読をする。
	Unit1のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
5 回	多読をする。
	Unit2を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6 回	多読をする。
	Unit2のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
7 回	多読をする。
	Unit3を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8回	Unit3のExerciseについて個々に解答を導き発表する。
	中間評価試験を実施する。
9回	多読をする。
	Unit4を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
10回	多読をする。
	Unit4のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
11回	多読をする。
	Unit5を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
12回	多読をする。
	Unit5のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
13回	多読をする。
	Unit6を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
14回	多読をする。
	Unit6のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
15回	多読をする。
	Unit7を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
16回	Unit7のExerciseについて個々に解答を導き発表する。
	最終評価試験を実施する。
<u> </u>	

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと(標準学習時間30分)
2 回	シラバスを読み、新しいテキストの形態や内容に目を通しておくこと(標準学習時間60分)
3回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit1の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこ(標準学習時間90分)
4回	前回の授業の復習をすること
	Unit1を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
5 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit2の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこと(標準学習時間90分)
6 回	前回の授業の復習をすること
	Unit2を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
7 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit3の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこと(標準学習時間90分)
8 回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること

	Unit3を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)
9回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit4の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこと(標準学習時間90分)
10回	前回の授業の復習をすること
	Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
11回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこと(標準学習時間90分)
12回	前回の授業の復習をすること
	Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
13回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこと(標準学習時間90分)
14回	前回の授業の復習をすること
	Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
15回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこと(標準学習時間90分)
16回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること
	Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)
<u></u>	
講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総
関連科目	総合英語  ・  ・ V、発信英語 ・  ・  ・V、TOEICセミナー、実用英語
教科書	Say It Right in English/Mark Thompson他/英宝社/9
	78-4-269-66035-9
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。
	多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。 ロッチャー
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15B030)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	赤羽美鳥*(あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Chapter 1: A Social
	NetworkのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
3回	Chapter 1: A Social NetworkのReadingを復習しながら、練
	習問題を解く。
4回	Chapter 2 : The End of TVのReadingを重要な語彙・表現に注
	意しながら精読する。
5回	Chapter 2 : The End of TVのReadingを復習しながら、練習問
	題を解く。
6回	Chapter 3 : A Sport for SmartphonesのReadingを
	重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
7回	Chapter 3 : A Sport for SmartphonesのReadingを
	復習しながら、練習問題を解く。
8回	第2回から第7回までの復習と中間的な評価のための試験を実施する。
9回	Chapter 4 : Radio for EveryoneのReadingを重要な語彙
	・表現に注意しながら精読する。
10回	Chapter 4 : Radio for EveryoneのReadingを復習しなが
	ら、練習問題を解く。
11回	Chapter 5 : Smaller or BigのReadingを重要な語彙・表現に
	注意しながら精読する。
12回	Chapter 5 : Smaller or BigのReadingを復習しながら、練習
	問題を解く。
13回	Chapter 6: Light Brings HopeのReadingを重要な語彙・表
	現に注意しながら精読する。
14回	Chapter 6: Light Brings HopeのReadingを復習しながら、
	練習問題を解く。
15回	Chapter 7: No More Lost BagsのReadingを重要な語彙・表
	現に注意しながら精読する。
16回	Chapter 7: No More Lost BagsのReadingを復習しながら、
	練習問題を解く。総復習と最終評価試験を実施する。

準備学習
履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
Chapter 1のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
でくること。(標準学習時間70分)
Chapter 1の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
Chapter 2のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
でくること。(標準学習時間70分)
Chapter 2の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
Chapter 3のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
でくること。 (標準学習時間70分)
Chapter 3の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、中間試験に備えること。(標準学習
時間120分)
Chapter 4のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
でくること。
Chapter 4の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
Chapter 5のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
でくること。
Chapter 5の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)

13回	Chapter 6のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
	でくること。
14回	Chapter 6の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
15回	Chapter 7のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
	でくること。
	Chapter 7の練習問題を解いてくること。Chapter 4 ~ 7で学んだ教科書の
	部分に再度目を通し、音声を聞き、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	課題20% 試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'Keeffe 他 / 成美堂
	/ 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する
科目名	総合英語 (FB15B040)
-------	----------------------
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	前川洋子(まえかわようこ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2 回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: Cross-Cultu
	ral UnderstandingのListening part、Reading par
	tの単語を行う。
3 回	Unit 1: Cross-Cultural UnderstandingのReading
	part(Cleaning Abroad)の内容理解、文法演習(文の主語)を行う。
4 回	Unit 2: FoodsのListening part、Reading partの単語
	を行う。
5 回	Unit 2: FoodsのReading part(Instant Washoku)の
	内容理解、文法演習(動詞)を行う。
6 回	Unit 3: Foreign Language LearningのListening
	part、Reading partの単語を行う。
7 回	Unit 3: Foreign Language LearningのReading pa
	rt(Natsuko's Blog)の内容理解、文法演習(動詞の目的語)を行う。
8 回	Unit1-3までの総復習と中間的な評価試験を行い、Unit 4 (Sports)のLi
	stening partを行う。
9回	Unit 4: SportsのReading part(Olympic Swimmer
	Karen Stevenson's Blog)の内容理解、文法演習(補語)を行う。
10回	Unit 5: FashionのListening part、Reading partの
	単語を行う。
11回	Unit 5: FashionのReading part(Steve's Famous
	Look)の内容理解、文法演習(代名詞)を行う。
12回	Unit 6: Living ThingsのListening part、Reading
	partの単語を行う。
13回	Unit 6: Living ThingsReading part(Nature's W
	ater Bottle)の内容理解、文法演習(不定詞)を行う。
14回	Unit 7: ArtのListening part、Reading partの単語を行
	j.
15回	Unit 7: ArtのReading part(Local Tech Firm to
	Put Winslow Museum of Fine Art Online)の内容理解、
	文法演習(動名詞)を行う。
16回	Unit 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	テキスト1-3ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時 間120分)
3 🛛	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること 。 (標準学習時間120分)
4回	文の主語を理解しておくこと、テキスト6-8ページに目を通し、分からない単語や表現について 調べておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること 。 (標準学習時間120分)
6 回	動詞が見分けられるようにしておくこと、テキスト11-13ページの単語や表現について調べて おくこと。 (標準学習時間120分)
7 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること 。 (標準学習時間120分)
8 回	Unit1-3で学んだ文法や単語について復習しておくこと。 (標準学習時間120分)
9回	テキスト18ページのReading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に 答える準備をすること。(標準学習時間120分)

Г

10回	補語について理解しておくこと、テキスト21-23ページに目を通し、分からない単語や表現に
	ついて調べておくこと。(標準学習時間120分)
11回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること
	。 (標準学習時間120分)
12回	代名詞について理解しておくこと。テキスト26-28ページに目を通し、分からない単語や表現
	について調べておくこと。(標準学習時間120分)
13回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること
	。 (標準学習時間120分)
14回	不定詞について理解しておくこと。テキスト31-33ページに目を通し、分からない単語や表現
	について調べておくこと。(標準学習時間120分)
15回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること
	。 (標準学習時間120分)
16回	Unit 4-7で学んだ文法や単語、Readingの内容について復習しておくこと。(標準
	学習時間120分)
	· · ·
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading,Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC

成績評価(合格基準60	小テスト20% 課題20% 評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする
	o
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
	I, II, III, IV、TOEICセミナー
教科書	AMBITIONS: Elementary / VELC研究会教材開発グループ 熊澤孝
	昭・靜 哲人・望月正道 / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・毎回、辞書を持ってくること。
	・課題提出や小テスは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバッ
	クを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッ
	ションを行う。
	・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15B050)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	笠本晃代*(かさもとてるよ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2 回	Unit 1 Cross-Cultural Understanding を精読し、重要構
	文・表現を学習する。
3回	Unit 1 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
4 回	Unit 2 Foods を精読し、重要構文・表現を学習する。
5 回	Unit 2 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
6回	Unit 3 Foreign Language Learning を精読し、重要構文・表
	現を学習する。
7 回	Unit 3 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9 回	Unit 4 Sports を精読し、重要構文・表現を学習する。
10回	unit 4 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
11回	Unit 5 Fashion を精読し、重要構文・表現を学習する。
12回	Unit 5 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
13回	Unit 6 Living Things を精読し、重要構文・表現を学習する。
14回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
15回	Unit 7 Art を精読し、重要構文・表現を学習する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
3 回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
5 回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
7 回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8回	本文を読み返し、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習間120分)
9 回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
10回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
11回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
12回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
13回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
15回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
16回	本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定
	方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題40%、中間的な評価をするための試験30%、最終評価試験30%により成績評価し、総計
	で60%以上を合格とする。

関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語  ,  ,  , V、TOEICセミナー
教科書	4 技能統合型で学ぶ英語コース:初級編/谷口真理/金星堂/9784764740549
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15B060)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェイソンウィックストラム(じぇいそんうぃっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9 回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記儿	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15B070)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ギャビントーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記ル	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15B080)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェーンオハロラン(じぇーんおはろらん)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	二
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
ГОЦ	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent.教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%. Tests - 70%
	総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ   発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,ⅠⅤ 專門英語Ⅰ,ⅠⅠ 応
	英語 ,   実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	一本ロ、辞音を行うてくること。課題提出やホテストがのる場合、 講義中での候 範解音の説明・記 布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	市などによりフィードバックを11つ。 調我員科がのる場合、 調我中に配布するが、特別な事情が ない限り、後日の配布には応じない。 講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15B090)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ステフェンラングリー*(すてふぇんらんぐりー*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 🛛	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	p 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 🔲	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15B100)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	フィリップガジオン*(ふぃりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9 回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15B110)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドニール(でいびっどにーる)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

	14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
		re you can login to the online practice. Aft
		er class review what was covered and do the
		online practice and homework assigned. 標準学習時
		間 120分
	15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
		ok up any words you do not understand. Be su
		re you can login to the online practice. Aft
		er class review what was covered and do the
		online practice and homework assigned. Do th
		e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
	16回	Before class do the Self-assessment on Pages
		40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
		120分
[	講義目的	The aim of this course is have students acqu
		ire the ability for basic communication in E
		nglish. We mainly focus on the basic level o
		f the everyday communication situations and
		topics that are useful for a university stud
		ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	達成目標	This course sets out at a basic level of the
		everyday communication situations and topic
		s that are useful for a university student.
		Students set out 1. To understand vocabulary
		and idiomatic expressions. 2. To listen to
		conversations based on different situations
		and topics and understand the intention of
		the communication. 3. To understand various
		types of communication skills and make good use of them.
	キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
		Writing
	成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
		ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
		- 30%, Tests - 70%
	関連科目	
		用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
	教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
		/ 978-0-19-460311-9
	参考書	None needed
	連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照
	注意・備考	のこと 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
		ーーで、 中国で、 中国で行うててるここ。 課題提出で示うスイがのる場合、 講義中での候 範囲音の説明 記 市 和 などによりフィードバックを行う。 講義資料がある場合、 講義中での候 範囲音の説明 記
		ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
		由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
		ロークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
ł	試験実施	実施する

科目名	中国語 (FB15B120)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	淺野純一(あさのじゅんいち)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	イントロダクション:中国語の特徴などについて説明する。
	教科書のウェブページについて説明する。
	第1課:声調と短母音について説明、練習する。
	簡単な挨拶と数の言い方について説明する。
2回	第2課:子音(無気音と有気音)について説明する。
	子音(そり舌音)について説明する。
	簡単な構文について説明する。
3回	第3課:複合母音の発音についてについて説明する。
	断定の言い方について説明する。
	この回から、隔週で宿題を出す。
4回	前回の宿題の解答と解説をする。
	第4課:声調の変化など例外的な発音について説明する。
5 回	第4課:年月日、時刻の言い方について説明する。
	文法の原則について説明する。
6 回	前回の宿題の解答と解説をする。
	第5課:動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
7 回	第5課:副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
8回	前回の宿題の解答と解説をする。
	発音のまとめと文法の原則について復習する。
	中間試験(40分)を実施する。
9回	中間試験の解答と解説を通して第5課までのまとめをする。
	第6課:所在の表現「在」について説明する。
	疑問詞疑問文について説明する。
10回	第6課:形容詞構文と主述述語文について説明する。
110	前回の宿題の解答と解説をする。
-	第7課:所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
12回	第7課:方向を表すことばについて説明する。
-	前置詞「在」について説明する。
13回	前回の宿題の解答と解説をする。
	第8課:完了の表現「了」について説明する。
	連動文について説明する。
14回	
	いくつかの慣用語(「和~一起」など)について説明する。
15回	前回の宿題について解答と解説する。
	第9課:可能の助動詞「会」「能」について説明する。
16回	第6課から第9課までの復習をする。最終評価試験を実施する。
	く へきえり とう の へ い 口 ひ っ の っ い う い ひ こ ひ こ く う こ う こ う こ う こ う こ う こ う こ う こ う こ

回数	準備学習
1回	シラバスなどよく読んでおくこと。(60分)
2回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
3回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。宿題をすること。(120分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
5回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
6回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
7回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
8回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすことる。試験に向けて全体を復習す
	ること。(150分)
9回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の試験を確認すること。(120分)

10回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
12回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
13回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
14回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。試験に向けて全体を復習すること。(150
	分)
<u> </u>	
講義目的	中国語のローマ字による発音表記(ピンイン)と簡体字、および基本的な文法について理解・習得
	すること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっ)
	とも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること
	2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること
	3)簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。
	4)中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圈、中国文化
	宿題30点(各5点x 6)、中間試験30点、最終評価試験40点
関連科目	中国語
	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
	授業中に紹介する
	asanoj@big.ous.ac.jp
	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15C010)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	有木恭子*(ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	ガイダンスを実施する。
2 回	Unit1: CrimeWhy is crime rate so late in J
	apan?データ分析から日本の犯罪率の低さを読み取る。重要語句の正しい使い方。
3回	Unit1: CrimeWhy is crime rate so late in J
	apan?データ分析から日本の犯罪率の低さを読み取る。エッセイを読み、段落ごとの意味を理
	解する。
4回	Unit2: Mobile phone P. 13. Johnと Sachikoの会話を
	完成し、後の問いに答えること。P. 15Data analysisから(1)-(5)の分
5 回	Unit2: P. 16How mobile phones affect us and
Ч	our relationshipsを読み、段落ごとの意味を考える。P.17の設問の答えを
	準備する。
6 回	Unit3: Smoking Tkasshi's promise を読み、空所に適語を入
	れ意味が通る文章にする。Dataから内容を推測し、空所に正しい語を選ぶ。
7 回	<u></u>
	意味を考える。Critical Thinkingを完成させる。TOEIC extraを学
0 🗖	
8回	これまでの復習と中間評価試験を実施する。
9回	Unit4: Junk food p. 25のConversation を読み、二人の会
	話が意味を成すように下線部に五を入れなさい。内容を考え、P. 26の質問に答えなさい。
10回	Unit4:P. 28 Reading: How can Japan avoid bec
	oming a junk-food nation?を読み、段落ごとの意味を考える。Cri
	tical thinkingを完成させる。
11回	Unit 5: Celebrity marrigae p. 31会話を読み、適語を入れて
	完成させなさい。設問(1)~(5)に答える。Dataを読み、(1)‐(5)を完成させる。
12回	Unit5:P. 34 Why is the celebrity dovorce rat
	e so high?エッセイを読み段落ごとの意味を考える。P. 35. Ctitical
	Thinkingを学習する。TOEIC extraを読み設問に答える。
13回	Unit 6: Sport p. 37. Conversationを読み、文章を完成させ
	なさい。さらに(1)~(5)の設問に答えなさい。Dataから(1)~(5)の設問に答える
14回	Unit:P. 40 Just because sport is an internat
	nal language desn't mean it's esayを段落ごとに意味を考
	える。
15回	
	P. 44設問に答える。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間70分)
2回	辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間70~80分
3回	辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間70~80分
4回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70~80分
5回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70~80分
6回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70~80分
7回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70~80分
8回	Chapter 1から3までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を
	復習しておくこと。(標準学習間120分)
9回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70~80分

10回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70~80分
11回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70~80分
12回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70~80分
13回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答える。標準学習時間70~90分
14回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70~90分
15回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70~80分
16回	Chapter 4から7までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時
	間120分)
講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成する。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題20% 中間評価30%、最終評価試験 5 0%により成績評価し、総計で60%以上を合格と
	する。
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response!/Stuart Gale, Shunpei Fuk
	uhara / 南雲堂 / 978-4-523-17822-4c0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15C020)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	丸山糸美(まるやまいとみ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーションと多読を行う。
3回	多読をする。
	Unit1を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4回	多読をする。
	Unit1のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
5回	多読をする。
	Unit2を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6回	多読をする。
	Unit2のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
7回	多読をする。
	Unit3を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8回	Unit3のExerciseについて個々に解答を導き発表する。
	中間評価試験を実施する。
9回	多読をする。
	Unit4を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
10回	多読をする。
	Unit4のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
11回	多読をする。
	Unit5を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
12回	多読をする。
	Unit5のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
13回	多読をする。
	Unit6を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
14回	多読をする。
	Unit6のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
15回	多読をする。
	Unit7を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
16回	Unit7のExerciseについて個々に解答を導き発表する。
	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと(標準学習時間30分)
2回	シラバスを読み、新しいテキストの形態や内容に目を通しておくこと(標準学習時間60分)
3回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit1の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこ(標準学習時間90分)
4回	前回の授業の復習をすること
	Unit1を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
5回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit2の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこと(標準学習時間90分)
6回	前回の授業の復習をすること
	Unit2を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
7回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit3の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこと(標準学習時間90分)
8回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること

Unit3を声に出して2度以上読んであくこと(標準学習時間120分)           9回         Nords&Phrasesを参考にしながら、Unit4の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握してあくこと(標準学習時間90分)           10回         前回の授業の復習をすること Unit4を声に出して2度以上読んであくこと(標準学習時間90分)           11回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握してあくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握してあくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要理問してまくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握してまくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要種構成・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要種構成・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第         #衣籠のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           運成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。           #年ワード         Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60)        株 計録30%、業社10%、中留評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を含格とする。           関連科目         総合英語目・11、N 第信を語目・11、回り定む目・11、           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-280-66035-9           参考書        適宜指示する。<		
を把握しておくこと(標準学習時間90分)           10回         前回の授業の復習をすること Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         WordsAPhrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         WordsAPhrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         WordsAPhrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           15回         WordsAPhrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           iiiiで60%以上を合格とする。         (# 特徴着教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60)提出課題 3 0 %、発表 1 0 %、中間評価試験 3 0 %により成績を評価し、総 計で 6 0 %以上を合格とする。           開連科目         総合英語11・11・9門英語1・11           教科書         Say 11 k light in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itonif%math.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず解書を持参すること。           多統の上かられいの、中間交話1-10, 必要な場合はコメントを付けて返却する。		Unit3を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)
10回         前回の授業の復習をすること Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文、表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文、表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文、表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第載範囲でもして2度以上読んであくこと(標準学習時間120分)           第載範囲でもして2度以上読んであくこと(標準学習時間120分)           第載書目の         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           2度応目標標での後載するになった。         キーワード           第個目標標での後載するの後載するの%、発表10%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           開連科目         総合英語11・111・11、W、発信英語1・111・111・11、TOE1Cセミナー、実用英語 、応用英語1・11、専門英語1・11           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78・4-269・66035・9           参考書         適直指示する。           連絡先            第年の         毎回	9回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit4の分からない単語を調べ、本文の内容
Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること           Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること           Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         たまでに学習した重要構文・表現・文法を重点のに復習すること           Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点のに復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           第         4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           違成目標         TOEIC4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Srammar, Vocabulary, Communication, TOEIC 成績評価(合格基準60)機出課題3 0 %、最終評価試験3 0 %により成績を評価し、総 計で6 0 %以上を合格とする。           関連科目         総合英語1・11、専門英語1・11           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回 必ず辞書参すること。		を把握しておくこと(標準学習時間90分)
11回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること           Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること           Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第義目的         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。 Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60 提出課題30%、栄養10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を含格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say II Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi®xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、少び容書も参すること。           ジ読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	10回	前回の授業の復習をすること
11回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること           Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること           Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第義目的         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。 Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60 提出課題30%、栄養10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を含格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say II Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi®xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、少び容書も参すること。           ジ読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
1 2回         前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して 2 度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           1 3回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           1 4回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して 2 度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           1 5回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           1 6回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して 2 度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           1 6回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して 2 度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第載義目的         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC 4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60提出課題 3 0 %、発表 1 0 %、中間評価試験 3 0 %、最終評価試験 3 0 %により成績を評価し、総 計で 6 0 %以上を合格とする。           関連科目         総合英語I・II、専門英語I・II・IV、TOEICセミナー、実用英語 N応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi®xtac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。           美読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	11回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容
Initisを声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 6 の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 7 の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           連成目標         TOEIC4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60         提出課題3 0 %、発表1 0 %、中間評価試験3 0 %、最終評価試験3 0 %により成績を評価し、総 計で6 0 %以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・IV、TOEICセミナー、実用英語 応用英語I・II、要門英語I・II           教科書         Say II Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi®xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。           多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		を把握しておくこと(標準学習時間90分)
13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           連続目標         でDEIC450点相当の英語力を身につけること。           第         7051045000000000000000000000000000000000	12回	前回の授業の復習をすること
を把握しておくこと(標準学習時間90分)           1 4 回         前回の授業の復習をすること           Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           1 5 回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           1 6 回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           1 6 回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分) <ul></ul>		Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
1 4回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           1 5回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           1 6回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           諸義目的         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。           多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	13回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容
Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           itfo         4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           j達成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60         提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@math.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。           多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		を把握しておくこと(標準学習時間90分)
15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 7 の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して 2 度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)	14回	
を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           講義目的         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC 4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60)提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。		Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           講義目的         4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。	15回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容
Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           講義目的         4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60)提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・II・II・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。		
講義目的4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)達成目標TOEIC450点相当の英語力を身につけること。 キーワードすーワードGrammar, Vocabulary, Communication, TOEIC成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語II・II・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II教科書Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9参考書 適宜指示する。適宜指示する。連絡先 注意・備考itomi@xmath.ous.ac.jp 字読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	16回	
養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)達成目標TOEIC 4 5 0 点相当の英語力を身につけること。キーワードGrammar, Vocabulary, Communication, TOEIC成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II教科書Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9参考書適宜指示する。連絡先itomi®xmath.ous.ac.jp注意・備考毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)
養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)達成目標TOEIC 4 5 0 点相当の英語力を身につけること。キーワードGrammar, Vocabulary, Communication, TOEIC成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II教科書Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9参考書適宜指示する。連絡先itomi®xmath.ous.ac.jp注意・備考毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
達成目標TOEIC450点相当の英語力を身につけること。キーワードGrammar, Vocabulary, Communication, TOEIC成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II教科書Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9参考書適宜指示する。連絡先itomi@xmath.ous.ac.jp注意・備考毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	講義目的	
キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・II・IV、発信英語I・II・II・IV、TOEICセミナー、実用英語、応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語II・II・IV、発信英語I・II・II・IV、TOEICセミナー、実用英語、応用英語I・II、専門英語I・II         教科書       Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9         78-4-269-66035-9         参考書       適宜指示する。         連絡先       itomi@xmath.ous.ac.jp         注意・備考       毎回、必ず辞書を持参すること。         多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語         次の用英語I・II、専門英語I・II         教科書       Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9         78-4-269-66035-9         参考書       適宜指示する。         連絡先       itomi@xmath.ous.ac.jp         注意・備考       毎回、必ず辞書を持参すること。         多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
関連科目       総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語         、応用英語I・II、専門英語I・II         教科書       Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9         78-4-269-66035-9         参考書       適宜指示する。         連絡先       itomi@xmath.ous.ac.jp         注意・備考       毎回、必ず辞書を持参すること。         多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
応用英語I・II、専門英語I・II教科書Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9参考書適宜指示する。連絡先itomi@xmath.ous.ac.jp注意・備考毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
教科書       Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9         78-4-269-66035-9         参考書       適宜指示する。         連絡先       itomi@xmath.ous.ac.jp         注意・備考       毎回、必ず辞書を持参すること。         多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	関連科目	
78-4-269-66035-9       参考書     適宜指示する。       連絡先     itomi@xmath.ous.ac.jp       注意・備考     毎回、必ず辞書を持参すること。       多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
参考書         適宜指示する。           連絡先         i tomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。           多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	教科書	
連絡先i tom i @xmath.ous.ac.jp注意・備考毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
注意・備考 毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
	注意・備考	
試験実施 実施する (実施する) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1		
	試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15C030)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	バーデン京子*(ばーでんきょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
<u></u> 1回	ガイダンスを実施する。
2回	多読のオリエンテーションを行い、実際に自分で本を選んで多読を実践する。今後の授業の進め方
	や教科書の使い方について説明する。Chapter 1 A Social Network:
	ReadingのVocabularyをし、Readingを黙読&音読をする。
3 🛛	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 1A Social Netwo
	rk: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehension
	にて読解確認し、Compositionにて作文をする。
4回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 2 The End of TV:
	Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読
	解確認し、Compositionにて作文をする。
5 回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 3 A Sport for Sm
	artphones: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Compre
	hensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
6 回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 4 Radio for Ever
	yone: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensi
	onにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
7回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 1から4までの総復習をする。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 5 Smaller or Big
	ger?: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensi
	onにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
10回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 6 Light Brings H
	ope: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensio
	nにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
11回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 7 No More Lost B
	ags: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensio
	nにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
12回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 8 Artificial Bra
	ins: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensio
	nにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
13回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 9ABetter Way t
	o Tell the Time: Readingにて本文の内容確認をし、Reading
	Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
14回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 10 What to Do wi
	th All That Data?: Readingにて本文の内容確認をし、Readin
	g Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
15回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 5から10までの総復習をする。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	教科書に目を通し、Chapter 1の導入部の日本語のところを読み、Vocabulary
	をしておくこと。(標準学習時間40分)
3回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間6)
	0分)
4回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間6)
	0分)
5 回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間6)
	0分)

6 回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
7 回	いままで学習したChapter 1から4までのよくわからなかった箇所や文法項目の洗い出し をしておくこと。(標準学習時間45分)
8回	Chapter 1から4までの本文を読み返し、学習した語彙や文法事項を復習しておくこと。 (標準学習間120分)
9回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間6 0分)
10回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間6 0分)
11回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間6 0分)
12回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間6 0分)
13回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間6 0分)
14回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間6 0分)
15回	いままで学習したChapter 5から10までのよくわからなかった箇所や文法項目の洗い出 しをしておくこと。(標準学習時間45分)
16回	Chapter 5から10までの本文を読み返し、学習した語彙や文法事項を復習しておくこと 。(標準学習間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	課題20% 多読20% 試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,1V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	lt's a Wired World/Daniel O'keeffe Tetsuo Sh
	ibagaki / SEIBIDO / 9784791960262
	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15C040)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	笠本晃代*(かさもとてるよ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2 回	Unit 1 Cross-Cultural Understanding を精読し、重要構
	文・表現を学習する。
3回	Unit 1 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
4回	Unit 2 Foods を精読し、重要構文・表現を学習する。
5 回	Unit 2 の設問をグループごとに解き、重要構文・表現を学習する。
6回	Unit 3 Foreign Language Learning を精読し、重要構文・表
	現を学習する。
7 回	Unit 3 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 4 Sports を精読し、重要構文・表現を学習する。
10回	Unit 4 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
11回	Unit 5 Fashion を精読し、重要構文・表現を学習する。
12回	Unit 5 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
13回	Unit 6 Living Things を精読し、重要構文・表現を学習する。
14回	Unit 6 の設問をグループごとに解き、重要構文・表現を学習する。
15回	Unit 7 Art を精読し、重要構文・表現を学習する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 進行 化合理合理 化合理 化
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておく
	と。(標準学習時間120分)
3回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておく
	と。(標準学習時間120分)
5 回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておく
	と。(標準学習時間120分)
7 回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	Unit 1-3 の本文を読み返し、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習間12
	0分)
9回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておく
	と。(標準学習時間120分)
10回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
11回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておく
	と。(標準学習時間120分)
12回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
13回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておく
	と。(標準学習時間120分)
14回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
15回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておく
	と。(標準学習時間120分)
16回	Unit 4-7 の本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writing に重点を置いた日常的コミュニ
	ケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題40%、中間的な評価をするための試験30%、最終評価試験30%により成績評価し、総計
	で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I, II, III, IV、TOEICセミナー
教科書	4 技能統合型で学ぶ英語コース:初級編/谷口真理/金星堂/9784764740549
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15C050)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	杉山正二(すぎやましょうじ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
<u> </u>	
2 면	
3 🛛	め方、評価等の説明を行う。小テスト(第一回)を行う。 Unit 1「はじめまして」、Warm-up(ペアワーク)、Reading、文法説明(英
2回	
4 🛛	語の語順)のセクションを行う。小テストの解説を行う。
4 凹	Unit 1「はじめまして」Listening, Writing & Speaking,
	Assignment, Let's Review(文型のまとめ)、Vocabulary
	のセクションを行う。小テスト(第2回)を行う。
5 回	Unit 2「レシピを見よう」、Warm-up(ペアワーク)、Reading、文法説明(
	命令文)のセクションを行う。小テストの解説を行う。
6 回	Unit 2「レシピを見よう」Listening, Writing & Speaking,
	Assignment, Let's Review(命令文と自動詞・他動詞のまとめ)、V
	ocabularyのセクションを行う。 小テスト(第3回)を行う。
7 回	Unit 3「いつも何しているの?」、Warm-up(ペアワーク)、Reading、文法
	説明(現在形と頻度)のセクションを行う。小テストの解説を行う。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 3「いつも何しているの?」Listening, Writing & Speak
	ing, Assignment, Let's Review(現在時制と頻度)、Vocab
	ularyのセクションを行う。 小テスト(第4回)を行う。
10回	Unit 4「何を持って行きますか?」、Warm-up(ペアワーク)、Reading、文
	法説明(名詞と代名詞)のセクションを行う。小テストの解説を行う。
11回	Unit 4「何を持って行きますか?」Listening, Writing & Spea
	king, Assignment, Let's Review(名詞と代名詞)、Vocab
	ularyのセクションを行う。 小テスト (第5回)を行う。
12回	Unit 5「あなたの理想の部屋は?」Warm-up(ペアワーク)、Reading、文法
	説明(前置詞)のセクションを行う。小テストの解説を行う。
13回	Unit 5「あなたの理想の部屋は?」Listening, Writing & Spea
	king, Assignment, Let's Review(前置詞)、Vocabula
	ryのセクションを行う。小テスト(第6回)を行う。
14回	Unit 6「目指そう! 健康生活」Warm-up(ペアワーク)、Reading、文法説
	明(助動詞)のセクションを行う。小テストの解説を行う。
15回	Unit 6「目指そう! 健康生活」Listening, Writing & Speak
131	ing, Assignment, Let's Review(助動詞)、Vocabular
	yのセクションを行う。
16回	

回数	準備学習
1回	再履修となった原因を自覚しておくこと。英語に関して自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設
	定しておくこと。(標準学習時間60分)
2 回	日英語の違いについてまとめておくこと。(標準学習時間60分)
3回	テキストの1-3ページの問題を解いておくこと。特にReadingを熟読し、単語、表現をよ
	く調べておくこと。(標準学習時間120分)
4回	テキストの4‐6ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておく
	こと。(標準学習時間120分)
5 回	テキストの7‐9ページの問題を解いておくこと。特にReadingを熟読し、単語、表現をよ
	く調べておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	テキストの10‐12ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えて

	おくこと。(標準学習時間120分)
7 回	テキストの13‐15ページの問題を解いておくこと。特にReadingを熟読し、単語、表現
	をよく調べておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit 1から3までの本文、練習問題、小テストの復習をしておくこと。(標準学習間120
	分)
9回	テキストの16-18ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えて
	おくこと。(標準学習時間120分)
10回	テキストの19-22ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現
	を調べておくこと。(標準学習時間120分)
11回	テキストの23-24ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えて
	おくこと。(標準学習時間120分)
12回	テキストの25-27ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現
	を調べておくこと。(標準学習時間120分)
13回	テキストの28-30ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えて
	おくこと。(標準学習時間120分)
14回	テキストの31-33ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現
	を調べておくこと。(標準学習時間120分)
15回	テキストの34-36ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えて
	おくこと。(標準学習時間120分)
16回	Unit 3から6までの本文、練習問題、小テストの復習をしておくこと。(標準学習時間12
	0分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定
	方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	小テスト20%、課題10% 試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I, II, III, IV、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion / JACET教材開発研究会 / 成美堂 / 978-4-79
	19-3383-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15C060)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェイソンウィックストラム(じぇいそんうぃっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	J曜日 3時限
対象クラス	動物学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 🛛	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9 回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9 回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
-------------	--
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記ル	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15C070)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ギャビントーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記儿	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15C080)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェーンオハロラン(じぇーんおはろらん)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
ГОЦ	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent.教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%. Tests - 70%
	総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ   発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,ⅠⅤ 專門英語Ⅰ,ⅠⅠ 応
	英語 ,   実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	一本ロ、辞音を行うてくること。課題提出やホテストがのる場合、 講義中での候 範解音の説明・記 布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	市などによりフィードバックを11つ。 調我員科がのる場合、 調我中に配布するが、特別な事情が ない限り、後日の配布には応じない。 講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15C090)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ステフェンラングリー*(すてふぇんらんぐりー*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t p 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15C100)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	フィリップガジオン*(ふぃりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 🛛	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	p 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 🔲	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15C110)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	テッドエケリン*(てっどえけりん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	二
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	中国語 (FB15C120)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	淺野純一(あさのじゅんいち)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	イントロダクション:中国語の特徴などについて説明する。
	教科書のウェブページについて説明する。
	第1課:声調と短母音について説明、練習する。
	簡単な挨拶と数の言い方について説明する。
2回	第2課:子音(無気音と有気音)について説明する。
	子音(そり舌音)について説明する。
	簡単な構文について説明する。
3回	第3課:複合母音の発音についてについて説明する。
	断定の言い方について説明する。
	この回から、隔週で宿題を出す。
4回	前回の宿題の解答と解説をする。
	第4課:声調の変化など例外的な発音について説明する。
5 回	第4課:年月日、時刻の言い方について説明する。
	文法の原則について説明する。
6 回	前回の宿題の解答と解説をする。
	第5課:動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
7 回	第5課:副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
8回	前回の宿題の解答と解説をする。
	発音のまとめと文法の原則について復習する。
	中間試験(40分)を実施する。
9回	中間試験の解答と解説を通して第5課までのまとめをする。
	第6課:所在の表現「在」について説明する。
	疑問詞疑問文について説明する。
10回	第6課:形容詞構文と主述述語文について説明する。
110	前回の宿題の解答と解説をする。
-	第7課:所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
12回	第7課:方向を表すことばについて説明する。
-	前置詞「在」について説明する。
13回	前回の宿題の解答と解説をする。
	第8課:完了の表現「了」について説明する。
	連動文について説明する。
14回	
	いくつかの慣用語(「和~一起」など)について説明する。
15回	前回の宿題について解答と解説する。
	第9課:可能の助動詞「会」「能」について説明する。
16回	第6課から第9課までの復習をする。最終評価試験を実施する。
	く へきえり とう の へ い 口 ひ っ の っ い う い ひ こ ひ こ く う こ う こ う こ う こ う こ う こ う こ う こ う こ

回数	準備学習
1回	シラバスなどよく読んでおくこと。(60分)
2回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
3回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。宿題をすること。(120分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
5回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
6回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
7回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
8回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすことる。試験に向けて全体を復習す
	ること。(150分)
9回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の試験を確認すること。(120分)

10回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
12回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
13回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
14回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。試験に向けて全体を復習すること。(150
	分)
<u> </u>	
講義目的	中国語のローマ字による発音表記(ピンイン)と簡体字、および基本的な文法について理解・習得
	すること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっ)
	とも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること
	2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること
	3)簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。
	4)中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圈、中国文化
	宿題30点(各5点x 6)、中間試験30点、最終評価試験40点
関連科目	中国語
	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
	授業中に紹介する
	asanoj@big.ous.ac.jp
	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	日本語会話【月3金4】(FB15C130)
英文科目名	Japanese Conversation
担当教員名	堂田左和子*(どうたさわこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限 / 金曜日 4時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	4.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	自己紹介の仕方を練習する。
2 回	言葉や文の引用の仕方や条件を表す文法・表現を復習し、練習する。
3 🛛	「尋ねる・確かめる」場面での会話を練習する。 スピーチをする。(自国や故郷の紹介)
4 回	希望や要求を表す表現を復習し、練習する。 スピーチをする。(自国や故郷の紹介)
5 回	「頼む」場面での会話を練習する。 スピーチをする。(自国や故郷)
6回	動詞の使役形を復習し、使役文の使い方を練習する。
7回	「許可をもらう」場面での会話を練習する。
8回	付帯状況を表す表現を学習する。
9回	「誘う・断る」場面での会話を練習する。
10回	理由を表す様々な表現を復習し、使い方を練習する。
11回	「買い物をする」場面での会話を練習する。
12回	会話体(普通体)の作り方、使い方を学習する。
13回	会話体を使って、実際に日本人学生と話す。
14回	動詞の受身形を復習し、受身文の作り方、使い方を練習する。 スピーチをする。(趣味について)
15回	様々な世代の「人と付き合う」場面での会話の練習をする。 スピーチをする。 (趣味について)
16回	動詞の可能形や可能を表す表現を復習し、それらの使い方を練習する。 スピーチをする。 (趣味について)
17回	「褒める・謙遜する」する場面での会話を練習する。
18回	様々な「擬音語・擬態語」を調べ、その意味、使い方を学習する。
19回	「例える」(比喩)言葉、慣用句を調べ、練習する。
20回	後悔する表現を学習する。
21回	「人に相談したり、提案したりする」場面での会話を練習する。
22回	様態を表す表現を学習する。
23回	「症状を伝える」場面での会話を練習する。
24回	準備を表す表現や間接疑問文の作り方を学習する。
25回	様々なものを作ったり、使ったりする「手順を説明する」表現を練習する。
26回	意志や推量を表す様々な表現を復習し、練習する。
27回	話題について自分の「意見を言う」練習をする。
28回	日常会話で使われる縮約形を調べ、その作り方と使い方を学習する。
29回	会話体や縮約形を使って、友達と話す練習をする。
30回	グループで相談して、「計画を立てる」練習をする。
31回	最終評価試験

回数	準備学習
1回	留学目的、将来の夢などが言えるようにしておくこと。(準備学習時間30分)
2 🛛	引用・伝聞・条件表現を復習しておくこと。 スピーチする学生は「自国や故郷の紹介」ができるようにしておくこと。 (準備学習時間60分)
3 🛛	日常生活で疑問に思うことや尋ねたいことをまとめておくこと。 スピーチする学生は「自国や故郷の紹介」ができるようにしておくこと。 (準備学習時間60分)

4回 使後表現の作り方、柴い方の復営をしておくこと。     スピーチラ 5字は1 「自用や数期の続介」ができるようにしておくこと。     (準備空影時間 6 0分)     5回 何かを頼くと、相手によって変わる表現を借習しておくこと。     (準備空影時間 3 0分)     6回 使後表現の「計可を得る」使い方を復習しておくこと。(準備空影時間 3 0分)     7回 許可が必要な場面を考えておくこと。(準備空影時間 3 0分)     7回 許可が必要な場面を考えておくこと。(準備空影時間 3 0分)     7回 許可が必要なよこのでしておくこと。(準備空影時間 3 0分)     7回 許のを誇った疑惑、所った「新られた疑惑をまとのておくこと。     (準備空影時間 6 0分)     10回 理由を言うままざまな表現を復習しておくこと。(準備空影時間 3 0分)     11回 理由を言うままざまな表現を復習しておくこと。(準備空影時間 3 0分)     11回 理由を言うままざまな表現を復習しておくこと。(準備空影時間 6 0分)     12回 知見、形容するとき側とこと、疑問に思つことをまとめておくこと。     (準備空影時間 6 0分)     13回 日本人の学生に関連について、話せるようにしておくこと。     (準備空影時間 6 0分)     13回 日本人の学生に関連について、話せるようにしておくこと。     (準備空影時間 6 0分)     14回 一般も見ておくこと、(準備空影時間 3 0分)     15回 日本人の学生に関連にしておくこと。(基備空影時間 5 0分)     16回 「節最現を復習しておくこと」、(準備空影時間 5 0分)     16回 「節最現を復習してなくこと」(準備空影時間 3 0分)     17回 「加ま現在復習してなくこと」(準備空影時間 3 0分)     17回 「加表現在復習してなくこと」(準備空影時間 3 0分)     18回 10つている雪話和を復習しておくこと」(準備空影時間 3 0分)     19回 罰った優美語、優勤を見つて文を作っておくこと」(準備空影時間 3 0分)     19回 罰った優美語・優極意像空の文を作ってあくこと、(準備空影時間 3 0分)     20回 日分の教えを人にかりやすく説明する方法を考えておくこと。     (準備空影時間 5 0分)     21回 こった後においかせずく説明する方法を考えておくこと。     (準備空影時間 3 0分)     20回 日かな説なや見を見をしておくこと、(準備空影時間 3 0分)     20回 日かな後にないかゆすな願いる正大会になるえた。     (準備空影時間 5 0分)     21回 国った優美語・優心の現在を復日でなくこと。(準備空影時間 3 0分)     20回 同かの教えを人にかりやすく説明する方法を考えておくこと。     (準備空影時間 5 0分)     21回 こった後になること、(準備空影時間 3 0分)     24回 周知を現在ののかりやすな願いる正大なこと。(準備空影時間 5 0分)     21回 国ったの後式を見てなくこと、(準備空影時間 5 0分)     23回 同家の様見を見てなくこと、(準備空影時間 5 0分)     24回 国を取りかったちなこと、(準備空影時間 5 0分)     25回 同意的形にとしたがるくこと、(準備空影時間 5 0分)     25回 同意の分     25回 同意の分)     25回 同意ののがりたておくこと。(準備空影時間 5 0分)     25回 同意の分     20回 同じのの意味とにおくこと、(準備空影時間 5 0分)     21回 国本で続けったいMMを提定したがくこと、(準備空影時間 5 0分)     21回 意味問は 8 0分)     20回 同志教授を書きしておくこと。(準備空影時間 5 0分)     21回 意もついやるなこと、(準備空影時間 5 0分)     21回 意を示いためるになること。(準備空影時間 5 0分)     21回 意を示いためること、(準備空影時間 5 0分)     21回 意を示いためること、(準備空影時間 5 0分)     21回 意を示いためること、(準備空影時間 5 0分)     21回 意を示いためにためること。(準備空影時間 5 0分)     21回 意を示いためを見ておくこと。(準備空影時間 5 0分)     21回 意を示いためにためること。(準備空影時間 5 0分)     210回 たいおを使いためくことな(この) (準備空影時間 5 0分)     210回 こそれ		
<ul> <li>【単備学習時間60分】</li> <li>5回</li> <li>(乃希倫利と冬、相下によって変わる表現を復音しておくこと、(単備学習時間30分)</li> <li>7回</li> <li>700</li> <li>700&lt;</li></ul>	4回	使役表現の作り方・使い方の復習をしておくこと。
<ul> <li>【単備学習時間60分】</li> <li>5回</li> <li>(乃希倫利と冬、相下によって変わる表現を復音しておくこと、(単備学習時間30分)</li> <li>7回</li> <li>700</li> <li>700&lt;</li></ul>		
<ul> <li>5回 向かを頼むとさ、相手によって変わる表現を復習しておくこと。 (後年愛習時間30分)</li> <li>6回 役表現初「許可を得る」使い方を復習しておくこと。(夢稚学習時間30分)</li> <li>7回 から新らったりか、のたり方を復習しておくこと。(夢稚学習時間30分)</li> <li>8回 「-ながら」の作り方を復習しておくこと。(夢稚学習時間30分)</li> <li>9回 却なぎあったがし、前った/断られた経験をまとめておくこと。(どま学習時間60分)</li> <li>10回 理なを言うさまざとな表現を復選しておくこと。(どま学習時間50分)</li> <li>11回 理なき言うさまざとな表現を復選しておくこと。(どま学習時間50分)</li> <li>12回 助却、形容詞の音声がの復習としておくこと。(どま学習時間30分)</li> <li>13回 日本へどう」の作り方、彼らのかす意味を作割しておくこと。(どま学習時間50分)</li> <li>14回 空かる作り方、彼らの大学に開きたいにとさを書き出しておくこと。(どま学習時間60分)</li> <li>14回 空かる作り方、愛らの表す意味を作割しておくこと。(どま学習時間50分)</li> <li>15回 スペーチする字とは「地味について、話せるようにしておくこと。(どま学習時間60分)</li> <li>15回 日本のの学生に聞きたいにとさを書き出しておくこと。(どま学習時間60分)</li> <li>16回 可能を現る存在にとくであったとをになくてたる。(こくどま学目前60分)</li> <li>15回 日本のを言うなられたことやそのとき何と若んたをまとめておくこと。(どま学習時間50分)</li> <li>16回 可能を現る存在にとくに実の合わたことやでのとき何と若んたまとめておくこと。(学生学習時間60分)</li> <li>16回 可能を現る存在にとくに実の合わたことやでのとき何と若んたまとめておくこと。(学生学習時間50分)</li> <li>16回 可能を現る存在にとくこと、(学生学習時間30分)</li> <li>19回 日本の表示がたたことやそののと音句と若んたきとめておくこと。(学生学習時間50分)</li> <li>19回 日本の表示がで用きるかがしたまとかのと音句と言たかをまとめておくこと。(学生学習時間50分)</li> <li>20回 日かの考えを人にわかりやすく説明する方法を考えておくこと。(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かた見習話を行わいやすく記のするたかをこと。(ごと、(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かた見習話を行わいやすく記のするたかをこと。(ごと、(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かた見習話を行わいやすくたと、(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かの考えを人にわかりやすく記のするたかをこと。(こと、(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かた見習話を行わいやすくたと、(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かた見習話を行わいやすくたと、(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かの考えを人にわかりやすくなこと、(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かた見習話を行わいやすることですることを使うたちにの妻でなるしためること。(学生学習時間50分)</li> <li>21回 日かた見習話を行わいやすることので生まてためてまること。(学生学習時間50分)</li> <li>21回 日かた見書話を行わいやすること、(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かのをたりたちくこと。(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かた見書を言ざ出ておくこと。(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かた見るたかいやうでもなること。(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日からためことてるくこと。(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かた見るたのためためこと、こと、(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かた見るたのためになことこと、(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日かたりのを認知でなったしたること。(学生学習時間30分)</li> <li>21回 日からいのかいたちを見るたのとしてるくこと、(学生</li></ul>		
<ul> <li>(準備学習時間 30分)</li> <li>6回 使後表現の「許可を得る」使い方を復習しておくこと。(準備学習時間 30分)</li> <li>7回 がの3000000000000000000000000000000000000</li></ul>		
<ul> <li>6回 使使表現の「許可を待る」使い方を復習しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>7回 許可が必要な措施を考えておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>8回 「-ながら」の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>9回 損かを誇った後は、前った「新られた服装をまとめておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>10回 理由を言うさまざを表しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>11回 買い物をするとをなた、疑問に思うことをまとめておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>12回 卸託、形容詞の道道性の復望をしておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>13回 日本へ部プリたして、ため、こと。(準備学習時間30分)</li> <li>14回 愛与文の作り方、愛身の表す意味を復じしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>14回 愛与文の作り方、愛身の表す意味を復じておくこと。へて、(準備学習時間60分)</li> <li>15回 日本の習慣と回の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>15回 日本の習慣と回の習慣を狂へ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>15回 日本の習慣を回の習慣を優しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>16回 一部を現象を使って文を作っておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>17回 人を運め時間60分)</li> <li>18回 知っている異音能を登せしておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>18回 知っている異音能を登しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>19回 日本で認行の違い検察話を書き出しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>20回 日本で認行の違いなる(こと。(準備学習時間30分)</li> <li>21回 おってはる状みで理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>21回 おってはる状みで現象であくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>23回 期間を自分)</li> <li>24回 周報定提びなどしておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>24回 周報定提びなどの次く復習しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>25回 日本で認行を注意しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>26回 日本で認行しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>27回 「本を登録しておくこと。(準備学習時間 60分)</li> <li>28回 同様ののうなになったまと(こくこと(準備学習時間 60分)</li> <li>29回 國素を提びしておくこと。(準備学習時間 60分)</li> <li>21回 国本の確認しておくこと、(準備学語時間 60分)</li> <li>21回 国本の確認しておくこと、(準備学習時間 60分)</li> <li>25回 関連の信を自分</li> <li>25回 関連の定義を注意しておくこと。(準備学語時間 60分)</li> <li>25回 関連の信息を決定しておくこと。(準備学語時間 60分)</li> <li>25回 関本で認行したえてまこ、信義を集めでおくことと。(準備学習時間 60分)</li> <li>31回 日本で認行したいいを考定したるくこと(準備学習時間 60分)</li> <li>31回 日本で認行したえたまま、(素積のをおうくころくこと、(準備学習時間 60分)</li> <li>25回 関題の会話を応告がまためておくこと。(準備学習時間 60分)</li> <li>25回 関題の会話を応告が記述のなることと、(準備学習時間 60分)</li> <li>26回 関語の金話のを定義のであくておくこと、(準備学習時間 60分)</li> <li>27回 日本で認行したえたまれ、音なをまたてきること、(準備学習時間 60分)</li> <li>31回 日本で認行したる、たまのたちくこと、(準備学習時間 60分)</li> <li>31回 日本で認行したるに表えのでするであくころこと((準備学習時間 60分</li></ul>	5 四	
ア回         許可が必要な場面を考えてあくこと。(準備学習時間 3 0分)           8回         「 ながら の作り方を指導してあくこと。(準備学習時間 6 0分)           9回         誰かを誇った修約、新った/新られた経験をまとめてあくこと。(           10回         理由を言うままざまな表現を復進しておくこと。(準備学習時間 6 0分)           11回         間は物を守ると書も含った。疑問に思うことをまとめておくこと。(           12回         動詞、予約回や直点のな運動をしておくこと。(           13回         日本人の学さく聞きたいことを含き出しておくこと。(           14回         要引つの一様のく運動をしたすくこと。(           2ビーチする字は(         地味について,話せるようにしておくこと。(           2ビーチする字は(         地味について,話せるようにしておくこと。(           2ビーチする字生は(         地味について,話せるようにしておくこと。(           15回         日本の留きのものので、         シャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャ		
ア回         許可が必要な場面を考えてあくこと。(準備学習時間 3 0分)           8回         「 ながら の作り方を指導してあくこと。(準備学習時間 6 0分)           9回         誰かを誇った修約、新った/新られた経験をまとめてあくこと。(           10回         理由を言うままざまな表現を復進しておくこと。(準備学習時間 6 0分)           11回         間は物を守ると書も含った。疑問に思うことをまとめておくこと。(           12回         動詞、予約回や直点のな運動をしておくこと。(           13回         日本人の学さく聞きたいことを含き出しておくこと。(           14回         要引つの一様のく運動をしたすくこと。(           2ビーチする字は(         地味について,話せるようにしておくこと。(           2ビーチする字は(         地味について,話せるようにしておくこと。(           2ビーチする字生は(         地味について,話せるようにしておくこと。(           15回         日本の留きのものので、         シャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャンキャ	6回	使役表現の「許可を得る」使い方を復習しておくこと。(準備学習時間30分)
<ul> <li>8回 「-ながら」の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>9回 証かを許った経験、而った/断られた疑験をまとめておくこと。( 準備学習時間60分)</li> <li>10回 理由を言うままざまな表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>11回 目い物をすると食困ること、疑問に思うことをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>12回 動詞、形容詞の普通体の復習をしておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>13回 日本人の学生に開きたいことを言き出しておくこと。( 準備学習時間60分)</li> <li>14回 日本のの学は「聞きたい」に、詰せるようにしておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>14回 日本の習慣と国の習慣を比べいて、詰せるようにしておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>15回 日本の習慣と国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>16回 の習慣を提供の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>16回 知み変現を復習しておくこと、(準備学習時間30分)</li> <li>17回 人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>18回 知っている現音部を毀謬語を書き出しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>19回 習った登録部を優容で文をすてってなくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>20回 自分の考えを入にわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>21回 周っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。( 準備学習時間30分)</li> <li>20回 自分の考えをしたわかいやすく説明する方法を考えておくこと。( 準備学習時間30分)</li> <li>21回 周っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。( 準備学習時間30分)</li> <li>21回 周っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。( 準備学習時間30分)</li> <li>21回 周っている状況を想定しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>21回 周っている状況や理由をわかりやすく説明する方とですること。( 準備学習時間60分)</li> <li>21回 周っている状況を想定しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>21回 周った必須知りたる復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>25回 料理の(F)万を認明したり、電子辞書などを行ったとに必要なことはを調べておくこと。(準備学 習時間60分)</li> <li>25回 料理の(F)万を認明したり、電子辞書などを行っとをに必要なことはを調べておくこと。(準備学 習時間60分)</li> <li>26回 国本で読むした表観をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>27回 二を認っの復置をしておくこと、(準備学習時間60分)</li> <li>27回 二を認知を復しておくこと、(準備学習時間60分)</li> <li>27回 日本で読むした表観と(こ 備者を要のすること、( 準備学習時間60分)</li> <li>30回 日本で読むたたまのになこと、(準備学習時間60分)</li> <li>30回 日本で読むした表してあくこと、( 準備学習時間60分)</li> <li>31回 今学期のな見の分</li> <li>25回 料理のな話を表現またまのとなこと、( 準備学習時間60分)</li> <li>31回 今学部の考(0分)</li> <li>31回 今学部のできるうしてあくこと、( 準備学習時間60分)</li> <li>31回 今学部のでを引いまっのとなく( 第位)のな話を作物のと表しで表してこと、( 準備学習時間60分)</li> <li>31回 今学部のできるう</li> <li>31回 今年で読むたまのとなるのは、状況を想定していたまるを見るのは、 このもとなったまを知らたるう</li> <li>31回 日本で読むをするのとろいまる。また、スピーテの場 習時の</li></ul>		
9回         誰かを訪った経験、断った / 断られた経験をまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           10回         理由を言うままざまな表現を復選しておくこと。(準備学習時間 6 0分)           11回         間い物をすると要因ること。疑問に思うことをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           12回         動詞、形容詞の普通体の保護をしておくこと。(準備学習時間 3 0分)           13回         日本人の学生に聞きたいことを言き出しておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           14回         受身文の作り方、受身の表す意味を復習しておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           14回         一要身文の作り方、受身の表す意味を復習しておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           15回         日本の習慣と国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           16回         可能表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0分)           17回         人を受きに習らたこと、人に変められたことやそのと答何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           18回         知っている移意をも優認を書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0分)           19回         国った疑意語・擬感話を書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0分)           19回         国った疑意語・擬態語を書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0分)           20回         自分の考えを人にわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           21回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           21回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           21回         局でも定きさ出してなくこと。(準備学習時間 3 0分)           22回         富った疑意語でしてさくこと。(準備学習時間 6 0分)           23回         商気が使りのを設またせること、(準備学習時間 6 0分)           24回         開接間5 0分)         2 6回           10回        「本たてんてなこと、(準備学習時間 6 0分)          2 6回		
(単備学習時間60分)           10回         理由を言うさまざまな表現を復習しておくこと、(準備学習時間60分)           11回         買い物をすると含困ること、疑問に思うことをまとめておくこと。           (準備学習時間60分)         12回           13回         日本人の学生に開きたいことを書き出しておくこと。           (準備学習時間60分)         14回           日本人の学生に開きたいことを書き出しておくこと。         (準備学習時間60分)           14回         受身交の行り方、受身の表す意味を復習しておくこと。           (準備学習時間60分)         15回           日本の習宿と国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。           (準備学習時間60分)           15回         日本の習宿と国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。           (準備学習時間60分)           16回         の形表現を復習しておくこと。           (準備学習時間60分)           17回         人を寝めたこと、人に要められこと、やそのとき何と答えたかをまとめておくこと。           (準備学習時間60分)         19回           19回         国った最習語を優認しておくこと、(準備学習時間30分)           19回         国った最習話を優認してなくてえ、(定備学習時間30分)           20回         自分の考え人にありかりやすく説明する方法を考えてあくこと。           (準備学習時間60分)         21回           21回         国った最習話やの小の表現を復望してあくこと。(準備学習時間30分)           22回         国力が成成本書き書き出しておくこと。(準備学習時間30分)           23回         開気にかけがの変現を復望してあくこと。(準備学習時間30分)           24回         間接び話がのやり方を観望してもくこと。(準備学習時間60分)           25回         料理の作り方を説明してかくこと。(準備学習時間60分)           24回         <		
10回         理由を言うさまざまな表現を確當しておくこと。(準備学習時間60分)           11回         買い物やすると割なのごと、疑問に思うことをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)           12回         勤風、やすると割なので濃値なのな置もしておくこと。 (準備学習時間60分)           13回         日本人の学生に聞きたいことを書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)           14回         受身文の作り方、受身の表す遮映を復省しておくこと。 (準備学習時間60分)           14回         受身文の作り方、受身の表す遮映を復省しておくこと。 (準備学習時間60分)           15回         日本の習慣を国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)           16回         可能表現を増置しておくこと。(準備学習時間30分)           17回         人を愛かたこと、人に愛のちれたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)           18回         知っている登録書を増してなること。(準備学習時間30分)           19回         習った最着き出しておくこと。(準備学習時間30分)           20回         自分の考えを人にわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           21回         知っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間50分)           21回         国うた最着き出しておくこと。(準備学習時間30分)           22回         国うた最響通じたがっの状を書書き出しておくこと。(準備学習時間30分)           23回         副気やけうの症状を書書き出しておくこと。(準備学習時間50分)           24回         間接護問を得つたり、をさったくこと。(準備学習時間30分)           25回         料理の作り方を認知しておくこと。(準備学習時間50分)           26回         憲志非を載を提しておくこと。(準備学習時間50分)           27回         「~と思う・の復置をしておくこと、(準備学習時間50分)           26回         憲志非を載また、したまのたし、(ごちょうたました)           第時間60分)         20回           27回        「差をしまえ、こと	9四	
11回         買い物をするとを困ること、疑問に思うことをまとめておくこと。           12回         動風、形容詞の普通体の復選をしておくこと。         (準備学習時間60分)           13回         日本人の学生に聞きたいことを書き出しておくこと。         (準備学習時間60分)           14回         受身の表す意味を復習しておくこと。         (準備学習時間60分)           15回         日本の習慣を国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。         (準備学習時間60分)           15回         日本の習慣を国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。         (とすうる学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。           2ドラ する学生は「想したのして」話せるようにしておくこと。         (と伴儒学習時間60分)           16回         可能表現を復習してろくこと。         (準備学習時間60分)           17回         人を要めたこと、人に凄めらわたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。           (学備学習時間60分)         (2 備学習時間30分)           19回         留った優音語・疑惑語を使って文を作っておくこと。         (準備学習時間30分)           19回         留った優音語・疑惑語を使って文を作っておくこと。         (準備学習時間30分)           20回         日分の表現を保留してかくこと。         (準備学習時間30分)           21回         国った優話語や初の表現を復習してかくこと。         (準備学習時間30分)           22回         留った優話を書き出しておくこと。         (準備学習時間30分)           23回         病気やけがの症状を復置してなくこと。         (準備学習時間30分)           24回         智能話を御知の作り方を提示してくこと。         (準備学習時間30分)           25回         料理の作り方を説明したり、電くこと、こと、(準備学習時間30分)         (2 回           25回         料理の作り方を説明でなくこと。         (準備学習時間30分)           27回		
11回         買い物をするとを困ること、疑問に思うことをまとめておくこと。           12回         動風、形容詞の普通体の復選をしておくこと。         (準備学習時間60分)           13回         日本人の学生に聞きたいことを書き出しておくこと。         (準備学習時間60分)           14回         受身の表す意味を復習しておくこと。         (準備学習時間60分)           15回         日本の習慣を国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。         (準備学習時間60分)           15回         日本の習慣を国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。         (とすうる学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。           2ドラ する学生は「想したのして」話せるようにしておくこと。         (と伴儒学習時間60分)           16回         可能表現を復習してろくこと。         (準備学習時間60分)           17回         人を要めたこと、人に凄めらわたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。           (学備学習時間60分)         (2 備学習時間30分)           19回         留った優音語・疑惑語を使って文を作っておくこと。         (準備学習時間30分)           19回         留った優音語・疑惑語を使って文を作っておくこと。         (準備学習時間30分)           20回         日分の表現を保留してかくこと。         (準備学習時間30分)           21回         国った優話語や初の表現を復習してかくこと。         (準備学習時間30分)           22回         留った優話を書き出しておくこと。         (準備学習時間30分)           23回         病気やけがの症状を復置してなくこと。         (準備学習時間30分)           24回         智能話を御知の作り方を提示してくこと。         (準備学習時間30分)           25回         料理の作り方を説明したり、電くこと、こと、(準備学習時間30分)         (2 回           25回         料理の作り方を説明でなくこと。         (準備学習時間30分)           27回	10回	理由を言うさまざまな表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)
(準備学習時間60分)           12回         卸減、形容詞の普遍体の復選をしておくこと、(準備学習時間30分)           13回         日本人の学生に関きたいことを書き出しておくこと。、(準備学習時間60分)           14回         受身文の作り方、受身の表す意味を復習しておくこと。、(準備学習時間60分)           14回         受身文の作り方、受身の表す意味を復習しておくこと。、(準備学習時間60分)           15回         日本の習慣を担つ領管を比へ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。、(準備学習時間60分)           15回         日本の習慣を担つ領管を比へ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。、(準備学習時間60分)           16回         可能表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           17回         人を変めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。(準備学習時間30分)           18回         知っている疑道音語や見疑惑を建ってしなくこと。(準備学習時間30分)           19回         習った握着語・理解脳を使って文を作っておくこと。(準備学習時間30分)           20回         白分の考えを人にわかりやすく説明する方法を考えておくこと。(準備学習時間30分)           20回         白分の考えを人にわかりやすく説明する方法を考えておくこと。(準備学習時間30分)           21回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。(準備学習時間30分)           22回         留った擬整語時160分)           23回         開気やけがの症状を置きせ出しておくこと。(準備学習時間30分)           24回         置き提び目標 60分)           25回         料理の作り方を提唱しておくこと。(準備学習時間30分)           26回         電志表で地行しておくこと。(準備学習時間60分)           27回         「ょとううの復望をしたおくこと。(準備学習時間60分)           26回         電志売水や推量を表す表現を登せしたなくこと。(準備習習時間60分)           27回         「まと見うの復望をしておくこと」、(準備習習時間30分)           28回         「数目のの定着をしたおくこと。(準備習習時間60分)     <		買い物をするとき困ること、疑問に思うことをまとめておくこと。
1 2回         動詞、形容詞の普通体の復望をしておくこと。(準備学習時間30分)           1 3回         日本人の学生に聞きたいにさき者出しておくこと。 (之ビーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (之ビーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (之ビーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (之ビーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (之ビーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (之ビーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (之ビーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (之ビーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (之ビーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (之ビーサる学生)           1 5回         日本の習慣を認の習慣を比へ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。 (之ビーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (之ビーサる学生)           1 6回         可能表現を復望しておくこと。(準備学習時間30分)           1 7回         人を要めたこと、人に要のられたことやそのとを何と答れたをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)           1 8回         知ついる提着語・超感話を使って文を作っておくこと。(準備学習時間30分)           2 0回         自分の考えを人にわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           2 1回         図っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           2 2回         習った現態器や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           2 3回         病気がけがの症状を書き苦ししておくこと。(準備学習時間30分)           2 4回         間接護回文の作り方を復調したり、電子が書など使うときに必要なたとばを調べておくこと。(準備等 習時間60分)           2 5回         料理を要す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           2 7回         「- と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           2 7回         「- と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           2 8回         会話で使う「- ちゃった(ててしまっこと、(準備学習時間60分)           3 1回         今半期で等習した表現、文法の復習を使してもくこと。(準備学習時間60分)           3 1回         小学理の定着の使用しておくこと。(準備学習時間60分)           3 1回		
13回         日本人の学生に関きたいことを書き出してあくこと。	128	
スピーチする学生は「酸味について」話せるようにしておくこと。 (準備学習時間60分)           14回         受身文の作り方、受身の表す意味を復習しておくこと。 スピーチする学生は「酸味について」話せるようにしておくこと。 (準備学習時間60分)           15回         日本の習慣と間の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)           16回         可能表現を復望しておくこと。(準備学習時間30分)           17回         人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)           18回         知っている擬音描を優望しておくこと。(準備学習時間30分)           19回         習った擬音語・擬態語を使って文を作っておくこと。(準備学習時間30分)           20回         自分の考えを人にわりやすく訪明する工夫を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           21回         困っている擬音描を書き書と出しておくこと。(準備学習時間30分)           22回         習った擬意語・異態語を使って文を作っておくこと。(準備学習時間30分)           23回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間30分)           24回         間接段問文の作り方を推測したり、電子調査などを使うときに必要などを提びついておくこと。(準備学習時間30分)           25回         料理のやり方を数明したり、電子調査などを使うときに必要などことですること。(準備学習時間60分)           25回         料理のやり方を数明したり、電子調査などを使うときに必要などころなこと。(準備学習時間60分)           26回         意志、や推進を表すて表すること。(準備学習時間60分)           27回         「- と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           28回         会話で使うう」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           29回         既習の会話や地価が形を着症してまくこと。(準備学習時間60分)           29回         既習の会話や地価が形を着を及り、 20目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、開いにであるたと。(準備学習時間60分)           31回         今少期で学習した表現の、我次の復居をしておくこと。           第時間180分)         (第価学習時間60分)           31回目をで低けした残い、現代を		
(準備学習時間 6 0 分)           1 4回         受身文の作り方、愛身の素す意味を復習しておくこと、 スピーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           1 5回         日本の習得と目回習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           1 6回         可能表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           1 7回         人を変めたこと、人に変められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           1 8回         知っている質音語の質聴器を書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           1 9回         留った擬音語・模型などを作っておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 0回         自分の考えを人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。           2 1回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 3回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 4回         胃を提問支修力の存れ方を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 4回         胃を提問支修力の症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 5回         料理の作り方を推測したり、電子辞書などを使うとき言に必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間 6 0 分)           2 7回         「 - と思う」の復置をしてあくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 6回         最志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 7回         「 - と思う」の復置をしてあくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 7回         「 - と思う」の復置をしてあくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 7回         「 - と思う」の復置をしてあくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 9回         既置をしてるえしてもたったう、)           2 9回         既置をしてるまでおうしたった」)           3 1回         今学期で学習した表現。次法の復聞もしておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 1回        ○字部でした表現。次述の復聞したもし	13回	
(準備学習時間 6 0 分)           1 4回         受身文の作り方、愛身の素す意味を復習しておくこと、 スピーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           1 5回         日本の習得と目回習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           1 6回         可能表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           1 7回         人を変めたこと、人に変められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           1 8回         知っている質音語の質聴器を書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           1 9回         留った擬音語・模型などを作っておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 0回         自分の考えを人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。           2 1回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 3回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 4回         胃を提問支修力の存れ方を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 4回         胃を提問支修力の症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 5回         料理の作り方を推測したり、電子辞書などを使うとき言に必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間 6 0 分)           2 7回         「 - と思う」の復置をしてあくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 6回         最志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 7回         「 - と思う」の復置をしてあくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 7回         「 - と思う」の復置をしてあくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 7回         「 - と思う」の復置をしてあくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 9回         既置をしてるえしてもたったう、)           2 9回         既置をしてるまでおうしたった」)           3 1回         今学期で学習した表現。次法の復聞もしておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 1回        ○字部でした表現。次述の復聞したもし		スピーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。
1 4回         受身文の作り方、受与の表す言味を復習しておくこと。 スピーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (準備学習時間60分)           1 5回         日本の習慣と回の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。 スピーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (準備学習時間60分)           1 6回         可能表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           1 7回         人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)           1 7回         人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間60分)           1 8回         知っている殺音語や現態語を書き出しておくこと。(準備学習時間30分)           2 0回         自分の考えを人にわかいやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           2 1回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           2 1回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間30分)           2 2回         国った擬態語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           2 3回         病気やけかの症状を覆置しておくこと。(準備学習時間30分)           2 4回         間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           2 5回         料理の作り方を復習しておくこと、(準備学習時間60分)           2 5回         料理の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           2 6回         意志売や推査を表す発見を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           2 7回         「-と思う」の復習をしてるくこと。(準備学習時間60分)           3 6回         日本活したい形の形を復見していてくこと。(準備学習時間60分)           2 9回         既習の会話化を観のたるくこと。(準備学習時間60分)           3 0回         日本を残して、してってるくこと。(準備学習時間60分)           3 1回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           3 1回         日本で施行したい形を想定した意いたました、認知や読を換れておくこと。(準備学習時間60分) <th></th> <th></th>		
スピーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           15回         日本の習慣と園の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           16回         可能表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0分)           17回         人を褒めたこと、人に褒められたことやでのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           18回         知っている規算語や現態語を書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0分)           19回         習った規算語・提供を認知を書きさ出しておくこと。(準備学習時間 3 0分)           20回         自分の考える人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           21回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           22回         習った私活況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間 6 0分)           23回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0分)           24回         間を援問すた。 (準備学習時間 6 0分)           25回         料理の作り方を提問したるたくこと。(準備学習時間 3 0分)           2 6回         意志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間 6 0分)           2 7回         「 ~ と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0分)           2 7回         「 ~ と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0分)           2 7回         「 ~ と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0分)           3 0回         日本で旅行したい所を想定し、情報をなして、ことこ。(準備学習時間 6 0分)           2 9回         既習を見つたるくこと。(準備学習時間 6 0分)           3 1回         今年期で学習して表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0分)           3 1回         日本で旅行したい所を想定し、「 信報を定めてよこと。(準備学習時間 6 0分)           3 1回         日本で旅行したい所を想定し、ことこ。( 準備学習時間 6 0分)           3 1回         日本で旅行したい所を想定し、また。こと。( 準備学習時	14回	
<ul> <li>(準備学習時間60分)</li> <li>15回</li> <li>日本の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。、 スピーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。</li> <li>(準備学習時間60分)</li> <li>16回</li> <li>可能表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>17回</li> <li>人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。</li> <li>(準備学習時間60分)</li> <li>18回</li> <li>知っている復音語や優懇を書き出しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>20回</li> <li>自分の考える人にわりりやすく説明する工夫を考えておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>20回</li> <li>白分の考える人にわりりやすく説明する方法を考えておくこと。</li> <li>(準備学習時間60分)</li> <li>21回</li> <li>困っている状況や理由をわりりやすく説明する方法を考えておくこと。</li> <li>(準備学習時間60分)</li> <li>21回</li> <li>困ってしる状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。</li> <li>(準備学習時間60分)</li> <li>22回</li> <li>留った提びたり方を復習しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>24回</li> <li>間接随の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>25回</li> <li>料理の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>26回</li> <li>意志表示や推量を表表表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>27回</li> <li>イン思ううの復習をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>28回</li> <li>会話で使う「っちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>29回</li> <li>既習の会話体や細鉛形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>29回</li> <li>民習の会話体や細鉛形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>29回</li> <li>見言をしたらえに、(準備学習時間60分)</li> <li>29回</li> <li>見目をたちを定してよくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>29回</li> <li>民習の会話体や細鉛形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>30回</li> <li>日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回</li> <li>今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回</li> <li>日本院を留した、(10回目に「みんなの日本語 初級」」や「新日本語の中級」にある文法、語彙、表現の定着を図り、</li> <li>20回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定してものにも強く回転する)</li> <li>本、戦闘で電したみうになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>本、戦争に、場合にならうになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>本、教育センター単位認定方針のAにちっとも強く関節を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>キョのの器を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>第一</li> <li>日本語、日本語理解、日本語表現</li> <li>教科書</li> <li>毎回ブリントを配布する。</li> <li>みんなの日本語 初級</li> <li>がちのにする。</li> <li>からなの日本語 初級</li> <li>(Hink教育テレビ日本語語)/(10+本が送出を協会</li> <li></li></ul>		
<ul> <li>15回</li> <li>日本の習慣と国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。 (2単備学習時間60分)</li> <li>16回</li> <li>可能表現を復習しておくこと。(2準備学習時間30分)</li> <li>17回</li> <li>人を要めたこと、人に要められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (2準備学習時間60分)</li> <li>18回</li> <li>知っている類音語や要態語を食って文を作っておくこと。(2準備学習時間30分)</li> <li>20回</li> <li>自分の考えを人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。(2準備学習時間30分)</li> <li>20回</li> <li>自分の考えを人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。 (2準備学習時間60分)</li> <li>21回</li> <li>困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (2準備学習時間60分)</li> <li>21回</li> <li>図っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (2準備学習時間50分)</li> <li>21回</li> <li>図っている状況や理由をなわりやすく説明する方法を考えておくこと。 (2準備学習時間30分)</li> <li>23回</li> <li>病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(2準備学習時間30分)</li> <li>23回</li> <li>病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間50分)</li> <li>25回</li> <li>料理の作り方を復習しておくこと。(2準備学習時間50分)</li> <li>26回</li> <li>料理の作り方を復習しておくこと。(2準備学習時間60分)</li> <li>27回</li> <li>「と思う」の復習をしておくこと。(2準備学習時間60分)</li> <li>28回</li> <li>会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (2準備学習時間60分)</li> <li>28回</li> <li>会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (2準備学習時間60分)</li> <li>29回</li> <li>既習の会話体地縮約形を復讐しておくこと。(2準備学習時間60分)</li> <li>29回</li> <li>既習の会話体地縮約形を復讐しておくこと。(2準備学習時間60分)</li> <li>30回</li> <li>日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(2準備学習時間60分)</li> <li>30回</li> <li>日本で旅行したい所を想定し、情報をするの余間をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回</li> <li>今寧期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回</li> <li>今寧期で学習した表現、次法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回</li> <li>二、本のの(2)</li> <li>二</li> <li>第</li> <li>本現の定着を図り、</li> <li>20回</li> <li>日本で旅行したい所を想定し、指の使用していること。(2)</li> <li>第</li>     &lt;</ul>		
スピーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           1 6 回         可能表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           1 7 回         人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           1 8 回         知っている凝音語や凝態語を書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 0 回         自分の考える人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 0 回         自分の考える人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 1 回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           2 2 回         習った擬態計や別への表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 3 回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 4 回         間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間 5 0 分)           2 5 回         料理の作り方を適定してなくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 6 回         忘志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 7 回         「-と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 7 回         「-と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 8 回         会話で使う「-ちゃった(てしまった)」のような表現を意めでおくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 0 回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 0 回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 1 回         今寧期で警官したるくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 1 回         日季の会話体や細約形を復讐しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 1 回         日季的なコミュニケーション           第時間 1 8 0 分)         国目にそれらを使った実際の準由の使用していろしたのを見ったあくこと。           第時間 1 8 0 分) <td></td> <td></td>		
スピーチする学生は「趣味について」話せるようにしておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           1 6 回         可能表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           1 7 回         人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           1 8 回         知っている凝音語や凝態語を書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 0 回         自分の考える人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 0 回         自分の考える人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 1 回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間 6 0 分)           2 2 回         習った擬態計や別への表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 3 回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)           2 4 回         間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間 5 0 分)           2 5 回         料理の作り方を適定してなくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 6 回         忘志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 7 回         「-と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 7 回         「-と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           2 8 回         会話で使う「-ちゃった(てしまった)」のような表現を意めでおくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 0 回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 0 回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 1 回         今寧期で警官したるくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 1 回         日季の会話体や細約形を復讐しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)           3 1 回         日季的なコミュニケーション           第時間 1 8 0 分)         国目にそれらを使った実際の準由の使用していろしたのを見ったあくこと。           第時間 1 8 0 分) <td>15回</td> <td>日本の習慣と国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。</td>	15回	日本の習慣と国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。
(準備学習時間60分)           16回         可能表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           17回         人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間30分)           18回         知っている擬音韻や擬態語を書き出しておくこと。(準備学習時間30分)           20回         留った擬音韻・擬態語を使って文を作っておくこと。(準備学習時間30分)           20回         自分の考えを人にわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           21回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           22回         習った擬態語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           23回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間30分)           23回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間60分)           25回         料理の作り方を復調しておくこと。(準備学習時間60分)           25回         料理の作り方を復調しておくこと。(準備学習時間60分)           26回         慶志示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           27回         「・と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           28回         会話で使う「・ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)           29回         既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)           30回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備学習時間 80分)           第         第           第         第           第         第           29回         既習の会話体や縮約形を復置しておくこと。(準備学習時間60分)           20回         日本語月のもの分)           20回        「単体認行の意の会話のを見たました、したること。		
16回         可能表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           17回         人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間30分)           18回         知っている疑音語や擬態語を書き出しておくこと。(準備学習時間30分)           19回         習った擬音語・擬態語を使って文を作っておくこと。(準備学習時間30分)           20回         自分の考えを人にわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           21回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間30分)           22回         習った擬態語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           23回         病気やけがの症状を書き書も出しておくこと。(準備学習時間30分)           24回         間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           25回         料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備等 習時間60分)           26回         意志表示や推量を表す表現を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)           27回         「-と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           27回         「-と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           27回         「と思ったうしの方で表現を増齢しておくこと。(準備学習時間60分)           28回         会話で使う「・ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。(準備学習時間60分)           30回         日本で旅行したい所を想定してまくこと。(準備学習時間60分)           30回         日本で旅行したい所を想定し、気能で使きしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今字期で学習られ表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         日本で旅行したい所を想定し、「なのとし、情報を集めておくこと。(準備等 習時間60分)           20回         既置の全組とし、1回目に「みんなの日本語 初級」」や「新日本語の中級」にある文法、意 また、の知識真でを実際の場合の」が況を想定してようとは、スピックー型とかちどを知らせる。 (教戦育センシーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、人前で話せるようになる。 また、の数算でにおやえい適切な表現で表したな。スピックー型           20		
<ul> <li>17回 人を褒めたこと、人に褒められたことやそのと答何と答えたかをまとめておくこと。 (準備学習時間 6 0分)</li> <li>18回 知っている擬音語や擬態語を建って文を作っておくこと。(準備学習時間 3 0分)</li> <li>19回 習った擬音語・擬態語を使って文を作っておくこと。(準備学習時間 3 0分)</li> <li>20回 自分の考えを人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。 (準備学習時間 6 0分)</li> <li>21回 困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間 6 0分)</li> <li>22回 潜った擬態語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0分)</li> <li>23回 病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0分)</li> <li>24回 間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0分)</li> <li>25回 料理の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>25回 料理の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>26回 鹿志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>27回 「・と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>28回 余話で使う「・ちゃった (てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>28回 たび旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>29回 既習の会話体や描紛形を復讐しておくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>30回 日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>31回 日本で旅行したい所を想定し、指報を見つたおくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>31回 日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>31回 日本で旅行したい所を想定した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>31回 日本で旅行したい所を想定したまと、(準備学習時間 6 0分)</li> <li>31回 日本で旅行したい所を想定し、はておくこと。(準備学習時間 6 0分)</li> <li>31回 日本で旅行したい所を想定したまと、(準備学習時間 6 0分)</li> <li>31回 日本で旅行したい所を想定し、現代の若者の使用していることは、(準備学習時間 6 0分)</li> <li>20回にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、00, NVDを視聴し、現代の若者の使用していることは、3,現、アクセントなどを知らせる。(教報教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関っておろう周面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>本語、日本語理解、日本語表現</li> <li>教科書 毎回ブリントを配布する。</li> <li>参考書</li> <li>日本語、日本語理解、日本語表現</li> <li>教科書</li> <li>4回ブリントを記事する。</li> <li>5回本語 理解し、日本語表現</li> <li>約4書</li> <li>4回ブリントを記事する。</li> <li>5回本語理解し、パカロー本語表現</li> <li>7回本語、列級 /新日本語表現 / 14本語表面へ/(スリーエーネッチワーク)</li> <li>「エリンパ様戦、「14日本語過路で)/日本放送出版協会</li> </ul>		
(準備学習時間60分)           18回         知っている舞音語や撮態語を書き出しておくこと。(準備学習時間30分)           19回         習った擬音語・提懇語を使って文を作っておくこと。(準備学習時間30分)           20回         自分の考えな人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           21回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間30分)           22回         習った援態語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           23回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間30分)           24回         間接題問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           25回         料理の作り方を復望しておくこと。(準備学習時間60分)           26回         意志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           27回         「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間30分)           28回         会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。(準備学習時間60分)           29回         既習の会話が他銘約兆を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)           30回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           第         売りのと表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         日本で旅行したい所を想定し、指状であるにたと。(準備学習時間60分)           31回         テジョのの会話をした表してありにをと。(準備学習時間60分)           29回         既間60分)           20回         日本のがんでした表現、文社のなうこと。(準備学習時間60分)           31回         「第<2回を一部のたまのたまでありままままままままままままままままままままままままままままままままままま		
18回         知っている媛音語や顕態語を建き出しておくこと。(準備学習時間30分)           19回         習った媛音語・媛態語を使って文を作っておくこと。(準備学習時間30分)           20回         自分の考えをしたわかりやすく説明する万法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           21回         図っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間30分)           22回         習った媛語時間60分)           22回         習った優麗語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           23回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間60分)           24回         間接歴問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           25回         料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)           26回         意志示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           27回         「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           28回         会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)           29回         既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)           30回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。           20日目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DDを視聴し、現代の若者の使用していることは、表現、アクセントなどを知らせ る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、人前で話せように なる。           準         日常体、丁寧体、場面           成繊評価は、日本語表現 <td>17回</td> <td>人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。</td>	17回	人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。
18回         知っている媛音語や顕態語を建き出しておくこと。(準備学習時間30分)           19回         習った媛音語・媛態語を使って文を作っておくこと。(準備学習時間30分)           20回         自分の考えをしたわかりやすく説明する万法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           21回         図っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間30分)           22回         習った媛語時間60分)           22回         習った優麗語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           23回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間60分)           24回         間接歴問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           25回         料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)           26回         意志示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           27回         「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           28回         会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)           29回         既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)           30回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。           20日目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DDを視聴し、現代の若者の使用していることは、表現、アクセントなどを知らせ る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、人前で話せように なる。           準         日常体、丁寧体、場面           成繊評価は、日本語表現 <td></td> <td>(準備学習時間60分)</td>		(準備学習時間60分)
19回         習った録音語・擬態語を使って文を作っておくこと。(準備学習時間30分)           20回         自分の考えを人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。 (準備学習時間60分)           21回         困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間30分)           22回         習った擬態語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)           23回         病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間30分)           24回         間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           25回         料理の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           26回         意志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           27回         「-と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間30分)           28回         会話で使う「っちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。(準備学習時間60分)           29回         既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)           29回         既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)           30回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今望町で習じした表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今望町で習じした表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今望町で習じした表現、文法の有名をし、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今望町で習じした表現、文法の有名をし、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           29回         既習の会話をしたり、実際の場面、状況を想定し、話したり、関いたりでもくこと。(準備学 習時間60分)           31回         今望市で習じした表現、文法の方面のがあっこと。(準備学習時間60分)           20目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、にしていることし、なったかくことし、まるのがまる。           歳歳         200	1 2 🗔	
<ul> <li>20回 自分の考えを人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>21回 困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>22回 習った擬態語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>24回 習た擬態語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>24回 間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>25回 料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)</li> <li>26回 意志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>27回 「-と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>28回 会話で使う「・ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。</li> <li>(準備学習時間60分)</li> <li>29回 既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>30回 日本で旅行したじ所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回 今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備学 習時間180分)</li> <li>講義目的 講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語 初級 」や「新日本語の中級」にある文法、請 彙、表現の定着を図り、</li> <li>2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。</li> <li>また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせ る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標 日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要 求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるように なる。</li> <li>キーワード 普通体、丁寧体、場面 成績評価(合格基準60</li> <li>最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする</li> <li>「連科書 母回ブリントを配存する。</li> <li>多考書 みんなの日本語 初級 / 新日本語の中級 / (スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座) / 日本放送出版協会</li> </ul>		
<ul> <li>(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 1回</li> <li>困っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (準備学習時間 5 0 分)</li> <li>2 2回</li> <li>習った擬態語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)</li> <li>2 3回</li> <li>病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)</li> <li>2 4回</li> <li>間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 5回</li> <li>料理の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 6回</li> <li>意志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 7回</li> <li>「 - と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間 3 0 分)</li> <li>2 8回</li> <li>会話で使う「 ~ ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 9回</li> <li>既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>3 0回</li> <li>日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>3 0回</li> <li>日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>3 1回</li> <li>今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>3 1回</li> <li>今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>3 1回</li> <li>日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>3 1回</li> <li>日本市旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>3 1回</li> <li>日本市旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>3 1回</li> <li>日本市ホ行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>3 1回</li> <li>日本市ホ行したい所を想定し、「認知ること。(また、の) 000</li> <li>第</li> <li>講義100</li> <li>講義2 回を一組とし、1回目に「みんなの日本語 初級」」や「新日本語の中級」にある文法、蓄 家舎</li> <li>日本語、初始、「新日本語表現</li> <li>教科書</li> <li>毎回「ジントを配布する。</li> <li>多考書</li> <li>みんなの日本語 初級 「新日本語の中級」(スリーエーネッチワーク)</li> <li>「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会</li> </ul>		
<ul> <li>21回 知っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。         <ul> <li>(準備学習時間60分)</li> <li>22回 習った援題語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)</li> </ul> </li> <li>23回 病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>24回 間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> </ul> <li>25回 料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)</li> <li>25回 料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)</li> <li>26回 意志表下や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>27回 「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>28回 会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。</li>	20回	目分の考えを人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。
<ul> <li>21回 知っている状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。         <ul> <li>(準備学習時間60分)</li> <li>22回 習った援題語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)</li> </ul> </li> <li>23回 病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>24回 間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> </ul> <li>25回 料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)</li> <li>25回 料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)</li> <li>26回 意志表下や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>27回 「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>28回 会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。</li>		(準備学習時間60分)
<ul> <li>(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 2 回 習った擬態語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)</li> <li>2 3 回 病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間 3 0 分)</li> <li>2 4 回 間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 5 回 料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備等</li> <li>2 6 回 意志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 7 回 「 ~ と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 7 回 「 ~ と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 8 回 会話で使う「~ ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 9 回 既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>2 9 回 既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>3 0 回 日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間 6 0 分)</li> <li>3 1 回 今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備等</li> <li>3 1 回 今望町で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備等</li> <li>         留時間 1 8 0 分)</li> <li>講義目的         <ul> <li>講義2 回を一組とし、1 回目に「みんなの日本語 初級」」や「新日本語の中級」にある文法、語彙、表現の定着を図り、2 回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。また、C 0、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることは、表現、アクセントなどを知らせる。(教教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> </ul> </li> <li>             當成目標         <ul> <li>日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>キーワード             <ul> <li>画体、丁寧体、場面</li> <li>成績評価() 合格とする</li></ul></li></ul></li></ul>	21回	
<ul> <li>2 2回 習った擬態語や例えの表現を復習しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>2 3回 病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>2 4回 間接疑問文の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)</li> <li>2 5回 料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)</li> <li>2 6回 意志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>2 7回 「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>2 8回 会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>2 8回 会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>2 9回 既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>3 0回 日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>3 1回 今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備等 習時間180分)</li> <li>3 1回 今第の定着を図り、</li> <li>2 回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、0、00を視聴し、現代の若者の使用していることは、表現、アクセントなどを知らせ る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標 日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要 水や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるように なる。</li> <li>キーワード 普通体、丁寧体、場面 成績評価(合格基準400</li> <li>政務で10%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を含格とする</li> <li>第連科目</li> <li>日本語、日本語表現</li> <li>教科書 毎回ブリントを配布する。</li> <li>参考書 みんなの日本語 初級 / 新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会</li> </ul>	2.1	
23回       病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間30分)         24回       間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)         25回       料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)         26回       意志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)         27回       「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)         28回       会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)         29回       既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)         30回       日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)         31回       今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)         31回       今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)         32回       日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)         31回       今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)         31回       今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)         31回       日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)         31回       今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)         31回       第業表現の定着を図り、         20回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることは、表現、アクセントなどを知らせる。(教教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)         達成目標       日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表しることになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。         達成目標       日本語表現         水や考えが適切な表現で表しるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。         準成目標      日本語表現         (減評価目       日本語表現         (減評価報目のブリントを配布する。 <t< th=""><th>2.2 🗉</th><th></th></t<>	2.2 🗉	
<ul> <li>24回 間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>25回 料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>26回 意志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>27回 「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>28回 会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>29回 既習の会話体や縮紛形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>29回 既習の会話体や縮紛形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>30回 日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回 今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備学 習時間180分)</li> <li>第書間間180分)</li> <li>第回本語の中級」にある文法、記彙、表現の定着を図り、 20目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、C0、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせ る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標 日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>第連科目 日本語、日本語理解、日本語表現 教科書 毎回ブリントを配布する。</li> <li>参考書 みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会</li> </ul>		
<ul> <li>25回 料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)</li> <li>26回 意志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>27回 「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>28回 会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>29回 既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>30回 日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回 今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備等 習時間180分)</li> <li>講義目的</li> <li>講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語 初級」や「新日本語の中級」にある文法、蓄 彙、表現の定着を図り、</li> <li>2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせ る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標</li> <li>日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるように なる。</li> <li>キーワード 普通体、丁寧体、場面</li> <li>成績評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする 。</li> <li>第4回 「少本語表現</li> <li>教科書 毎回ブリントを配布する。</li> <li>参考書 みんなの日本語 初級 / 新日本語表現</li> <li>約44</li> <li>4回ブリントを配布する。</li> </ul>	23回	病気やけがの症状を書き書き出しておくこと。(準備学習時間30分)
<ul> <li>25回 料理の作り方を説明したり、電子辞書などを使うときに必要なことばを調べておくこと。(準備学 習時間60分)</li> <li>26回 意志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>27回 「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>28回 会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>29回 既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>30回 日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回 今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備等 習時間180分)</li> <li>講義目的</li> <li>講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語 初級」や「新日本語の中級」にある文法、蓄 彙、表現の定着を図り、</li> <li>2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせ る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標</li> <li>日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるように なる。</li> <li>キーワード 普通体、丁寧体、場面</li> <li>成績評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする 。</li> <li>第4回 「少本語表現</li> <li>教科書 毎回ブリントを配布する。</li> <li>参考書 みんなの日本語 初級 / 新日本語表現</li> <li>約44</li> <li>4回ブリントを配布する。</li> </ul>	24回	間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(準備学習時間60分)
習時間60分)           26回         意志示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           27回         「-と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間60分)           28回         会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)           29回         既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)           30回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備学 習時間180分)           講義目的         講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語初級」や「新日本語の中級」にある文法、記彙、表現の定着を図り、 2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。           キーワード         普通体、丁寧体、場面 成績評価(合格基準60最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする 。           成績評価目         日本語表現           教科書         毎回ブリントを配布する。 多考書           多         小日本語表達座)/日本語講座)/日本放送出版協会		
26回         癒志表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(準備学習時間60分)           27回         「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間30分)           28回         会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)           29回         既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)           30回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備学 習時間180分)           第日約         講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語 初級」や「新日本語の中級」にある文法、該 彙、表現の定着を図り、           2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。           キーワード         普通体、丁寧体、場面           成績評価(合格基準60)         最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。           第連科目         日本語表現           教科書         毎回ブリントを配布する。           多考書         みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)           「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会	230	•
<ul> <li>27回 「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間30分)</li> <li>28回 会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>29回 既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>30回 日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回 今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備等 習時間180分)</li> <li>講義目的 講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語 初級 」や「新日本語の中級」にある文法、訂 彙、表現の定着を図り、</li> <li>2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DVDを視聴し、現代の者者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせ る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標 日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるように なる。</li> <li>キーワード 普通体、丁寧体、場面</li> <li>成績評価(合格基準60最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。</li> <li>関連科目 日本語、日本語表現</li> <li>教科書 毎回プリントを配布する。</li> <li>参考書 みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会</li> </ul>		
<ul> <li>28回 会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。 (準備学習時間60分)</li> <li>29回 既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>30回 日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回 今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備等 習時間180分)</li> <li>講義目的 講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語 初級 」や「新日本語の中級」にある文法、舗 彙、表現の定着を図り、</li> <li>2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせ る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標 日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要 求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるように なる。</li> <li>キーワード 普通体、丁寧体、場面 成績評価(合格基準60最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする</li> <li>「期連科目 日本語、日本語表現</li> <li>教科書 毎回プリントを配布する。</li> <li>参考書 みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会</li> </ul>		
<ul> <li>(準備学習時間60分)</li> <li>29回</li> <li>29回</li> <li>K習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>30回</li> <li>日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回</li> <li>今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備学習時間180分)</li> <li>諸義10</li> <li>講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語初級」や「新日本語の中級」にある文法、該彙、表現の定着を図り、</li> <li>2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。</li> <li>また、C0、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標</li> <li>日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>キーワード</li> <li>普通体、丁寧体、場面</li> <li>成績評価(合格基準60)最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。</li> <li>関連科目</li> <li>日本語、日本語理解、日本語表現</li> <li>教科書</li> <li>毎回ブリントを配布する。</li> <li>参考書</li> <li>みんなの日本語初級/新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会</li> </ul>	27回	「~と思う」の復習をしておくこと。(準備学習時間30分)
<ul> <li>(準備学習時間60分)</li> <li>29回</li> <li>29回</li> <li>K習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>30回</li> <li>日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)</li> <li>31回</li> <li>今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備学習時間180分)</li> <li>諸義10</li> <li>講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語初級」や「新日本語の中級」にある文法、該彙、表現の定着を図り、</li> <li>2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。</li> <li>また、C0、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標</li> <li>日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>キーワード</li> <li>普通体、丁寧体、場面</li> <li>成績評価(合格基準60)最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。</li> <li>関連科目</li> <li>日本語、日本語理解、日本語表現</li> <li>教科書</li> <li>毎回ブリントを配布する。</li> <li>参考書</li> <li>みんなの日本語初級/新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会</li> </ul>	28回	会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。
29回         既習の会話体や縮約形を復讐しておくこと。(準備学習時間60分)           30回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備学習時間180分)           講義目的         講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語 初級」」や「新日本語の中級」にある文法、該彙、表現の定着を図り、           2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。           キーワード         普通体、丁寧体、場面           成績評価(合格基準60         最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。           敷料書         毎回ブリントを配布する。           教科書         毎回ブリントを配布する。           参考書         みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)           「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
30回         日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。(準備学習時間60分)           31回         今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備学習時間180分)           講義目的         講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語初級」や「新日本語の中級」にある文法、該彙、表現の定着を図り、2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。           キーワード         普通体、丁寧体、場面 成績評価(合格基準60 最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         日本語理解、日本語表現           教科書         毎回ブリントを配布する。           参考書         みんなの日本語初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会	305	
31回       今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備考 習時間180分)         講義目的       講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語初級」や「新日本語の中級」にある文法、話彙、表現の定着を図り、 2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)         達成目標       日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。         キーワード       普通体、丁寧体、場面 の         成績評価(合格基準60       最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。         第連科目       日本語、日本語表現 教科書         教科書       毎回ブリントを配布する。         参考書       みんなの日本語初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
習時間180分)           講義目的         講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語 初級 」や「新日本語の中級」にある文法、部 彙、表現の定着を図り、 2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせ る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要 求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるように なる。           キーワード         普通体、丁寧体、場面 成績評価(合格基準60 最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする           関連科目         日本語、日本語表現           教科書         毎回プリントを配布する。           参考書         みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
習時間180分)           講義目的         講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語 初級 」や「新日本語の中級」にある文法、部 彙、表現の定着を図り、 2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。 また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせ る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要 求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるように なる。           キーワード         普通体、丁寧体、場面 成績評価(合格基準60 最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする           関連科目         日本語、日本語表現           教科書         毎回プリントを配布する。           参考書         みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会	31回	今学期で学習した表現、文法の復習をしておくこと。課題の会話の練習をしておくこと。(準備学
<ul> <li>講義目的</li> <li>講義2回を一組とし、1回目に「みんなの日本語 初級 」や「新日本語の中級」にある文法、該 彙、表現の定着を図り、</li> <li>2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。</li> <li>また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標</li> <li>日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>キーワード</li> <li>普通体、丁寧体、場面</li> <li>成績評価(合格基準60)</li> <li>酸評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。</li> <li>関連科目</li> <li>日本語、日本語理解、日本語表現</li> <li>教科書</li> <li>毎回プリントを配布する。</li> <li>参考書</li> <li>みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)</li> <li>「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会</li> </ul>		
彙、表現の定着を図り、         2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。         また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)         達成目標       日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。         キーワード       普通体、丁寧体、場面         成績評価(合格基準60)最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       日本語、日本語表現         教科書       毎回プリントを配布する。         参考書       みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)         「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
彙、表現の定着を図り、         2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。         また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)         達成目標       日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。         キーワード       普通体、丁寧体、場面         成績評価(合格基準60)最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       日本語、日本語表現         教科書       毎回プリントを配布する。         参考書       みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)         「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
<ul> <li>2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。</li> <li>また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標</li> <li>日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>キーワード</li> <li>普通体、丁寧体、場面</li> <li>成績評価(合格基準60)最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする</li> <li>関連科目</li> <li>日本語、日本語理解、日本語表現</li> <li>教科書</li> <li>毎回プリントを配布する。</li> <li>参考書</li> <li>みんなの日本語</li> <li>初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)</li> <li>「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会</li> </ul>		
<ul> <li>また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標</li> <li>日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>キーワード</li> <li>普通体、丁寧体、場面</li> <li>成績評価(合格基準60)</li> <li>最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。</li> <li>関連科目</li> <li>日本語、日本語理解、日本語表現</li> <li>教科書</li> <li>毎回プリントを配布する。</li> <li>参考書</li> <li>みんなの日本語初級/新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)</li> <li>「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会</li> </ul>		彙、表現の定着を図り、
<ul> <li>また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)</li> <li>達成目標</li> <li>日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。</li> <li>キーワード</li> <li>普通体、丁寧体、場面</li> <li>成績評価(合格基準60)</li> <li>最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。</li> <li>関連科目</li> <li>日本語、日本語理解、日本語表現</li> <li>教科書</li> <li>毎回プリントを配布する。</li> <li>参考書</li> <li>みんなの日本語初級/新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)</li> <li>「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会</li> </ul>		2回目にそれらを使った実際の場面、状況を想定し、話したり、聞いたりできるようにする。
る。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)         達成目標       日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。         キーワード       普通体、丁寧体、場面         成績評価(合格基準60)       最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       日本語、日本語理解、日本語表現         教科書       毎回プリントを配布する。         参考書       みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)         「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
達成目標       日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。         キーワード       普通体、丁寧体、場面         成績評価(合格基準60       最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       日本語、日本語理解、日本語表現         教科書       毎回プリントを配布する。         参考書       みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)         「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。           キーワード         普通体、丁寧体、場面           成績評価(合格基準60)         最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         日本語、日本語理解、日本語表現           教科書         毎回プリントを配布する。           参考書         みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)           「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		る。(我食我月ビノツー甲位祕ル刀釘UAにもつとも独く送与9る)
求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。           キーワード         普通体、丁寧体、場面           成績評価(合格基準60)         最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         日本語、日本語理解、日本語表現           教科書         毎回プリントを配布する。           参考書         みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)           「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
求や考えが適切な表現で表せるようになる。また、スピーチの練習を通して、人前で話せるようになる。           キーワード         普通体、丁寧体、場面           成績評価(合格基準60)         最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         日本語、日本語理解、日本語表現           教科書         毎回プリントを配布する。           参考書         みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)           「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会	達成目標	旧常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要
なる。         キーワード       普通体、丁寧体、場面         成績評価(合格基準60最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       日本語、日本語理解、日本語表現         教科書       毎回プリントを配布する。         参考書       みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)         「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
キーワード       普通体、丁寧体、場面         成績評価(合格基準60)       最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       日本語、日本語理解、日本語表現         教科書       毎回プリントを配布する。         参考書       みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)         「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
成績評価(合格基準60最終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする 関連科目 日本語、日本語理解、日本語表現 教科書 毎回プリントを配布する。 参考書 みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
関連科目         日本語、日本語理解、日本語表現           教科書         毎回プリントを配布する。           参考書         みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク)           「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
教科書 毎回プリントを配布する。 参考書 みんなの日本語 初級 / 新日本語の中級 / (スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座) / 日本放送出版協会	成績評価(合格基準60	撮終評価試験70%、小テストの結果30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする
教科書 毎回プリントを配布する。 参考書 みんなの日本語 初級 / 新日本語の中級 / (スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座) / 日本放送出版協会		
教科書 毎回プリントを配布する。 参考書 みんなの日本語 初級 / 新日本語の中級 / (スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座) / 日本放送出版協会		
参考書 みんなの日本語 初級 /新日本語の中級/(スリーエーネッチワーク) 「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会		
	参考書	, , ,
		「エリンが挑戦」(NHK教育テレビ日本語講座)/日本放送出版協会
	連絡先	
		1

注意・備考	最終評価試験は30回講義終了後行う。積極的な学習活動を望む。 試験形態は会話試験と筆記試験とする。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (初等教育学科)(FB15C310)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	ローズジェイソン*(ろーずじぇいそん*)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	初等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
1回	Course orientation 1. Goals2. Information
	on assessments3. Scope of the course conten
	ts4. Study-learning strategies
2回	3 年生英語 (Let's Try 1)1. Vocabulary2. Struct
2 🖽	ures3. Introducing vocabulary (methods)4.
	Expanding from vocabulary to embedding the w
	ords in a grammar structure
3 回	4 年生英語 (Let's Try 2)VocabularyStructuresR
5 E	eview of introducing vocabulary (methods)La
	nguage for negotiation Expanding from vocab
	ulary to embedding the words in a grammar st
	ructure Introducing activities (planning ho
4 🗔	w & showcase)
4 回	3 年生英語 (Let's Try 1)Language for negotiatin
	g roles / duties with an ALTLesson goals (I
	inguistic / behavioural)Discussing goals wi
	th an ALT: Giving your ideas and asking the
	ALT for an opinionRole-plays for the negoti
	ations
5 回	4 年生英語 (Let 's Try 2)Considering lesson cont
	ent (appropriateness & inclusivity)Giving f
	eedback (cultural sensitivity)Various pract
	ice methods
6 回	ALT considerationsLiving in a foreign cultu
	reWorking in a foreign cultureInteracting
	with an ALTGreetingsSmall talk with an ALT
	Review for mid-term test
7回	Mid-term testWritten assessment
8 回	3 年生英語 (Let 's Try 1)English logical connect
	orsExplaining how to do an activityOfferin
	g advice in a tactful way
9回	4 年生英語 (Let 's Try 2)Mistakes and errorsNot
	icing mistakesSupporting students 'Correct
	ion' methods
10回	3 年生英語 (Let 's Try 1) OR 4 年生英語 (Let 's Try 2)
	Activity exchange (explaining how to do a p
	ractice activity)Monitoring the activity E
	rror treatment (correct or not correct)ALT
	/ HRT signalling / communicationFeedback fr
	om the students
11回	3 年生英語 (Let 's Try 1) OR 4 年生英語 (Let 's Try 2)
	Activity exchange (explaining how to do a p
	ractice activity)Monitoring the activity E
	rror treatment (correct or not correct)ALT
	/ HRT signalling / communication / directing
	student attentionFeedback from the student
	s
12回	Modals, Hedges, and PracticeModals for maki
	ng requestsHedges for expressing uncertaint
	yMultiple dialogues to practice
13回	Demonstration lesson planningAll English le

	sson development (roles, materials, goals, r easons why you chose to do what you did)
	Demonstration lesson execution (small group) All English lesson (TT communication, expla ining materials, reviewing goals with studen ts, reasons why you chose to do what you did )
15回	ReviewReview of semester contents (plus any lessons carried over from the previous week )

回数	準備学習
1回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
2回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
3回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
4回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
5回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
6回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
7 回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
8回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
9回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
10回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
11回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
12回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
13回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
14回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
15回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	The aims of this course are:(1) to provide
	the students with a high level of competency
	with the English contained in the English t
	extbooks,(2) to make the students able to e
	ffectively introduce and practice language i
	n an elementary school context,(3) to prepa
	re the students for negotiating roles in a t
	eam-teaching environment. (初等教育学科ディプロマポリシーA
	,Dに対応する)
達成目標	The aims of this course are:(1) to provide
	the students with a high level of competency
	with the English contained in the English t
	extbooks,(2) to make the students able to e
	ffectively introduce and practice language i
	n an elementary school context, (3) to prep
	are the students for negotiating roles in a
	team-teaching environment.
キーワード	Language Teaching in Primary education, Clas
	sroom English, Language Communication
	Presentation (発表)= 25;Written assignment= 2
	0%Midterm test (中間テスト)= 10%Quizzes (小テスト)=
	25%Final test (最終試験)= 20%で評価し、総計60%以上を合格と
	する。
関連科目	専門英語II、外国語活動の指導法
教科書	
参考書	
連絡先	
注意・備考	この授業ではアクティブラーニングの一環としてグループディスカッションを行う。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15D010)
英文科目名	Communicative English III
担当教員名	フィリップガジオン*(ふぃりっぷがじおん*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 4時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,教育学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation and Class Introduction
2 回	"Show and Tell
3回	Describing a picture: How to ask questions a
	nd answer them.
4回	Describing a picture 2: How to ask questions
	and answer them.
5回	Memorizing a story or playing a role.
6回	Memorizing a story or playing a role. 2
7回	Watching DVDs about public speaking.
8回	Choosing a topic and doing research.
9回	Group presentation practice. Choosing a topi
	c and doing research.
10回	Group presentation performance.
11回	Pair presentation – Choosing a Topic and Doi
	ng Research.
12回	Pair presentation - Practice.
13回	Pair presenation - Performance.
14回	Individual Presentations – Choosing a Topic
	and Doing Research
15回	Individual Presentations - Practice
16回	Individual Presentations - Performances and
	Final Test.

回数	準備学習
1回	This is an active speaking class so please p
	repare for speaking English positively.(標準学習
	時間60分)
2 回	Choose an object that has meaning for you an
	d prepare what you want to say about it to y
	our class members.(標準学習時間120分)
3 回	Think about what vocabulary you will need to
	describe a picture in the next class.(標準学習時
	間120分)
4回	Think about what vocabulary you will need to
	_describe a picture in the next class.(標準学習時
	間120分)
5 回	Teacher will give you a chance to choose one
	story from a selection. Read your choice of
	book in preparation for performance in the
	next_class.(標準学習時間120分)
6 回	Teacher will give you a chance to choose one
	story from a selection. Read your choice of
	book in preparation for performance in the
	next_class.(標準学習時間120分)
7回	Each student should consider one TED talk th
	ey think is of interest and explain why.(標準学 题時間 4 2 0 4 2
	習時間120分) Think about taning that you would like to di
8 回	Think about topics that you would like to di
	scuss with your classmates and to make a pre
L	sentation about. (標準学習時間120分)

9回	Write individual presentations to form part
	of the group presentation. (標準学習時間120分)
10回	Practice your presentation carefully. (標準学習時 間120分)
11回	Begin researching a topic you would like to
	present with a partner. (標準学習時間120分)
12回	Write your part of the pair presentation. (
	標準学習時間120分)
13回	Practice your performance. (標準学習時間120分)
14回	Start research for your individual presentat
	ion. (標準学習時間120分)
15回	Finish writing your individual presentation. (標準学習時間120分)
16回	Practice hard for the final test. (標準学習時間120
L	[** ]
講義目的	The primary aim of this course is to encoura
	ge students to enjoy speaking English. They
	will be expected to work in pairs or small g
	roups to get to know each other.
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	The goal of this course is to use English to
	speak in front of others.
キーワード	Public speaking, Active participation
成績評価(合格基準6	OActive participation in classroom activities
	40%
	Final exam 60%
関連科目	総合英語I・II・III・IV,発信英語I・II・IV,TOEICセミナー、実用英語、応
	用英語 ・  ,専門英語 ・
教科書	No textbook. Materials will be provided.
参考書	Not necessary.
	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	These courses are for intermediate and advan
	ced students.
	They are actively encouraged to express them
	selves in English. seans the transfer of the search of the s
	20名以内とし,超過した場合,VELCテストの得点により受講者を決定することがある。
	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない   四り、後日の配ちには広じない、講美中の語音(語画(提影は、原則、認めないが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環として グリープロークキュいけグリープディスカッシュンを行う想会がキュ
	グループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 宇族オス
試験実施	実施する

科目名	応用英語 (FB15D020)
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	笠本晃代*(かさもとてるよ*)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 4時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科,電気電子システム学科,情報工学科,建築学科,工学
	プロジェクトコース,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

Γ

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題
	を実践する。Reading Skillを理解する。
2回	Unit 1 Nanotechnology を精読し、重要構文・表現を学習する。
3回	Unit 1 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
4回	Unit 2 Cancer Blood Tests を精読し、重要構文・表現を学習する。
5回	Unit 2 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
6回	Unit 3 Traffic Acccidents を精読し、重要構文・表現を学習する。
7回	Unit 3 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
8回	Unit 3までの本文に関する質疑応答と学習内容の確認をし、中間的な評価をするための試験
	を実施する。
9回	Unit 4 Hay Fever Season を精読し、重要構文・表現を学習する。
10回	Unit 4 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
11回	Unit 5 Norovirus を精読し、重要構文・表現を学習する。
12回	Unit 5 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
13回	Unit 6 Kaguya を精読し、重要構文・表現を学習する。
14回	Unit 6 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
15回	Unit 7 GPS を精読し、重要構文・表現を学習する。
16回	Unit 7 までの本文に関する質疑応答と学習内容の確認をし、最終評価試験を実施する。

回数	
1回	<u>履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間60分)</u>
2 回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
3回	重要構文・表現を復習し、Comprehension を解いておくこと。(標準学習時間12
	0分)
4回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
5 回	重要構文・表現を復習し、Comprehension を解いておくこと。(標準学習時間12
	0分)
6回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
7回	重要構文・表現を復習し、Comprehension を解いておくこと。(標準学習時間12
	0分)
8回	学習内容を総復習し、分からない箇所を質問できるようにしておくこと。(標準学習時間120分
9回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
10回	重要構文・表現を復習し、Comprehension を解いておくこと。(標準学習時間12
	0分)
11回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
12回	重要構文・表現を復習し、Comprehension を解いておくこと。(標準学習時間12
	0分)
13回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ
	と。(標準学習時間120分)
14回	重要構文・表現を復習し、Comprehension を解いておくこと。(標準学習時間12
	0分)
15回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこ

	と。(標準学習時間120分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につけることを目指す。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基本的な語彙や文法を理解し、専門分野に関連した一般的な英文が読解できること。
キーワード	Reading, Writing, Science, Technology
成績評価(合格基準60	課題40%、中間的な評価をするための試験30%、最終評価試験30%により成績評価し、総計
	で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語  ,   ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、応用英語
	II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 / 安原和也 / 英宝社 / 9784269180468
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	この講義の受講については、学科からの指示に従って下さい。
試験実施	実施する

科目名	応用英語 (FB15D030)
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	バーデン京子*(ばーでんきょうこ*)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 4時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科,電気電子システム学科,情報工学科,建築学科,工学
	プロジェクトコース,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
 1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Vocabulary
	Previewの問題を実践する。
2回	Unit 1 Phone Dirt Reveals Personal Data: Rea
	dingにて本文の内容理解をし、Reading Comprehensionにて理解度の確
	認をする。
3回	Unit 1 Phone Dirt Reveals Personal Data: Sum
	mary, Listening for Perception, Writing, Discus
	sionにて作文し、その作文をペアの人がPeer Reviewする。
4 回	Unit 2 Driverless Buses: Readingにて本文の内容理解をし、
	Reading Comprehensionにて理解度の確認をする。
5回	Unit 2 Driverless Buses: Summary, Listening f
	or Perception、Writing、Discussionにて作文し、その作文をペ
	アの人がPeer Reviewする。
6 回	Unit 3 Stealth Keys: Vocabulary Preview の答え合
	わせをし、Readingにて本文の内容理解をし、Reading Comprehensio
	nにて理解度の確認をする。
7回	Unit 3 Stealth Keys: Summary, Listening for P
, , ,	erception、Writing、Discussionにて作文し、その作文をペアの人が
	Peer Review Ja.
8回	Unit 4 Unfamiliar Sources of Energy: Vocabu
	lary Preview の答え合わせをし、Readingにて本文の内容理解をし、Rea
	ding Comprehensionにて理解度の確認をする。
9回	Unit Unfamiliar Sources of Energy: Summary、L
	istening for Perception、Writing、Discussionにて
	作文し、その作文をペアの人がPeer Reviewする。
10回	Unit 5 Delivery by Drone: Vocabulary Previe
	w の答え合わせをし、Readingにて本文の内容理解をし、Reading Compre
	hensionにて理解度の確認をする。
11回	Unit 5 Delivery by Drone: Summary, Listening
	for Perception、Writing、Discussionにて作文し、その作文
	をペアの人がPeer Reviewする。
12回	Unit 6 Uber and its Future: Vocabulary Prev
	iew の答え合わせをし、Readingにて本文の内容理解をし、Reading Comp
	rehensionにて理解度の確認をする。
13回	Unit 6 Uber and its Future: Summary, Listenin
	g for Perception、Writing、Discussionにて作文し、その作
	文をペアの人がPeer Reviewする。
14回	Unit 7 Convenience Stores in Japan: Vocabul
	ary Preview の答え合わせをし、Readingにて本文の内容理解をし、Read
	ing Comprehensionにて理解度の確認をする。
15回	Unit 7 Convenience Stores in Japan: Summary、
	Listening for Perception, Writing, Discussion
	て作文し、その作文をペアの人がPeer Reviewする。
16回	
	<sup>  </sup> 取於IT    山沢で天肥ッる。 

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間6)

	0分)
3回	本文の内容要約ができるように、本文を読んで訳と比較しておくこと。Writingの並べ替え
	の予習をしておくこと。(標準学習時間75分)
4回	Vocabulary Previewをしておくこと。課題の「単語プリント」の単語・熟語の
	意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
5 回	本文の内容要約ができるように、本文を読んで訳と比較しておくこと。Writingの並べ替え
	の予習をしておくこと。(標準学習時間75分)
6 回	Vocabulary Previewをしておくこと。課題の「単語プリント」の単語・熟語の
	意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
7 回	本文の内容要約ができるように、本文を読んで訳と比較しておくこと。Writingの並べ替え
	の予習をしておくこと。(標準学習時間75分)
8 回	Vocabulary Previewをしておくこと。課題の「単語プリント」の単語・熟語の
	意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
9回	本文の内容要約ができるように、本文を読んで訳と比較しておくこと。Writingの並べ替え
	の予習をしておくこと。(標準学習時間75分)
10回	Vocabulary Previewをしておくこと。課題の「単語プリント」の単語・熟語の
	意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
11回	本文の内容要約ができるように、本文を読んで訳と比較しておくこと。Writingの並べ替え
	の予習をしておくこと。(標準学習時間75分)
12回	Vocabulary Previewをしておくこと。課題の「単語プリント」の単語・熟語の
	意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
13回	本文の内容要約ができるように、本文を読んで訳と比較しておくこと。Writingの並べ替え
	の予習をしておくこと。(標準学習時間75分)
14回	Vocabulary Previewをしておくこと。課題の「単語プリント」の単語・熟語の
	意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
15回	本文の内容要約ができるように、本文を読んで訳と比較しておくこと。Writingの並べ替え
	の予習をしておくこと。(標準学習時間75分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につけることを目指す。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基本的な語彙や文法を理解し、専門分野に関連した一般的な英文が読解できること。
	Reading, Writing, Science, Technology
成績評価(合格基準60	課題20% 作文&Peer review20% 最終評価試験60% により成績評価し、総
	計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, ⅠⅠ, ⅠⅠ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, ⅠⅠ, Ⅳ、応用英語
	II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science in Our Daily Life/Kobayashi Toshihik
	o他 / SEIBIDO / 9784791934164
参考書	講義の中で適宜指示する。
	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	この講義の受講については、学科からの指示に従って下さい。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (FB15D310)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	金枝敏明(かねえだとしあき)
	3年
開講学期	
曜日時限	月曜日 4時限
対象クラス	TA(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	機械工学エンジニアにとって、英文のカタログや解説書等を読む、書くおよび話すといった能力を
	有することは、製造業等の産業がグローバル化している現在不可欠である.機械工学の基礎の内容
	を対象とした教科書の記述内容を説明した後,受講生が英文を和訳するとともに 各章の演習を回
	答することによって講義を実施する.機械工学英語のみならず工学英語や科学英語をマスターす
	るには、英文法を修得しなければならなく、教員が準備した教科書とそれ以外の教材(プリントと
	DVD)を利用して、演習も実施する.できるだけ、多くの受講生に演習の回答を発表させる.
	最終評価試験を実施する。
準備学習	毎回の講義で実施する予定の教科書の英文を訳して理解し、かつ練習問題の解答をしておくこと、
	準備学習時間は,3時間/回
講義目的	機械工学のエンジニアにとって,英文のReading, Writing, Speaking
	はスキルとして必須である、その中でも英文のカタログや解説書等を対象とする上記の能力は重要
	である.しかし,通常の英語の文章とは異なり,機械工学英語は機械工学の既習の内容を想定しな
	がら英文を理解する必要があり、その訓練は、他の一般の英語講義では、なかなか困難かと思われ
	る.逆に既習の機械工学を想定すれば英文理解がスムースにいくので,その辺りを十分認識し,機
	械工学英語の基礎を修得する.
達成目標	[C2]国際的に活躍できる技術者に成長するために , 「英語」のコミュニケーション能力を継続
	的に修得する.機械工学分野の英文の雑誌,カタログ,説明書等の内容が理解できる.
キーワード	機械工学分野の英語表現,機械工学分野の英語理解,mechanical engineeri
	ng English, technical term
成績評価(合格基準6	0中間試験ならびに最終評価試験:英文和訳(70%),英語の文法(20%),英作文(10%)
	機械工学のカタログや説明書等の英文和訳や基本的な英作文が出来ること.中間試験(50%
	)ならびに最終評価試験最終評価試験(50%)で採点する.60点以上を合格とする.
関連科目	材料力学,マテリアルサイエンス,機械力学,流体力学,熱力学,加工学,機械設計学,機械要素
	,計測工学など機械工学科目、科学英語
教科書	1. やさしい機械英語 / 青柳忠克 , 斎藤哲治 , 塚原隆裕 / オーム社/978-4-274-21
参考書	1.技術英語の基礎 / フランシス・J・クデイラ , ブライアン・J ・フリン / 朝日出版社/9
連絡先	C08号館3階 機械システム工学科セミナー室電子メール:kaneeda@mech.ou
	s.ac.jpオフイスアワー:木4時限
注意・備考	予習は必ず実施し、教科書は言うに及ばず、辞書も準備すること、講義の参考資料は、講義時に
	配布する、講義中に課した課題や終了時に実施した小テストは、次回の講義開始時に模範回答の
	開示ならびに注意点の説明を実施する、講義中の録音/録画/撮影:講義中の録音、録画、撮影
ᆃᆊᇏᆇᆋᅓ	は原則認めない。授業時間:1回1.5時間×15回=22.5時間
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (初等教育学科)(FB15D320)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	ローズジェイソン*(ろーずじぇいそん*)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 4時限
対象クラス	初等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

1回	及未内谷 Course orientation 1. Goals2. Information
	on assessments3. Scope of the course conten
	ts4. Study-learning strategies
2 回	3 年生英語 (Let's Try 1)1. Vocabulary2. Struct
~ 뜨	ures3. Introducing vocabulary (methods)4.
	Expanding from vocabulary to embedding the w
	ords in a grammar structure
3回	4 年生英語 (Let's Try 2)VocabularyStructuresR
	eview of introducing vocabulary (methods)La
	nguage for negotiation Expanding from vocab
	ulary to embedding the words in a grammar st
	ructure Introducing activities (planning ho
	w & showcase)
4回	3 年生英語 (Let's Try 1)Language for negotiatin
	g roles / duties with an ALTLesson goals (1
	inguistic / behavioural)Discussing goals wi
	th an ALT: Giving your ideas and asking the
	ALT for an opinionRole-plays for the negoti
	ations
5回	4 年生英語 (Let's Try 2)Considering lesson cont
	ent (appropriateness & inclusivity)Giving f
	eedback (cultural sensitivity)Various pract
	ice methods
6回	ALT considerationsLiving in a foreign cultu
	reWorking in a foreign cultureInteracting
	with an ALTGreetingsSmall talk with an ALT
	Review for mid-term test
7 回	Mid-term testWritten assessment
8回	3 年生英語 (Let 's Try 1)English logical connect
	orsExplaining how to do an activityOfferin
	g advice in a tactful way
9回	4 年生英語 (Let 's Try 2)Mistakes and errorsNot
	icing mistakesSupporting students 'Correct
	ion' methods
10回	3 年生英語 (Let 's Try 1) OR 4 年生英語 (Let 's Try 2)
	Activity exchange (explaining how to do a p
	ractice activity)Monitoring the activity E
	rror treatment (correct or not correct)ALT
	/ HRT signalling / communicationFeedback fr
	om the students
11回	3 年生英語 (Let 's Try 1) OR 4 年生英語 (Let 's Try 2)
	Activity exchange (explaining how to do a p
	ractice activity)Monitoring the activity E
	rror treatment (correct or not correct)ALT
	/ HRT signalling / communication / directing
	student attentionFeedback from the student
	s
12回	Modals, Hedges, and PracticeModals for maki
	ng requestsHedges for expressing uncertaint
	yMultiple dialogues to practice
13回	Demonstration lesson planningAll English le

	sson development (roles, materials, goals, r easons why you chose to do what you did)
	Demonstration lesson execution (small group) All English lesson (TT communication, expla ining materials, reviewing goals with studen ts, reasons why you chose to do what you did )
15回	ReviewReview of semester contents (plus any lessons carried over from the previous week )

回数	準備学習
1回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
2回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
3回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
4回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
5回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
6回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
7 回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
8回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
9回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
10回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
11回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
12回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
13回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
14回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
15回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	The aims of this course are:(1) to provide
	the students with a high level of competency
	with the English contained in the English t
	extbooks,(2) to make the students able to e
	ffectively introduce and practice language i
	n an elementary school context,(3) to prepa
	re the students for negotiating roles in a t
	eam-teaching environment. (初等教育学科ディプロマポリシーA
	,Dに対応する)
達成目標	The aims of this course are:(1) to provide
	the students with a high level of competency
	with the English contained in the English t
	extbooks,(2) to make the students able to e
	ffectively introduce and practice language i
	n an elementary school context, (3) to prep
	are the students for negotiating roles in a
	team-teaching environment.
キーワード	Language Teaching in Primary education, Clas
	sroom English, Language Communication
	Presentation (発表)= 25;Written assignment= 2
	0%Midterm test (中間テスト)= 10%Quizzes (小テスト)=
	25%Final test (最終試験)= 20%で評価し、総計60%以上を合格と
	する。
関連科目	専門英語II、外国語活動の指導法
教科書	
参考書	
連絡先	
注意・備考	この授業ではアクティブラーニングの一環としてグループディスカッションを行う。
試験実施	実施する

科目名	日本語【月5木5】(FB15E010)
英文科目名	Japanese
担当教員名	青井由佳*(あおいゆか*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	月曜日 5時限 / 木曜日 5時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	4.0
授業形態	講義

1 回	オリエンテーション。レベルチェック。
2 回	文法 初級の助詞の整理
3 回	文法 自動詞・他動詞
4 回	文法 ∨ている・∨てある・∨ておく
5 回	漢字・語彙 看板・注意書き などに使われる語彙
6 回	漢字・語彙 コンピュータ関連の語彙
7 回	漢字・語彙 自動販売機・リモコンなど
8 回	文法 授受表現
9 回	文法 受身・使役・使役受身
10回	文法 「よう・そう・らしい」など
11回	語彙 家事関連語彙(1)
12回	語彙 家事関連語彙(2)
13回	語彙 交通機関関連語彙
14回	前半まとめ;復習
15回	中間テスト、フィードバック
16回	文法 中級文法 「もの」
17回	文法 中級文法 「こと」
18回	文法 中級文法 「はず」「わけ」
19回	漢字・語彙 いろいろな通知(1)
20回	漢字・語彙 いろいろな通知(2)
21回	漢字・語彙 買いもの・レストラン関連語彙
22回	文法「くらい」「ほど」
23回	文法 「だけ」「ばかり」
24回	文法「~う」「まい」
25回	文法 「敬語」
26回	漢字・語彙 家庭用品関連(1)
27回	漢字・語彙 家庭用品関連(2)
28回	漢字・語彙 性格の言葉
29回	漢字・語彙 病気表現
30回	後半まとめ
31回	最終評価試験を実施する

回数	準備学習
1回	シラバスをよく読んでおくこと。(標準学習時間 30分)
2回	初級で学んだ教科書、文法書などをもう-度読んでおくこと。(標準学習時間 60分)
3回	自動詞・他動詞について復習しておくこと。(標準学習時間 60分)
4回	自他動詞をきちんと覚えておくこと。(標準学習時間 60分)
5 回	街や学校にある「看板・注意書き」を注意して読んでおくこと。読めない言葉、知らない言葉を集 めてくること。(標準学習時間 60分)
6回	- ロンピュータの部分の名前や作業について、日本語で表現できるか確認しておくこと。(標準学習 時間 60分)
7 回	自動販売機・リモコンなどの名前や使い方について、どんな言葉があるか調べておくこと。(標準 学習時間 60分)
8 回	「あげる・もらう・くれる」について復習しておくこと。(標準学習時間 60分)
9回	受身・使役などについて復習しておくこと。(標準学習時間 60分)
10回	「ようだ・そうだ・らしい」について復習しておくこと。(標準学習時間 60分)
11回	料理、掃除、洗濯などについて、どんな言葉があるか確認しておくこと。(標準学習時間 60分 )
12回	料理、掃除、洗濯などについて、どんな言葉があるか確認しておくこと。(標準学習時間 60分 )

13回	車や電車について、どんな言葉があるか確認しておくこと。(標準学習時間 60分)
14回	今までのプリント、クイズなどをまとめ、苦手なところをチェックしておくこと。(標準学習時間
	120分)
15回	前回の復習を生かし、テストに備えること。(標準学習時間 120分)
16回	既に知っている「もの」を使った表現について整理しておくこと。(標準学習時間 60分)
17回	既に知っている「こと」を使った表現について整理しておくこと。(標準学習時間 60分)
18回	既に知っている「はず」「わけ」を使った表現について整理しておくこと。(標準学習時間 60
19回	料金通知や不在通知などに使われている言葉を調べてくること。(標準学習時間 60分)
200	ごみ収集に関するお知らせや、その他の掲示物に使われている言葉を調べてくること。(標準学習
20日	時間 60分)
21回	
210	買い物や食事に行ったとき、どんな言葉が必要か考えてくること。(標準学習時間 60分)
22回	既に知っている「くらい」「ほど」を使った表現を整理しておくこと。(標準学習時間 60分)
23回	既に知っている「だけ」「ばかり」を使った表現を整理しておくこと。(標準学習時間 60分)
24回	意志形 (意向形)の作り方を確認し、それを使った表現を整理しておくこと。 (標準学習時間 6
25回	既に知っている敬語表現について整理しておくこと。(標準学習時間 60分)
26回	家庭用電化製品に書いてある注意を読んで、わからない言葉を調べてくること。(標準学習時間
	60分)
27回	洗剤や医薬品などに書いてある注意を読んで、わからない言葉を調べてくること。(標準学習時間
	60分)
28回	人の性格に関する表現を整理しておくこと。(標準学習時間 60分)
29回	体の調子が悪い時、どんな表現をするか考えてくること。(標準学習時間 60分)
30回	今までのプリント、クイズなどをまとめ、苦手なところをチェックしておくこと。(標準学習時間
	120分)
31回	これまでの授業の復習をしておくこと。(標準学習時間 120分)
講義目的	初級で学んだ文法項目や語彙を確認し、正しく使えるようにする。基礎を固めた後、中級、中上級
	レベルの表現を学び、大学での生活がスムーズに行えるようにする。(教養教育センター単位認定
	方針のAにもっとも強く関与する)
	初級の文法項目、特に、自他動詞、受身・使役・使役受身が正しく使えるようにする。中級の表現
	や語彙をできるだけ増やし、大学の講義や生活に役立てる。漢字語彙を正しく読み、書けるように
	する。日本語らしい表現や発音を身につける。
キーワード	外国語としての日本語
	が回語としての日本語 D最終評価試験(50%)中間試験(20%)クイズ(10%)提出物等(20%)
関連科目	日本語会話、日本語理解、日本語表現
	ロークロームのション・ロークロークロークロークロークロークロークロークロークロークロークロークロークロ
参考書 連絡先	適宜指示する
注意・備考	・辞書を必ず持ってくること・積極的にクラスに参加し、自分で課題を見つける姿勢を持つこと・
	30回講義終了後に最終試験を実施する*受講者のレベルやクラスの人数によっては、シラバスの
<u>+ * E / - + + - +</u>	内容を変更することがある
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15F010)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	嶋村優枝*(しまむらまさえ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科,電気電子システム学科
単位数	1.0
授業形態	講義

1回	ガイダンスを実施する。
2 回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1 Truths and F
	alsehoods About Colds の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み
	提出する。
3 回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 1 の後半を読み、内容を正
	確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
4 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 How Are Hurricanes
	Name?の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み,提出する。
5回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 の後半を読み、内容を正確に理解する。理
	解度確認の課題を提出する。
6 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 Does Having More Mo
	ney Make You Less Kind? の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り
	組み,提出する。
7 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 の後半を読み、内容を正確に理解する。理
<i>,</i> ц	解度確認の課題を提出する。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone の前半を読み、正確
	に理解する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
10回	前回提出課題の解答例と説明を聞き、各自訂正する。Unit 4 の本文後半を正確に読む。内
ТОЦ	容理解確認の課題に取り組み、提出する。
11回	前回課題の解答例と説明を聞き、訂正する。Unit 5 Calgary Stampede
	の本文前半を読み、正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
12回	前回提出課題の解答例と説明を聞き、各自訂正する。Unit 5 の本文後半を正確に読む。内
1213	容理解確認の課題に取り組み、提出する。
13回	前回課題の解答例と説明を聞き、訂正する。Unit 6
<u> </u>	前回提出課題の解答例と説明を聞き、各自訂正する。Unit 6 の本文後半を正確に読む。内
	容理解確認の課題に取り組み、提出する。)
15回	前回課題の解答例と説明を聞き、訂正する。Unit 7 CD Baby の本文を読み、正確
	に理解する。理解度確認の課題を提出する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。
	◎□を由こ取於計Ⅲ武碶で天IUIとる。 ┃

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1 P.1~P.4 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を
	理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
3回	Unit 1 P.3~P.6 を予習をすること。本文を音読し、わからない語を調べて内容を
	理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
4回	Unit 2 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語、表現
	を調べて内容を理解すること。P.10 の問題に答えること。 (標準学習時間70分)
5回	Unit 2 の本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P11~P.
	12 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
6 回	Unit 3 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語、表現
	を調べて内容を理解すること。P.16 の問題に答えること。 (標準学習時間70分)
7 回	Unit 3 の本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.17~P
	.18 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
8 回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと
	。 (標準学習時間120分)
9回	Unit 4 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語、表現
	を調べて内容を理解すること。P.22 の問題に答えること。(標準学習時間120分)

10回	Unit 4 の本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.22~P
	.23 の問題に答えること。(標準学習時間90分)
11回	Unit 5 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読む。わからない単語や表現を調
	べて内容を理解する。P.28 の問題に答える。(標準学習時間70分)
12回	Unit 5 の本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.28~P
	.29 の問題に答えること。(標準学習時間90分)
13回	Unit 6 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読む。わからない単語や表現を調
	べて内容を理解する。P.34 の問題に答える。(標準学習時間70分)
14回	Unit 6 の本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.35~P
	.36 の問題に答えること。(標準学習時間90分)
15回	Unit 7 のStep1とStep2 に答え、本文を読む。わからない単語や表現を調べて
	内容を理解する。P.40~P.41 の問題に答える。(標準学習時間90分)
16回	Unit 4 ~ 6の本文を読み、重要表現と文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間1
	20分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題30% 中間評価試験・最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とす
	る。
関連科目	総合英語 11,111,1V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Reading Cycle/Yuji Ushiro他/金星堂/9784764740242
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する
科目名	総合英語 (FB15F020)
-------	----------------------
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	赤羽美鳥*(あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科,電気電子システム学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
10	ガイダンスを実施する。
2回	Chapter 1 Fast Food : Nothing New under the
	Sun!の本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehensio
	n Questions, Guided Summaryを行う。
3 🛛	Chapter 1 Fast Food : Nothing New under the
	Sun!の文法項目の解説を行い、文法問題(Warming up for Writing,
	Slash Writing, Word Order, Finding Errors,
	Full Writing)を行う。
4 回	Chapter 2 Famous Dogs の本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要
	語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summar
	∀を行う。
5 回	Chapter 2 Famous Dogsの文法項目の解説を行い、文法問題(Warmin
	g up for Writing, Slash Writing, Word Order,
	Finding Errors, Full Writing)を行う。
6 回	Chapter 3 When Was It Invented?の本文を精読し、リスニング
	を行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guid
	ed Summaryを行う。
7 回	Chapter 3 When Was It Invented?の文法項目の解説を行い、文
	法問題(Warming up for Writing, Slash Writing, W
	ord Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Son
	gの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Q
	uestions, Guided Summaryを行う。
10回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Son
	gの文法項目の解説を行い、文法問題(Warming up for Writing, SI
	ash Writing, Word Order, Finding Errors, Ful
	Writing)を行う。
11回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butte
	rfliesの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehens
	ion Questions, Guided Summaryを行う。
12回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butte
	rfliesの文法項目の解説を行い、文法問題(Warming up for Writin
	g, Slash Writing, Word Order, Finding Errors
	, Full Writing)を行う。
13回	Chapter 6 New Foods from the New Worldの本文を精読
	し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Question
	s, Guided Summaryを行う。
14回	Chapter 6 New Foods from the New Worldの文法項目の
	解説を行い、文法問題(Warming up for Writing, Slash Wri
	ting, Word Order, Finding Errors, Full Writi
	ng)を行う。
15回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a
	Global Citizenの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、C
	omprehension Questions, Guided Summaryを行う。
16回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a
	Global Citizenの文法項目の解説を行い、文法問題(Warming up f
	or Writing, Slash Writing, Word Order, Findi
	ng Errors, Full Writing)を行う。 Chapter 4 - 7の総復習
	と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Chapter 1の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70 分)
3回	Chapter 1の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの8-11ページの問題を解 いておくこと。(標準学習時間70分)
4回	Chapter 2の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70 分)
5 回	Chapter 2の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの14-17ページの問題を 解いておくこと。(標準学習時間70分)
6 回	Chapter 3の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70 分)
7回	Chapter 3の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの20-23ページの問題を 解いておくこと。(標準学習時間70分)
8回	Chapter 1から3までの本文を読み返し、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準 学習間120分)
9回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間12 0分)
10回	Chapter 4の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの26-29ページの問題を 解いておくこと。(標準学習時間70分)
11回	Chapter 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間12 0分)
12回	Chapter 5の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの32-35ページの問題を 解いておくこと。(標準学習時間70分)
13回	Chapter 6の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間12 0分)
14回	Chapter 6の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの38-41ページの問題を 解いておくこと。(標準学習時間70分)
15回	Chapter 7の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間12 0分)
16回	Chapter 7の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの44-47ページの問題を 解いておくこと。Chapter 4 ~ 6で学んだ教科書の部分に再度目を通し、最終評価試 験に備えること。(標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題20% 試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I, II, III, IV、TOEICセミナー
教科書	Read Well Write Better /John McConnell / 成美堂
	/ 9784791947874
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15F030)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	下林千賀子*(しもばやしちかこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科,電気電子システム学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	
3回	
4 回	Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。
5 回	Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。
6 回	Lesson3就職、職場について、職業やビジネススケデュール表を学習する。
7 回	Lesson3就職、職場について、職業やビジネススケデュール表を学習する。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
10回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
11回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
12回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
13回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
14回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
15回	Lesson7健康、病気の症状、病院内の様子を学習する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	Lesson1家族について単語を調べ予習をすること。重「標準学習時間30分」
3 回	Lesson1家族について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
4 回	Lesson 2 キャンパス案内について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
5 回	Lesson 2 キャンパス案内について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間
6 回	Lesson3就職、職場について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
7 回	Lesson3就職、職場について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30
	分」
8 回	Lesson1から3までの本文を読み返し、学習した単語、表現、文法事項を復習しておくこと
	。(標準学習間120分)
9回	Lesson4日課について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
10回	Lesson4日課について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
11回	Lesson 5 交通について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
12回	Lesson5交通について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
13回	Lesson 6 アルバイトについて単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
14回	Lesson 6 アルバイトについて重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30
	分」
15回	Lesson 7健康について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
16回	Lesson 4から7までの本文を読み返し、語句、文法項目の復習をしておくこと。(標準学
	習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ

語彙刀・又法刀をつけ、特にReading, Writingに重点を直いた日常的コミュニケ
ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
課題30% 中間試験と最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
I,II,III,IV、TOEICセミナー
Make It Simple/Kazuko Morita他/三修社/9784384334

	463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。課題がある場合、講義中に配布し、次回までに完成させてくる こと。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアあるいは、グループワークを行うこと がある。出席日数が不足の場合は、単位をとることができないので、注意すること。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15F040)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	石田美佐江(いしだみさえ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科,電気電子システム学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	英語習熟度評価とガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson1(家族)前半を学習する。サトシのプログを読んで設問に対する解答を確認する。
3 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson1(家族 )後半を学習する。be動詞を使って絵について英語で説明したり、家族や親せきについて英語で 説明する。
4 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson2(キャンパス案内)前半を学習する。サトシの大学のキャンパスの説明文を読んで 設問に対する解答を確認する。
5 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson2(キャンパス案内)後半を学習する。いろいろなものの位置などを英語で説明する 。
6 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson3(就職・職場)前半を学習する。ケンタの一日についての英語を読んで設問に対す る解答を確認する。
7 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson3(就職・職場)後半を学習する。一般動詞を使って人々の状況について英語で説明 する。 絵からわかることを英語で表現する。
8 回	第2回から第7回までの復習をする(試験を含む)。
9回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson4(日課)前半を学習する。 サトシとサチコの日記を読んで設問に対する解答を確認する。
1 0 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson4(日課)後半を学習する。英文中で使われている代名詞を確認する。 To Do Listを使ってパートナーと練習をする。 自分の昨日の行動について英語で書いてみる。
11回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson5(交通)前半を学習する。パーティへの案内状を読んで設問に対する解答を確認す る。
12回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson5(交通)後半を学習する。絵を見て与えるべき指示(命令文)を考える。 前置詞の使い方について確認する。 地下鉄の路線図を見て、目的地までの行き方を英語で説明する。
13回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson6(アルバイト)前半を学習する。求人広告を読んで設問に対する解答を確認する。
14回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson6(アルバイト)後半を学習する。絵の内容について英語で表現する。 Teriyaki Chikenの作り方を英語で表現する。
15回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson7(健康)前半を学習する。絵の内容についての設問に対する解答を確認する。 病気の症状を英語で表現する。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	簡単な自己紹介を考えておくこと。

	pp.6-8を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	(標準学習時間90分)
3 回	pp.9-11を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
4回	pp.12-14を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
5回	pp.15-17を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
6回	
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
7 回	pp.21-23を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
8 回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと
	。 (標準学習時間120分)
9回	pp.24-26を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	(標準学習時間90分)
10回	pp.27-29を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
110	pp.30-32を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
12回	pp.33-35を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
13回	pp.36-38を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
Год	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
14回	
	pp.39-47を読んて、わからない半語や文法を調べてのくこと。 問題の答えを考えておくこと。
	同題の音えを考えておくこと。
	(標準学習時間90分) 
15回	pp.42-44を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題のなるたまるエカムニト
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
16回	第9回から第15回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し音声を聞き口頭で練習しておくこと
	(標準学習時間120分)
<u> +++ ++ == ++</u>	
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	60課題20% 試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー

教科書	Make It Simple/Kazuko Morita他/三修社/9784384334
	463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15F050)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	平松進*(ひらまつすすむ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科,電気電子システム学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション (授業の進め方等の説明)をする。Unit 1 英文における主語の設定(
	pp. 8-10)を理解し演習を行う。
3回	Unit 1 英文における主語の設定(pp. 11-13)を理解し演習を行う。
4 回	Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 14-16)を理解し演習を行う。
5 回	Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 17-19)を理解し演習を行う。
6 回	Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 20-22)
	を理解し演習を行う。
7回	Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 23-25)
	を理解し演習を行う。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 26-28)
	を理解し演習を行う。
10回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 29-31)
	を理解し演習を行う。
11回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 32-34)を理解し演
	習を行う。
12回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 35-37)を理解し演
	習を行う。
13回	Unit 6 「それは」と訳さない
14回	<u>Unit 6 「それは」と訳さない</u>
15回	Unit 7 [動詞-ing]は「(今)~している」という意味だけじゃない(pp. 44
	-46)を理解し演習を行う。
16回	第9回から第15回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1 英文における主語の設定(pp. 8-10)を理解し、練習問題に取り組み、疑
	問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Unit 1 英文における主語の設定(pp. 11-13)を理解し、練習問題に取り組み、
	疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。 (標準学習時間120分)
4 回	Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 14-16)を理解し、練習問題に取り組み
	、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。 (標準学習時間120分)
5回	Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 17-19)を理解し、練習問題に取り組み
	、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。 (標準学習時間120分)
6回	Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 20-22)
	を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習
	時間120分)
7 回	Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 23-25)
	を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習
	時間120分)
8 回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと
	。 (標準学習時間120分)
9回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 26-28)
	を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習
	時間120分)
10回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 29-31)
	を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習
	時間120分)

11回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 32-34)を理解し、 練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120
	分)
12回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 35-37)を理解し、 練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120
4.3 🗖	
13回	Unit 6 「それは」と訳さない
14回	Unit 6 「それは」と訳さない
15回	Unit 7 [動詞-ing]は「(今)~している」という意味だけじゃない(pp. 44
	-46)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(
	標準学習時間120分)
16回	第9回から第15回までに学んだ教科書の部分を総復習しておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定
	品業パース次別とリア、日常的コミュニアークコン能力と度成する。(教育教育とアアーギロ能定 方針のAにもっとも強く関与する)
	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
生成日候 キーワード	
	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする 。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Grammar on Target/Chiharu Higuchi他/センゲージラーニン
	グ / 9784863123113
	講義の中で適宜指示する。
	<u>研我の中で過去指示する。</u> C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	と「ち聞」唯一非帝勤時即至 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
注思・補ち	
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15F060)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ギャビントーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記ル	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15F070)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェーンオハロラン(じぇーんおはろらん)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 🗖	Unit 1 Neating people Deges 2 to 1
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 🛛	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
ГОЦ	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent.教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%. Tests - 70%
	総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ   発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,ⅠⅤ 專門英語Ⅰ,ⅠⅠ 応
	英語 ,   実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	一本ロ、辞音を行うてくること。課題提出やホテストがのる場合、 講義中での候 範解音の説明・記 布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	市などによりフィードバックを11つ。 調我員科がのる場合、 調我中に配布するが、特別な事情が ない限り、後日の配布には応じない。 講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15F080)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	フィリップガジオン*(ふぃりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 🗖	Unit 1 Neating people Deges 2 to 1
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 🛛	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15F090)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドロビンソン*(でいびっどろびんそん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
1回	Introductions:
	Still will practice introducing their partne
	rs and themselves to the teacher and to each
	other.
	other.
	Course Orientation
	Course Orientation:
	1. What's required in lessons.
2 🗖	2. Grades
2回	Family:
	Students will practice asking and answering
	questions about their families. Some writing
	will be used to help prepare for the speaki
	ng and listening activities.
3 回	What time do you get up?
	Students will practice asking and answering
	questions about what they do every day. Some
	writing will be used to help prepare for th
	e speaking and listening activities.
4 回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
5 回	Vacations:
5 日	Students will practice asking and answering
	questions about past and dream vacations. So
	me writing will be used to help prepare for
6回	the speaking and listening activities.
0 [1]	Homes:
	Students will practice asking and answering
	questions about homes. Some writing will be
	used to help prepare for the speaking and li
	stening activities.
7回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
8 回	Review and Test:
	In the first half of the lesson, students wi
	II review material from previous lessons, an
	d, in the second half of the lesson, they wi
	II do a writing test based on the material.
9 回	Free Time
	Students will practice asking and answering
	questions about what they do in their free t
	ime. Some writing will be used to help prepa
	re for the speaking and listening activities
10回	Sports and Exericse
	Students will practice asking and answering
	questions about sports and exercise they do.

	Some writing will be used to help prepare f
	or the speaking and listening activities.
11回	Food and Drink
	Students will practice asking and answering
	questions about what they eat and drink. Som
	e writing will be used to help prepare for t
	he speaking and listening activities.
12回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
13回	The Future:
	Students will practice asking and answering
	questions about the what they will do in the
	future. Some writing will be used to help p
	repare for the speaking and listening activi
	ties.
14回	Hometowns:
	Students will practice asking and answering
	questions about their hometowns. Some writin
	g will be used to help prepare for the speak
	ing and listening activities.
15回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
16回	Review and Test:
	In the first half of the lesson, students wi
	II review material from previous lessons, an
	d, in the second half of the lesson, they wi
	II do a writing test based on the material.

回数	準備学習
1回	標準学習時間 60分
2 回	標準学習時間 120分
3回	標準学習時間 120分
4回	標準学習時間 120分
5回	標準学習時間 120分
6回	標準学習時間 120分
7回	標準学習時間 120分
8 🛛	標準学習時間 120分

講義目的	To give students the tools and abilities to
	help them improve their ability to interact
	effectively in English on common conversatio
	nal topics.
	 (この講義は教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与する)
達成目標	By the end of the course, students will have
	increased their knowledge and ability to us
	e vocabulary, grammar and common question an
	d answer patterns to be able to deal more co
	nfidently with common conversational topics
	in English
キーワード	Introductions, family, every day, vacations,
	homes, free time, sports and exercise, food
	and drink, the future, hometowns, presentat
	ion.

-	Participation 30%. Test 70%.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、
	発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英
	語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用
	英語、TOEICセミナー
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、
	講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。
	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、
	後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、
	特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグ
	ループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	Students will present conversations in class
	and the teacher will give feedback on them.
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15F100)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドニール(でいびっどにーる)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

	14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
		re you can login to the online practice. Aft
		er class review what was covered and do the
		online practice and homework assigned. 標準学習時
		間 120分
	15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
		ok up any words you do not understand. Be su
		re you can login to the online practice. Aft
		er class review what was covered and do the
		online practice and homework assigned. Do th
		e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
	16回	Before class do the Self-assessment on Pages
		40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
		120分
[	講義目的	The aim of this course is have students acqu
		ire the ability for basic communication in E
		nglish. We mainly focus on the basic level o
		f the everyday communication situations and
		topics that are useful for a university stud
		ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	達成目標	This course sets out at a basic level of the
		everyday communication situations and topic
		s that are useful for a university student.
		Students set out 1. To understand vocabulary
		and idiomatic expressions. 2. To listen to
		conversations based on different situations
		and topics and understand the intention of
		the communication. 3. To understand various
		types of communication skills and make good use of them.
	キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
		Writing
	成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
		ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
		- 30%, Tests - 70%
	関連科目	
		用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
	教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
		/ 978-0-19-460311-9
	参考書	None needed
	連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照
	注意・備考	のこと 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
		ーーで、 中国で、 中国で行うててるここ。 課題提出で示うスイがのる場合、 講義中での候 範囲音の説明 記 市 和 などによりフィードバックを行う。 講義資料がある場合、 講義中での候 範囲音の説明 記
		ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
		由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
		ロークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
ł	試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 (FB15F110)
英文科目名	German I
担当教員名	高池久隆(たかいけひさたか)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をす
	న <u>ి</u>
2 回	ドイツ語の発音の基本について説明をする。
3 回	発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。
4 回	<u>動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。</u>
5 回	<u> 文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。</u>
6 回	不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。
7 回	不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
8 回	文章読解を通じて、不規則変化動詞の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
	中間試験を実施する。試験終了後解説をする。
9回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
10回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
11回	<u> 文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。</u>
12回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
13回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
14回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をす
	న <u>ి</u>
15回	最終評価試験に向けての総括をする。
16回	最終評価試験を実施する。
	試験終了後解説をする。

回数         準備学習           1回         シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間60分)           2回         第1回の内容について、復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           3回         前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化につ問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)	独和辞
2回         第1回の内容について、復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           3回         前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化につ 問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を 独和確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
3回         前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化につ 問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
4回       前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を         典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)         5回       前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和         確認しておくこと。(標準学習時間120分)         6回       前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称         ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)         7回       前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を         典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)         8回       前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和 の内容を復習し、Lektion 3 17ページの文章に出てくる単語の意味を独和	辞典で
確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	辞典で
6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	変化に
<ul> <li>典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)</li> <li>8回 前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和</li> </ul>	
8回 前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
確認しておくこと。 中間試験のための準備をすること。(標準学習時間120分)	辞典で
9回 前回の内容を復習し、Lektion 4 19ページを読み、名詞と冠詞類の変化につい	て質問
事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)	
10回 前回の内容を復習し、Lektion 4 21ページの練習問題に出てくる単語の意味を	独和辞
典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	
11回 前回の内容を復習し、Lektion 4 20ページの文章に出てくる単語の意味を独和	辞典で
確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	
12回 前回の内容を復習し、Lektion 5 23ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法	につい
て質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)	
13回 前回の内容を復習し、Lektion 5 25ページの練習問題に出てくる単語の意味を	独和辞
典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	
14回 前回の内容を復習し、Lektion 5 24ページの文章に出てくる単語の意味を独和	1
確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	辞典で
15回 前回の内容を復習し、Lektion 1~5を復習し、質問事項を整理しておくこと。	辞典で

	学習時間120分)
16回	試験範囲の復習を充分に行なうこと。 (標準学習時間120分)
講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1)ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読
	んで内容を正確に理解する、2)簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3)自分自身で
	簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力
	の基礎習得を目指す。(原則として現在時称のみを扱う。) (教養教育センター 単位認定の方
	針 A にもっとも強く関与。 B にある程度関与。 )
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語の文章(主に現在時称)を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準60	中間試験(50%)、最終評価試験(50%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とす
	ය.
関連科目	ドイツ語ロ
うちょう 教科書 しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう 教科書 しんしょう しんしょ しんしょ	絵から入るドイツ語/西野 雅二・髙池 久隆・三木 恒治/白水社/978456001399
	1
	:独和辞典/(第1回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、
	辞書を第1回目の授業前に購入する必要はない。)
	<u>適宜指示する。</u>
	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。
	<ul> <li>・受講者数の上限を100名とする。</li> </ul>
	・中間試験・最終評価試験終了後解説を行なう。
	・授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。
	実施する

科目名	中国語 (FB15F120)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	林侑靜*(りんゆうじん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	
2 回	発音:声調、母音・複母音を学習する
3回	声調練習・子音・挨拶用語を学習する
4 回	
4 凹	小页炷(「1.八柳代石詞2.動詞处語又3.疑问詞4.石削の舌に力)などの表現を子首する
5 回	
	表現を学習する
6回	咖啡厅在几楼?(1.所在を表す動詞'在'2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞)などの表現
	を学習する
7 回	
8回	中間的な評価をするための試験を実施する・復習をする
9回	我家有三口人。(1. ' 的 ' の省略 ( 親族関係・所属関係 ) 2. 所有・存在を表す動詞 ' 有 ' 3.
	否定を表す'没有'4.接続詞'和')などの表現を学習する
10回	 我的爱好是看电影。(1.副詞'不'2.'喜歓'+動詞 3.推量を表す助詞 4.副詞'都'
	)などの表現を学習する
11回	图书馆真大。 (願望を表す助動詞 '想 '2.連動文 3.動詞の重ね型4.形容詞述語文)など
	の表現を学習する
1 2 🗖	
12回	你下午有没有课? (1.数詞、時刻、曜日2.名詞述語文3.正反疑問文4.勧誘、意志を表す 助詞)などの表現を学習する
13回	
	どの表現を学習する
14回	坐地铁去吧。 (1.連動文 2.選択疑問文3.副詞 4.形容詞の連体修飾)などの表現を学
	習する
15回	 第4課~第9課を総復習をする
- <b>5</b> E	
16回	

回数	準備学習
1回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
2 回	発音を予習しておくこと(標準時間120分)
3 回	発音を予習しておくこと(標準時間120分)
4 回	第1課【浦東空港にて】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)

5 回	第2課【タクシーに乗って】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
6回	第3課【ホテルでお茶を】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7 回	第1課~3課:単語と本文を複習しておくこと(標準時間120分)
8 回	発音~第3課を復習しておくこと(標準時間120分)
9回	第4課【私の家族】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
10回	第5課【趣味は映画です】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
11回	第6課【大学の図書館へ】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
12回	第7課【放課後】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
13回	第8課【上海の交通】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
14回	第9課【地下鉄駅付近にて】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
15回	第4課~第9課を予習しておくこと(標準時間120分)
16回	第4課~第9課を予習しておくこと(標準時間120分)

講義目的       デキストは中国の都市上海を中心にした内容。その内容に沿って、発音、基礎文法を習得し、自 已紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。デキスト内容とビデオを 参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育セン ター単位認定方針のAIにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)         達成目標       発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に         キーワード       会話・表現         成績評価(合格基準60)中間テスト50%,最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と する。         関連科目       中国語         教科書       LOVE!上海 - 初級中国語 - / 楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525 8-6         参考書       ブリント(資料)を随時配布する         連絡先       注意・備考         注意・備考       受講者数の上限を100名とする。         試験実施       実施する		
キーワード       会話・表現         成績評価(合格基準60       中間テスト50%,最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と する。         関連科目       中国語         教科書       LOVE!上海 - 初級中国語 - /楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525 8-6 1087         参考書       プリント(資料)を随時配布する         連絡先       - 1087         注意・備考       受講者数の上限を100名とする。	講義目的	己紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。テキスト内容とビデオを 参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育セン
成績評価(合格基準60中間テスト50%,最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と する。       関連科目     中国語       教科書     LOVE!上海 - 初級中国語 - / 楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525 8-6 1087       参考書     ブリント(資料)を随時配布する       連絡先     -       注意・備考     受講者数の上限を100名とする。	達成目標	発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に
但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。         関連科目         中国語         教科書       LOVE!上海 - 初級中国語 - /楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525         8-6       1087         参考書       プリント(資料)を随時配布する         連絡先       -         注意・備考       受講者数の上限を100名とする。	キーワード	会話・表現
教科書     LOVE!上海 - 初級中国語 - /楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525       参考書     プリント(資料)を随時配布する       連絡先	成績評価(合格基準60	但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と
8-6     1087       参考書     プリント(資料)を随時配布する       連絡先        注意・備考     受講者数の上限を100名とする。	関連科目	中国語
連絡先 注意・備考 受講者数の上限を100名とする。		8-6 1087
注意・備考 受講者数の上限を100名とする。	参考書	プリント(資料)を随時配布する
	連絡先	
試験実施 実施する	注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
	試験実施	実施する

科目名	ハングル (FB15F130)
英文科目名	Hangul I
担当教員名	林正黙*(いむじょんむく*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ハングル文字の歴史や構成にする。
2回	基本母音の読み方、書き方にする。
3回	子音の読み方、書き方にする。
4 回	合成母音の読み方、書き方にする。
5 回	パッチムの種類と読み方にする。
6回	ハングル文字の復習と簡単な挨拶にする。
7回	第8課「自己紹介」にする。
8回	第9課 「私は韓国人ではありません」にする。
	中間試験を行う。
9回	第10課「韓国語は面白いですか1」にする。
10回	第10課「韓国語は面白いですか2」にする。
11回	第11課「週末に何をしますか」にする。
12回	第12課「授業は何時から何時までですか1」にする。
13回	第12課「授業は何時から何時までですか2」にする。
14回	「映画の中の韓国語1」にする。
15回	「映画の中の韓国語2」にする。
16回	復習と最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	ハングル文字の基本構成を調べておくこと (準備学習時間60分)
2 回	基本母音10文字について予習すること。(準備学習時間60分)
3 回	基本母音の復習と子音の予習をすること。(標準学習時間60分)
4 回	子音の復習と合成母音の予習をすること。(標準学習時間60分)
5 回	合成母音の復習とパッチムを予習すること(準備学習時間60分)
6 回	韓国語の語順について調べておくこと(準備学習時間60分)
7回	簡単な自己紹介文について考えること。(準備学習時間60分)
8回	第9課の本分を読むこと(準備学習時間120分)
9回	韓国語の格式体について調べること。(準備学習時間60分)
10回	格式体をよく復習すること(準備学習時間60分)
11回	11課の本文を読んでおくこと。(準備学習時間45分)
12回	韓国語の数詞について予習すること(準備学習時間60分)
13回	年月日の言い方について予習すること(準備学習時間60分)
14回	12課までの復習をしておくこと(準備学習時間90分)
15回	韓国の映画について調べてみること(準備学習時間60分)
16回	ここまでの授業内容について復習すること(準備学習時間120分)
講義目的	日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理
	「「「「「「「」」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、

解するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国 けではなく大切なパートナシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。(教	
	で養
教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する。)	
達成目標 1)ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。	
2)挨拶などの簡単な日常会話を身につける。	
3)韓国のことに関心や興味を持つ。	
キーワード ハングル文字、日韓交流、簡単な日常会話	
成績評価(合格基準60中間試験50%、最終評価試験50%	
関連科目 本科目に引き続き「ハングル 」を受講することが望ましい	
教科書 親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著 / 白帝社 親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著 / 白帝社	
参考書 韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社	
連絡先 jeongmook@ezweb.ne.jp	
注意・備考 受講者数の上限を100名とする。	

試験実施	実施する		

科目名	総合英語 (FB15G010)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	有木恭子*(ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	Unit1: CrimeWhy is crime rate so late in J
	apan?データ分析から日本の犯罪率の低さを読み取る。重要語句の正しい使い方。
3回	Unit1: CrimeWhy is crime rate so late in J
	apan?データ分析から日本の犯罪率の低さを読み取る。エッセイを読み、段落ごとの意味を理
	解する。
4回	Unit2: Mobile phone P. 13. Johnと Sachikoの会話を
	完成し、後の問いに答えること。P. 15Data analysisから(1)-(5)の分
	を完成させる。
5 回	P. 16How mobile phones affect us and our rel
	ationshipsを読み、段落ごとの意味を考える。P.17の設問の答えを準備する。
6 回	Unit3: Smoking Tkasshi's promise を読み、空所に適語を入
	れ意味が通る文章にする。Dataから内容を推測し、空所に正しい語を選ぶ。
7 回	p. 22. The Smoker's paradasieを読み、段落ごとの意味を考える
	。Critical Thinkingを完成させる。TOEIC extraを学習する。
8 回	これまでの復習と中間的評価試験を行う。
9 回	Unit4: Junk food p. 25のConversation を読み、二人の会
	話が意味を成すように下線部に五を入れなさい。内容を考え、P. 26の質問に答えなさい。
10回	P. 28 Reading: How can Japan avoid becoming
	a junk-food nation?を読み、段落ごとの意味を考える。Critical
	thinkingを完成させる。
11回	Unit 5: Celebrity marrigae p. 31会話を読み、適語を入れて
	完成させなさい。設問(1)~(5)に答える。Dataを読み、(1)-(5)を完成させる。
12回	P. 34 Why is the celebrity dovorce rate so h
	igh?エッセイを読み段落ごとの意味を考える。P. 35. Ctitical Think
	ingを学習する。 TOEIC extraを読み設問に答える。
13回	Unit 6: Sport p. 37. Conversationを読み、文章を完成させ
	なさい。さらに(1)~(5)の設問に答えなさい。Dataから(1)~(5)の設問に答える
14回	P. 40 Just because sport is an internatnal I
	anguage desn't mean it's esayを段落ごとに意味を考える。
15回	Unit7: Driving Conversation を読み、下線部に適切な語を補う。
1.6 🖂	P. 44設問に答える。 
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間30~40分
3回	辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間30~40分
4 回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
5回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
6 回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
7 回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
8 回	Chapter 1から3までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を
	復習しておくこと。(標準学習間120分)
9 回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
10回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答える。標準学習時間45~60分
11回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
12回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分

٦

Г

13回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答える。標準学習時間45~60分
14回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
15回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間45~60分
16回	Chapter 4から7までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時
	間120分)
講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成する。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	課題20% 中間評価30%、最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格と
	する。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
教科書	Provoke a Response!/Stuart Gale, Shunpei Fuk
	uhara /南雲堂/978-4-523-17822-4c0082
	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	実施する

科目名	総合英語 (FB15G020)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	嶋村優枝*(しまむらまさえ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2 回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Chapter 1 A Social
	Network の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
3 回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 1 の後半を読み、内
	容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
4 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 2 The End of TV の前
	半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み,提出する。
5 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 2 の後半を読み、内容を正確に理解す
	る。理解度確認の課題を提出する。
6 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 3 A Sport for Smar
	tphones の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み,提出する。
7 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 3 の後半を読み、内容を正確に理解す
	る。理解度確認の課題を提出する。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Chapter 4 Radio for Everyone の前半を正確に読む。理解度確認
	課題に取り組み提出する。
10回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 4 の後半を読み、内
	容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
11回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 5 Smaller or Bigger?
	の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み、提出する。
12回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 5 の後半を読み、内容を正確に理解する。
	理解度確認の課題を提出する。
13回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 6 Light Brings Hope
	の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み、提出する。
14回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 6 の後半を読み、内容を正確に理解する。
	理解度確認の課題を提出する。
15回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 7 No More Lost Bage
	を正確に読む。理解度確認課題に取り組み,提出する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Chapter 1 P.1~P.3 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、
	内容を理解すること。練習問題に答えること。 (標準学習時間90分)
3回	Chapter 1 P.4~P.5 を予習をすること。本文を音読し、わからない語を調べて
	内容を理解すること。練習問題に答えること。 (標準学習時間90分)
4回	Chapter 2 P.6~P.8 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、
	内容を理解すること。練習問題に答えること。 (標準学習時間90分)
5 回	Chapter 2 P.9~P.10 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて
	、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
6 回	Chapter 3 P.11~P.13 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べ
	て、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
7 回	Chapter 3 P.14~P.15 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べ
	て、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
8 回	Chapter 1から3までの本文を読み返し、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準
	学習間120分)
9回	Chapter 4 P.16~P.18 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べ
	て、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
10回	Chapter 4 P.19~P.20 を予習をすること。本文を音読し、わからない語を調

	べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
11回	Chapter 5 P.21~P.23 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べ
	て、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時70分)
12回	Chapter 5 P.24~P.25 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べ
	て、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時70分)
13回	Chapter 6 P.26~P.28 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べ
	て、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
14回	Chapter 6 P.29~P.30 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べ
	て、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
15回	Chapter 7 P.31~P.33 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べ
	て、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
16回	Chapter 4から7までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時
	間120分)
講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC

成績評価(合格基準60	課題30% 中間評価試験・最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とす
	ි.
関連科目	総合英語 11,111,1V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	1,11,111,1V、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World/Daniel O'Keeffe他/成美堂/9784
	791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15G030)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	赤羽美鳥*(あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数授業内容1回ガイダンスを実施する。2回オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Chapter 1: A Social NetworkのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。	
2回 オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Chapter 1: A Social NetworkのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。	
NetworkのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。	
3回 Chapter 1: A Social NetworkのReadingを復習しながら、練	
2011年1月11日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日	
4回 Chapter 2 : The End of TVのReadingを重要な語彙・表現に注	
意しながら精読する。	
5回 Chapter 2 : The End of TVのReadingを復習しながら、練習問	
題を解く。	
6回 Chapter 3: A Sport for SmartphonesのReadingを	
重要な語彙・表現に注意しながら精読する。	
7回 Chapter 3 : A Sport for SmartphonesのReadingを	
復習しながら、練習問題を解く。	
8回 第2回から第7回までの復習と中間的な評価のための試験を実施する。	
9回 Chapter 4 : Radio for EveryoneのReadingを重要な語彙	
・表現に注意しながら精読する。	
10回 Chapter 4 : Radio for EveryoneのReadingを復習しなが	
ら、練習問題を解く。	
11回 Chapter 5 : Smaller or BigのReadingを重要な語彙・表現に	
注意しながら精読する。	
12回 Chapter 5 : Smaller or BigのReadingを復習しながら、練習	
問題を解く。	
13回 Chapter 6: Light Brings HopeのReadingを重要な語彙・表	
現に注意しながら精読する。	
14回 Chapter 6: Light Brings HopeのReadingを復習しながら、	
練習問題を解く。	
15回 Chapter 7: No More Lost BagsのReadingを重要な語彙・表	
現に注意しながら精読する。	
16回 Chapter 7: No More Lost BagsのReadingを復習しながら、	
練習問題を解く。総復習と最終評価試験を実施する。	

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Chapter 1のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
	でくること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 1の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
4回	Chapter 2のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
	でくること。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 2の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
6回	Chapter 3のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
	でくること。(標準学習時間70分)
7 回	Chapter 3の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
8回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、中間試験に備えること。(標準学習
	時間120分)
9回	Chapter 4のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
	でくること。
10回	Chapter 4の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
11回	Chapter 5のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
	でくること。
12回	Chapter 5の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)

13回	Chapter 6のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
	でくること。
14回	Chapter 6の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
15回	Chapter 7のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読ん
	でくること。
	Chapter 7の練習問題を解いてくること。Chapter 4 ~ 7で学んだ教科書の
	部分に再度目を通し、音声を聞き、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	課題20% 試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'Keeffe 他 / 成美堂
	/ 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する
科目名	総合英語 (FB15G040)
-------	----------------------
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	下林千賀子*(しもばやしちかこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
10	ガイダンスを実施する。
2回	Lesson 1家族についてプロフィール、ブログ、家系図の表現を学習する。
3 🛛	Lesson 1家族についてプロフィール、ブログ、家系図の表現を学習する。
4 回	Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。
5回	Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。
6回	Lesson3就職、職場について、職業やビジネススケデュール表を学習する。
7回	Lesson3就職、職場について、職業やビジネススケデュール表を学習する。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
10回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
11回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
12回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
13回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
14回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
15回	Lesson7健康、病気の症状、病院内の様子を学習する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	<u>履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)</u>
2 回	Lesson1家族について単語を調べ予習をすること。重「標準学習時間30分」
3 回	Lesson1家族について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
4 回	Lesson 2 キャンパス案内について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
5 回	Lesson 2 キャンパス案内について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間
	30分」
6 回	Lesson3就職、職場について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
7 回	Lesson3就職、職場について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30
	分」
8 回	Lesson1から3までの本文を読み返し、学習した単語、表現、文法事項を復習しておくこと
	。(標準学習間120分)
9回	Lesson4日課について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
10回	Lesson4日課について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
110	Lesson 5 交通について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
12回	Lesson 5 交通について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
13回	Lesson 6 アルバイトについて単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
14回	Lesson 6 アルバイトについて重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30
15回	
16回	Lesson 4から7までの本文を読み返し、語句、文法項目の復習をしておくこと。(標準学
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ

	語案刀・又法刀をフけ、特にReading, Writingに里点を直いに日常的コミューグ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題30% 中間試験と最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I, II, III, IV、TOEICセミナー
教科書	Make It Simple/Kazuko Morita他/三修社/9784384334

	463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。課題がある場合、講義中に配布し、次回までに完成させてくる こと。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアあるいは、グループワークを行うこと がある。出席日数が不足の場合は、単位をとることができないので、注意すること。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15G050)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	平松進*(ひらまつすすむ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1 英文における主語の設定(
	pp. 8-10)を理解し演習を行う。
3回	Unit 1 英文における主語の設定(pp. 11-13)を理解し演習を行う。
4回	Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 14-16)を理解し演習を行う。
5 回	Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 17-19)を理解し演習を行う。
6 回	Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 20-22)
	を理解し演習を行う。
7 回	Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 23-25)
	を理解し演習を行う。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 26-28)
	を理解し演習を行う。
10回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 29-31)
	を理解し演習を行う。
11回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 32-34)を理解し演
	習を行う。
12回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 35-37)を理解し演
	習を行う。
13回	Unit 6 「それは」と訳さない
14回	Unit 6 「それは」と訳さない
15回	Unit 7 [動詞-ing]は「(今)~している」という意味だけじゃない(pp. 44
	-46)を理解し演習を行う。
16回	第9回から第15回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1 英文における主語の設定(pp. 8-10)を理解し、練習問題に取り組み、疑
	問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Unit 1 英文における主語の設定(pp. 11-13)を理解し、練習問題に取り組み、
	疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 14-16)を理解し、練習問題に取り組み
	、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5 回	Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 17-19)を理解し、練習問題に取り組み
	、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 20-22)
	を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習
	時間120分)
7回	Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 23-25)
	を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習
	時間120分)
8回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと
	。(標準学習時間120分)
9回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 26-28)
	を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習
	時間120分)
10回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 29-31)
	を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習
	時間120分)

11回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 32-34)を理解し、 練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120
	分)
12回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 35-37)を理解し、 練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120
4.3 🗖	
13回	Unit 6 「それは」と訳さない
14回	Unit 6 「それは」と訳さない
15回	Unit 7 [動詞-ing]は「(今)~している」という意味だけじゃない(pp. 44
	-46)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(
	標準学習時間120分)
16回	第9回から第15回までに学んだ教科書の部分を総復習しておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定
	品業パース次別とリア、日常的コミュニアークコン能力と度成する。(教育教育とアアーギロ能定 方針のAにもっとも強く関与する)
	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
生成日候 キーワード	
	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする 。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Grammar on Target/Chiharu Higuchi他/センゲージラーニン
	グ / 9784863123113
	講義の中で適宜指示する。
	<u>研我の中で過去指示する。</u> C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	と「ち聞」唯一非帝勤時即至 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
注思・補ち	
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15G060)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェイソンウィックストラム(じぇいそんうぃっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

Г

Г

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習 進行 化乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🗆	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

٦

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記ル	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15G070)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ギャビントーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 🔲	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記儿	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15G080)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェーンオハロラン(じぇーんおはろらん)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 🛛	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 🛛	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
ГОЦ	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent.教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%. Tests - 70%
	総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ   発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,ⅠⅤ 專門英語Ⅰ,ⅠⅠ 応
	英語 ,   実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	一本の、辞音を行うてくること。課題提出やホテストがのる場合、 講義中での候 範解音の説明・記 布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	市などによりフィードバックを11つ。 調我員科がのる場合、 調我中に配布するが、特別な事情が ない限り、後日の配布には応じない。 講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	曲がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15G090)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	フィリップガジオン*(ふぃりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 🔲	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15G100)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドロビンソン*(でいびっどろびんそん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
<u></u> 1回	Introductions:
	Still will practice introducing their partne
	rs and themselves to the teacher and to each
	other.
	Course Orientation:
	1. What's required in lessons.
	2. Grades
2 回	Family:
	Students will practice asking and answering
	questions about their families. Some writing
	will be used to help prepare for the speaki
	ng and listening activities.
3回	What time do you get up?
	Students will practice asking and answering
	questions about what they do every day. Some
	writing will be used to help prepare for th
	e speaking and listening activities.
4 回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
5 回	Vacations:
	Students will practice asking and answering
	questions about past and dream vacations. So
	me writing will be used to help prepare for
	the speaking and listening activities.
6 回	Homes:
	Students will practice asking and answering
	questions about homes. Some writing will be
	used to help prepare for the speaking and li
	stening activities.
7 回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
8 回	Review and Test:
	In the first half of the lesson, students wi
	II review material from previous lessons, an
	d, in the second half of the lesson, they wi
	II do a writing test based on the material.
9 回	Free Time
	Students will practice asking and answering
	questions about what they do in their free t
	ime. Some writing will be used to help prepa
	re for the speaking and listening activities
10回	Sports and Exericse
	Students will practice asking and answering
	questions about sports and exercise they do.

	Some writing will be used to help prepare f
	or the speaking and listening activities.
11回	Food and Drink
	Students will practice asking and answering
	questions about what they eat and drink. Som
	e writing will be used to help prepare for t
	he speaking and listening activities.
12回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
13回	The Future:
	Students will practice asking and answering
	questions about the what they will do in the
	future. Some writing will be used to help p
	repare for the speaking and listening activi
	ties.
14回	Hometowns:
	Students will practice asking and answering
	questions about their hometowns. Some writin
	g will be used to help prepare for the speak
	ing and listening activities.
15回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
16回	Review and Test:
	In the first half of the lesson, students wi
	II review material from previous lessons, an
	d, in the second half of the lesson, they wi
	II do a writing test based on the material.

回数	準備学習
1回	標準学習時間 60分
2 回	標準学習時間 120分
3回	標準学習時間 120分
4回	標準学習時間 120分
5回	標準学習時間 120分
6回	標準学習時間 120分
7回	標準学習時間 120分
8 🛛	標準学習時間 120分

講義目的	To give students the tools and abilities to
	help them improve their ability to interact
	effectively in English on common conversatio
	nal topics.
	 (この講義は教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与する)
達成目標	By the end of the course, students will have
	increased their knowledge and ability to us
	e vocabulary, grammar and common question an
	d answer patterns to be able to deal more co
	nfidently with common conversational topics
	in English
キーワード	Introductions, family, every day, vacations,
	homes, free time, sports and exercise, food
	and drink, the future, hometowns, presentat
	ion.

-	Participation 30%. Test 70%.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、
	発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英
	語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用
	英語、TOEICセミナー
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、
	講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。
	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、
	後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、
	特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグ
	ループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	Students will present conversations in class
	and the teacher will give feedback on them.
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 (FB15G110)
英文科目名	German I
担当教員名	三木恒治(みきこうじ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。
2回	アルファベート、つづりと発音について説明する(1)
3回	つづりと発音について説明、練習する(2)
4 回	動詞の現在人称変化について説明する(1)
5 回	動詞の現在人称変化について説明する(2)
6回	第2章の読解について練習する。
7回	動詞の現在人称変化について説明する(3)
8回	第3章の読解について練習し、中間試験を行う。
9回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
10回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
11回	第4章の読解について練習する。
12回	前置詞について説明、演習を行う。
13回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
14回	第5章の読解について練習する。
15回	ドイツ人のライフスタイルについて説明、後半部のまとめを行う。
16回	最終評価試験と今後のドイツ語の学び方について提言を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。
2回	第1章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。(標準学習時間120分)
3回	アルファベートを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習し
	ておくこと。(標準学習時間120分)
4回	単語の発音練習を中心に、第1章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込む
	こと。(標準学習時間120分)
5 回	第2章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	練習問題を通じて第2章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間1)
	20分)
7 回	第2章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。(標準学習時間12)
	0分)
8 回	第3章の文法事項を復習し、中間試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)
9回	動詞の人称変化を中心に、第3章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
10回	第4章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
11回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第4章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
12回	第5章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
13回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第5章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120)
	分)
14回	第5章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
15回	第1~5章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。(
	標準学習時間120分)
16回	試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	人称変化、格変化、形容詞の変化など、ドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話

	人称変化、格変化、形容詞の変化など、ドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話
	表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社
	会に対する理解を深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度
	関与する)
達成目標	文字と発音の基本を理解し、必要な表現力、語彙力をつける。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価(合格基準60	中間試験50%、最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語/西野 雅二・髙池 久隆・三木 恒治/白水社/978456001399

	1
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館 8 階、オフィスアワー別途参照
	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	中国語 (FB15G120)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	林侑靜*(りんゆうじん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	
2 回	発音:声調、母音・複母音を学習する
3回	声調練習・子音・挨拶用語を学習する
4 回	
4 凹	小页炷(「1.八柳代石詞2.動詞处語又3.疑问詞4.石削の舌に力)などの表現を子首する
5 回	
	表現を学習する
6回	咖啡厅在几楼?(1.所在を表す動詞'在'2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞)などの表現
	を学習する
7 回	
8回	中間的な評価をするための試験を実施する・復習をする
9回	我家有三口人。(1. ' 的 ' の省略 ( 親族関係・所属関係 ) 2. 所有・存在を表す動詞 ' 有 ' 3.
	否定を表す'没有'4.接続詞'和')などの表現を学習する
10回	 我的爱好是看电影。(1.副詞'不'2.'喜歓'+動詞 3.推量を表す助詞 4.副詞'都'
	)などの表現を学習する
11回	图书馆真大。 (願望を表す助動詞 '想 '2.連動文 3.動詞の重ね型4.形容詞述語文)など
	の表現を学習する
1 2 🗖	
12回	你下午有没有课? (1.数詞、時刻、曜日2.名詞述語文3.正反疑問文4.勧誘、意志を表す 助詞)などの表現を学習する
13回	
	どの表現を学習する
14回	坐地铁去吧。 (1.連動文 2.選択疑問文3.副詞 4.形容詞の連体修飾)などの表現を学
	習する
15回	 第4課~第9課を総復習をする
- <b>5</b> E	
16回	

回数	準備学習
1回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
2 回	発音を予習しておくこと(標準時間120分)
3 回	発音を予習しておくこと(標準時間120分)
4 回	第1課【浦東空港にて】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)

5 回	第2課【タクシーに乗って】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
6回	第3課【ホテルでお茶を】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7 回	第1課~3課:単語と本文を複習しておくこと(標準時間120分)
8 回	発音~第3課を復習しておくこと(標準時間120分)
9回	第4課【私の家族】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
10回	第5課【趣味は映画です】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
11回	第6課【大学の図書館へ】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
12回	第7課【放課後】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
13回	第8課【上海の交通】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
14回	第9課【地下鉄駅付近にて】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
15回	第4課~第9課を予習しておくこと(標準時間120分)
16回	第4課~第9課を予習しておくこと(標準時間120分)

講義目的       デキストは中国の都市上海を中心にした内容。その内容に沿って、発音、基礎文法を習得し、自 已紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。デキスト内容とビデオを 参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育セン ター単位認定方針のAIにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)         達成目標       発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に         キーワード       会話・表現         成績評価(合格基準60)中間テスト50%,最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と する。         関連科目       中国語         教科書       LOVE!上海 - 初級中国語 - / 楊凱栄・張麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-4525 8-6         参考書       ブリント(資料)を随時配布する         連絡先       注意・備考         注意・備考       受講者数の上限を100名とする。         試験実施       実施する		
キーワード       会話・表現         成績評価(合格基準60       中間テスト50%,最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と する。         関連科目       中国語         教科書       LOVE!上海 - 初級中国語 - /楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525 8-6 1087         参考書       プリント(資料)を随時配布する         連絡先       - 1087         注意・備考       受講者数の上限を100名とする。	講義目的	己紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。テキスト内容とビデオを 参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育セン
成績評価(合格基準60中間テスト50%,最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と する。       関連科目     中国語       教科書     LOVE!上海 - 初級中国語 - / 楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525 8-6 1087       参考書     ブリント(資料)を随時配布する       連絡先     -       注意・備考     受講者数の上限を100名とする。	達成目標	発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に
但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。         関連科目         中国語         教科書       LOVE!上海 - 初級中国語 - /楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525         8-6       1087         参考書       プリント(資料)を随時配布する         連絡先       -         注意・備考       受講者数の上限を100名とする。	キーワード	会話・表現
教科書     LOVE!上海 - 初級中国語 - /楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525       参考書     プリント(資料)を随時配布する       連絡先	成績評価(合格基準60	但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と
8-6     1087       参考書     プリント(資料)を随時配布する       連絡先        注意・備考     受講者数の上限を100名とする。	関連科目	中国語
連絡先 注意・備考 受講者数の上限を100名とする。		8-6 1087
注意・備考 受講者数の上限を100名とする。	参考書	プリント(資料)を随時配布する
	連絡先	
試験実施 実施する	注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
	試験実施	実施する

科目名	ハングル (FB15G130)
英文科目名	Hangul I
担当教員名	林正黙*(いむじょんむく*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ハングル文字の歴史や構成にする。
2回	基本母音の読み方、書き方にする。
3回	子音の読み方、書き方にする。
4 回	合成母音の読み方、書き方にする。
5 回	パッチムの種類と読み方にする。
6回	ハングル文字の復習と簡単な挨拶にする。
7回	第8課「自己紹介」にする。
8回	第9課 「私は韓国人ではありません」にする。
	中間試験を行う。
9回	第10課「韓国語は面白いですか1」にする。
10回	第10課「韓国語は面白いですか2」にする。
11回	第11課「週末に何をしますか」にする。
12回	第12課「授業は何時から何時までですか1」にする。
13回	第12課「授業は何時から何時までですか2」にする。
14回	「映画の中の韓国語1」にする。
15回	「映画の中の韓国語2」にする。
16回	復習と最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	ハングル文字の基本構成を調べておくこと (準備学習時間60分)
2回	基本母音10文字について予習すること。(準備学習時間60分)
3回	基本母音の復習と子音の予習をすること。(標準学習時間60分)
4回	子音の復習と合成母音の予習をすること。(標準学習時間60分)
5回	合成母音の復習とパッチムを予習すること(準備学習時間60分)
6回	韓国語の語順について調べておくこと(準備学習時間60分)
7回	簡単な自己紹介文について考えること。(準備学習時間60分)
8回	第9課の本分を読むこと(準備学習時間120分)
9回	韓国語の格式体について調べること。(準備学習時間60分)
10回	格式体をよく復習すること(準備学習時間60分)
11回	11課の本文を読んでおくこと。(準備学習時間45分)
12回	韓国語の数詞について予習すること(準備学習時間60分)
13回	年月日の言い方について予習すること(準備学習時間60分)
14回	12課までの復習をしておくこと(準備学習時間90分)
15回	韓国の映画について調べてみること(準備学習時間60分)
16回	ここまでの授業内容について復習すること(準備学習時間120分)
講義目的	日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理
	一般オスためにけ言葉の時た乗り挑えたけやげいけたいと思います。ハングルを受ぶことで辞国語だ

	岸国际は回国にとうてようよう主人な忘怀を持つ時代になりよりた。 ここてのユバをより休くは
解す	するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国語だ
けて	ではなく大切なパートナシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。(教養│
教育	育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する。)
達成目標 1)ノ	ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。
2)招	挨拶などの簡単な日常会話を身につける。
3)朝	韓国のことに関心や興味を持つ。
キーワード ハン	ングル文字、日韓交流、簡単な日常会話
成績評価(合格基準60中間	間試験50%、最終評価試験50%
関連科目本科	科目に引き続き「ハングル 」を受講することが望ましい
教科書親し	しくなれる韓国語/崔瑞玹 著/白帝社
参考書 韓国	国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先jeo	ongmook@ezweb.ne.jp
注意・備考 受調	講者数の上限を100名とする。

試験実施	実施する		

科目名	専門英語 (FB15G310)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	山根信二(やまねしんじ)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	情報科学科(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンス,スキル調査,ツールおよび環境説明を行う。
2回	ソフトウェア開発にもちいられる英単語について講義を行う.開発ツールを理解する.
3回	ソフトウェア開発にもちいられる英文について講義を行う.オンライン英語教材の学び方について
	説明する.
4回	英語教材を用いたPython開発演習の入門を行う
5 回	英語教材を用いたPython開発について講義を行う
6回	英語教材を用いたPython開発演習を行う
7回	英語教材を用いたPython開発について講義を行う
8回	英語教材を用いたPython開発演習を行う.
	中間テストを実施する.
9回	Pythonを用いて講義を行う(英文コーパス)
10回	Pythonを用いて演習を行う(英文コーパス)
11回	Pythonを用いて講義を行う(情報抽出)
12回	Pythonを用いて演習を行う(情報抽出)
13回	Pythonを用いて講義と演習を行う(構文解析)
14回	Pythonを用いて演習を行う(構文解析)
15回	Pythonを用いた総合演習を行う
16回	まとめおよび最終発表

回数	準備学習
1 回	学習支援ウェブサイト(http://www.gamestudy.jp/)にゲストログイン
	して,演習内容の予習を行うこと.(標準学習時間:1.5時間)
2 回	英単語タイピング課題を自習すること。(標準学習時間:2時間)
3 回	異なる英文タイピング課題を自習すること。(標準学習時間:2時間)
4 回	課題の配布プリントを予習すること(標準学習時間:2時間)
5 回	Pythonについてオンライン教材を自習すること.(標準学習時間:2時間)
6 回	Pythonに関する課題の配布プリントを予習すること。 ( 標準学習時間:2時間 )
7 回	Pythonに関する課題の配布プリントを予習すること。 ( 標準学習時間:2時間 )
8 🛛	Pythonに関する課題の配布プリントを予習すること。 (標準学習時間: 2時間)
9回	Pythonに関する課題の配布プリントを予習すること。 (標準学習時間: 2時間)
10回	Pythonに関する課題の配布プリントを予習すること。 (標準学習時間: 2時間)
11回	Pythonに関する課題の配布プリントを予習すること。 ( 標準学習時間:2時間 )
12回	Pythonに関する課題の配布プリントを予習すること。 ( 標準学習時間:2時間 )
13回	Pythonに関する課題の配布プリントを予習すること。 (標準学習時間: 2時間)
14回	Pythonに関する課題の配布プリントを予習すること。 ( 標準学習時間: 2時間 )
15回	Pythonに関する課題の配布プリントを予習すること。 (標準学習時間: 2時間)
講義目的	この授業では英語教材を使いながら、Pythonを使ったデータ処理を行う。オブジェクト指向
	については未学習のため扱わない。
達成目標	英語オンライン教材に自らアクセスして学ぶことができる Pythonのプログラミングに
	ついて説明できる 英単語~英文~文章の流れの各スキルを理解し、活用できる ドキュメンテ
	ーションの目的について説明できる
キーワード	プログラマのためのタイピング、Pythonを使ったデータ処理
成績評価(合格基準6	0成績は提出課題およびレポート(60%)と最終発表(40%)の両方を評価し、100点満点中
	<u>60点以上を合格とする</u>
関連科目	
教科書	PDF教材と重要箇所プリントを配布する
参考書	1)Pythonを使ったMITの1年生向けオープンコースウェア教材 https://o
	cw.mit.edu/courses/electrical-engineering-an
	d-computer-science/6-0001-introduction-to-co

	mputer-science-and-programming-in-python-fal I-2016/
	2)Natural Language Toolkit http://www.nltk.o
	rg/book/
	3)Google Cloud Platform https://cloud.google
	.com/python/
連絡先	A1号館5階 山根研究室 (オフィスアワーはmylogを参照のこと)
注意・備考	応用英語と専門英語の両方を履修することはできない.
	本科目は対面授業とeラーニングによるクエスト型学習を併用したブランディッドラーニングを行
	う。課題に対するフィードバックをプロジェクタを使いながら英語で行う.
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (FB15G320)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	榊原道夫(さかきはらみちお)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	情報科学科(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

回数授業内容1回Number, Formula expression の講義をする。2回Fundamental Algebraic expression 1 の講義をする。3回Fundamental Algebraic expression 2 の講義をする。4回Read basic mathematics contents の講義をする。5回Logic expression の講義をする。6回Writing fundamental proposition in English の講義をする。7回7回Writing proof or solution in English の講義をする。8回Vector and Matrix expression の講義をする。9回Read basic mathematics contents on Matrix an d Vector の講義をする。10回Read and write mathematical contents in English ish の講義をする。11回Rectangular coodinate system and Trigonometr		
2回Fundamental Algebraic expression 1 の講義をする。3回Fundamental Algebraic expression 2 の講義をする。4回Read basic mathematics contents の講義をする。5回Logic expression の講義をする。6回Writing fundamental proposition in English の講義をする。7回7回Writing proof or solution in English の講義をする。8回Vector and Matrix expression の講義をする。9回Read basic mathematics contents on Matrix an d Vector の講義をする。10回Read and write mathematical contents in Englishishの講義をする。	回数	授業内容
3回       Fundamental Algebraic expression 2 の講義をする。         4回       Read basic mathematics contents の講義をする。         5回       Logic expression の講義をする。         6回       Writing fundamental proposition in English の 講義をする。         7回       Writing proof or solution in English の講義をする。         8回       Vector and Matrix expression の講義をする。         9回       Read basic mathematics contents on Matrix an d Vector の講義をする。         10回       Read and write mathematical contents in English の講義をする。	1回	Number, Formula expression の講義をする。
4回       Read basic mathematics contents の講義をする。         5回       Logic expression の講義をする。         6回       Writing fundamental proposition in English の         講義をする。       7回         7回       Writing proof or solution in English の講義をする。         8回       Vector and Matrix expression の講義をする。         9回       Read basic mathematics contents on Matrix an d Vector の講義をする。         10回       Read and write mathematical contents in English の講義をする。	2回	Fundamental Algebraic expression 1 の講義をする。
5回       Logic expression の講義をする。         6回       Writing fundamental proposition in English の         講義をする。       7回         7回       Writing proof or solution in English の講義をする。         8回       Vector and Matrix expression の講義をする。         9回       Read basic mathematics contents on Matrix an d Vector の講義をする。         10回       Read and write mathematical contents in English の講義をする。	3回	Fundamental Algebraic expression 2 の講義をする。
6回       Writing fundamental proposition in English の         講義をする。       7回         7回       Writing proof or solution in English の講義をする。         8回       Vector and Matrix expression の講義をする。         9回       Read basic mathematics contents on Matrix an d Vector の講義をする。         10回       Read and write mathematical contents in English の講義をする。	4 回	Read basic mathematics contents の講義をする。
	5 回	Logic expression の講義をする。
7回       Writing proof or solution in English の講義をする。         8回       Vector and Matrix expression の講義をする。         9回       Read basic mathematics contents on Matrix an d Vector の講義をする。         10回       Read and write mathematical contents in English の講義をする。	6 回	Writing fundamental proposition in English の
8回       Vector and Matrix expression       の講義をする。         9回       Read basic mathematics contents on Matrix an d Vector       の講義をする。         10回       Read and write mathematical contents in English       0		講義をする。
9回 Read basic mathematics contents on Matrix an d Vector の講義をする。 10回 Read and write mathematical contents in Engl ish の講義をする。	7 回	Writing proof or solution in English の講義をする。
d Vector の講義をする。 10回 Read and write mathematical contents in Engl ish の講義をする。	8 回	Vector and Matrix expression の講義をする。
10回 Read and write mathematical contents in Engl ish の講義をする。	9回	Read basic mathematics contents on Matrix an
ish の講義をする。		d Vector の講義をする。
	10回	Read and write mathematical contents in Engl
1 1 回 Rectangular coodinate system and Trigonometr		ish の講義をする。
	11回	Rectangular coodinate system and Trigonometr
y expression の講義をする。		y expression の講義をする。
12回 Calculus expression の講義をする。	12回	Calculus expression の講義をする。
13回 レポートの解説と最終課題の取り組み方につて解説する。	13回	レポートの解説と最終課題の取り組み方につて解説する。
14回 レポート最終課題を出し取り組みについて解説する。	14回	レポート最終課題を出し取り組みについて解説する。
15回 レポート提出と解説をする。	15回	レポート提出と解説をする。

回数	準備学習
1回	教科書P1からP18までを予習しておく。(標準学習時間:1時間)
2 回	教科書P19からP31までを予習しておくこと。(標準学習時間:2時間)
3 回	教科書P58からP84までを予習しておくこと。(標準学習時間:2時間)
4 回	配布したプリントを理解しておくこと。 (標準学習時間:2時間)
5 回	配布したプリントを理解しておくこと。 (標準学習時間:2時間)
6回	1から5回までの復習をしておくこと。(標準学習時間:2時間)
7回	配布したプリントを理解しておくこと。 ( 標準学習時間:2時間)
8回	配布したプリントおよび教科書P129からP131までを予習しておくこと。(標準学習時間:
	2時間)
9回	配布したプリントを理解しておくこと。 ( 標準学習時間:1時間)
10回	課題レポートを作成しておくこと。(標準学習時間:2時間)
11回	配布したプリントを理解しておくこと。 ( 標準学習時間:1時間)
12回	教科書P10 5 からP112およびP119からP122までを予習しておくこと。(標準学習時
	間:2時間)
13回	全般的に復習しておくこと。 (標準学習時間:2時間)
14回	全般的に復習しておくこと。 ( 標準学習時間 : 2時間)
15回	講義全般の内容につて復習しておくこと。 (標準学習時間:2時間)
講義目的	情報数理に関する英語コンテンツを理解するための基礎的な事項を学修する。数学の主張及び解
	を英語で読み理解し、解答が英語で書き下せるようになることが講義の目的である。この講義は
	報科学科のディプロマポリシー(B-2)に非常に強く関与し, また (A-1), (A-2
	), (A-3)および (A-4)にも強く関与する.

	), (A-3)のよい (A-4)につ強く関ラック.
達成目標	1.数学公式の英語表現を理解する。 (A4、B1,B2)
	2.英語の基礎的な数理コンテンツが読める。(
	A4、B1,B2)
	3 . 英語の数学の問題の解答が書ける。(A4、B
	1,B2)
	()内はj情報科学科の「学位授与の方針」の対応する項目(学科のホームページ参照)
キーワード	英語、数・計算の英語表現

成績評価(合格基準60	課題レポート提出50%、演習問題の成果50%。
関連科目	総合英語1、11,111,1V 発信英語1、11、111、1V
教科書	鵜沼仁著、 知りたいことがすぐわかる 数・式記号の英語、丸善出版 ISBN978-4-0
	7340-7
参考書	大学生用の英語数学テキスト全般
連絡先	B05号館2階榊原研究室 (オフィスアワーは mylog を参照すること)
注意・備考	T.W.Judson, Abstract Algebra Theory and Appl
	ications 2017Edition を http:/
	/abstract ups.edu/downlad.html よりダウンロードでして講義
	で使用する。Pdfファイルを利用する。印刷する必要はない。使用する箇所は講義中に指示する
	ο
試験実施	実施しない

科目名	中国語 (FB15H010)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	華信来*(かしんらい*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	入門 (中国とは?中国語とは?)についてを勉強する
2回	声調、単母音、複合母音、会話を勉強する
3回	子音、鼻音、軽声、会話を勉強する
4回	声調変化、年月日の言い方、会話を勉強する
5回	的、是、在、会話を勉強する
6回	有(所有)、有(存在)、会話を勉強する
7回	看、要、会話を勉強する
8回	量詞、去、自己紹介、略字、会話を勉強する
	中間的な評価をするための試験を実施する
9回	形容詞述語文、喜歓、会話を勉強する
10回	主述述語文、程度補語、略字、会話を勉強する
11回	時間の言い方、略字、会話を勉強する
12回	曜日の言い方、略字、会話を勉強する
13回	時間詞の位置、在を勉強する
14回	Ⅴ了を勉強する
15回	連動文を勉強する
16回	まとめ
	最終評価試験を実習する

回数	準備学習
1回	シラバスを読んで授業内容などを把握すること(準備学習時間60分)
2 回	声調、母音(P2~P3)を読むこと(準備学習時間120分)
3 回	子音、鼻音(P4~P6)を読むこと(準備学習時間120分)
4回	声調、母音、子音を復習すること(準備学習時間120分)
5回	人称代詞(P11)を読むこと(準備学習時間120分)
6回	きのう、きょう、あした(P17)を読むこと(準備学習時間120分)
7 回	指示代詞(P23)を読むこと(準備学習時間120分)
8回	習った名詞を調べること(準備学習時間180分)
9回	新出単語(P34)を読むこと(準備学習時間120分)
10回	指示代詞(場所)(P39)を読むこと(準備学習時間120分)
	数の言い方(P5)を復習すること(準備学習時間120分)
12回	数1~6を言えるように練習すること(準備学習時間120分)
13回	時間と曜日の言い方を読むこと(準備学習時間120分)
14回	動詞を復習すること(準備学習時間120分)
15回	品詞を復習すること(準備学習時間120分)
16回	まとめ(準備学習時間180分)
講義目的	中国語の発音と基礎段階の文型と文法事項を習得し、今後の勉強への基礎づくりをめざす。(教養
	教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	一部の略字、基本の文法と会話の習得。
	発音、会話、文化
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	中間試験(50%)、最終評価試験(50%)
関連科目	
教科書	みんなで中国語 / 中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明 / 朝日出版社 / 9784255450568
参考書	使用しない

連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。
試験実施	実施する

科目名	中国語 (FB15H020)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	林侑靜*(りんゆうじん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する。
· 🖬	
2 回	発音:声調、母音・複母音を学習する
3 回	声調練習・子音・挨拶用語を学習する
4回	你贵姓?(1.人称代名詞2.動詞述語文3.疑問詞4.名前の言い方)などの表現を学習する
5 回	
<sup>1</sup>	表現を学習する
6 回	咖啡厅在几楼?(1.所在を表す動詞'在'2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞)などの表現
	を学習する
7回	
8 回	 中間的な評価をするための試験を実施する・復習をする
9回	
	否定を表す'没有'4.接続詞'和')などの表現を学習する
10回	我的爱好是看电影。(1.副詞'不'2.'喜歓'+動詞 3.推量を表す助詞 4.副詞'都'
	)などの表現を学習する
11回	
	の表現を学習する
12回	你下午有没有课? (1.数詞、時刻、曜日2.名詞述語文3.正反疑問文4.勧誘、意志を表す
	助詞)などの表現を学習する
13回	你有交通卡吗? (1.時点2.完了を表す助詞'了'3.前置詞'在'4.経験を表す助詞)な
	どの表現を学習する
14回	
	習する
15回	第4課~第9課を総復習をする
16回	最終評価試験をする・復習をする

回数	準備学習
1回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
2 回	発音を予習しておくこと(標準時間120分)
3 回	発音を予習しておくこと(標準時間120分)
4回	第1課【浦東空港にて】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)

5 回	第2課【タクシーに乗って】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
6回	第3課【ホテルでお茶を】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7 回	第1課~3課:単語と本文を複習しておくこと(標準時間120分)
8 回	発音~第3課を復習しておくこと(標準時間120分)
9回	第4課【私の家族】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
10回	第5課【趣味は映画です】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
11回	第6課【大学の図書館へ】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
12回	第7課【放課後】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
13回	第8課【上海の交通】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
14回	第9課【地下鉄駅付近にて】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
15回	第4課~第9課を予習しておくこと(標準時間120分)
16回	第4課~第9課を予習しておくこと(標準時間120分)

講義目的       デキストは中国の都市上海を中心にした内容。その内容に沿って、発音、基礎文法を習得し、自 已紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。デキスト内容とビデオを 参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育セン ター単位認定方針のAIにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)         達成目標       発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に         キーワード       会話・表現         成績評価(合格基準60)中間テスト50%,最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と する。         関連科目       中国語         教科書       LOVE!上海 - 初級中国語 - / 楊凱栄・張麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-4525 8-6         参考書       ブリント(資料)を随時配布する         連絡先       注意・備考         注意・備考       受講者数の上限を100名とする。         試験実施       実施する		
キーワード       会話・表現         成績評価(合格基準60       中間テスト50%,最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と する。         関連科目       中国語         教科書       LOVE!上海 - 初級中国語 - /楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525 8-6 1087         参考書       プリント(資料)を随時配布する         連絡先       - 1087         注意・備考       受講者数の上限を100名とする。	講義目的	己紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。テキスト内容とビデオを 参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育セン
成績評価(合格基準60中間テスト50%,最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と する。       関連科目     中国語       教科書     LOVE!上海 - 初級中国語 - / 楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525 8-6 1087       参考書     ブリント(資料)を随時配布する       連絡先     -       注意・備考     受講者数の上限を100名とする。	達成目標	発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に
但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。         関連科目         中国語         教科書       LOVE!上海 - 初級中国語 - /楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525         8-6       1087         参考書       プリント(資料)を随時配布する         連絡先       -         注意・備考       受講者数の上限を100名とする。	キーワード	会話・表現
教科書     LOVE!上海 - 初級中国語 - /楊凱栄・張麗群/朝日出版社 / 978-4-255-4525       参考書     プリント(資料)を随時配布する       連絡先	成績評価(合格基準60	但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と
8-6     1087       参考書     プリント(資料)を随時配布する       連絡先        注意・備考     受講者数の上限を100名とする。	関連科目	中国語
連絡先 注意・備考 受講者数の上限を100名とする。		8-6 1087
注意・備考 受講者数の上限を100名とする。	参考書	プリント(資料)を随時配布する
	連絡先	
試験実施 実施する	注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
	試験実施	実施する

科目名	ハングル (FB15H030)
英文科目名	Hangul I
担当教員名	河智弘*(はちほん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	オリエンテーション。講義の進め方を説明する。
2 回	文字(母音)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。
3 回	文字(子音)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。
4回	文字(パッチム)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。
5回	自己紹介ができるようにする。
6回	疑問詞と基本文を説明する。
7回	私の家族を韓国語で紹介できるようにする。
8回	まとめ(45分)と中間テスト
9回	動詞の丁寧体について説明する。
10回	場所と位置について説明する。
11回	道を聞いたり答えたりするフレーズを練習する。
12回	動詞、形容詞の過去形について説明する。
13回	数字の言い方を練習する。
14回	数字を使った文章の言い方を練習する。
15回	まとめをする。今まで文法の内容を練習する。
16回	まとめ(45分)と最終評価試験。

回数	準備学習
1回	授業の内容を確認すること。(標準学習時間120分)
2回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)
3回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)
4回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)
5 回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
6回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)

[	
7回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
8 🗆	 韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120
	分)
9回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
10回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
11回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
12回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
13回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
14回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
15回	教科書全体の本文と文法を復習すること。(標準学習時間120分)
16回	教科書全体の本文と文法を復習すること。(標準学習時間120分)
講義目的	韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなど で実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話が駆使できることを目的とする。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	韓国語の文字、発音を丁寧に習得する。その上、簡単な自己紹介、日常会話ができるように練習を

行う。韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的な側面で韓国語を学んでいく。韓国語能力試験1級合格を目標とする。 キーワード 韓国語、韓国文化、異文化理解。

キーワート	<b>牌</b> 当
成績評価(合格基準60	小テスト60%、中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を
	合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
注意・備考	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15H040)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	河本誠(こうもとまこと)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,電気電子システム学科,知能機械工学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。「Digital Am nesia」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。
2 回	引き続き「Digital Amnesia」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。 各自の癖を指摘し、その修正を図る。
3回	「Sleep Paralysis」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖 を指摘し、その修正を図る。
4回	引き続き「Sleep Paralysis」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。 各自の癖を指摘し、その修正を図る。
5 回	「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を 図る。
6 回	引き続き「Why Are Some People Better at Learning Languages?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、そ の修正を図る。
7 回	「The McCollough Effect」について文法を押さえて正確に読むことを目指 す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
8 回	第1回から第7回までの復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	「The Healthiest Drink?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。
10回	引き続き「The Healthiest Drink?」について文法を押さえて正確に読むこ とを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
11回	「Health Advice for Fashion Lovers 」について文法を押さ えて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
12回	引き続き「Health Advice for Fashion Lovers 」について文 法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
13回	「Live to Be 120 」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の 癖を指摘し、その修正を図る。
14回	引き続き「Live to Be 120 」について文法を押さえて正確に読むことを目指す 。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
15回	「New Antibiotic Found in the Soil」について文法を押さえ て正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
16回	第9回目から第15回目の復習と最終評価試験を実施する。

回数準備学習1回履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を自分で読んでおくこと。「Digital A mnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)2回「Digital Amnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)3回「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)4回「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)5回「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)6回「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)7回「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時 間40分)8回第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時 間40分)9回「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時 間40分)		
mnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)2回「Digital Amnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)3回「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)4回「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)5回「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)6回「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)7回「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)8回第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時 り)9回「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時	回数	- 準備学習
2回「Digital Amnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)3回「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)4回「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)5回「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)6回「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)7回「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時 間40分)8回第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時 別9回「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時	1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を自分で読んでおくこと。「Digital A
3回       「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         4回       「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         5回       「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         6回       「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         7回       「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         7回       「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         8回       第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)         9回       「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時		mnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
4回       「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         5回       「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         6回       「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         7回       「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         8回       第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)         9回       「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時	2回	「Digital Amnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
5回       「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         6回       「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         7回       「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         8回       第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)         9回       「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時	3回	「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         6回       「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         7回       「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         8回       第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分 )         9回       「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時	4回	「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
6回       「Why Are Some People Better at Learning Lang uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         7回       「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         8回       第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)         9回       「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時	5回	「Why Are Some People Better at Learning Lang
uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         7回       「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         8回       第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)         9回       「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時		uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
7回       「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)         8回       第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)         9回       「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時	6回	「Why Are Some People Better at Learning Lang
間40分)         8回       第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)         9回       「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時		uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
8回       第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)         9回       「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時	7回	「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時
) 9回 「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時		間40分)
	8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分
間40分)	9回	「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時
		間40分)

10回	「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時
	間40分)
11回	「Health Advice for Fashion Lovers」について自分で読んで
	おくこと。(標準学習時間40分)
12回	「Health Advice for Fashion Lovers」について自分で読んで
	おくこと。(標準学習時間40分)
13回	「Live to Be 120 」について自分で読んでおくこと。 (標準学習時間40分)
14回	「Live to Be 120 」について自分で読んでおくこと。 (標準学習時間40分)
15回	「New Antibiotic Found in the Soil」について自分で読んで
	おくこと。(標準学習時間40分)
16回	第9回目から第15回目まで読み進んだ部分によく目を通しておくこと。(標準学習時間120分

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育セン)
	ター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	中間評価試験・最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, ⅠV、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, ⅠⅠ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 97
	84791960255
参考書	講義の中で適宜指示する。
	C2号館7階 河本研究室
	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する
科目名	総合英語 (FB15H050)
-------	--------------------------------------
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	大野浩恵*(おおのひろえ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,電気電子システム学科,知能機械工学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを実施する。 Unit 1: Digital Amnesia 本文を精
	読し、重要構文や表現を学習する。
2 回	Unit 1: Digital Amnesia 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習
	をする。
3 回	Unit 2: Sleep Paralysis 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
4回	Unit 2: Sleep Paralysis 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習
	をする。 Unit 3: Why Are Some People Better at L
	earning Languages? 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
5 回	Unit 3: Why Are Some People Better at Learni
	ng Languages? 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
6 回	Unit 4: The McCollough Effect 本文を精読し、重要構文や表現
	を学習する。
7 回	Unit 4: The McCollough Effect 本文の内容把握に関する問題や
	英作文の練習をする。 Unit 5: The Healthiest Drink? 本文を
	精読し、重要構文や表現を学習する。
8 回	Unit 5: The Healthiest Drink? 本文の内容把握に関する問題や
	英作文の練習をする。 中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 6: Health Advice for Fashion Lovers 本文を
	精読し、重要構文や表現を学習する。
10回	Unit 6: Health Advice for Fashion Lovers 本文の
	内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 Unit 7: Live to Be 120
	本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
11回	Unit 7: Live to Be 120 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習を
	する。
12回	Unit 8: A New Antibiotic Found in the Soil 本
	文を精読し、重要構文や表現を学習する。
13回	Unit 8: A New Antibiotic Found in the Soil 本
	文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 Unit 9: The World's
	Oldest Creature? 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
14回	Unit 9: The World's Oldest Creature? 本文の内容把握
	に関する問題や英作文の練習をする。
15回	Unit 10: Lazy Ants 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
16回	Unit 10: Lazy Ants 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。
	Unit 1の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習
	時間100分)
2 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
3回	Unit 2の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習
	時間90分)
4 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 3の本文を読み(音読も含
	む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間100分)
5 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 4の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習
	時間90分)
7回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。 Unit 5の本文を読み(音読も
	含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間100分)

٦

8 🛛	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 1-5の復習しておくこと 。(標準学習時間90分)
9回	Unit 6の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習 時間90分)
10回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。 Unit 7の本文を読み(音読も 含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間100分)
11回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
12回	Unit 8の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習 時間90分)
13回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。 Unit 9の本文を読み(音読も 含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間100分)
14回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
15回	Unit 10の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学 習時間90分)
16回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit-6-10の復習しておくこ と。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
	ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	提出課題16%、単元テスト20%、中間テスト及び最終評価試験64%により成績評価し、総計
	で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder/Jonathan Lynch、委文光太郎/成美堂/9784
	791960255
参考書	特になし。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15H060)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	有木恭子*(ありききょうこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,電気電子システム学科,知能機械工学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題
	を実践する。Reading Skillを理解する。
2 回	Unit1: Digital Amnesia エッセイを読み、文法・構文に注意を払いなが
	らエッセイを理解する。
3回	Unit1: Digital Amnesia エッセイを読み、内容理解の練習問題をする。
4回	Unit2: Sleep Paralysis エッセイを読み、文法・構文に注意を払いなが
	らエッセイを理解する。
5 回	Unit2:Sleep Pralysis エッセイを読み、内容理解の練習問題をする。
6回	Unit3: Why Are some People Better at Learnin
	g Languages? エッセイを読み、文法・構文に注意を払いながらエッセイを理解する
	p
7回	Unit3: Why Are some People Better at Learnin
	g Languages? を読み、内容理解の練習問題ををすること。
8 回	総復習と中間評価試験を行う。
9回	Unit 4: The McCllogh Effect 語彙・構文に注意を払いながらエッ
	セイを読み、理解する。
10回	Unit 4: The McCllogh Effect 内容を理化し、練習問題、およびリ
	スニングを行う。
11回	Unit 5: The Healthiest Drink? 語彙・構文に注意を払いながら
	エッセイを読み、理解する。
12回	Unit 5: The Healthiest Drink? 内容を理化し、練習問題、お
	よびリスニングを行う。
13回	Unit 6: Health Advice for Fashion Lovers 語彙・
	構文に注意を払いながらエッセイを読み、理解する。
14回	Unit 6: Health Advice for Fashion Lovers 内容を
	理化し、練習問題、およびリスニングを行う。
15回	Unit 7: Live to Be 120 語彙・構文に注意を払いながらエッセイを読み
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	辞書を引き、内容炉理解すること。学習時間:70分
3回	辞書を引き、内容を理解すること。学習時間:70分
4回	辞書を引き、内容を理解すること。学習時間:70分
5 回	辞書を引き、内容を理解すること。学習時間:70分
6回	辞書を引き、内容を理解する。学習時間:70分
7 回	辞書を引き、内容を理解すること。学習時間:70分
8 回	Chapter 1から3までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を 復習しておくこと。標準時間120分
9回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70 分)
10回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70 分)
11回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70 分)
12回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70 分)

13回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70 分)
14回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70 分)
15回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70 分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。標準学習時間120分

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	課題20% 中間評価30%、最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格と
	する。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, ⅠV、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, ⅠⅠ, ⅠV、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder/ Jonathan Lynch and Kotaro Sh
	i tor i /978-4-7919-6025-5C1082
	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	実施する

科目名	総合英語 (FB15H070)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越洋子*(とりごえひろこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,電気電子システム学科,知能機械工学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(授業の目的,内容,学習方法,評価基準等について説明をする)Unit
	1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,Eurekaという表現がアル
	キメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を
	く。CDを聴き,音読をする。
2回	Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み概略をつかむ。名詞と
	冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問
3回	Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,暑さが人
	体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習
	題を解く。CDを聴き,音読をする。
4 回	Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み概略をつか
	む。代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング
	習問題をする。
5回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語
5 1	彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,生活の中に数学の魅力を取り入れることについての
	略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
6回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語
	彙・文法事項に注意しながら,本文を読み概略をつかむ。itの用法と疑問代名詞について理解を
	深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問題をする。
7 回	<u>Review</u> Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を
	解く。リスニング,音読をする。
8 回	
01	
9回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文
	法事項に注意しながら,本文を読み,殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつ
	む。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
10回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文
	法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。現在時について理解を深めるための練習問題
	解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問題をする。
11回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、Henry
🗖	Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。について理解
	を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
12回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ
. – –	。過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング
	習問題をする。
13回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しな
ТЭЦ	がら,本文を読み,天の川銀河の3D地図についての概略をつかむ。英文構造について理解を深
	るための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
14回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しな
	がら,本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを
	たち、本文を読み風船をつかる。木木時間について達解を床めるための練自问題を解く。 を、音読をする。リスニング練習問題をする。
15回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を解く。リスニン
ГЭШ	00011、4から00011、6までの結果・文法事項・本文を復習し、練習問題を解く。ウスニン グ、音読をする。
16回	
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 準備学習
1回	シラバスを読んでくること。 Unit 1 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞
	書で調べてくること。CDを聴き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
2回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。

	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
3回	Unit 2 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴 き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
4回	今回の英文を読み、分からない単語、熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
5回	Unit 3 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えて
	くること。練習問題を解いてくること。CDを聴き,音読をしてくること。(標準学習時間 60
	分 )
6 回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
7 回	Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し ,練習問題を解き ,リスニン
	グ,音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと 。 (標準学習時間120分)
9回	Unit 4 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴
	き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
10回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
11回	Unit 5 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴
	き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
12回	今回の英文を読み、分からない単語、熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
13回	Unit 6 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴 き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
14回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
15回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を解き,リスニン
	グ,音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
神我日切	専门方野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を食う。(教食教育センタ  一単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
	一単位認定力量のAICもうとも強く関ラする) 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	率疑的な文法や品集をふよえ、調理的な内谷の英文が計画を使けながら読解できること。 正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
	課題20% 中間評価試験・最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とす
	◎。 総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli
	sh/ltomi Maruyama他/Eihosha/9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15H080)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	平松進*(ひらまつすすむ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,電気電子システム学科,知能機械工学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

同粉	
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Lesson 1 Nu
	mbers and Calculations Part 1 Addition (pp.
	2-3)を理解し演習を行う。
2 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Sub
	traction (pp. 4-5)を理解し演習を行う。
3回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul
	tiplication (pp. 6-7)を理解し演習を行う。
4回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div
	ision (pp. 8-9)を理解し演習を行う。
5 回	Lesson 2 Figures Part 1 Polygons (pp. 14-15)
	を理解し演習を行う。
6回	Lesson 2 Figures Part 2 Area (pp. 16-17)を理解し
	演習を行う。
7回	Lesson 2 Figures Part 3 Circle (pp. 18-19)を理
· H	meterson 2 mg/mes man of the optimite (pp. 10 m)を建 解し演習を行う。
8 🛛	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Lesson 2 Fi
	gures Part 4 Space Figures (pp. 20-21)を理解し演習
	を行う。
10回	Lesson 2 Figures Part 5 Volume (pp. 22-23)を理
	解し演習を行う。
11回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms and
	Molecules (pp. 28-29)を理解し演習を行う。
12回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling
	Lesson's state of substance Part 2 borring Point and Melting Point (pp. 30-31)を理解し演習を行う
	ronnt anu werting ronnt (pp. 30-31)を注解し供自を11つ
12回	b Langen 2 State of Substance Dart 2 Temperatu
13回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu
	re and Volume (pp. 32-33)を理解し演習を行う。
14回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordi
	nates (pp. 38-39)を理解し演習を行う。
15回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 2 Graphs
	of Linear Equations (pp. 40-41)を理解し演習を行う。
16回	第9回から第15回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 進行 化合理合理 化合理 化
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。Lesson 1 Numb
	ers and Calculations Part 1 Addition (pp. 2–
	3)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。 (標準
	学習時間120分)
2回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Sub
	traction (pp. 4-5)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リス
	ニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul
	tiplication (pp. 6-7)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし
	、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div
	ision (pp. 8-9)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニング
	と音読に努めること。(標準学習時間120分)

5 回	Lesson 2 Figures Part 1 Polygons (pp. 14-15) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習 時間120分)
6 回	Lesson 2 Figures Part 2 Area (pp. 16-17)を理解し 、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間12 0分)
7回	Lesson 2 Figures Part 3 Circle (pp. 18-19)を理 解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	Lesson 2 Figures Part 4 Space Figures (pp. 2 0-21)を理解し、Lesson 2 Figures Part 4 Space Figu res (pp. 20-21)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニング と音読に努めること。 (標準学習時間120分)
10回	Lesson 2 Figures Part 5 Volume (pp. 22-23)を理 解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間 120分)
11回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms and Molecules (pp. 28-29)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確に し、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
12回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Point (pp. 30-31)を理解し、練習問題 に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
13回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volume (pp.32-33)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明 確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
14回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordi nates (pp. 38-39)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニ ングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
15回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 2 Graphs of Linear Equations (pp. 40-41)を理解し、練習問題に取り組 み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
16回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする
	ο
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science English I/Taichi Kameyam
	a他/成美堂/9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15H090)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	松岡由美子*(まつおかゆみこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,電気電子システム学科,知能機械工学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1 回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Unit 1 Numb
	ers の Reading (p.8)を精読し,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をす
	వి
2回	Unit 1 Numbers の Reading (p.8)を精読し,英文中の重要な文法
	, 語法,構文の説明をする。
3 回	Unit 1 Numbers の Grammar, Writing, Review Ch
	eck の解答と解説をする。数字の英語での読み方と,英文の主語と述語動詞の理解を深める演
	習をする。
4 🛛	Unit 2 Mathematics の Reading (p.12) を精読し,英文中
	の重要な文法,語法,構文の説明をする。
5 回	Unit 2 Mathematics O Grammar, Writing, Revie
	w Check の解答と解説をする。数学に関する英語と,名詞の単数形と複数形の理解を深め
	る演習をする。
6回	Unit 3 Mathematical Symbols の Reading (p.16)
П	を精読し,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。
7 回	Unit 3 Mathematical Symbols O Grammar, Writi
<i>и</i> н	ng, Review Checkの解答と解説をする。数学に関する英語と,名詞の単数形と複
	数形の理解を深める演習をする。
8 回	7回目までに学習した内容の総まとめ,質疑応答と,中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	<u>Unit 4 Science の Reading (p.20) を精読し,英文中の重要な</u>
	文法,語法,構文の説明をする。
10回	Unit 4 Science の Grammar, Writing, Review Ch
	eck の解答と解説をする。様々な科学の分野の名称の英語と,現在完了の用法の理解を深める
	演習をする。
11回	Unit 5 Engineering の Reading (p.24) を精読し,英文中
	の重要な文法,語法,構文の説明をする。
12回	」の重要な文法、語法、構文の説明をする。 Unit 5 Engineering の Grammar, Writing, Revie
「乙四	w Check の解答と解説をする。工学に関する英語と,不定詞の用法の理解を深める演習を
13回	する。 Unit C Wind Dawar の Danding (n. 20) を結結し、茶文中の
13四	Unit 6 Wind Power の Reading (p.28) を精読し,英文中の
	重要な文法,語法,構文の説明をする。
14回	Unit 6 Wind Power の Grammar, Writing, Review
	Check の解答と解説をする。風力エネルギーに関する英語と,不定詞の用法の理解を深め
	る演習をする。
15回	Unit 7 Solar Power の Reading (p.32) を精読し,英文中
	の重要な文法,語法,構文の説明をする。
16回	9回目から15回目までに学習した内容の総まとめ,質疑応答と,最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 1 Numbers の Reading (p.8) を読み,分からない単語や熟
	語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間60分)
2回	Unit 1 Numbers の Reading (p.8) を読み,分からない単語や熟
	語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間60分)
3回	Unit 1 Numbers の Grammar, Writing, Review Ch
	eck の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこ
	と。(標準学習時間100分)
4回	Unit 2 Mathematics の Reading (p.12) を読み,分からな
	い単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
5回	Unit 2 Mathematics の Grammar, Writing, Revie
	w Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べ

	ておくこと。(標準学習時間100分)
6回	Unit 3 Mathematical Symbols の Reading (p.12)
	を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間12
	0分)
7回	Unit 3 Mathematical Symbols の Grammar, Writi
	ng, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語,語法など
	を辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
8回	7回目までに学習した内容の総復習をし,質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間1
	20分)
9回	Unit 4 Science の Reading (p.20) を読み,分からない単語や
	熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
10回	Unit 4 Science O Grammar, Writing, Review Ch
	eck の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこ
	と。(標準学習時間100分)
11回	Unit 5 Engineering の Reading (p.24) を読み,分からな
	い単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
12回	Unit 5 Engineering の Grammar, Writing, Revie
	w Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べ
	ておくこと。(標準学習時間100分)
13回	Unit 6 Wind Power の Reading (p.28) を読み,分からない
	単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
14回	Unit 6 Wind Power の Grammar, Writing, Review
	Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べて
	おくこと。(標準学習時間100分)
15回	Unit 7 Solar Power の Reading (p.32) を読み,分からな
	い単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
16回	9回目から15回目までに学習した内容の総復習をし,質問事項があればまとめておくこと。(標
	準学習時間120分)
講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センタ)
	ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	課題20%,中間的評価試験40%, 最終評価試験40%により成績評価し,総計で60%以上
	を合格とする。

関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences 『理工系英語の基本リテラ
	シー』 / 鈴木栄 他 / 金星堂 / 9784764740099
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義
	中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配
	布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則
	│、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニング│
	の一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15H100)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	杉山正二(すぎやましょうじ)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,電気電子システム学科,知能機械工学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数         授業内容           1回         オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の め方、評価等の説明を行う。小テスト(第1回)を行う。           2回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Add itionの専門用語、数をたずねる疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           3回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Sub tractionの専門用語、動度や量をたずねる疑問文、to不定詞の名詞用法を学習する。小 テスト(第2回)を行う。           4回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul tiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           5回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div boshight           6回         Lesson 2 Figures and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           2を学習する。         シテスト(第4回) を行う。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice -(~の2倍)、the square of ~(~の変集)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。           11回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すo不定詞構文を学習する。小テストの解説を行う。           12回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、開発展測を支き習する。小テスト( 第6回)を行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Senperatu re and Volumeの専門用語、開発疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 3 State of Su		
め方、評価等の説明を行う。小テスト(第1回)を行う。           2回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Add itionの専門用語、数をたずa3を経過文を学習する。小テストの解説を行う。           3回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Sub tractionの専門用語、数をたずa3を経過文、to不定詞の名詞用法を学習する。小 テスト(第2回)を行う。           4回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul tiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を学習する。小テス トの解説を行う。           5回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul tiplicationの専門用語、グ詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、グ詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures Part 1 Polyonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。ハテストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice -(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、対数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。           11回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、間接疑問文を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           14回         Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesoの専門用語、間体疑問文を学習する。	回数	
2回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Add itionの専門用語、数をたずねる疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           3回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Sub tractionの専門用語、頻度や量をたずねる疑問文、to不定詞の名詞用法を学習する。小 テスト(第2回)を行う。           4回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul tiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法を学習する。小テス トの解説を行う。           5回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice -(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 3 Scincleの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           11回         Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           12回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テストの解説を行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、開係題法見を習習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、開係運行う。           15回         Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いたてions Part 1 Coordina  <	1回	
itionの専門用語、数をたずねる疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           3回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Sub tractionの専門用語、頻度や量をたずねる疑問文、to不定詞の名詞用法を学習する。小 テスト(第2回)を行う。           4回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul tiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法を学習する。小テス トの解説を行う。           5回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~(~の2倍)、the square of ~(~02集)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           1 0回         Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           1 1回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テストの解説を行う。           1 1回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。           1 3回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Soiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テストの解説を行う。           1 3回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Soiling Point and Welting Pointの専門用語、開接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           1 4回         Lesson 3 Cate of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、開接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           1 4回         Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞物Horeを伴習する。		
3回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Sub tractionの専門用語、頻度や量をたずねる疑問文、to不定詞の名詞用法を学習する。小 テスト(第2回)を行う。           4回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul tiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法を学習する。小テスト トの解説を行う。           5回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。ハテストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice -(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice -(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           11回         Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           12回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Welting Pointの専門用語、開接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Welting Pointの専門用語、開接腿問文を学習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた 200rdina tesの専門用語、関係認問論whereを用いた 200rdina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた 200rdina	2回	
tractionの専門用語、頻度や量をたずねる疑問文、to不定詞の名詞用法を学習する。小 テスト(第2回)を行う。           4回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul tiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を学習する。小テス トの解説を行う。           5回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice - (~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           11回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、 分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。           12回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 3 Cate of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           15回         Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞mereを習する。		
テスト(第2回)を行う。           4回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul tiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を学習する。小テス トの解説を行う。           5回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~(~の2倍)、the square of ~(~02乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           11回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。           11回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テスト(第 6回)を行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Miles (第 6回)を行う。           14回         Lesson 3 Cate of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           15回         Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞的ereを習する。	3 回	
4回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul tiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を学習する。小テス トの解説を行う。           5回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice -(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           11回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           12回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用はたちつる。小テストの解説を行う。		
tiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を学習する。小テストの解説を行う。           5回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice -(~の2倍)、the square of -(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           11回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、 開を学習する。小テストの解説を行う。           12回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Welting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いたごの名でする。		
トの解説を行う。           5回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~(~の2倍)、the square of ~(~02乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           11回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           11回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、 別を学習する。小テストの解説を行う。           11回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞かHereを用いた重要構文を学習する。	4 回	
5回         Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           11回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。           11回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           15回         Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。		
isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。           6回         Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           11回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。           12回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	<u>د ا</u>	
6回       Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係 代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。         7回       Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。         8回       これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。         9回       Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。         10回       Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。         11回       Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。         12回       Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テスト( 第6回)を行う。         13回       Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。         14回       Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。         15回       Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	기민	
代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。7回Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。8回これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。9回Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。10回Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。11回Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。12回Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。13回Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	6回	
7回         Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構 文を学習する。           8回         これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。           9回         Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。           10回         Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。           11回         Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。           12回         Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           13回         Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。           14回         Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。           14回         Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。		
文を学習する。8回これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。9回Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。10回Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。11回Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。12回Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テスト( 第6回)を行う。13回Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	7 回	
8回       これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。         9回       Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。         10回       Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。         11回       Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表現を学習する。小テスト(第5回)を行う。         12回       Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。         13回       Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。         14回       Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。         14回       Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	<i>,</i> Ц	
9回       Lesson 2 Figures       Part 3 Circleの専門用語、twice         -(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回)         を行う。         10回       Lesson 2 Figures       Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。         11回       Lesson 2 Figures       Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。         12回       Lesson 3 State of Substance       Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。         13回       Lesson 3 State of Substance       Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。         14回       Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。         15回       Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	8 🗆	
-(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。10回Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。11回Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。12回Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。13回Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの專門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。		
を行う。10回Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。11回Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。12回Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。13回Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	9 回	Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice
10回Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。11回Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。12回Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。13回Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。		~(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回)
関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。11回Lesson 2 FiguresPart 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。12回Lesson 3 State of SubstancePart 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。13回Lesson 3 State of SubstancePart 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。		
11回Lesson 2 FiguresPart 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。12回Lesson 3 State of SubstancePart 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。13回Lesson 3 State of SubstancePart 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	10回	
現を学習する。小テスト(第5回)を行う。12回Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。 小テストの解説を 行う。13回Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。		
12回       Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。 小テストの解説を 行う。         13回       Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。         14回       Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。         15回       Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	11回	
d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。 小テストの解説を 行う。13回Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。		
行う。13回Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	12回	
13回Lesson 3 State of SubstancePart 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。		
Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	4 2 🗖	
第6回)を行う。14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	13回	
14回Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。15回Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。		
re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。 15回 Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	1/0	
15回 Lesson 4 Graphs and Functions Part1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	14凹	
tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。	15回	
	16回	
	Ц	

回数	準備学習
1回	日英語の違いについてまとめておくこと。(標準学習時間60分)
2回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8回	教科書の本文を読み返し、重要語句と重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと
	。(標準学習時間120分)
9回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
10回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)

11回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
12回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
13回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
14回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
15回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
	これまでに学習した内容の整理と復習をしておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習 時間120分)

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	小テスト20%、課題10% 試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, ⅠV、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, ⅠⅠ, ⅠⅤ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I/Taichi Kage
	yama 他/成美堂/978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15H120)
英文科目名	Communicative English III
担当教員名	デイビッドニール(でいびっどにーる)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,教育学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	Orientation
2 回	Unit 1 What's Your Position Pages 8 to 10 an d get into pairs to discuss conversation top
	ics. Think about your presentation topic
3 🛛	Unit 1 What's Your Position Pages 11 to 13 a
	nd work on 1st conversation. Give your prese
	ntation topic to the teacher.
4 回	Unit 2 Precisely Speaking Pages 14 to 16 and
	give your 1st conversation with your partne r.
5 回	Unit 2 Precisely Speaking Pages 17 to 19 and
	work with your partner on your 2nd conversa
	tion and practice giving your presentation.
6 回	Unit 3 Measuring the World Pages 20 to 22 an
	d work on your 2nd conversation. Practice th
	e presentation in front of the class and ans
	wer questions from the other students.
7 回	Unit 3 Measuring the World Pages 23 to 25 an
	d give your 2nd conversation
8 回	Unit 4 What Makes It Happen Pages 26 to 28 a
	nd give your formal presentation in class.
9回	Unit 4 What Makes It Happen Pages 29 to 31 a
4.0 🗖	nd start working on your next presentation.
10回	Unit 5 What's the Difference Pages 32 to 34
11回	and work on your presentation.
	Unit 5 What's the Difference Pages 35 to 37
12回	and work on your presentation. Unit 6 What This Means is Pages 38 to 40
1 2 凹	and work on your presentation.
13回	Unit 6 What This Means is Pages 41 to 43
	and work on your presentation.
14回	Practice the presentation in front of the cl
	ass and answer questions from the other stud
	ents
15回	Practice the presentation in front of the cl
	ass and answer questions from the other stud
	ents
16回	Give formal presentation. Get feedback from
	the other students

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin
	g to class look over pages 2 to 7 in the tex
	tbook to understand how it will be used. 標準学
	習時間 60分
2回	Before class look over pages 8 to 10 and loo
	k up any words you do not understand. Think
	about conversation topics you think are need
	ed when travelling to a foreign country and

r	
	think about your presentation topic. After c lass review what was covered and do the home
	work assigned. 標準学習時間 120分
	work assigned. 你十子自時间 12000
3回	Before class look over pages 11 to 13 and lo
	ok up any words you do not understand. After
	class review what was covered and do the ho
	mework assigned. Work with your partner on y
	our conversation and on your presentation. 標
	準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 14 to 16 and lo
	ok up any words you do not understand. After
	class review what was covered and do the ho
	mework assigned. Discuss your 2nd conversati
	on topic with your partner. Work on your pre
	sentation. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 17 to 19 and lo
	ok up any words you do not understand. Pract
	ice your conversation with your partner. Aft
	er class review what was covered and do the
	homework assigned. Work on the 2nd conversat
	ion with your partner. Work on your presenta
	tion. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 20 to 22 and lo
	ok up any words you do not understand. After
	class review what was covered and do the ho
	mework assigned. Work on your conversation.
	Practice your presentation. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 23 to 25 and lo
	ok up any words you do not understand. After
	class review what was covered and do the ho
	mework assigned. Practice your presentation.
	Make any changes and corrections that have
	to be made. 標準学習時間 120分
8回	Before class look over pages 26 to 28 and lo
	ok up any words you do not understand. After
	class review what was covered and do the ho
	mework assigned. 標準学習時間 120分
9回	Before class look over pages 29 to 31 and lo
	ok up any words you do not understand. Think
	about the topic of your next presentation.
	After class review what was covered and do t
	he homework assigned. Work on your presentat
	ion 標準学習時間 120分
10回	Before class look over pages 32 to 34 and lo
	ok up any words you do not understand. After
	class review what was covered and do the ho
	mework assigned. Work on your presentation.
	標準学習時間 120分
11回	Before class look over pages 35 to 37 and lo
	ok up any words you do not understand. After
	class review what was covered and do the ho
	mework assigned. Work on your presentation 標
	準学習時間 120分

1 2回       Before class look over pages 38 to 40 and 10         bk up any words you do not understand. After         class review what was covered and do the ho         revork assigned. Nork on your presentation #         ##学習時間 120分         1 3回       Before class look over pages 41 to 43 and 10         bk up any words you do not understand. After         class review what was covered and do the ho         revork assigned. Nork on your presentation         . After class make any changes and correctio         ns that have to be made. 標準学習時間 120分         1 5回       Before class get ready for your presentation         . After class make any changes and correctio         ns that have to be made. 標準学習時間 120分         1 6回       Prepare for the formal presentation. Think a         bout questions other students may ask. 標準字習時         間 120分         if addition and get the teachers approval befor         p student will select at opic for their pres         antation and get the teachers approval befor         p student will select at opic for their pres         antation and get the teachers approval befor         p starting work on it. Another objective is         for the students to be able to carry out a c         ponversation when trave tob         gadal of this course is to develop critica <t< th=""><th></th><th></th></t<>		
is up any words you do not understand. After class review wait as covered and to the ho revork assigned. Work on your presentation 標 準学習時間 120分           1 3回         before class look over pages 41 to 43 and lo ok up any words you do not understand. After class review wait was covered and to the ho revork assigned. Work on your presentation methatic to be made. Work on your presentation methatic to be made. R##2*Biffill 120分           1 4回         before class get ready for your presentation methatic to be made. R##2*Biffill 120分           1 5回         before class get ready for your presentation methatic to be made. R##2*Biffill 120分           1 6回         Prepare for the formal presentation methatic to be made. R##2*Biffill 120分           1 6回         Prepare for the formal presentation methatic to be made. R##2*Biffill 120分           1 6回         One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student is learning in their departwoil befor e starting work on it. Another objective is for the studens to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries R##R#10 of this course is to develop critica thinking skills as well as presentation ski ills. The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to use English to speak in front of course is to use English to speak in front of course is to use English to speak in front of course is to use English to speak in front of course is to use English to speak in final presentation and Conversation 60%           IBieRHE         Medic English communication skiills.           # -D = F	12回	Before class look over pages 38 to 40 and lo
elass forview what was covered and do the he           nework assigned. Nork on your presentation 標 準学習時間 120分           1 3 回         before class look over pages 41 to 43 and 10 ok Up any words you do not understand. After class review what was covered and do the he nework assigned. Nork on your presentation . After class make any changes and correction . after to lass det any changes and correction . after to lass det any changes and correction . after to the formal presentation. Thirk a bout questions other students may ask. 標準学習時 聞 120分           1 6 回         Prepare for the formal presentation to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th s student is course is to learn to give a starting work courses is to use lead (misp so, missing acceleric conferences is to use lead (misp so, missing acceleric conferences is to use lead (misp so, missing acceleric conferences is to use lead list of the students English communication skills. t The goal		
intervork assigned. Work on your presentation 標 率字習時間 120分           13回         Before class look over pages 41 to 43 and look up any words you do not understand. After class review wat was overefed and do the ho revork assigned. Work on your presentation 標 率字習時間 120分           14回         Before class get ready for your presentation . After class make any charges and correction ns that have to be made. 標準字習時間 120分           15回         Before class get ready for your presentation . After class get ready for your presentation . A fill state subject a topic for their pres . Intin and get the teachers approval befor . a stating work on it. Another objective is for . The students to be able to carry out a c . onversation went cravitofics of the your out a c . Intim ready of this course is to use English . to speak in front of cheres. . The goal of this course is to improve the . students get r		
第字宮時間 120分         1 3回       before class look over page 41 to 43 and 10 ok up any words you don tu undersland. After class review what was covered and do the ho merock assigned. Work on your presentation . After class make any changes and correctio is that have to be made. 標準字習時間 120分         1 4回       Before class get ready for your presentation . After class make any changes and correctio is that have to be made. 標準字習時間 120分         1 5回       Before class get ready for your presentation . After class make any changes and correctio is that have to be made. 標準字習時間 120分         1 6回       Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準字習時 間 120分         if all 00       One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th is student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be abe to carry out a c onversation when travelling to and attending eacderic conferences in foreing nountries weeting students to be abe to carry out a out this course is to develop critica i thinking skills as well as presentation sk ills. i The goal of this course is to improve the students English communication skills.         i # エーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, friting          mipepping eaching to class room activities 40% Final Presentation and conversation, Reading, friting          mipeping eaching to class for a class room activities 40% Final Presention and conversation Reading, friting          mipeping 41, 18, 114, 118, 114, 118, 114, 118, 114, 118, 1		
13回         Before class look over pages 41 to 43 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準学習時間 120分           14回         Bofree class per ready for your presentation           **学習時間 120分           15回         Bofree class per ready for your presentation           . After class make any changes and correction           . Botro class get ready for your presentation           . Botro class get ready for your presentation           . Bit at haw to be made. Tape Pages Bit 2000           . Bit at the class get ready for your presentation           . Bit at this clastron and presentation. Thei		
bk up any words you do not understand. After class review what was covered and to the ho mework assigned. Work on your presentation 標 準学習時間 120分           1 4回         Before class get ready for your presentation . After class make any changes and correctio hs that have to be made. 標準字習時間 120分           1 5回         Before class get ready for your presentation . After class make any changes and correctio hs that have to be made. 標準字習時間 120分           1 6回         Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準字習時 間 120分                  One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor b starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries wgtayaf tンク - 単位認定方針のAicもっとも強く間与する。                  Pre apol of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.                    Participation (asking ad answering q elestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%                Matafiel Weita Tole and Conversation 10% Final Presenting Science Second Edition Timothy Ki get et al. IA, IB, IIA, IB, FinA, IB, IIA, IB andia, IB, A, IB andia, B		华子省时间 120分
bk up any words you do not understand. After class review what was covered and to the ho mework assigned. Work on your presentation 標 準学習時間 120分           1 4回         Before class get ready for your presentation . After class make any changes and correctio hs that have to be made. 標準字習時間 120分           1 5回         Before class get ready for your presentation . After class make any changes and correctio hs that have to be made. 標準字習時間 120分           1 6回         Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準字習時 間 120分                  One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor b starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries wgtayaf tンク - 単位認定方針のAicもっとも強く間与する。                  Pre apol of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.                    Participation (asking ad answering q elestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%                Matafiel Weita Tole and Conversation 10% Final Presenting Science Second Edition Timothy Ki get et al. IA, IB, IIA, IB, FinA, IB, IIA, IB andia, IB, A, IB andia, B		
定はas review what was covered and do the ho rework assigned. Work on your presentation 標 平学習時間 120分           1 4 回         Before class get ready for your presentation . After class make any changes and correctio ns that have to be made. 標準字習時間 120分           1 5 回         Before class get ready for your presentation . After class make any changes and correctio ns that have to be made. 標準字習時間 120分           1 6 回         Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準学習時 間 120分           ie do bigettive of this course is to learn to give simple presentations based on what the student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending acadenic conferences in foreign countries wt that for this course is to develop critica l thinking skills as well as presentation sk lills. 1 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.           # - ワード         Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing           成績評価 (含格基準60 Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation ad Conversation 60%           関連科目         総合交語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IIA, IIB, IIA, IIB y 用英語 TOEICセミナー           教科書         Presenting Science Second Edition Timothy Ki opel et. all MCMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2           参考書 None needdstuents.<	13回	
神学習時間 120分           1 4回         Defore class get ready for your presentation 標 . After class make any changes and correction . Statuth we to be and the department the student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Anther objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries wterget by 0.4 multicle conferences in foreign countries wterget by 0.4 multicle conferences in foreign countries . Attend after the course is to use English to speak in front of others. . 2 The goal of this course is to use English to speak in front of others. . 2 The goal of this course is to use for the students English communication skills.           # - ワード         Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing withing skills as well as presentation sky ill.           # - ワード         Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing edid this course is to use English to speak in front of others. . 2 The goal of this course is to improve the students English communication sky ill.           # - D - F         Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing		ok up any words you do not understand. After
神学習時間 120分           1 4回         Defore class get ready for your presentation 標 . After class make any changes and correction . Statuth we to be and the department the student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Anther objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries wterget by 0.4 multicle conferences in foreign countries wterget by 0.4 multicle conferences in foreign countries . Attend after the course is to use English to speak in front of others. . 2 The goal of this course is to use English to speak in front of others. . 2 The goal of this course is to use for the students English communication skills.           # - ワード         Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing withing skills as well as presentation sky ill.           # - ワード         Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing edid this course is to use English to speak in front of others. . 2 The goal of this course is to improve the students English communication sky ill.           # - D - F         Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing		class review what was covered and do the ho
単学習時間 120分         1 4 回       After class get ready for your presentation After class make any changes and correctio ns that have to be made. 標準学習時間 120分         1 5 回       Before class get ready for your presentation After class make any changes and correctio ns that have to be made. 標準学習時間 120分         1 6 回       Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準学習時 間 120分         講義目的       One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries stight ftv: 9 - 単位認定方針のAlcE+0 とも強く関与する。         達成目標       The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk iils. 1 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         # -ワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(含格基準60)/ctive Participation (asking and anseering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presenting Science Second Edition Timothy Ki gell et. all MAUGUAGEHOUSE 1SEN 9 78-4.7773-6262-2         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki gell et. all MAUGUAGEHOUSE 1SEN 9 78-4.7773-6262-2         参考書       None needed ueade.       To-A.7270-ICOUVClanylogを参照のOCと <t< th=""><th></th><th></th></t<>		
14回         Before class get ready for your presentation After class make any changes and correctio is that have to be made. 標準学習時間 120分           15回         Before class get ready for your presentation After class make any changes and correctio is that have to be made. 標準学習時間 120分           16回         Prepare for the formal presentation. In the have to be made. 標準学習時間 120分           16回         One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student is learning in their department. Th e student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries w §\$% fb to y0 + 40 kill spresentation sk ills.           1 The goal of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk ills.           1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.           2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.           * -ワード         Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing           成績評価 (含格基準60/ctive Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinino) in classroom activities 40% Final Presenting Science Second Edition Timotry Ki gell = 1. all MACHILAN LANGUREHOUSE ISBN 9 78-4-7773-628-2           教科書         Presenting Science Second Edition Timotry Ki gell = 1. all MACHILAN LANGUREHOUSE ISBN 9 78-4-7773-628-2           教科書		
After class make any changes and corrections         ns that have to be made. 標準学習時間 120分         15回         Before class get ready for your presentations.         After class make any changes and corrections         ns that have to be made. 標準学習時間 120分         16回         Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準学習時間 120分         Image: the presentations based on what the student is learning in their department. The students to be able to carry out a conversation when travelling to and attending academic conferences in foreing countries         教育教育センター単位認定方針のみにもっとも強く関与する。         準成目標         The gal of this course is to use English to speak in front of others.         2 The gal of this course is to develop critica         1 thinking skills as well as presentation sk ills.         1 The gal of this course is to use English to speak in front of others.         2 The gal of this course is to improve the students English communication skills.         #ills         #appendent (cheRABING conversation Reading, Writing         mgiprime (cheRABING conversation and conversation dows         Wirting         mgiprime (cheRABING conversation and conversation dows         #appendent conference         #appendent conference         #appendent conference         #appendent conferencon activititites 40% <t< th=""><th></th><th></th></t<>		
After class make any changes and corrections         ns that have to be made. 標準学習時間 120分         15回         Before class get ready for your presentation         . After class make any changes and corrections         ns that have to be made. 標準学習時間 120分         16回         Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準学習時間 120分         Image: the presentations based on what the student is learning in their department. The students is learning in their department. The student is be able to carry out a conversation when travelling to and attending academic conferences in foreing countries         軟蔵教育センター単位認定方針のみにもっとも強く関与する。         準成目標         The gal of this course is to develop critica         1       thinking skills as well as presentation skills.         1       The gal of this course is to develop critica         1       thinking skills as well as presentation skills.         2       The gal of this course is to improve the students to improve the students conson activities 40%.         Final Presentation and Conversation, Reading, Writing         成績評価 (含格基準60/ctive Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinion) in classroom activities 40%.         Final Presenting Science Second Edition Timothy Ki gell = 1. all McULLAN LANGURGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki gell = 1. all McULLAN LANGURGEHOUSE ISBN 9	14回	Defense along set model for your presentation
is that have to be made. 標準学習時間 120分           1 5回         Before class get ready for your presentation . After class make any changes and correctio ns that have to be made. 標準学習時間 120分           1 6回         Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準学習時 間 120分           講義目的         One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student si learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries wtegt apt for this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk iills. 1 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.           # -ワード         Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing           migtment         総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIA, IIB, IVA, IVB #final Presentation and Conversation 60%           ImageMet         総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIA, IIB, IVA, IVB #final Presentation and Conversation 60%           ImageMet         総合英語 IB, IIA, IB, IIA, IIB, IVA, IVB #final Presentian and Conversation 50%           ImageMet         総合英語 IA, IB, IIA, IB, IIA, IIB, IVA, IVB #final Presentian and Conversation 60%           ImageMet         総合英語 IA, IB, IIA, IB, IIA, IB, IIA, IB \$ mapkin Tocicotzt-r           教科書         Presenting Science Second Edition Timothy Ki gget iet, all MACMILLAW LA	14回	
1 5回       Before class get ready for your presentation		
. After class_make any changes and correctio         ns that have to be made. 標準学習時間 120分         16回       Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準学習時間 120分         講義目的       One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student will select a topic for their presentation and get the teachers approval before starting work not it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending acadenic conferences in foreign countries 教育教育センター単位認定方針のAlEもっとも強く関与する。         達成目標       The aim of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         # + - ワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing uestions, taking part in discussions, giving opinion) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         ID 運科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIA, IIB, IVA, IVB 费指读 Totictz = Ar777-6262-2         教科書       Presenting Science Second Edition Tirothy Ki ggeli et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連接先       stedent = Atoxica advance         2 参考書       None needed         連接先       stedent = and advance		
ns that have to be made. 標準学習時間 120分           1 6 回         Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準学習時間 120分           講義目的         One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. The student is learning in their department. The students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries way afg to 20 - 単位認定方針のALC = 0.2 to&x (別与する。           達成目標         The aim of this course is to develop critica           i thinking skills as well as presentation sk ills.         1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.           2 The goal of this course is to improve the students English constantion, skills.         1 The goal of this course is to improve the students English constantion adding part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%                mia Presentation and Conversation 60%              max (ALL, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 專門英             mix TOEICtotst - mix TOEICtotst - mix TOEICtotst - mix TOEICtotst - mix TOEICtotst - mix Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACHILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2             seft ToeIctotst - These courses are for intermediate and advan ced students.	15回	Before class get ready for your presentation
ns that have to be made. 標準学習時間 120分           1 6 回         Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準学習時 間 120分           講義目的         One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries why aty for 20 - 単位認定方針のAlt(= 0 - 2 + 6 at) (間与する。           達成目標         The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk ills. 1 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.           キーワード         Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing           成績評価 (含格基準60Active Participation (asking and answering q uepinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%           関連科目         総合英語 IA, IB, IIA, IB, IIIA, IIB, IVA, IVB 费倍英語 IA, IB, IIA, IB, IIA, IB, IIA, IB, IIA, IB, IIA, IB y 用英語 TOEICセミナー           教科書         Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all McMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2           参考書         None needed           連絡先         Stidents.		. After class make any changes and correctio
16回       Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準学習時 問 120分         講義目的       One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th a student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries 救育教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。         達成目標       The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk iils.         1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.       2 The goal of this course is to sprove the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(含格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IB, IIIA, IIB, IIIA, IIB 定用英語 TA, IB, IIA, IB, IIIA, IIB, IIIA, IIB 定用英語 TA, IB, IIA, IB 案 用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggel el t. all MACHILAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-262-2         参考書       None meeded         連絡先       31号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       Students.		
bout questions other students may ask. 標準学習時 間 120分         講義目的       One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries 数 教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。         達成目標       The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk ills. 1 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinons) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IIA, IIB, IVA, IVB 男先信 XE, 1A, 1B, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 考信英語 IB, IIA, IB, IIA, IB, IIA, IB, IIA, IB, IIA, IB & AFG # Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggel etal MACAILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2 多考書         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggel etal MACAILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2 多考書	16回	
講義目的       One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries w 表教育センター単位認定方針のAICもっとも強く関与する。         達成目標       The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk ills. 1 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(含格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 要指英語 TA, IB, IIA, IB, IIIA, IIB, IIA, IIB ; IIA, IIB ; 用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggel 1 et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None meeded         連絡先       51号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ped students.		
講義目的       One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries 数载教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。         達成目標       The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk ills.         1       The goal of this course is to use English to speak in front of others.         2       The goal of this course is to use English to speak in front of others.         2       The goal of this course is to improve the students English communication skills.         #-ワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成媾評価 (合格基準60 Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 第信英語 IB, IA, IB, IIA, IB, IIA, IIB, IA, IB, IA, IB 実 用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggel et. all MACHILLAN LANGUACEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       31号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries w{####################################		間 120分
give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries 救養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。         速成目標       The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk ills. 1 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(含格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 男信英語 IB, IIA, IIB, KIIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 男信英語 IA, IB, IIA, IIB, KIIA, IB, IIA, IIB, IVA, IVB 男信英語 IA, IB, IIA, IIB, KIIA, IB, IIA, IB, IIA, IB, SPI Approxection activities ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       科雪燈湾ニール研究室 オフィスアワーについてはかylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.	1++ 1+ m + /	
student is learning in their department. Th         e student will select a topic for their pres         entation and get the teachers approval befor         e starting work on it. Another objective is         for the students to be able to carry out a c         onversation when travelling to and attending         academic conferences in foreign countries         教養教育センター単位認定方針のAlcもっとも強く関与する。         運成目標         The aim of this course is to develop critica         I thinking skills as well as presentation sk         ills.         1 The goal of this course is to use English         to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the         student English communication skills. <b>キ</b> ーワード         Listening, Speaking, Conversation, Reading,         Writing         成績評価(合格基準60         Active Participation (asking and answering q         uestions, taking part in discussions, giving         opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB         現在英語 IA, IB, IIA, IIB, KIA, IIB, IIIA, IIB, IIA, IIB 実         期英語 TOEICセミナー         教科書       resenting Science Second Edition Timothy Ki         gell et. all MACMILLAN LANGUA	講義目的	
e student will select a topic for their pres entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries 教養教育センター単位認定方針のAICもっとも強く関与する。         達成目標       The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk ills. I The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         ギーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(含格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, MA, IB, IIA, IIB, IIA, IIB 東 用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggel1 et. all MACHULAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed 連絡先 對号館空間ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		give simple presentations based on what the
<ul> <li>entation and get the teachers approval befor         <ul> <li>starting work on it. Another objective is</li></ul></li></ul>		student is learning in their department. Th
<ul> <li>entation and get the teachers approval befor         <ul> <li>starting work on it. Another objective is</li></ul></li></ul>		
e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。         達成目標       The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk iils.         1 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60 Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 野信英語 IA, IB, IIA, IB, IIIA, IB, IIA, IB, IIA, IB, E, 用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACUILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed 連絡先 B1号電腔電ーフル研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。         達成目標       The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk ills.         1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the students English communication skills. <b>キーワード</b> Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 弊信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 專用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-628-2         参考書       None needed         連絡先       B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
onversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。           達成目標         The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk ills.           1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.           キーワード         Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing           成績評価(合格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%           関連科目         総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 現在英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IIA, IIB 東 用英語 TOEICセミナー           教科書         Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUACEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2           参考書         None needed           連絡先         B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと           注意・備考         These courses are for intermediate and advan ced students.		
academic conferences in foreign countries 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。         達成目標       The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk iils.         1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60 Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 務信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 常店之主ナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUACEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-2622-2         参考書       None needed         連絡先       引号館2階二ール研究室         建築・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
教教教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。         達成目標       The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk ills.         1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 聚信英語 IB, IIA, IB, IIA, IIB, IIA, IIB, IVA, IVB 東信英語 IA, IB, IIA, IB, IIA, IIB, IVA, IVB 東用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       Bi号館2階二ール研究室         才主意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
違成目標       The aim of this course is to develop critica         I thinking skills as well as presentation sk         ills.         1 The goal of this course is to use English         to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the         students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading,         Writing         成績評価(含格基準60         Active Participation (asking and answering q         uestions, taking part in discussions, giving         opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB         発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB         現美語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki         ggel1 et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9         r8-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       B1号值2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
I thinking skills as well as presentation sk         ills.         1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 專門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 東用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       81号館2階ニール研究室         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
I thinking skills as well as presentation sk         ills.         1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 專門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 東用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       81号館2階ニール研究室         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
I thinking skills as well as presentation sk         ills.         1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 專門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 東用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       81号館2階ニール研究室         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.	達成目標	The aim of this course is to develop critica
iIIs.       1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 專門英 語 IA, IB, IIA, IIB, IIA, IIB, IVA, IVB 專門英 語 IA, IB, IIA, IB, KIA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       81号館2階ニール研究室         オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60 Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IB, IIIA, IIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実 用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggel1 et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed 連絡先         道電考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
to speak in front of others.         2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 定用 英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Kiggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.         キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(含格基準60Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 專門英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 專門英語 IA, IB, IIA, IIB, IIA, IIB, IIA, IIB 案         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       BI号館2階ニール研究室       オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(合格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IB, IIIA, IIB, IVA, IVB 東信英語 IB, IIA, IB, IIIA, IIB, IVA, IVB 東信英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       B1号館2階ニール研究室         才フィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
キーワード       Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing         成績評価(含格基準60Active Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実 用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       B1号館2階ニール研究室       オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
Writing       Writing         成績評価(合格基準60       Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB         発信英語       IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB         弊信英語       IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB         費用英語       TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Kiggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9         78-4-7773-6262-2       参考書         None needed       連絡先         連絡先       B1号館2階ニール研究室         才マィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		students English communication skills.
Writing       Writing         成績評価(合格基準60       Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB         発信英語       IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB         弊信英語       IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB         費用英語       TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Kiggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9         78-4-7773-6262-2       参考書         None needed       連絡先         連絡先       B1号館2階ニール研究室         才マィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
Writing         成績評価(合格基準60         Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB         発信英語       IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB         整信英語       IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB         夢宿英語       IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実         用英語       TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Kiggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9         78-4-7773-6262-2       参考書         None needed       連絡先         連絡先       B1号館2階ニール研究室         才マスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.	キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
成績評価(合格基準60Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40%         Final Presentation and Conversation 60%         関連科目       総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 專門英 語 IA, IB, IIA, IIB, IVA, IVB 專門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 定用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%関連科目総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実 用英語 TOEICセミナー教科書Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2参考書None needed連絡先B1号館2階ニール研究室 These courses are for intermediate and advan ced students.		
uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%関連科目総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実 用英語 TOEICセミナー教科書Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2参考書None needed連絡先B1号館2階ニール研究室 These courses are for intermediate and advan ced students.	成績評価(合格其進品)	Active Participation (asking and answering g
opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%関連科目総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実 用英語 TOEICセミナー教科書Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2参考書None needed連絡先B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと注意・備考These courses are for intermediate and advan ced students.		
Final Presentation and Conversation 60%関連科目総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実 用英語 TOEICセミナー教科書Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2参考書None needed連絡先B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと注意・備考These courses are for intermediate and advan ced students.		
関連科目総合英語IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB 発信英語アイロンアイロンアイロン教科書Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2参考書None needed連絡先B1号館2階ニール研究室オフィスアワーについてはmylogを参照のこと注意・備考These courses are for intermediate and advan ced students.		
発信英語IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB専門英語IA, IB, IIA, IIB応用英語IA, IB, IIA, IIB実用英語TOEICセミナー教科書Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2参考書None needed連絡先B1号館2階ニール研究室オフィスアワーについてはmylogを参照のこと注意・備考These courses are for intermediate and advan ced students.		Final Presentation and Conversation 60%
発信英語IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB専門英語IA, IB, IIA, IIB応用英語IA, IB, IIA, IIB実用英語TOEICセミナー教科書Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-278-4-7773-6262-2参考書None needed連絡先B1号館2階ニール研究室オフィスアワーについてはmylogを参照のこと注意・備考These courses are for intermediate and advan ced students.		
語IA, IB, IIA, IIB 応用英語IA, IB, IIA, IIB 実 用英語教科書Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2参考書None needed連絡先B1号館2階ニール研究室オフィスアワーについてはmylogを参照のこと注意・備考These courses are for intermediate and advan ced students.	関連科目	
語IA, IB, IIA, IIB 応用英語IA, IB, IIA, IIB 実 用英語教科書Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2参考書None needed連絡先B1号館2階ニール研究室オフィスアワーについてはmylogを参照のこと注意・備考These courses are for intermediate and advan ced students.		発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英
用英語 TOEICセミナー         教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki         ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9         78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
教科書       Presenting Science Second Edition Timothy Ki         ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9         78-4-7773-6262-2         参考書       None needed         連絡先       B1号館2階ニール研究室       オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考       These courses are for intermediate and advan ced students.		
ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9         78-4-7773-6262-2         参考書         None needed         連絡先       B1号館2階ニール研究室         オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考         These courses are for intermediate and advan ced students.		
ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9         78-4-7773-6262-2         参考書         None needed         連絡先       B1号館2階ニール研究室         オフィスアワーについてはmylogを参照のこと         注意・備考         These courses are for intermediate and advan ced students.	おい 聿	Presenting Science Second Edition Timothy Ki
78-4-7773-6262-2       参考書     None needed       連絡先     B1号館2階ニール研究室     オフィスアワーについてはmylogを参照のこと       注意・備考     These courses are for intermediate and advan ced students.	郑竹十百	
参考書None needed連絡先B1号館2階ニール研究室オフィスアワーについてはmylogを参照のこと注意・備考These courses are for intermediate and advan ced students.		
連絡先 B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと 注意・備考 These courses are for intermediate and advan ced students.		
注意・備考 These courses are for intermediate and advan ced students.		
注意・備考 These courses are for intermediate and advan ced students.	連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
ced students.		
owledge of English and actively encouraged t	L	pwreuge of English and actively encouraged t

	p express themselves in English. The student
	s should be able to use Power Point to make
	their presentations.
	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由があ
	る場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあ
	るいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (中等教育学科)(FB15H310)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	奥西有理(おくにしゆり)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	中等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	オリエンテーション:授業の目的と概要、学習の進め方、成績評価について説明する。
	Unit1: Springtime in Japanに関して読解とライティングを実施する
	o
2回	Unit1: Springtime in Japanに関してペアワークとグループディスカ
	ッションを実施する。
3回	Unit1: Springtime in Japanに関してグループプレゼンテーションを
	実施する。
4 回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopol
	itans? に関して読解とライティングを実施する。
5 回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopol
	itans? に関してペアワークとグループティスカッションを実施する。
6 回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopol
	itans? に関してグループプレゼンテーションを実施する。
7 回	Unit3: The Treatment of Foreigners に関して読解とライ
	ティングを実施する。
8 回	Unit3: The Treatment of Foreignersに関してペアワークと
	グループディスカッションを実施する。
9 回	Unit3: The Treatment of Foreignersに関してグループプレ
	ゼンテーションを実施する。
10回	Unit5: Education Today に関して読解とライティングを実施する。
11回	Unit5: Education Today に関してペアワークとグループディスカッショ
	ンを実施する。
12回	Unit5: Education Today に関してグループプレゼンテーションを実施す
	<u> </u>
13回	テーマを選択し最終プレゼンテーションに向けた準備を実施する。
14回	<u>最終プレゼンテーションの準備・練習を実施する,</u>
15回	最終プレゼンテーションを実施する。
16回	最終評価試験(ライティング試験)を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。第2回授業までに、授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。
	(標準学習時間120分)
2回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
3回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
4 回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
5 回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
6 回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
7 回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
8回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
9回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
10回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
11回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
12回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
13回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
14回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
15回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	日本文化に関する英文エッセイ「わたしの日本Living in Two Countries
	」(ドナルドキーン著)を読み、日本人の季節感、国民性、教育、言語等について批判的に考えた
	上で、意見を英語で論理的に発信する能力を身に付ける。

達成目標	(1)エッセイのテーマについて理解を深め自らの意見を形成することができる。(D) (2)エッセイのテーマに関する語彙を理解し適切に使用することができる。(A) (3)エッセイのテーマについて効果的にプレゼンテーションができる。(A)
キーワード	日本文化、実践的英語コミュニケーション、プレゼンテーション
	(1)ディスカッションへの参加 25%
	$(2) \pi - \Delta \nabla - 25\%$
	(3)最終プレゼンテーション 25%
	(4)最終評価試験(ライティング筆記テスト)25%
	で評価し、総計で60%以上を合格とする。
	専門英語  、応用英語 ・
教科書	書名: ドナルド・キーン:わたしの日本
	著者:豊田昌倫
	ISBN: 978-4-255-15219-6
参考書	特になし
連絡先	奥西研究室(A1号館10F)
	okunishi@ped.ous.ac.jp
	086-256-9634
注意・備考	この講義では、アクティブラーニングの一形態であるグループ・ディスカッションやペア・ワーク
	を行う。講義前の予習は欠かさず行うこと。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (中等教育学科)(FB15H320)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	デイビッドロビンソン*(でいびっどろびんそん*)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	中等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	オリエンテーション:授業の目的と概要、学習の進め方、成績評価について説明する。Unit1
	: Springtime in Japanに関して読解とライティングを実施する。
2 回	Unit1: Springtime in Japanに関してペアワークとグループディスカ
	ッションを実施する。
3回	Unit1: Springtime in Japanに関してグループプレゼンテーションを
	実施する。
4 回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopol
	itans? に関して読解とライティングを実施する。
5 回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopol
	itans? に関してペアワークとグループティスカッションを実施する。
6回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopol
	itans? に関してグループプレゼンテーションを実施する。
7 回	Unit3: The Treatment of Foreigners に関して読解とライ
	ティングを実施する。
8回	Unit3: The Treatment of Foreignersに関してペアワークと
	グループディスカッションを実施する。
9回	Unit3: The Treatment of Foreignersに関してグループプレ
	ゼンテーションを実施する。
10回	Unit5: Education Today に関して読解とライティングを実施する。
11回	Unit5: Education Today に関してペアワークとグループディスカッショ
	ンを実施する。
12回	Unit5: Education Today に関してグループプレゼンテーションを実施す
	వి
13回	テーマを選択し最終プレゼンテーションに向けた準備を実施する。
14回	最終プレゼンテーションの準備・練習を実施する。
15回	最終プレゼンテーションを実施する。
16回	最終評価試験(ライティング試験)を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。第2回授業までに、授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。
	(標準学習時間120分)
2 回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
3 回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
4 回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
5 回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
6回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
7回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
8回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
9回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
10回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
11回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
12回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
13回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
14回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
15回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	日本文化に関する英文エッセイ「わたしの日本Living in Two Countries
	」(ドナルドキーン著)を読み、日本人の季節感、国民性、教育、言語等について批判的に考えた
	上で、意見を英語で論理的に発信する能力を身に付ける。

達成目標	(1) エッセイのテーマについて理解を深め自らの意見を形成することができる。	(D)	(2
------	--	-----	----

	)エッセイのテーマに関する語彙を理解し適切に使用することができる。(A)(3)エッセイ
	のテーマについて効果的にプレゼンテーションができる。(A)
キーワード	日本文化、実践的英語コミュニケーション、プレゼンテーション
	(1)ディスカッションへの参加25% (2)ホームワーク25% (3)最終プレゼンテ
	ーション25%(4)最終評価試験(ライティング筆記テスト)25%
関連科目	専門英語日、応用英語1・1
教科書	書名: ドナルド・キーン : わたしの日本Chr10 出版社: 朝日出版社Chr10 著者
	: 豊田昌倫Chr10 ISBN: 978-4-255-15219-6
参考書	特になし
連絡先	
注意・備考	この講義では、アクティブラーニングの一形態であるグループ・ディスカッションやペア・ワーク
	を行う。講義前の予習は欠かさず行うこと。
試験実施	実施する

科目名	中国語 (FB151010)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	華信来*(かしんらい*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	入門 (中国とは?中国語とは?)についてを勉強する
2回	声調、単母音、複合母音、会話を勉強する
3回	子音、鼻音、軽声、会話を勉強する
4回	声調変化、年月日の言い方、会話を勉強する
5回	的、是、在、会話を勉強する
6回	有(所有)、有(存在)、会話を勉強する
7回	看、要、会話を勉強する
8回	量詞、去、自己紹介、略字、会話を勉強する
	中間的な評価をするための試験を実施する
9回	形容詞述語文、喜歓、会話を勉強する
10回	主述述語文、程度補語、略字、会話を勉強する
11回	時間の言い方、略字、会話を勉強する
12回	曜日の言い方、略字、会話を勉強する
13回	時間詞の位置、在を勉強する
14回	Ⅴ了を勉強する
15回	連動文を勉強する
16回	まとめ
	最終評価試験を実習する

回数	準備学習
1回	シラバスを読んで授業内容などを把握すること(準備学習時間60分)
2 回	声調、母音(P2~P3)を読むこと(準備学習時間120分)
3回	子音、鼻音(P4~P6)を読むこと(準備学習時間120分)
4回	声調、母音、子音を復習すること(準備学習時間120分)
5 回	人称代詞(P11)を読むこと(準備学習時間120分)
6 回	きのう、きょう、あした(P17)を読むこと(準備学習時間120分)
	指示代詞(P23)を読むこと(準備学習時間120分)
	習った名詞を調べること(準備学習時間180分)
	新出単語(P34)を読むこと(準備学習時間120分)
	指示代詞(場所)(P39)を読むこと(準備学習時間120分)
	数の言い方(P5)を復習すること(準備学習時間120分)
	数1~6を言えるように練習すること(準備学習時間120分)
	時間と曜日の言い方を読むこと(準備学習時間120分)
	動詞を復習すること(準備学習時間120分)
	品詞を復習すること(準備学習時間120分)
16回	まとめ(準備学習時間180分)
講義目的	中国語の発音と基礎段階の文型と文法事項を習得し、今後の勉強への基礎づくりをめざす。(教養
	教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	一部の略字、基本の文法と会話の習得。
	発音、会話、文化
成績評価(合格基準60	
関連科目	
教科書	みんなで中国語 / 中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明 / 朝日出版社 / 9784255450568
	使用しない
連絡先	
	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。
	実施する

科目名	ハングル (FB151020)
英文科目名	Hangul I
担当教員名	河智弘*(はちほん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	オリエンテーション。講義の進め方を説明する。
2 回	文字(母音)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。
3回	文字(子音)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。
4回	文字(パッチム)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。
5回	自己紹介ができるようにする。
6回	疑問詞と基本文を説明する。
7回	私の家族を韓国語で紹介できるようにする。
8 回	まとめ(45分)と中間テスト
9回	動詞の丁寧体について説明する。
10回	場所と位置について説明する。
11回	道を聞いたり答えたりするフレーズを練習する。
12回	動詞、形容詞の過去形について説明する。
13回	数字の言い方を練習する。
14回	数字を使った文章の言い方を練習する。
15回	まとめをする。今まで文法の内容を練習する。
16回	まとめ(45分)と最終評価試験。

回数	準備学習
1回	授業の内容を確認すること。(標準学習時間120分)
2回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)
3回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)
4回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)
5 回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
6回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)

[	
7回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
8 🗆	 韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120
	分)
9回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
10回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
11回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
12回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
13回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
14回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120 分)
15回	教科書全体の本文と文法を復習すること。(標準学習時間120分)
16回	教科書全体の本文と文法を復習すること。(標準学習時間120分)
講義目的	韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなど で実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話が駆使できることを目的とする。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	韓国語の文字、発音を丁寧に習得する。その上、簡単な自己紹介、日常会話ができるように練習を

行う。韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的な側面で韓国語を学んでいく。韓国語能力試験1級合格を目標とする。 キーワード 韓国語、韓国文化、異文化理解。

キーワート	<b>牌</b> 鸟詒、 巽鸟乂化、 共乂化 埕 胜。
成績評価(合格基準60	小テスト60%、中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を
	合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
注意・備考	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB151030)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	デイビッドロビンソン*(でいびっどろびんそん*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科,情報工学科,建築学科,工学プロジェクトコース
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	紹介とコースのオリエンテーション(レッスンのトピック、成績評価、宿題について説明する)。
2回	Automation: Driverless Carsに関してペアかグループでディスカッ
	ションする。その為ライティングもする。
3 回	Automation: Dronesに関してペアかグループでディスカッションする。その為
	ライティングもする。
4回	前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。
5 回	Automation: Robotsに関してペアかグループでディスカッションする。その為
	ライティングもする。
6 回	Automation: Jobsに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライ
	ティングもする。
7回	前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。
8回	レッスンのテーマに関してライティングテストをする。その前にテストの準備を行う。
9回	Health: Exerciseに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライ
	ティングもする。
10回	Health: Phonesに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティ
	ングもする。
11回	Health: Self-Diagnosisに関してペアかグループでディスカッションする
	。その為ライティングもする。
12回	前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。
13回	Health: Dietに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティング
	もする。
14回	Health: Designer Babiesに関してペアかグループでディスカッションす
	る。その為ライティングもする。
15回	前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。
16回	レッスンのテーマに関してライティングテストをする。その前にテストの準備を行う。

回数	準備学習
1回	準備はない。
2回	レッスンテーマについての宿題をすること。 標準学習時間120分
3回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
4回	プレゼンテーションの準備をすること。標準学習時間120分
5 回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
6 回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
7 回	プレゼンテーションの準備をすること。標準学習時間120分
8 回	テストの準備をすること。標準学習時間120分
9回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
10回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
11回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
12回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
13回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
14回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
15回	プレゼンテーションの準備をすること。標準学習時間120分
16回	テストの準備をすること。標準学習時間120分
講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育セン
	ター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。

	<b>調理的な内谷のより高度な央乂が</b> 読解でき、央語で間里な安約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	宿題40%、評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I

	A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	テキストを使わずにプリントを配布する。
参考書	特にない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	携帯電話を使うこともある。ボキャブラリを調べる為に辞書も使っていい。 レッスンのディスカッションやボキャブラリの使い方に対してフィードバックを行う。 講義中の録音や録画は認めない。 この講義ではアクティブラーニングをする為、ペアとグループディスカッションやプレゼンテーションを行う。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB151040)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越洋子*(とりごえひろこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科,情報工学科,建築学科,工学プロジェクトコース
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(授業の目的,内容,学習方法,評価基準等について説明をする)Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,Eurekaという表現がアル
	キメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を く。CDを聴き,音読をする。
2 🛛	Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み概略をつかむ。名詞と
2 円	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
3回	Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,暑さが人
	体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習 題を解く。CDを聴き,音読をする。
4 回	Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み概略をつか
	む。代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング 習問題をする。
5 回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語
	彙·文法事項に注意しながら,本文を読み,生活の中に数学の魅力を取り入れることについての
	略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
6回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語
	彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。itの用法と疑問代名詞について理解を
	深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問題をする。
7回	Review Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を
	解く。リスニング,音読をする。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	 Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文
	法事項に注意しながら,本文を読み,殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつ む。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
10回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文
	法事項に注意しながら,本文を読み概略をつかむ。現在時について理解を深めるための練習問題 解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問題をする。
11回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,Henry
	Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。について理解
	を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
12回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ
12日	。過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニンク 習問題をする。
13回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しな
ТСЦ	がら,本文を読み,天の川銀河の3D地図についての概略をつかむ。英文構造について理解を深る
	るための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
14回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しな
140	がら、本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを
	き,音読をする。リスニング練習問題をする。
1	C , 自読をする。リスニノグ練首问題をする。 Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し , 練習問題を解く。リスニン
15回	
100	グ, 音読をする。 第19日本に第15日本での復習た見物評価試験を実施する。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 準備学習
1回	シラバスを読んでくること。 Unit 1 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞
	書で調べてくること。CDを聴き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
2回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。

	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
3回	Unit 2 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴 き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
4回	今回の英文を読み、分からない単語、熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
5回	Unit 3 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えて
	くること。練習問題を解いてくること。CDを聴き,音読をしてくること。(標準学習時間 60
	分 )
6 回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
7 回	Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し ,練習問題を解き ,リスニン
	グ,音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと 。 (標準学習時間120分)
9回	Unit 4 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴
	き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
10回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
11回	Unit 5 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴
	き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
12回	今回の英文を読み、分からない単語、熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
13回	Unit 6 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴 き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
14回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
15回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を解き,リスニン
	グ,音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
神我日切	専门方野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を食う。(教食教育センタ  一単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
	一単位認定力量のAICもうとも強く関ラする) 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	率疑的な文法や品集をふよえ、調理的な内谷の英文が計画を使けながら読解できること。 正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
	課題20% 中間評価試験・最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とす
	◎。 総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli
	sh/ltomi Maruyama他/Eihosha/9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB151050)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	河本誠(こうもとまこと)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科,情報工学科,建築学科,工学プロジェクトコース
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。「Digital Am nesia」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。
2 🗆	  」「」」」「」」」」」」」」)」「「」」」」」)」「「」」」」)」」)」」)」)」」)」
	各自の癖を指摘し、その修正を図る。
3 回	「Sleep Paralysis」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖 を指摘し、その修正を図る。
4回	引き続き「Sleep Paralysis」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。
	各自の癖を指摘し、その修正を図る。
5 回	<sup>r</sup> Why Are Some People Better at Learning Lang
	uages?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を 図る。
6 回	引き続き「Why Are Some People Better at Learning
	Languages?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、そ
	の修正を図る。
7 回	「The McCollough Effect」について文法を押さえて正確に読むことを目指
	す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
8 回	第1回から第7回までの復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	「The Healthiest Drink?」について文法を押さえて正確に読むことを目指 す。
10回	引き続き「The Healthiest Drink?」について文法を押さえて正確に読むこ
	とを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
11回	「Health Advice for Fashion Lovers 」について文法を押さ
	えて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
12回	引き続き「Health Advice for Fashion Lovers 」について文
	法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
13回	「Live to Be 120 」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の
	癖を指摘し、その修正を図る。
14回	引き続き「Live to Be 120 」について文法を押さえて正確に読むことを目指す 。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
15回	。日日の編を追摘し、ての修正を因る。 「New Antibiotic Found in the Soil」について文法を押さえ
	て正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
16回	第9回目から第15回目の復讐と最終評価試験を実施する。

回数	2 準備学習 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を自分で読んでおくこと。「Digital A
	mnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
2 回	「Digital Amnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
3回	「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
4 回	「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
5 回	<sup>r</sup> Why Are Some People Better at Learning Lang
	uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
6 回	<sup>r</sup> Why Are Some People Better at Learning Lang
	uages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
7 回	「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時
	間40分)
8 回	第1回から第7回までに読み進んだ部分によく目を通しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時
	間40分)
10回	「The Healthiest Drink?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時

	間40分)
11回	「Health Advice for Fashion Lovers」について自分で読んで
	おくこと。(標準学習時間40分)
12回	「Health Advice for Fashion Lovers」について自分で読んで
	おくこと。(標準学習時間40分)
13回	「Live to Be 120 」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
14回	「Live to Be 120 」について自分で読んでおくこと。 (標準学習時間40分)
15回	「New Antibiotic Found in the Soil」について自分で読んで
	おくこと。(標準学習時間40分)
16回	第9回目から第15回目まで読み進んだ部分によく目を通しておくこと。 (標準学習時間120分
講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
	ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
	0中間評価試験・最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, ⅠⅠ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 97
	84791960255
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB151060)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	丸山糸美(まるやまいとみ)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科,情報工学科,建築学科,工学プロジェクトコース
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	
2 回	多読を行う。
	Unit1: Eurekaの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し、設問を
	解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
3回	多読を行う。
	Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳
	し発表する。
4回	多読を行う。
	Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・
	表現・文法を学ぶ。
5 回	多読を行う。
	Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精
	<u>読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。</u>
6 回	多読を行う。
	Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精
	読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
7回	多読を行う。 Unite - United Control たちままし、リフェングを行う、グリープブトに知识し
	Unit5: Henry Fordの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し 発生する
8回	発表する。 Unit5: Henry Fordの本文を精読し、設問を解き発表する。
0回	中間評価試験を実施する。
9回	多読を行う。
	ンのとうう。 Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、リスニング
	を行う。グループごとに和訳し発表する。
10回	多読を行う。
	Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、設問を解き
	発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
11回	多読を行う。
	Unit7: The World of Engineeringの本文を精読し、リスニング
	を行う。グループごとに和訳し発表する。
12回	多読を行う。
	Unit7: The world of Engineeringの本文を精読し、設問を解き
	発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
13回	多読を行う。
	Unit8: Timeの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
14回	多読を行う。
	Unit8: Timeの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学
15回	ぶ。
	夕前で13つ。 Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life、U
	nit12: The Mystery of Dreams and Dreaming(1)
	Unit13: The Mystery of Dreams and Dreaming()
	2)の設問を解き発表する。
16回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を再確認する。
	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと(標準学習時間60分)
	Unit1の本文を声に出して2度以上読み、分からない語を調べておくこと 名詞と冠詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)

Dnit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           4回         Unit2の本文を満み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           第回の学習内容を復習すること         前回の学習内容を復習すること           1000         Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           6回         Unit4の本文を満ろ、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           6回         Unit4の本文を満し、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           7回         前回の学習内容を復習すること           Unit50本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           8回         Unit50本文を満ら、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           9回         前回の学習内容を復習すること           Unit60本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           9回         前回の学習内容を復習すること           Unit60本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           10回         Unit60本文を声に出して2度以上読んでおくこと           Unit70本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           10回         Init60本文を有に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Unit70本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           12回         Unit70本文を声に出して2度以上読んでおくこと           Unit80本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit80本文を読み、分からない語を調べておくこと           (標準学習時間90分)           14回         Unit80本文を有に留してること           Unit80本文を有に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit80本文を有に出して2度以上読んでなくたと	25	
4回         biit20本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           5回         前回の学習内容を復習すること           biit40本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           6回         Unit40本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           6回         Unit40本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           7回         前回の学習内容を復習すること           biit50本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           8回         Unit50本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           8回         Unit50本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           8回         Unit50本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           9回         前回の学習内容を復習すること           小160本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)         Unit60本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           10回         Unit60本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           小1100本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)         Unit70本文を満足しして2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         Dii170本文を読むして2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         110回           110回         Unit70本文を読むして2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           1110         Dii0の学習内容を復宿すること           Dii170本文を読むして2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           1110         10回の学習内容を復行に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           1110         Dii180本文を読むのう会になくこと(標準学習時間90分)           111110         Dii10の学習内容を復行に出して2度したといで           12回の <td< th=""><td>3回</td><td>前回の学習内容を復習すること</td></td<>	3回	前回の学習内容を復習すること
様々な代名詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           5回         前回の学習内容を復習すること           りnit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           6回         リnit4の本文を声に出して2度以上読んでおくこと           現在時制と現在進行形に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           7回         前回の学習内容を復習すること           りnit5の本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           8回         Unit5の本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           8回         Unit5の本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           9回         前回の学習内容を復習すること           いたでに学習した重要構文:表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間90分)           10回         Jnit6の本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         Jnit6の本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         Jnit7の本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         Jnit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         Jnit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         Jnit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         Jnit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         Jnit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと           (授業学習時間90分)         11回           110回         Jnit7の本文を読み、合からない語をしてるくこと(標準学習時間90分)           1110         Jnit70本文を読みでもことしてを読み、こと(標準学習時間90分)           112回         Jnit70本文を読み、分からない語を調査           113回         Jnit70本文を読みでもくことしてしてしてしてしてしてしてししししてしたしたとしたとことしたとしてのしてしてした </th <td></td> <td></td>		
5回         前回の学習内容を復習すること	4 回	
Init40本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           6回         Unit40本文を読っして2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           7回         前回の学習内容を復習すること           Unit50本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           7回         前回の学習内容を復習すること           過去時制と過去進行形に関する説明文を読んでおくこと           過去時制と過去進行形に関する説明文を読んでおくこと           これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間90分)           9回         前回の学習内容を復習すること           Unit60本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           10回         Unit60本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           小170本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと           (標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit80本文を読に出して2度以上読んでおくこと           (標準学習時間90分)           14回         Unit30に対えの準約をであたのであくこと           現在分詞に関する説明文を読んでおくこと           (標準学習時間90分)           15回         Unit30に対えのに対えた読んであること(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習にた重要構文・表現・交法を重点的に後留すること(標準学習時間90分)           16回         にはまでに学習に増してきのにして、基礎的な読解力と表現力を表う。           (教教育をひター単位認定方針のんにもっとする。           (教教教育10次年を含っ。		様々な代名詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)
Init40本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           6回         Unit40本文を読っして2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           7回         前回の学習内容を復習すること           Unit50本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           7回         前回の学習内容を復習すること           過去時制と過去進行形に関する説明文を読んでおくこと           過去時制と過去進行形に関する説明文を読んでおくこと           これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間90分)           9回         前回の学習内容を復習すること           Unit60本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           10回         Unit60本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           小170本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと           (標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit80本文を読に出して2度以上読んでおくこと           (標準学習時間90分)           14回         Unit30に対えの準約をであたのであくこと           現在分詞に関する説明文を読んでおくこと           (標準学習時間90分)           15回         Unit30に対えのに対えた読んであること(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習にた重要構文・表現・交法を重点的に後留すること(標準学習時間90分)           16回         にはまでに学習に増してきのにして、基礎的な読解力と表現力を表う。           (教教育をひター単位認定方針のんにもっとする。           (教教教育10次年を含っ。		
6回         いnit40本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           7回         前回の学習内容を復習すること           い150の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           8回         い150の本文を読みに出して2度以上読んでおくこと           過去時制と過去進行形に関する説明文を読んでおくこと         こと(標準学習時間90分)           9回         前回の学習内容を復習すること           い1160の本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           9回         前回の学習内容を復習すること           い1160本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           10回         い1160本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           い1170本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           い1170本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           い1170本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           い1170本文を読みでおくこと(標準学習時間90分)           12回         い1170本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           小1170本文を読品でおくこと(標準学習時間90分)           14回         い180本文を清に出して2度以上読んでおくこと           現在分詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         い130、い112、い113に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関するこ)           実施行のでにして変要で構立、表現、文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文、表現、文法を重点的に復習するこ)           実施目         「教養教育セン	5回	
現在時制と現在進行形に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           7回         前回の学習内容を復習すること           いに5の本文を満示、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           8回         いに5の本文を声に出して2度以上読んでおくこと           これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間90分)           9回         前回の学習内容を復習すること           いに6の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           10回         いに6の本文を読み、分からない語を調べてあくこと(標準学習時間90分)           110回         いに6の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           110回         前回の学習内容を復習すること           いが10の本文を読み、分からない話を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           いが10の本文を読み、分からない話を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           いが10本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           いが10本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           1110         前回の学習内容を復習すること           いが10本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           113回         前回の学習内容を復習すること           いが18の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           14回         いが18の本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         いれ30、いで13に取りたたくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           15回         いれ30、いたれで、その人のなのでありたたたれのであくこと           「「標本社会社会社会		
7回         前回の学習内容を復習すること           い1150本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           8回         い1150本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           8回         い1150本文を読んでおくこと           過去時制と過去進行形に関する説明文を読んでおくこと         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間90分)           9回         前回の学習内容を復習すること           い1160本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           10回         い1160本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           い1170本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           い1170本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           12回         い1170本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           い1180本文を満たこと         (標準学習時間90分)           14回         い1180本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         い112、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         い132           リロッキョン         (基準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること           「機合学習の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力を表向。           (教教育センター単位認定方針のみにもっとも強く関与する)           運成目標         事間のな内容の英文が辞書を使いながら読解できること。           正しい簡単な文が時量をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解すること。           主人時間を使いなからうまの、           第4世の % の楽 発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総合英語 <th>6回</th> <th></th>	6回	
Unit50本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           8回         Unit50本文を声に出して2度以上読んでおくこと これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           9回         前回の学習内容を復習すること           Unit60本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           10回         Unit60本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           12回         Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           14回         Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと           15回         Unit80本文を読み、分からない語を調べておくこと           16回         これまでに当して2度以上読んでおくこと           17回         Unit80本文を読み、分からない語を調べておくこと           16回         これまでに当して2度以上読んでおくこと           17回         Unit30に対えも読明文を読みであたこと(標準学習時間90分)           15回         Unit30本文を読録文表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間90分)           16回         これまでに当や習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           16回         これまでに当して要構文・表現・交法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・交法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           16回         これまでに全習した重要構文・表現・交法を重点的に復習すること           17回         原のの交話へ都行する前的時での英ながない語を調べてが辞書を使いながら読解できること。		
8回         Unit50本文を声に出して2度以上読んでおくこと 過去時制と過去進行形に関する説明文を読んでおくこと これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           9回         前回の学習内容を復習すること Unit60本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           10回         Unit60本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           12回         Unit70本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること Unit80本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           14回         Unit80本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit80本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間90分)           15回         Unit3Unit3LUNit3に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           第載目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           運成目標         基礎的な文法や語彙を示え、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading、Writing Rd績評価(合格基準60多読の提出課題30%)発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。           第連科目         総合英語1,11,11,21,21,41,41,41,41,45,41,41,41,41,41,41,41,41,41,41,41,41,41,	7回	
過去時制と過去進行形に関する説明文を読んでおくこと これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           9回         前回の学習内容を復習すること           10回         Unit60本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           10回         Unit60本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           11回         前回の学習内容を復習すること           11回         前回の学習内容を復習すること           11回         前回の学習内容を復習すること           11回         前回の学習内容を復習すること           110回         10回の学習内容を復習することと           1170本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           12回         Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit80本文を読み、分からない話を調べておくこと(標準学習時間90分)           14回         Unit80本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3. Unit12. Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           i養親目的         専門分野の英語文献へ移行る前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教教教育センター単位認定方針のみ内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading、Writing           成績評価(会報返りの)         20%           「連邦目         総合英語1,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,1		
これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           9回         前回の学習内容を復習すること           Unit60本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           10回         Unit60本文を読んにして2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           12回         Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit80本文を読み、分からない語を調べておくこと         (標準学習時間90分)           14回         Unit80本文を読み、分からない語を調べておくこと           リロジアの容をでであっくに出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit80本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでにご習びた調要満文・たおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           i              第義目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読みがたま現力を養う。	8回	
9回         前回の学習内容を復習すること Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           10回         Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること Unit70本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること Unit70本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           12回         Unit70本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること Unit80本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること Unit80本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           14回         Unit80本文を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)           15回         Unit3Unit3Unit3Unit3E載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3Unit3Unit3Unit3Unit3Unit3Unit3Unit3		
Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           10回         Dnit6の本文を読に出して2度以上読んでおくこと           未来時制と未来進行形に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           12回         Unit7の本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit80本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit80本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           14回         Unit80本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit20には2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit20には13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテーンスが書けること。           キーワード         Reading、Writing           成績評価(合格基準60)を読の、提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語1,11,11,111,111,111,111,111,111,111,11		
10回         Unit6の本文を声に出して2度以上読んでおくこと           未来時制と未来進行形に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Unit7の本文を読ん、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           12回         Unit7の本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit8の本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit8の本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           14回         Unit8の本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3の本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           連載目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           第4目標         総合英語           第4目目         総合英語           第4目目         総合英語           第4目目         総合英語           第4目目         総合英語           第4目目         1,1,2,2,用英語、TOEICセミナー           教科書         Learning of Practical Grammar from VOA Engli	9回	
未来時制と未来進行形に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         前回の学習内容を復習すること           Dnit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           12回         Unit7の本文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Dnit8の本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit8の本文を読み、分からない語を調べておくこと           (標準学習時間90分)           14回         Unit8の本文を声に出して2度以上読んでおくこと           15回         Unit3、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           道蔵目標         喜礎的な文法や語彙をふまえ、論理のな内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           算運成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           成績評価(合格基準60 多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語1,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,1		
11回         前回の学習内容を復習すること           Unit70本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           12回         Unit70本文を声に出して2度以上読んでおくこと           助動詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           Unit80本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           14回         Unit80本文を声に出して2度以上読んでおくこと           (標準学習時間90分)           14回         Unit80本文を声に出して2度以上読んでおくこと           (標準学習時間90分)           15回         Unit3しに討する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3しい113に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           i産成目標         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙を応まえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading、Writing           成績評価(合格基準60多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語 1, 11, 11, 84, 84, 706, 704, 704, 704, 704, 704, 704, 704, 704	10回	Unit6の本文を声に出して2度以上読んでおくこと
Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)           12回         Unit7の本文を声に出して2度以上読んでおくこと           前回の学習内容を復習すること         Unit8の本文を読み、分からない語を調べておくこと           (標準学習時間90分)         13回           14回         Unit8の本文を読み、分からない語を調べておくこと           (標準学習時間90分)         14回           Unit8の本文を声に出して2度以上読んでおくこと           (標準学習時間90分)           14回         Unit8の本文を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3.Unit12.Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           200         ごは載的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な支法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading、Writing           成績評価(含格基準60         多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語1,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,1		未来時制と未来進行形に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)
1 2回         Unit7の本文を声に出して2度以上読んでおくこと 助動詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           1 3回         前回の学習内容を復習すること Unit8の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間90分)           1 4回         Unit8の本文を声に出して2度以上読んでおくこと 現在分詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           1 5回         Unit3、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           1 6回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           適時         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing 成績評価(合格基準60)多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を含格とする。           関連科目         総合英語 I, II, IV, 発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I I, 応用英語 I, II, SR英語、TOEICセミナー           教科書         Learning of Practical Grammar from VOA Engli	11回	前回の学習内容を復習すること
助動詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         前回の学習内容を復習すること           りnit8の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間90分)           14回         Unit8の本文を売に出して2度以上読んでおくこと           現在分詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)		Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと(標準学習時間90分)
13回         前回の学習内容を復習すること Unit 8 の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間90分)           14回         Unit8の本文を声に出して2度以上読んでおくこと 現在分詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           連成目標         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading、Writing           成績評価(合格基準60 多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語 1, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11,	12回	Unit7の本文を声に出して2度以上読んでおくこと
Init 8 の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間90分)           14回         Unit8の本文を声に出して2度以上読んでおくこと 現在分詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           第義目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading、Writing           成績評価(合格基準60多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語1,11,11,V、発信英語1,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,1		助動詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)
(標準学習時間90分)           14回         Unit8の本文を声に出して2度以上読んでおくこと 現在分詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           講義目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing 成績評価(合格基準60多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評価 し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語         1, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 14, 専門英語           教科書         Learning of Practical Grammar from VOA Engli	13回	前回の学習内容を復習すること
14回         Unit8の本文を声に出して2度以上読んでおくこと           現在分詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           講義目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading、Writing 成績評価(合格基準60 多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語         1,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,1		Unit8の本文を読み、分からない語を調べておくこと
現在分詞に関する説明文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Unit3、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           講義目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing           成績評価(合格基準60)         多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I           1、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー         教科書		(標準学習時間90分)
15回       Unit13、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明 文を読んでおくこと(標準学習時間90分)         16回       これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)         講義目的       専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)         達成目標       基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。         キーワード       Reading, Writing         成績評価(合格基準60)       多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I         1、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー       教科書	14回	Unit8の本文を声に出して2度以上読んでおくこと
文を読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)           講義目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing           成績評価(合格基準60)         多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I           以応用英語 I, II, SERDAL         10% CONCLEDE           教科書         Learning of Practical Grammar from VOA Engli		
16回       これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)         講義目的       専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)         達成目標       基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。         キーワード       Reading, Writing         成績評価(合格基準60       多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評価 し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I         水和書       Learning of Practical Grammar from VOA Engli	15回	Unit3、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明
講義目的専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)達成目標基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。キーワードReading, Writing成績評価(合格基準60多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー教科書Learning of Practical Grammar from VOA Engli		
(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)達成目標基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。キーワードReading, Writing成績評価(合格基準60多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー教科書Learning of Practical Grammar from VOA Engli	16回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること(標準学習時間120分)
(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)達成目標基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。キーワードReading, Writing成績評価(合格基準60多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー教科書Learning of Practical Grammar from VOA Engli		
達成目標基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的 正しい簡単なセンテンスが書けること。キーワードReading, Writing成績評価(合格基準60多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー教科書Learning of Practical Grammar from VOA Engli	講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。
正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing           成績評価(合格基準60多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I           以応用英語 I, II、II、実用英語、TOEICセミナー           教科書         Learning of Practical Grammar from VOA Engli		(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
キーワード       Reading, Writing         成績評価(合格基準60多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, IV、専門英語 I, I         I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー         教科書       Learning of Practical Grammar from VOA Engli	達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
成績評価(合格基準60多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。 関連科目 総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー 教科書 Learning of Practical Grammar from VOA Engli		
成績評価(合格基準60多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評 し、総計で60%以上を合格とする。 関連科目 総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー 教科書 Learning of Practical Grammar from VOA Engli		
関連科目 総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, IV、専門英語 I, I I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー 教科書 Learning of Practical Grammar from VOA Engli	成績評価(合格基準60	多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評価
I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー 教科書 Learning of Practical Grammar from VOA Engli		し、総計で60%以上を合格とする。
I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー 教科書 Learning of Practical Grammar from VOA Engli	関連科目	総合英語  ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、専門英語  ,
		I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
	教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli
sh/ltomi Maruyama他/英宝社/978-4-269-18047-5		sh/ltomi Maruyama他/英宝社/978-4-269-18047-5
参考書 適宜指示する。	参考書	
連絡先 itomi@xmath.ous.ac.jp	連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考毎回、必ず辞書を持参すること。		
多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
	試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB151070)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	前川洋子(まえかわようこ)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科,情報工学科,建築学科,工学プロジェクトコース
単位数	1.0
授業形態	講義

٦

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。科学や数学に関連する基
	礎語彙を学ぶ。
2回	Unit 1 Micro Air Vehiclesのreading skills, 語彙
	、内容理解をする。
3回	Unit 1 Micro Air Vehiclesに関連した文法、調査とディスカッション
	を行う。
4回	Unit 2 Robot Doctorsのreading skills, 語彙、内容理解
	をする。
5 回	Unit 2 Robot Doctorsに関連した文法、調査とディスカッションを行う。
6 回	Unit 3 Solar Sailsのreading skills, 語彙、内容理解をす
	రె.
7 回	Unit 3 Solar Sailsに関連した文法、調査とディスカッションを行う。
8 回	第1回から第7回までの復習と中間的な評価試験を実施する。
9回	CLIL Physics 1:配布資料を使用し、英語で書かれた力学の問題を理解し、垂直抗
	カや運動の第二法則について学ぶ。
10回	CLIL Physics 2:力のつり合い、傾斜面での力学について英語での理解を行う。
11回	CLIL Physics 3:英語で書かれた力学の応用問題を行う。
12回	Unit 4 Space Tourismのreading skills, 語彙、内容理解
	、ディスカッションを行う。
13回	Unit 4 Space Tourismに関連した文法、調査とディスカッションを行う。
14回	Unit 5 The Alaska Pipelineのreading skills, 語
	彙、内容理解を行う。
15回	Unit 5 The Alaska Pipelineに関連した文法、調査とディスカッショ
	ンを行う。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	テキスト6-7ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間120
	分)
3 回	テキストで紹介されたMicro Air Vehiclesのうち一つを選び、詳細を調べるこ
	と。(標準学習時間120分)
4 回	テキスト12-13ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間1
	20分)
5 回	Robotの使い道として他の例を調べること。(標準学習時間120分)
6 回	テキスト18-19ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間1
	20分)
7回	Solar sailsの用途や特徴について、詳細を調べること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、内容、文法を復習すること。
	(標準学習時間120分)
9回	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
10回	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
11回	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
12回	テキスト24-25ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間1
	20分)
13回	Space Tourismに関する現状を詳細に調べること。(標準学習時間120分)
14回	テキスト30-31ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間1
	20分)
15回	パイプラインの構造について詳細に調べること。(標準学習時間120分)
16回	第9回から第15回までに学んだ教科書の部分や配布資料に再度目を通し、語彙、内容、文法を復

	習すること。 (標準学習時間120分)
講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	小テスト20% 課題20% 評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする
	8
関連科目	総合英語  ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、専門英語  ,
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Technologies of Today and Tomorrow / Michael
	Sherpe / CENGAGE Learning / 978-4-86312-106
	-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
	B1号館2階
注意・備考	・毎回、辞書を持ってくること。
	・課題提出や小テスは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバッ
	クを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッ
	ションを行う。
	・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
	実施する
H-VI3/////00	

科目名	総合英語 (FB151080)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	平松進*(ひらまつすすむ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科,情報工学科,建築学科,工学プロジェクトコース
単位数	1.0
授業形態	講義

<b>C</b> **	<b>杨光子</b>
1 回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Lesson 1 Nu
	mbers and Calculations Part 1 Addition (pp.
	2-3)を理解し演習を行う。
2 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Sub
	traction (pp. 4-5)を理解し演習を行う。
3 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul
	tiplication (pp. 6-7)を理解し演習を行う。
4 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div
	ision (pp. 8-9)を理解し演習を行う。
5 回	Lesson 2 Figures Part 1 Polygons (pp. 14–15)
	を理解し演習を行う。
6 回	Lesson 2 Figures Part 2 Area (pp. 16–17)を理解し
	演習を行う。
7 回	Lesson 2 Figures Part 3 Circle (pp. 18–19)を理
	解し演習を行う。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Lesson 2 Fi
	gures Part 4 Space Figures (pp. 20–21)を理解し演習
	を行う。
10回	Lesson 2 Figures Part 5 Volume (pp. 22–23)を理
	解し演習を行う。
11回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms and
	Molecules (pp. 28-29)を理解し演習を行う。
12回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling
	Point and Melting Point (pp. 30-31)を理解し演習を行う
	o
13回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu
	re and Volume (pp. 32-33)を理解し演習を行う。
14回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordi
	nates (pp. 38-39)を理解し演習を行う。
15回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 2 Graphs
	of Linear Equations (pp. 40-41)を理解し演習を行う。
16回	第9回から第15回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	- 準備学習 準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。Lesson 1 Numb
	ers and Calculations Part 1 Addition (pp. 2–
	3)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準
	学習時間120分)
2回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Sub
	traction (pp. 4-5)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リス
	ニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul
	tiplication (pp. 6-7)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし
	、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div
	ision (pp. 8-9)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニング
	と音読に努めること。(標準学習時間120分)

5 回	Lesson 2 Figures Part 1 Polygons (pp. 14-15) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習 時間120分)
6 回	Lesson 2 Figures Part 2 Area (pp. 16-17)を理解し 、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間12 0分)
7回	Lesson 2 Figures Part 3 Circle (pp. 18-19)を理 解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間 120分)
8 回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	Lesson 2 Figures Part 4 Space Figures (pp. 2 0-21)を理解し、Lesson 2 Figures Part 4 Space Figu res (pp. 20-21)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニング と音読に努めること。 (標準学習時間120分)
10回	Lesson 2 Figures Part 5 Volume (pp. 22-23)を理 解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間 120分)
1 1 回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms and Molecules (pp. 28-29)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確に し、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
12回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Point (pp. 30-31)を理解し、練習問題 に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
13回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volume (pp.32-33)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明 確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
14回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordi nates (pp. 38-39)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニ ングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
15回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 2 Graphs of Linear Equations (pp. 40-41)を理解し、練習問題に取り組 み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
16回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする
	ο
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science English I/Taichi Kameyam
	a他/成美堂/9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB151090)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	杉山正二(すぎやましょうじ)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科,情報工学科,建築学科,工学プロジェクトコース
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1 回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進
	<u>め方、評価等の説明を行う。小テスト(第1回)を行う。</u>
2 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Add
	itionの専門用語、数をたずねる疑問文を学習する。小テストの解説を行う。
3 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Sub
	tractionの専門用語、頻度や量をたずねる疑問文、to不定詞の名詞用法を学習する。小
	テスト (第2回)を行う。
4 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul
	tiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を学習する。小テス
	トの解説を行う。
5 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div
	isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。 小テスト (第3回 )を行う。
6 回	Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係
	代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。
7 回	Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構
	文を学習する。
8 回	これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice
	~(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回)
	を行う。
10回	Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、
	関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。
11回	Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表
	現を学習する。小テスト(第5回)を行う。
12回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an
	d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。 小テストの解説を
	行う。
13回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling
	Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト(
	第6回)を行う。
14回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu
	re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。
15回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina
	tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。
16回	これまでの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	日英語の違いについてまとめておくこと。(標準学習時間60分)
2回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8回	教科書の本文を読み返し、重要語句と重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと
	。(標準学習時間120分)
9回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
10回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
11回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
-----	---
12回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
13回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
14回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
15回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
	これまでに学習した内容の整理と復習をしておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習 時間120分)

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	小テスト20%、課題10% 試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, ⅠV、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, ⅠⅠ, ⅠⅤ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I/Taichi Kage
	yama 他/成美堂/978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	応用英語 (FB151100)
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	石田美佐江(いしだみさえ)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	教育学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。
2回	Unit1前半 Letters and languages 英文を読み、語彙・文法・
	重要構文等を確認し、内容を理解する。会話文を練習する。
3 回	Unit1後半 Letters and languages 英文を読み、語彙・文法・
	重要構文等を確認し、内容を理解し、要点を日本語でまとめる。
4 回	Unit2前半 Punctuation 英文を読み、語彙・文法・重要構文等などを確認
	し、内容を理解する。
5 回	Unit2後半 Punctuation 会話文を練習する。punctuation m
	arkの使い方の練習をする。
6 回	Unit3前半 Poetry 英詩を読み、語彙・文法・詩の技法等を確認し、内容を
	理解する。会話文を練習する。
7 回	Unit3後半 Poetry 英詩を読み、語彙・文法・詩の技法等などを確認し、内容
	を理解する。
8 回	第2回から第7回までの内容の復習をする(試験を含む)。
9回	Unit4前半 Story 英文を読み、語彙・文法・重要構文等を確認し、内容を
10回	Unit4前半 Story 物語の朗読を聴き、内容を理解する
11回	Unit5前半 Music
	歌詞を読み、語彙・文法・詩の技法等を確認し、内容を理解する。
12回	Unit5後半 Music
	会話文を練習する。英文を読み、語彙・文法・重要構文等を確認し、内容を
	理解する。
13回	Unit6前半 Calculations 広告文を読み、語彙などを確認し、内容を理
	解する。会話文を練習する。
14回	Unit6後半 Calculations 数字の英語を理解する。
15回	第9回から第14回までの内容の復習をする。
16回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit1前半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時館90分)
3 🛛	Unit1後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時間90分)
4 回	Unit2前半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時間90分)
5 回	Unit2後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit3前半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時間90分)
7 回	Unit3後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時間90分)
8 回	第1回から第7回までを復習し、語彙、文法、内容を確認しておくこと。
	口頭でも練習しておくこと。
	(標準学習時間120分)
9 回	Unit4前半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時間90分)
10回	Unit4後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時間90分)

11回	Unit5前半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時間90分)
12回	Unit5後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時間90分)
13回	Unit6前半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時間90分)
14回	Unit6後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。知らなかった単語や内容がわか
	らない箇所に印をつけておくこと。問題の答えを作成しておくこと。(標準学習時間90分)
15回	第9回から第14回までを復習し、口頭でも練習しておくこと。(標準学習時間90分)
16回	学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につけることを目指す。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基本的な語彙や文法を理解し、専門分野に関連した一般的な英文が読解できること。
キーワード	Reading, Writing, Listening, Speaking
成績評価(合格基準60	課題20% 試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語  ,   ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、応用英語
	II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	英語で学ぶリベラル・アーツ / 上村淳子他 / 朝日出版社 / 9784255155623
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	この科目の受講については、学科からの指示に従ってください。毎回、辞書を持ってくること。課
	題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う
	。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。
	講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
	この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッショ
	ンを行う場合がある。
試験実施	実施しない

科目名	中国語 (FB151110)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	淺野純一(あさのじゅんいち)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	イントロダクション:中国語の特徴などについて説明する。教科書のウェブページについて説明
	する。第1課:声調と短母音について説明、練習する。簡単な挨拶と数の言い方について説明
	する。
2回	第2課:子音(無気音と有気音)について説明する。子音(そり舌音)について説明する。簡
	単な構文について説明する。
3回	第3課:複合母音の発音についてについて説明する。断定の言い方について説明する。この回
	から、隔週で宿題を出す。
4 回	前回の宿題の解答と解説をする。第4課:声調の変化など例外的な発音について説明する。
5 回	第4課:年月日、時刻の言い方について説明する。文法の原則について説明する。
6 回	前回の宿題の解答と解説をする。第5課:動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
7 回	第5課:副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
8 回	前回の宿題の解答と解説をする。発音のまとめと文法の原則について復習する。中間試験(4
	0分)を実施する。
9回	中間試験の解答と解説を通して第5課までのまとめをする。第6課:所在の表現「在」について
	説明する。疑問詞疑問文について説明する。
10回	第6課:形容詞構文と主述述語文について説明する。
11回	前回の宿題の解答と解説をする。第7課:所有を表現する「有」と存在を表現する「有」につい
	て説明する。
12回	第7課:方向を表すことばについて説明する。前置詞「在」について説明する。
13回	前回の宿題の解答と解説をする。第8課:完了の表現「了」について説明する。連動文につい
	て説明する。
14回	第8課:希望願望の動詞「創」について説明する。いくつかの慣用語(「和~一起」など)につ
	いて説明する。
15回	前回の宿題について解答と解説する。第9課:可能の助動詞「会」「能」について説明する。
16回	第6課から第9課までの復習をする。最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスなどよく読んでおくこと。(60分)
2回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
3 🛛	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。宿題をすること。(120分)
4 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
5 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
6 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
7 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
8 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすことる。試験に向けて全体を復習す
	ること。(150分)
9回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の試験を確認すること。(120分)
10回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
11回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
12回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
13回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
14回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
15回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
16回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。試験に向けて全体を復習すること。(150
	分)
講義目的	中国語のローマ字による発音表記(ピンイン)と簡体字、および基本的な文法について理解・習得
	すること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっ
	とも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1)ピンイン表記が読めるようになること2)簡体字と日本漢字対応が出来るようになること

	3)簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。4)中国語検定準4級程度の中国語の力を
	身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60	宿題30点(各5点× 6)、中間試験30点、最終評価試験40点
関連科目	中国語
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 (再)(FB15111S)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	淺野純一(あさのじゅんいち)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部(~15),工学部(~15),総合情報学部(~15),生物地球学部(~15)
単位数	2.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	イントロダクション:中国語の特徴などについて説明する。Chr10教科書のウェブページにつ
	いて説明する。Chr10第1課:声調と短母音について説明、練習する。Chr10簡単な挨拶
	と数の言い方について説明する。Chr10
2回	第2課:子音(無気音と有気音)について説明する。Chr10子音(そり舌音)について説明す
	る。Chr10簡単な構文について説明する。
3回	第3課:複合母音の発音についてについて説明する。Chr10断定の言い方について説明する。
	Chr10この回から、隔週で宿題を出す。
4回	前回の宿題の解答と解説をする。Chr10第4課:声調の変化など例外的な発音について説明す
	వి
5回	第4課:年月日、時刻の言い方について説明する。Chr10文法の原則について説明する。
6回	前回の宿題の解答と解説をする。Chr10第5課:動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明
	する。
7回	第5課:副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
8回	前回の宿題の解答と解説をする。Chr10発音のまとめと文法の原則について復習する。Chr
	10中間試験(40分)を実施する。
9回	中間試験の解答と解説を通して第5課までのまとめをする。Chr10第6課:所在の表現「在」
	について説明する。Chr10疑問詞疑問文について説明する。
10回	第6課:形容詞構文と主述述語文について説明する。
11回	前回の宿題の解答と解説をする。Chr10第7課:所有を表現する「有」と存在を表現する「有
	」について説明する。
12回	第7課:方向を表すことばについて説明する。Chr10前置詞「在」について説明する。
13回	前回の宿題の解答と解説をする。Chr10第8課:完了の表現「了」について説明する。Chr
	10連動文について説明する。
14回	第8課:希望願望の動詞「創」について説明する。Chr10いくつかの慣用語(「和~一起」な
	ど)について説明する。
15回	前回の宿題について解答と解説する。Chr10第9課:可能の助動詞「会」「能」について説明
	する。
16回	第6課から第9課までの復習をする。最終評価試験を実施する。Chr10

回数	準備学習
1回	シラバスなどよく読んでおくこと。(60分)
2 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
3回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。宿題をすること。(120分)
4回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
5 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
6 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
7 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
8 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすことる。試験に向けて全体を復習
	ること。(150分)
9回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の試験を確認すること。(120分)
10回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
11回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
12回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
13回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
14回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
15回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
16回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。試験に向けて全体を復習すること。(150
	分)

講義目的 中国語のローマ字による発音表記(ピンイン)と簡体字、および基本的な文法について理解・習得

	すること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっ
	とも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになることChr102) 簡体字と日本漢字対応が出来るようにな
	ることChr103)簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。Chr104)中国語検定
	準4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60	宿題30点(各5点× 6)、中間試験30点、最終評価試験40点
関連科目	中国語
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	基礎日本語(FB15J010)
英文科目名	Basic Japanese
担当教員名	佐藤美穂*(さとうみほ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 5時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	2.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。
	1.日本人が写真を見ながら友だちを紹介しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意
	識化する。
2 回	2. 写真を見ながら友だちを紹介するために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
3回	3.日本人が友だちの性格について話しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化
	する。
4 回	4.自分の友だちの性格について話すために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
5 回	5.日本の町について紹介しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
6 回	6.61) 自分の国(町)について紹介するために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
7 回	7.日本の町の位置や歴史、特色などについて紹介しているCDを聞いて、どんな表現が使われて
	いるか意識化する。
8 回	8.自分の国(町)の位置や歴史、特色などについて紹介するために必要な表現文型を理解し、使
	えるようにする。
9回	9.留学生が自分の国を旅行する日本人の友だちにアドバイスしているCDを聞いて、どんな表現
	が使われているか意識化する。
10回	10.自分の国(町)を旅行する日本人の友だちにアドバイスするために必要な表現文型を理解し
	、使えるようにする。
11回	11.これまで学習した表現を使って、自分の国(町)についてパワーポイントを使って発表する
12回	12. 留学生が日本に来てからの生活の変化について話しているCDを聞いて、どんな表現が使わ
	れているか意識化する。
13回	13.日本に来てからの生活の変化について話すために必要な表現文型を理解し、使えるようにす
	る。
14回	14.日本人が留学している国の人々と比べながら、日本人の印象について話しているCDを聞い
	て、どんな表現が使われているか意識化する。
15回	15.自分の国の人々と比べながら、日本人の印象について話すために必要な表現文型を理解し、
	使えるようにする。
16回	最終評価試験

回数	準備学習
1回	講義の進め方を確認すること。この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにす
	ること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
2 回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
3回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認するこ
	と。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
4 回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
5回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認するこ
	と。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
6 回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
7回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認するこ
	と。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
8 回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
9回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認するこ
	と。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
10回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
11回	これまで学習した表現を使って発表原稿を書くこと。(標準学習時間120分)
12回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認するこ
	と。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
13回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
14回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認するこ

	と。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
15回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
講義目的	日本語を聞いて話すことに中心をおいた授業である。身近な話題に関する情報を聞き取る能力を養
	い、その話題について自ら話すために必要な基礎的な文法を復習し、さらに新しい文法を学び、そ
	れらを用いて口頭で表現できるようにする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く
	関与する)
達成目標	規定のテーマについての情報を聞き取ることができる。
	日本語を使って規定のテーマについて話すことができる。
	日本語を使って規定のテーマについて意見交換ができる。
	聞く、話す
成績評価(合格基準60	最終評価試験 50% 発表 20% 小テスト 10% 課題 20%
	5回欠席すると評価対象としない。早退・遅刻は2回で1回の欠席とする。遅刻は授業開始後2
	0分まで。それ以降の入室は欠席とする。早退は授業終了の20分前以降から。それ以前の退出は
関連科目	日本語、日本語会話、日本語表現、日本語理解
	特定の教科書は指定しない。 
	<u>適宜指示する</u>
連絡先	mihosato0919@yahoo.co.jp
注意・備考	・毎回の出席、積極的な授業参加を望む。
	・ 宿題は毎回提出すること。
	・授業中の飲食、私語は禁止する。
	・携帯電話の電源は切り、机の上に置かず、しまっておくこと。 
	・授業中に配布する資料の予備は保管しないため、欠席した場合は、出席者の資料をコピーするこ 
<u>÷+</u> ₽& c5 +/c	
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15K010)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	是近成子*(これちかせいこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	ガイダンスを実施する。オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。。
2 回	Unit 1: College Sports(pp.6-8)を学習しながら大学でのスポー
	ツ活動等について考える作業をする。
3回	Unit 1: College Sports(pp.9-11)の内容を学習して、特にTe
	xt Completionを発展させて理解につなげる授業をする。
4回	Unit 2: Hip Hop Music(pp.12-14)の内容を学習して、アメリカ
	文化におけるヒップホップ音楽の歴史やその背景について学習する。
5 回	Unit 2: Hip Hop Music(pp.15-17)の内容を学習して、各自が調
	べてきヒップホップ音楽に関するものを発表しあいながら授業を展開する。
6 回	第一回から第5回で学習したUnit 1-Unit2までの単語の小テストをする。Unit3
	: Travel (pp.18-19)の内容を学習して、各自の旅行体験等も交えながら旅行
	の有用性を確認する授業をする。
7 回	Unit3 : Travel(pp.20-23)の内容を学習して、各自が訪問してみたいと
	考える国々について調べてきたものを発表しあいながら授業を展開する。
8 回	Unit 1-3までの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 4: Video Games(pp.24-25)の内容を学習して、テレビゲーム
	の是非について話し合いながら内容理解を深める授業をする。
10回	Unit 4: Video Games(pp.26-29)の内容を学習して、テレビゲーム
	に関する自分の意見を英語で表現できるように指導する。
11回	Unit 5: Recycling(pp.30-31)の内容を学習して日本でのリサイクル
	活動への取り組みについて考える授業をする。
12回	Unit 5: Recycling(pp.32-35)の内容を学習して、世界でのリサイク
	ル活動への取り組みについて調べてきたものを発表しあいながら内容理解を深める授業をする。
13回	第9回から第12回までに学習したUnit 4-5の単語の小テストをする。Unit 6:
	Fast Food(pp.36-37)の内容を学習して、ファーストフードについてさらに考
	える授業をする。
14回	Unit 6: Fast Food(pp.38-41)の内容を学習して、ファーストフード
	<u>についてさらに調べた内容を発表しあいながら内容理解を深める授業をする。</u>
15回	Unit 7: Extreme Weather(pp.42-47)の内容を学習して、日本
	での異常気象について考える授業をする。
16回	Unit 4-7までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間60分)
2回	Unit 1: College Sports(pp.6-8)を予習すること。 ( 標準学習時
	間60分)
3回	Unit 1: College Sports(pp.9–11)を予習すること。 ( 標準学習
	時間60分)
4回	Unit 2: Hip Hop Music(pp.12-14)を予習すること。 (標準学習
	時間60分)
5 回	Unit 2: Hip Hop Music(pp.15-17)を予習すること。 ( 標準学習
	時間70分)
6回	第一回から第5回で学習したUnit 1-Unit2までの単語の復習をすること。(標準学習
	時間120分)Unit3 : Travel (pp.18-19)を予習すること。(標準学習
	時間120分)
7 回	Unit3 : Travel(pp.20-23)を予習すること。(標準学習時間70分)
8 回	Unit 1から3までの本文を読み返し、練習問題等で学習した文法事項や単語を復習しておく

	こと。(標準学習間120分)
9回	Unit 4: Video Games(pp.24-25)を予習すること。 (標準学習時間
10回	Unit 4: Video Games(pp.26-29)を予習すること。(標準学習時間 70分)
11回	/07.) Unit 5: Recycling(pp.30-31)を予習すること。(標準学習時間70
12回	Unit 5: Recycling(pp.32-35)を予習すること。(標準学習時間70
	分)
13回	第9回から第12回までで学習したUnit 4-5の単語の復習をすること。Unit 6:
	Fast Food(pp.36-37)を予習すること。(標準学習時間120分)
14回	Unit 6: Fast Food(pp.38-41を予習すること。(標準学習時間70分
15回	。Unit 7: Extreme Weather(pp.42-47)を予習すること。 (標
1.0	準学習時間70分)
16回	Unit4から7までの本文を読み返し、練習問題等で学習した文法事項や単語を復習しておくこと。(標準学習間120分)
	こ。(「标牛子百间120万)
講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力を
	養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	課題提出 20% 小テスト 30% 中間的評価試験 20% 最終評価試験 3
	0%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
教科書	English Indicator 3 (Intermediate)/ Joshua C
	ohen, Kei Mihara, 他/ Nan'un-do/ 978-4-523-17
	834-7C0082
	講義の中で適宜指示する。 0.1 日 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1
<u>連絡先</u> 注意・備考	C1号館1階 非常勤講師室 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
注息・ 個ち	毎回、辞書を持っててること。課題提面や小デストがのる場合、講義中での候戦解合の説明・配布  などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	実施する

科目名	総合英語 (FB15K020)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	バーデン京子*(ばーでんきょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
1回	
2回	
	も行い、学生が自分で本を選び10分間の多読を実践する。Chapter 1A Famil
	y Sees America TogetherのVocabularyとPre-readi
3回	ng Preparationをする。 Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 1A Family Sees
기민	
	America Togetherの本文を速読し、WPM (Word per Minute
	)を測定する。速読後、本文をReading Analysisで精読する。
4回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 1 のInformation 0
	rganizationで本文の内容を整理する。Chapter 2 Volunteer V
	acationsのVocabularyとPre-reading Preparationを
	する。本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。速読後、本文を
5 回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 2 Volunteer Vaca
	tions の本文をReading Analysisで精読する。Information
	Organizationで本文の内容を整理する。Topics for Discussio
	n and Writingに従って、英作文をする。その英作文をPeer Reviewする
	ρ
6回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 3 How Alike Are
	Identical Twins?のVocabularyとPre-reading Prep
	arationをする。本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する
	。速読後、本文を音読する。
7 回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 3 How Alike Are
	Identical Twins?のReading Analysisで精読する。Infor
	mation Organizationで本文の内容を整理する。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Warm-upとして10分間多読をする。中間的評価試験の振り返りをする。Chapter
	4 The Search for Happiness through Adoption
	のPre-reading Preparation をした後、本文を速読し、WPM (Wo
	rd per Minute)を測定する。ペアの相手と音読をする。
10回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 4 The Search for
	Happiness through Adoption の本文をReading Anal
	ysisで精読する。Information Organizationで本文の内容を整理す
11回	る。 Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 5 Robots: The Fa
	ce of the Future のVocabularyとPre-reading Pre parationをする。本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定す
125	る。速読後、本文をペアの相手と音読する。
12回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 5 Robots: The Fa
	ce of the Future の本文をReading Analysisで精読する。I
4.2 🗖	nformation Organizationで本文の内容を整理する。
13回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 5 Robots: The Fa
	ce of the Future OTopics for Discussion and
	Writing に従って、英作文をする。その英作文をPeer Reviewする。Chap
	ter 6 A New Way to Go のVocabulary とPre-readi
	ng Preparation をする。
14回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 6 A New Way to G
	o の本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。ペアの相手と音
	読した後、本文をReading Analysisで精読する。
15回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 6 A New Way to G

	s for Discussion and Writingに従って、英作文をする。その英作 文をPeer Reviewする。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	- 準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	教科書に目を通し、Chapter 1のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調
	べておくこと。(標準学習時間45分)
3 回	課題の単語プリントChapter 1の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のRea
	ding Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
4回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。Chapter 2 Volunteer Vac
	ationsのVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習
	時間60分)
5 回	課題の単語プリントChapter 2の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のRea
	ding Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
6回	Chapter 3 のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(
	標準学習時間45分)
7回	課題の単語プリントChapter 3の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のRea
0 (5)	ding Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
8回	これまでに学習した語彙・文法・速読攻略法などの総復習をすること。自筆の文法ノートを整理す
9回	中間的評価試験で出来なかった箇所を教科書で確認すること。Chapter 4 のVocab
	ularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間45分)
10回	課題の単語プリントChapter 4 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のRe
	ading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
11回	Chapter 5 のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(
	標準学習時間45分)
12回	課題の単語プリントChapter 5 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のRe
	ading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
13回	Chapter 6 のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(
	標準学習時間45分)
14回	課題の単語プリントChapter 6 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のRe
	ading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
15回	本文の内容を復習すること。Topics for Discussion and Writi
	ngの英作文のテーマについて調べておくこと。
16回	
	の文法ノートを整理すること。(標準学習時間120分)
	の文法ノートを整理すること。(標牛子自時间120万)
講義目的	4.は能のうた。特にBooding Writingに重占た空いたつミュニケーション能力の
神我日切	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(台格基準	[60]課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価
	する。総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,1V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
1	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Reading Access Skills for Academic Success /
教科書	Reading Access Skills for Academic Success / Miwako Yamashina 他/CENGAGE Learning /978130
教科書	
	Miwako Yamashina 他/CENGAGE Learning /978130 5077072
教科書 参考書 	Miwako Yamashina 他/CENGAGE Learning /978130

注意・備考 毎回、辞書を持ってくること。授業では計測や計算が発生するので、ストップウォッチ機能や電卓 機能がある携帯電話またはスマートフォンを必ず持参すること。課題提出や小テストがある場合、 講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中 に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、 原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニ ングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 試験実施 実施する

科目名	総合英語 (FB15K030)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	林玉美*(はやしたまみ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	Lesson 1 「家族」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを
	模擬体験し、英文を作成する。
3回	Lesson 1 「家族」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
4回	Lesson 2 「キャンパス案内」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケ
	ーションを模擬体験し、英文を作成する。
5回	Lesson 2 「キャンパス案内」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認す
	వె.
6 回	Lesson 3 「就職・職場」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーシ
	ョンを模擬体験し、英文を作成する。
7 回	Lesson 3 「就職・職場」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Lesson 4 「日課」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを
	模擬体験し、英文を作成する。
10回	Lesson 4 「日課」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
11回	Lesson 5 「交通」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを
	模擬体験し、英文を作成する。
12回	Lesson 5 「交通」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
13回	Lesson 6 「アルバイト」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーシ
	ヨンを模擬体験し、英文を作成する。
14回	Lesson 6 「アルバイト」本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
15回	配付プリントを使って、文法事項の総確認をする。
16回	総復習とセメスターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	Lesson 1 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
3回	Lesson 1 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
4回	Lesson 2 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
5 回	Lesson 2 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
6 回	Lesson 3 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
7 回	Lesson 3 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
8回	Lesson 1 ~ 3までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を
	復習しておくこと。(標準学習間120分)
9回	Lesson 4 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
10回	Lesson 4 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
11回	Lesson 5 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
12回	Lesson 5 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
13回	Lesson 6 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
14回	Lesson 6 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
15回	配布プリントを予習しておくこと。((標準学習時間100分)
16回	Lesson 4 ~ 6までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時
	間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。

	でにつうの気伯山の大田川であたってのとこ。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題50%、中間試験と最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。

関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語  ,  ,  , V、TOEICセミナー
教科書	Make It Simple/Kazuko Morita他/三修社/9784384334
	463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15K040)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	稲冨百合子*(いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1 🖸	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: Mansion, Wr
	iting Exercise 1- be動詞 (pp. 3-7) の本文を精読し、文中
	の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
3 🛛	Unit 2: Repeater, Writing Exercise 2- be動詞 (
эп	現在) (pp. 8-12) と、Unit 3: Talent (pp. 13-14) の
	本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
4 回	<u>中央と精鋭し、文中の重要構入 船業 文法と手し、アイストの様々な漱自向速に取り組む。</u> Unit 3: Writing Exercise 3- 動詞 (過去、未来) (pp.
ㅋഥ	15-17) と、Unit 4: Service, Writing Exercise 4
	-助動詞 (pp. 18-22) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々
r 🗔	な練習問題に取り組む。
5 回	Unit 5: OL & Businessman, Exercise 5- 進行形 (p
	p. 23-27) と、Unit 6: Challenge (pp. 28-29) の本
	文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
6 回	Unit 6: Writing Exercise 6- 受動態 (pp. 30-32)と
	、Unit 7: Claim, Writing Exercise 7- 現在完了形(pp
	. 33-37 ) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り
	組む。
7 回	Unit 8: Manner Up, Writing Exercise 8- 不定詞(p
	p. 38-42) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取
	り組む。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 9: I cut my hair., Writing Exercise 9-
	比較 (pp. 43-46)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練
	習問題に取り組む。
10回	Unit 10: Hearing & Listening, Writing Exerci
	se 10- 比較 (pp. 47-51)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を
	学び、様々な練習問題に取り組む。
11回	Unit 11: Rent & Borrow, Writing Exercise 11-
	関係代名詞 (pp. 52-55)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様
	々な練習問題に取り組む。
12回	Unit 12: Trip, Tour, Travel, Writing Exercis
12四	
	e 12- 形容詞と副詞 (pp. 56-60) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文
125	<u>法を学び、様々な練習問題に取り組む。</u>
13回	Unit 13: Customer, Guest, Client, Writing Ex
	ercise 13- 分詞と動名詞 (pp. 61-65) の本文を精読し、文中の重要構文
	<ul> <li>・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。</li> </ul>
14回	Unit 14: Pay, Wage, Salary, Writing Exercise
	14- 前置詞 (pp. 66-70)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び
	、様々な練習問題に取り組む。
15回	Unit 15: Cost, Price, Fee, Fare, Writing Exe
	rcise 15- 否定(pp. 71-75)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文
	法を学び、様々な練習問題に取り組む。
16回	

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1: Mansion, Writing Exercise 1- be動詞 (p
	p. 3-7)を予習すること。(標準学習時間70分)

3回	Unit 2: Repeater, Writing Exercise 2– be動詞  (
	現在) (pp. 8-12) と、Unit 3: Talent (pp. 13-14) を
	予習すること。(標準学習時間70分)
4回	Unit 3: Writing Exercise 3- 動詞 (過去、未来)(pp. 1
· 🖬	5-17) と、Unit 4: Service, Writing Exercise 4-
	助動詞 (pp. 18-22) を予習すること。 (標準学習時間70分)
5 回	Unit 5: OL & Businessman, Exercise 5- 進行形 (p
	p. 23-27) と、Unit 6: Challenge (pp. 28-29) を予
	習すること。(標準学習時間70分)
6 回	Unit 6: Writing Exercise 6- 受動態 (pp. 30–32)と
	Unit 7: Claim, Writing Exercise 7- 現在完了形(pp
	33-37) を予習すること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 8: Manner Up, Writing Exercise 8- 不定詞(p
	p. 38-42)を予習すること。(標準学習時間70分)
8 回	第2回から第7回までに学んだ教科書の内容を復習し、最終評価試験に臨むくこと。(標準学習時
	間120分)
9回	Unit 9: I cut my hair., Writing Exercise 9–
	比較 (pp. 43-46) を予習すること。(標準学習時間70分)
10回	Unit 10: Hearing & Listening, Writing Exerci
	se 10- 比較 (pp. 47-51)を予習すること。(標準学習時間70分)
11回	Unit 11: Rent & Borrow, Writing Exercise 11-
	関係代名詞 (pp. 52-55) を予習すること。(標準学習時間70分)
12回	Unit 12: Trip, Tour, Travel, Writing Exercis
	e 12- 形容詞と副詞(pp. 56-60)を予習すること。(標準学習時間70分)
13回	Unit 13: Customer, Guest, Client, Writing Ex
	ercise 13- 分詞と動名詞 (pp. 61-65) を予習すること。 (標準学習時間
	70分)
14回	Unit 14: Pay, Wage, Salary, Writing Exercise
	14-前置詞 (pp. 66-70)を予習すること。 (標準学習時間70分)
15回	Unit 15: Cost, Price, Fee, Fare, Writing Exe
1.0 🗖	rcise 15- 否定 (pp. 71-75) を予習すること。 (標準学習時間70分)
16回	第9回から第15回までの内容を復習し、最終試験に臨むこと。(標準学習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	課題(提出物)20%、小テストの結果20%、中間評価試験と最終評価試験60%により成績を
	評価し、総計で60%以上を合格とする。
問連約日	計   0、総計で60%以上を日格とする。  総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
関連科目	
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Say It Right in English(『ネイティヴが気になる日本人の英語』)/
	Mark Thompson(他)/英宝社/978-4-269-66035-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15K050)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	前川洋子(まえかわようこ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2 回	Unit 1 「はじめまして」 Warm-up、Reading、文法説明(文型)のセクシ
	ョンを行う。
3 回	Unit 1 「はじめまして」Listening、Writing & Speaking、
	セクションを行い、応用問題を解く。
4 回	Unit 2 「レシピを見よう」 Warm-UP(ペアワーク)、Reading、文法説明
	(命令文)、Listening のセクションを行う。
5 回	Unit 2 「レシピを見よう」Listening、Writing & Speaking
	のセクションを行い、応用問題を解く。
6 回	Unit 3 「いつも何しているの?」 Warm-UP(ペアワーク)、Reading、文
	<u>法説明(現在形と頻度)、Listeningのセクションを行う。</u>
7回	Unit 3 「いつも何しているの?」Writing & Speaking、のセクション
	を行い、応用問題を解く。
8 回	Unit1-3の総復習と中間的な評価試験を実施する。
9回	Unit 4 「何を持って行きますか?」 Warm-UP(ペアワーク)、Reading、
	文法説明(名詞と代名詞)のセクションを行う。
10回	Unit 4 「何を持って行きますか?」Listening、Writing & Spea
	kingのセクションを行い、文法演習を行う。
11回	Unit 5 「あなたの理想の部屋は?」 Warm-UP(ペアワーク)、Reading、
	文法説明(前置詞)、Listeningのセクションを行う。
12回	Unit 5 「あなたの理想の部屋は?」Writing & Speakingのセクション
13回	Unit 6 「目指そう!健康生活」 Warm-UP(ペアワーク)、Reading、文法
	説明(助動詞)、Listeningのセクションを行う。
14回	Unit 6 「目指そう!健康生活」Writing & Speakingセクション及び文
	法演習を行う。Unit 7「旅に出よう」のWarm-upを行う。
15回	Unit 7 「旅に出よう」 Reading、文法説明(不定詞と動名詞)、Listeni
	ngのセクション及び文法演習を行う。
16回	Unit4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	テキスト1-3ページの単語、表現を調べておくこと。自己紹介が出来るように、自分のプロフィ
	ールで使う単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	前回授業の文法をよく復習し、単語や表現を覚えておくこと。応用問題が解けるように準備するこ
	と。(標準学習時間120分)
4 回	テキスト7-8ページの単語、表現を調べておくこと。調理に関する表現を学んでおくこと。(標
	準学習時間120分)
5 回	前回授業の文法をよく復習し、オリジナルレシピを用意しておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	テキスト13-15ページの単語、表現を調べておくこと。連絡手段に関する表現を学んでおくこ
	と。(標準学習時間120分)
7 回	前回授業の文法をよく復習し、一週間のスケジュールを英語で表現できるように準備しておくこと
	。(標準学習時間120分)
8 回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと
	。 ( 標準学習時間120分)
9回	テキスト19-21ページの単語と表現を調べておくこと。身の回りにある名詞を探しておくこと
	。(標準時間120分)
10回	前回の文法内容を復習し、演習問題を解けるように準備すること。身の回りにある名詞と代名詞を
	探すこと。(標準時間120分)
11回	テキスト25-27ページの単語と表現を調べておくこと。自分の部屋や家のレイアウトを見てお

	くこと。(標準時間120分)
12回	前回の文法内容を復習し、演習問題を解けるように準備すること。時間に関する前置詞を調べてお
	くこと。(標準時間120分)
13回	テキスト31-33ページの単語と表現を調べておくこと。テキスト31ページの意味を理解して
	おくこと。 (標準時間120分)
14回	前回の文法内容を復習し、健康に関する表現を見直しておくこと。演習問題を解けるように準備し
	ておくこと。(標準時間120分)
15回	テキスト38ページのReadingの内容を理解しておくこと、単語や表現について調べておく
	こと。(標準時間120分)
16回	Chapter 4 ~ 6の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておく
	こと。(標準学習時間120分)

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定
	方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	小テスト20% 課題20% 評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする
	o
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	1,11,111,1V、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion(参加して学ぶ総合英語) / JACET 教材開発
	研究会 / 成美堂 / 978-4-7919-3383-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・毎回、辞書を持ってくること。
	・課題提出や小テスは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバッ
	クを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッ
	ションを行う。
	・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15K060)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェイソンウィックストラム(じぇいそんうぃっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科,建築学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記ル	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15K070)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドアーノルド*(でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科,建築学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15K080)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	アンドリューコールドウェル*(あんどりゅーこーるどうぇる*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科,建築学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15K090)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ギャビントーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科,建築学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 🛛	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 🛛	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記ル	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15K100)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	エバンスロバートジョン*(えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科,建築学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
110	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	二
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9 回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
雄辛口的	The sim of this second is have students some
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅤ 発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,Ⅳ 専門英語Ⅰ,ⅠⅠ 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	<u>毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模</u> 範解答の説明・配
江忌・隅ち	
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15K110)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドニール(でいびっどにーる)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科,建築学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	二
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分	
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分	
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分	
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分	
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分	
9 回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分	
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分	
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分	
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分	
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分	
	14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
---	-------------	--
		re you can login to the online practice. Aft
		er class review what was covered and do the
		online practice and homework assigned. 標準学習時
		間 120分
	15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
		ok up any words you do not understand. Be su
		re you can login to the online practice. Aft
		er class review what was covered and do the
		online practice and homework assigned. Do th
		e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
	16回	Before class do the Self-assessment on Pages
		40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
		120分
[	講義目的	The aim of this course is have students acqu
		ire the ability for basic communication in E
		nglish. We mainly focus on the basic level o
		f the everyday communication situations and
		topics that are useful for a university stud
		ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	達成目標	This course sets out at a basic level of the
		everyday communication situations and topic
		s that are useful for a university student.
		Students set out 1. To understand vocabulary
		and idiomatic expressions. 2. To listen to
		conversations based on different situations
		and topics and understand the intention of
		the communication. 3. To understand various
		types of communication skills and make good use of them.
	キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
		Writing
	成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
		ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
		- 30%, Tests - 70%
	関連科目	
		用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
	教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
		/ 978-0-19-460311-9
	参考書	None needed
	連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照
	注意・備考	のこと 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
		ーーで、 中国で、 中国で行うててるここ。 課題提出で示うスイがのる場合、 講義中での候 範囲音の説明 記 市 和 などによりフィードバックを行う。 講義資料がある場合、 講義中での候 範囲音の説明 記
		ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
		由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
		ロークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
ł	試験実施	実施する

科目名	専門英語 (FB15K310)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	片山謙吾(かたやまけんご)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	JB(~16),PA(工)(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。導入とし て、C言語の総演習を実施する。
2 回	コンパイルエラー時に表示される英文メッセージの種類と概要、対策について説明した後、プロク ラミング演習を実施する。
3 回	スコープの狭い変数名によく用いられる英単語、略語とその意味について説明する。また、エスケ ープシーケンスを用いた画面制御について説明する。その後、プログラミング演習を実施する。
4回	スコープの広い変数や関数名によく用いられる英単語および類義語、対義語について説明する。ハ ンガリー記法、スネーク記法について説明する。C言語における関数の復習を行う。その後、プロ グラミング演習を実施する。
5 回	標準Cライブラリのうち、代表的な文字列操作関数について、英語で書かれた使用例をもとに説明 する。その後、プログラミング演習を実施する。
6 回	画面制御のためのNCURSESライブラリについて、英語マニュアルをもとに使い方を説明する 。C言語におけるごく単純なライブラリの作成方法を説明する。その後、プログラミング演習を実 施する。
7 回	英語でコメント文を記述するために、代表的ないくつかの例文を挙げ、解説する。C言語における ごく単純なファイル入出力の説明を行う。その後、プログラミング演習を実施する。
8 回	変数、関数名の命名に便利ないくつかのサイトを紹介する。その後、それらを使用しつつ、これま での内容の復習として、障害物をジャンプで避けつつゴールを目指す横スクロールの簡単なコンン ールゲームを作成する。
9 回	倉庫番、マインスイーパといったコンソールゲームのルール、および、それを作成するために必要 な関数群を提示するので、一つを選んだ後、3人一組のグループとなり、分担して関数を作成する という内容の演習を実施する。
10回	第9回に引き続き、関数のコーディングのための演習を実施する。
11回	第10回で作成した関数名が書かれたマグネットシートおよびホワイトボードを用いて、グルーフ ワークによりゲームの全体フローチャートを作成するという内容の演習を実施する。
12回	第11回で完成したフローチャートをもとに、ゲームをコーディングするという内容の演習を実施 する。
13回	完成したゲームに追加したい機能の案を持ち寄り、議論によって追加する機能を決めるという内容 の演習を実施する。
14回	第13回でまとめた作業内容に沿って、コーディングを行っていくという内容の演習を実施する。 日本語での経過報告書の作成方法に関する説明を行い、経過報告書作成演習を実施する。
15回	機能追加されたゲームを完成させ、完了報告書を提出し、振り返りを行うという内容の演習を実施 する。
16回	最終評価試験を行った後、振り返りを行う。

回数	準備学習
1回	講義前に、プログラミングⅠ・Ⅱの範囲を見直しておくこと。講義後に、課題レポートを作成す
	ること(標準学習時間90分)
2回	講義前に、プログラミングI・IIで発生したコンパイルエラーやバグを思い返しておくこと。講
	義後に、課題レポートを作成すること(標準学習時間90分)
3回	講義前に、プログラミングI・IIでどのような変数名をつけていたか、思い返しておくこと。講
	義後に、課題レポートを作成すること(標準学習時間90分)
4回	講義前に、プログラミングI・IIでどのような関数名をつけていたか、思い返しておくこと。講
	義後に、課題レポートを作成すること(標準学習時間90分)
5回	講義前に、標準Cライブラリのうち、文字列操作に関して日本語で書かれた使用例を読んでおくこ
	と。講義後に、課題レポートを作成すること(標準学習時間90分)
6回	講義前に、NCURSESライブラリに関して日本語で書かれたマニュアルを読んでおくこと。講
	義後に、課題レポートを作成すること(標準学習時間90分)
7回	講義前に、これまでの内容を復習しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること(標準学
	習時間90分)

8 回	講義前に、これまでの内容を復習しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること(標準学
	習時間90分)
9回	講義前に、自己の探求について振り返っておくこと。講義後に、グループで集まってコーディング
	の進捗状況を確認しておくこと(標準学習時間90分)
10回	講義前に、可能な限りコーディングを進めておくこと。講義後に、コーディングを終わらせておく
	こと(標準学習時間90分)
11回	講義前に、あらかじめ一人でフローチャートの内容を検討しておくこと。講義後に、グループで集
	まってフローチャートを完成させること(標準学習時間90分)
12回	講義前に、C言語の内容を復習しておくこと。講義後に、グループで集まってデバッグを行い、ゲ
	ームを完成させること(標準学習時間90分)
13回	この回の冒頭は反転授業となるので、講義前に必ず以下の予習をすること。講義前に、前回までに
	作成したゲームに追加したい機能、それを実現するために作成すべき関数のシグネチャとその処理
	内容、フローチャートの変更点についてある程度検討しておくこと。講義後に、グループで話し合
	って改善内容をまとめておくこと(標準学習時間180分)
14回	講義前に、報告書を作成する際の注意点についてまとめておくこと。講義後に、グループで集まっ
	て経過報告書を完成させ、提出すること(標準学習時間90分)
15回	講義前に、グループで集まって進捗状況を確認しておくこと。講義後に、講義内で終わらなかった
	部分を完了させておくこと(標準学習時間90分)

<u> </u>	
講義目的	プログラミングを通じて英語を学ぶことにより,情報工学分野で技術者として活躍する上で必要に
	なる、英語能力の具体的な活用局面を知るとともに、これらの局面における英語の基礎能力を身に
	つける。また,グループワークにより,身につけた英語能力の定着および向上を図る。(情報工学
	科学位授与の方針Eにもっとも強く関与)
	(1) プログラミングにおいて,適切な英単語を用いて変数および関数の命名ができること。(
	2) コンパイル時に英語で表示されるエラーメッセージの概要を把握し,適切にエラーを除去で
	きること。(3) 英語で記述されたマニュアルをもとに, ライブラリ関数が利用できること。(
	4) グループにより,(1)~(3)で身につけた能力を用いてプログラム開発が行えること。
キーワード	授業内容の各回を参照のこと
成績評価(合格基準60	課題レポート40%(主に達成目標(1)(2)(3)を評価),グループ報告書40%(経過報
	告書,完了報告書。主に達成目標(1)(4)を評価),最終評価試験20%(すべての達成目標
	を評価)により成績を評価し,総計で60%以上を合格とする。
関連科目	プログラミングI・II,総合英語IV
教科書	使用しない。各講義のはじめに資料を配布する。
参考書	
連絡先	片山謙吾:片山研究室 C8号館2階
注意・備考	本講義はアクティブラーニングの一環としてグループワーク,グループディスカッション,反転授
	業を行う。特に,反転授業を実施する第13回については,予習を必ず行っておくこと。課題レポ
	ートでは模範解答を示し,グループ報告書では採点結果を開示することにより,フィードバックを
	行う。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15L010)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	バーデン京子*(ばーでんきょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
 1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法の説明をする。多読についての説明 も行い、学生が自分で本を選び10分間の多読を実践する。Unit 1 CrimeのDisc ussion, Coversation, Questionsをする。
3 🛛	Warm-up として10分間多読をする。Unit 1 Crime のData Anal ysis で統計に基づいた穴埋め問題をし、Reading にて精読をする。
4 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 1 のTOEIC extra でTO EIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する 。
5 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 Mobiles phones の Discussion, Coversation, Questionsをする。Data A nalysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
6 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 Mobiles phones の Reading にて精読をする。
7 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 のTOEIC extra でTO EIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する
8 回	これまでに学習したことの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9 回	Warm-up として10分間多読をする。中間的評価試験の振り返りをする。Unit 3 Smoking のDiscussion, Coversation, Questionsを する。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
10回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 3 Smoking のReading にて精読をする。
11回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 3 のTOEIC extra でTO EIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する
12回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 4 Junk food のDiscu ssion, Coversation, Questionsをする。Data Analys is で統計に基づいた穴埋め問題をする。
13回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 4 Junk food のReadi ng にて精読をする。
14回	Unit 4 のTOEIC extra でTOEIC問題をする。Unit 5 Celeb rity marriage のDiscussion, Coversation, Ques tionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
15回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 5 Celebrity marria ge のReading にて精読をする。
16回	Unit 3 から 5までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	教科書の<はじめに>をよく読み教科書の目的を把握すること。Unit 1 の Discus
	sion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60
	分)
3回	課題の単語プリントUnit 1の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精
	読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
4回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べることができるように考
	えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)
5 回	Unit 2 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習し
	ておくこと。(標準学習時間45分)

6 回	課題の単語プリントUnit 2 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の
	精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
7回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べることができるように考
	えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)
8 回	Unit 1から2までの本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。
	(標準学習間120分)
9回	中間的評価試験で出来なかった箇所を教科書で確認すること。Unit 3 の Discuss
	ion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60分
10回	課題の単語プリントUnit 3 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の
	精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
11回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べることができるように考
	えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)
12回	Unit 4 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習し
	ておくこと。(標準学習時間45分)
13回	課題の単語プリントUnit 4 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の
	精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
14回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。Unit 5 の Discussion のテー
	マについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60分)
15回	課題の単語プリントUnit 5 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の
	精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
16回	Unit 3 から 5 までの本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておく
	こと。(標準学習間120分)
講美日的	4. は能のうた。特にPooding。Writingに重占た罢いたコミュニケーション能力の

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価
	する。総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
	I, II, III, IV、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking throug
	h Data Analysis / Stuart Gale 他 / 南雲堂 / 9784
	523178224
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15L020)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	是近成子*(これちかせいこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	ガイダンスを実施する。オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。。
2 回	Unit 1: College Sports(pp.6-8)を学習しながら大学でのスポー
	ツ活動等について考える作業をする。
3回	Unit 1: College Sports(pp.9-11)の内容を学習して、特にTe
	xt Completionを発展させて理解につなげる授業をする。
4回	Unit 2: Hip Hop Music(pp.12-14)の内容を学習して、アメリカ
	文化におけるヒップホップ音楽の歴史やその背景について学習する。
5 回	Unit 2: Hip Hop Music(pp.15-17)の内容を学習して、各自が調
	べてきヒップホップ音楽に関するものを発表しあいながら授業を展開する。
6 回	第一回から第5回で学習したUnit 1-Unit2までの単語の小テストをする。Unit3
	: Travel (pp.18-19)の内容を学習して、各自の旅行体験等も交えながら旅行
	の有用性を確認する授業をする。
7回	Unit3 : Travel(pp.20-23)の内容を学習して、各自が訪問してみたいと
	考える国々について調べてきたものを発表しあいながら授業を展開する。
8 回	Unit 1-3までの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 4: Video Games(pp.24-25)の内容を学習して、テレビゲーム
	の是非について話し合いながら内容理解を深める授業をする。
10回	Unit 4: Video Games(pp.26-29)の内容を学習して、テレビゲーム
	に関する自分の意見を英語で表現できるように指導する。
11回	Unit 5: Recycling(pp.30-31)の内容を学習して日本でのリサイクル
	活動への取り組みについて考える授業をする。
12回	Unit 5: Recycling(pp.32-35)の内容を学習して、世界でのリサイク
	ル活動への取り組みについて調べてきたものを発表しあいながら内容理解を深める授業をする。
13回	第9回から第12回までに学習したUnit 4-5の単語の小テストをする。Unit 6:
	Fast Food(pp.36-37)の内容を学習して、ファーストフードについてさらに考
	える授業をする。
14回	Unit 6: Fast Food(pp.38-41)の内容を学習して、ファーストフード
	についてさらに調べた内容を発表しあいながら内容理解を深める授業をする。
15回	Unit 7: Extreme Weather(pp.42-47)の内容を学習して、日本
	での異常気象について考える授業をする。
16回	Unit 4-7までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間60分)
2回	Unit 1: College Sports(pp.6-8)を予習すること。 ( 標準学習時
	間60分)
3 回	Unit 1: College Sports(pp.9–11)を予習すること。(標準学習
	時間60分)
4 回	Unit 2: Hip Hop Music(pp.12-14)を予習すること。(標準学習
	時間60分)
5 回	Unit 2: Hip Hop Music(pp.15-17)を予習すること。(標準学習
	時間70分)
6回	第一回から第5回で学習したUnit 1-Unit2までの単語の復習をすること。(標準学習
	時間120分)Unit3 : Travel (pp.18-19)を予習すること。(標準学習
	時間120分)
7回	Unit3 : Travel(pp.20-23)を予習すること。(標準学習時間70分)
8 回	Unit 1から3までの本文を読み返し、練習問題等で学習した文法事項や単語を復習しておく

	こと。(標準学習間120分)
9 🛛	Unit 4: Video Games(pp.24-25)を予習すること。 (標準学習時間
10回	Unit 4: Video Games(pp.26-29)を予習すること。(標準学習時間
	70分)
11回	Unit 5: Recycling(pp.30-31)を予習すること。(標準学習時間70
12回	Unit 5: Recycling(pp.32-35)を予習すること。(標準学習時間70
13回	
	Fast Food(pp.36-37)を予習すること。(標準学習時間120分)
14回	Unit 6: Fast Food(pp.38-41を予習すること。(標準学習時間120万)
14回	011110. Fast Food(pp.30-41を)/自9ること。(標準子自時間/0万
15回	 。Unit 7: Extreme Weather(pp.42-47)を予習すること。(標
	。 offic 7. Lythelle weather (pp.42-47)をす自身るとと。 (操 準学習時間70分)
16回	Unit4から7までの本文を読み返し、練習問題等で学習した文法事項や単語を復習しておくこ
	して、「「「「「」」」の中文を読み送り、「「「」」の思うです自じた文法事項や単品を後自してのくて と。(標準学習間120分)
講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
時我ロリ	春成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	0 課題提出 20% 小テスト 30% 中間的評価試験 20% 最終評価試験 3
12.101111111111111111111111111111111111	0%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
	総合英語 11,111,11V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	,  ,  ,  、  、   ,  ,  ,  、TOEICセミナー
教科書	English Indicator 3 (Intermediate)/ Joshua C
	ohen, Kei Mihara, 他/ Nan'un-do/ 978-4-523-17
	834-7C0082
	<u>834-76082</u> 講義の中で適宜指示する。
注意・備考	<u>し」を語う語う語を</u> 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	ーーー、 計画を持ってくること。 課題提出やホッストがのる場合、 講義中に配布するが、 特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	していた。 「ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	天心との

科目名	総合英語 (FB15L030)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	松岡由美子*(まつおかゆみこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Unit 1はじめまし
	て!の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.2) を読み,英文中の
	重要な文法,語法,構文の説明をする。
3回	Unit 1はじめまして!のListening, Writing & Speaking,
	Assignment の解答と解説をする。英語の文型の理解を深める演習をする。
4 回	Unit 2 レシピを見よう の Warm-up でペアワークをする。Reading (
	p.8) を読み,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。
5 回	Unit 2 レシピを見よう のListening, Writing & Speakin
	g, Assignment の解答と解説をする。命令文と自動詞・他動詞の理解を深める演
	習をする。
6 回	Unit 3 いつも何しているの? の Warm-up でペアワークをする。Readin
	g (p.14) を読み,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。
7 回	Unit 3 いつも何しているの?のListening, Writing & Spea
	king, Assignment の解答と解説をする。現在時制と頻度の表現の理解を深め
	る演習をする。
8 🛛	7回目までに学習した内容の総まとめ,質疑応答と,中間的な評価を行う試験を実施する。
9 回	Unit 4 何を持って行きますか?の Warm-up でペアワークをする。Readin
	g (p.20) を読み,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。
10回	Unit 4 何を持って行きますか?のListening, Writing & Spea
	king, Assignment の解答と解説をする。名詞と代名詞の理解を深める演習を
11回	Unit 5 あなたの理想の部屋は? の Warm-up でペアワークをする。Readi
	ng (p.26) を読み , 英文中の重要な文法 , 語法 , 構文の説明をする。
12回	Unit 5 あなたの理想の部屋は? のListening, Writing & Spe
	aking, Assignment の解答と解説をする。前置詞の理解を深める演習をする
4.2 🗖	
13回	Unit 6 目指そう!健康生活 の Warm-up でペアワークをする。Reading
14回	(p.32)を読み,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。
14回	Unit 6 目指そう!健康生活 のListening, Writing & Speak ing Appigment の解答と解説をする。助動詞の理解を認める演習をする
15回	ing, Assignment の解答と解説をする。助動詞の理解を深める演習をする。 Unit 7 旅に出よう の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.
1 2 凹	onit / Micコよう の warm-up Cハアワークをする。Reading (p. 38) を読み,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。
16回	
	12日11.513日日までに子自した内谷の総まての,員疑心谷で,取於計仙武鞅を夫加9つ。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1 のReading (p.2)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞書
	を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
3 回	Unit 1のListening, Writing & Speaking, Assign
	ment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標
	準学習時間100分)
4 回	Unit 2 のReading (p.8)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞書
	を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
5 回	Unit 2 のListening, Writing & Speaking, Assig
	nment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(
	標準学習時間100分)
6回	Unit 3 のReading (p.14)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞
	書を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
7回	Unit 3 のListening, Writing & Speaking, Assig

	nment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。( 標準学習時間100分)
8回	7回目までに学習した内容の総復習をし,質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間1 20分)
9回	Unit 4 のReading (p.20)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞 書を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
10回	Unit 4のListening, Writing & Speaking, Assign ment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標 準学習時間100分)
11回	Unit 5 のReading (p.26)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞 書を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
12回	Unit 5 のListening, Writing & Speaking, Assig nment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。( 標準学習時間100分)
13回	Unit 6 のReading (p.32)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞 書を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
14回	Unit 6 のListening, Writing & Speaking, Assig nment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。( 標準学習時間100分)
15回	Unit 7 のReading (p.38)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞 書を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
16回	9回目から15回目までに学習した内容の総復習をし,質問事項があればまとめておくこと。(標 準学習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	課題20%, 中間的評価試験40%,最終評価試験40%により成績評価し、総計で60%以上 を合格とする。
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語  ,  ,  , V、TOEICセミナー 
教科書	English Locomotion 『参加して学ぶ総合英語』/JACET教材開発研究会 /成美堂/97847919333839
参考書	講義の中で適宜指示する。
<b>油</b> 级生	

連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし , 英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義
	中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配
	布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則
	│、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニング│
	の一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15L040)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	広瀬由紀子*(ひろせゆきこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: be動詞(現在形)を使
	った身近な表現と場面に応じた英文表現を作成する。多読をする。
3回	Unit 2: 一般動詞(現在形)を使った表現を復習し、日常の場面に即した文章作成をする
	。多読をする。
4回	Unit 3: be動詞の過去形を使った身近な表現と場面に応じた英文表現を作成する。多読
	をする。
5回	プリントを使ってUnit 1-3の重要事項の確認と発展問題をし、小テストを実施する。多読
	をする。
6回	Unit 4: 一般動詞の規則変化について、重要構文・表現を学習する。多読をする。
7回	Unit 5: 一般動詞の不規則変化について、重要構文・表現を学習する。多読をする。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 6:命令文とThere is (are)の重要構文・表現を学習する。 多読をす
	රි.
10回	Unit 7: itの特別用法を取り上げ、重要構文・表現を学習する。 多読をする。
11回	Unit 8: 関係詞を使った注意すべき疑問文の重要構文・表現を学習する。 多読をする。
12回	Units 6-8の重要構文・表現について小テストをする。Unit 9: 進行形の重要事
	項・表現を学習する。
13回	Unit 10: 未来形の重要構文・表現を学習する。 多読をする。
14回	Unit 11: 助動詞の重要構文・表現を学習する。 多読をする。
15回	Unit 12: 助動詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

	-
回数	上。」「「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「「」」「」」「準備学習」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」」「」」「」」」「」」」「」」」
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単
	語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
3回	Unit 2のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
4回	Unit 3のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
5 回	Unit 1-3の内容について、表現と文法の重要事項をよく確認しておくこと。(標準学習時
	間60分)
6回	Unit 4のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
7 回	Unit 5のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。文法の解説ペ
	ージをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
8 回	Unit 1から5までの重要構文や表現を確認し、文法事項を復習しておくこと。(標準学習間
	120分)
9回	Unit 6のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	<u> 語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)</u>
10回	Unit 7のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	<u> 語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)</u>
11回	Unit 8のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	<u> 語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)</u>
12回	Units 6-8の重要構文・表現について、よく理解と確認をしておくこと。Unit 9の
	Expressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、
	文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間90分)
13回	Unit 10のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない

	単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
14回	Unit 11のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない
	単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
15回	Unit 12のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない
	単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
16回	Chapter 4から7までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時
	間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	)課題20% 中間評価試験および小テスト30%、最終評価試験50%により成績評価し、総計で
	60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Everydayt English Grammar <third edition=""> /</third>
	Koji Mizushima, Rober Pattimore / 南雲堂 /978–4
	-523-17862-0 C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15L050)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	稲冨百合子*(いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: 英文における主語の設定 (pp. 8-13)の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組 む。
3回	Unit 2: 品詞ってどんなもの? (pp. 14-19) と、Unit 3: 英文 のスタイルは使われる動詞で決まるPart 1 (pp. 20-25)の重要構文・語彙 ・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
4回	Unit 4: 英文のスタイルは使われる動詞で決まるPart 2 (pp. 26-31) ) と、Unit 5: 述語動詞の形で時制を決めるPart 1 (pp. 32-37)の重 要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
5 回	Unit 6: 「それは」と訳さない
6 回	Unit 8: 述語動詞の形で時制を決めるPart 2 (pp. 50-55)と、Unit 9: <前置詞 + 名詞 > で表現の幅を広げるPart 1 (pp. 56-61)の重要構文 ・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
7 回	Unit 10: <前置詞+名詞>で表現の幅を広げるPart 2(pp. 62-67)の 重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
8回	第2回から第7回までの復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 11: 否定文や疑問文はどう表現する? (pp. 68-73) と、Unit 12: 助動詞が表すニュアンスの違い (pp. 74-79) の重要構文・語彙・文法を学 び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
10回	Unit 12と、Unit 13: 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う ( pp. 80-85) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
11回	Unit 14: 形容詞や副詞を使って比較する(pp. 86-91)と、Unit 15: 接続詞が果たす役割とは?(pp. 92-97)の重要構文・語彙・文法を学び、テキスト の様々な練習問題に取り組む。
12回	Unit 15と、Unit 16: <to+動詞の原形>が表す意味 (pp. 98-10 3)の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。</to+動詞の原形>
13回	Unit 17: <to+動詞の原形>を用いる構文とは?(pp. 104-109)と、U nit 18: [動詞-ing]が表す意味とは?(pp. 110-115)の重要構文・ 語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。</to+動詞の原形>
14回	Unit 18と、Unit 19: 過去分詞の働きとは?(pp. 116-121) の重 要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
15回	Unit 20: 過去~現在へと続く時制の感覚をつかむ(pp. 122-127)の重要 構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	Unit 1: 英文における主語の設定 (pp. 8-13)を予習すること。 (標準学
	習時間70分)
3回	Unit 2: 品詞ってどんなもの? (pp. 14-19) と、Unit 3: 英文
	のスタイルは使われる動詞で決まるPart 1 (pp. 20-25) を予習すること。
	(標準学習時間70分)
4回	Unit 4: 英文のスタイルは使われる動詞で決まるPart 2 (pp. 26-31
	) と、Unit 5: 述語動詞の形で時制を決めるPart 1 (pp. 32-37)を予
	習すること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 6: 「それは」と訳さない
6回	Unit 8: 述語動詞の形で時制を決めるPart 2(pp. 50-55)と、Unit
	9: <前置詞+名詞>で表現の幅を広げるPart 1(pp. 56-61) を予習する

٦

Γ

	こと。(標準学習時間70分)
7回	Unit 10: <前置詞+名詞>で表現の幅を広げるPart 2(pp. 62-67)を
	予習すること。(標準学習時間70分)
8回	第2回から第7回までの内容をを復習し、中間的な評価をするための試験に臨むこと。(標準学習)
	時間120分)
9回	Unit 11: 否定文や疑問文はどう表現する? (pp. 68-73) と、Unit
	12: 助動詞が表すニュアンスの違い (pp. 74-79) を予習すること。 (標準学習
	時間70分)
10回	Unit 12と、Unit 13: 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う (
	pp. 80-85)を予習すること。(標準学習時間70分)
11回	Unit 14: 形容詞や副詞を使って比較する (pp. 86-91) と、Unit 15:
	接続詞が果たす役割とは?(pp. 92-97)を予習すること。(標準学習時間70分)
12回	Unit 15と、Unit 16: <to+動詞の原形>が表す意味 (pp. 98-10</to+動詞の原形>
	3) を予習すること。(標準学習時間70分)
13回	Unit 17: <to+動詞の原形>を用いる構文とは?(pp. 104-109)と、U</to+動詞の原形>
	nit 18: [動詞-ing]が表す意味とは?(pp. 110-115) を予習するこ
	と。(標準学習時間70分)
14回	Unit 18と、Unit 19: 過去分詞の働きとは?(pp. 116-121) を予
	習すること。(標準学習時間70分)
15回	Unit 20: 過去~現在へと続く時制の感覚をつかむ(pp. 122-127) を予習
	すること。(標準学習時間70分)
	第9回から第15回までの内容をを復習し、最終的な評価をするための試験に臨むこと。(標準学
	習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定)
	方針のAにもっとも強く関与する)
	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題(提出物)20%、小テストの結果20%、中間評価試験と最終評価試験60%により成績を
	評価し、総計で60%以上を合格とする。

	評価し、総計で60%以上を言格とする。
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Grammar on Target:120 Key Sentences for Comm
	unication(『話すための基本文法とターゲットセンテンス120』)/樋口千春「他」
	/ センゲージラーニング / 978-4-86312-311-3
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15L060)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェイソンウィックストラム(じぇいそんうぃっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記ル	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15L070)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ギャビントーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	二
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記儿	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15L080)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドアーノルド*(でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15L090)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	アンドリューコールドウェル*(あんどりゅーこーるどうぇる*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 🛛	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	p 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15L100)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	テッドエケリン*(てっどえけりん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	二
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15L110)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	エバンスロバートジョン*(えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 🛛	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	p 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	ハングル (FB15L120)
英文科目名	Hangul I
担当教員名	柳枝青*(りゅうじちょん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<オリエンテーション>授業の進め方や準備物についての説明をする。
2 回	<基本母音>ハングルの10の基本母音を成り立ちを元に学習する。
3 回	<基本子音>ハングルの14の基本子音を成り立ちを踏まえながら学習する。
4 回	ハングルの書き方の練習を重点的にする。
5 回	ハングルの読み方の練習を重点的にする。主に発音の変化に関する主要な規則について説明する。
6 回	<激音>激音の発音と書き方について学習する。
7 回	<濃音>濃音の発音と書き方について学習する。
8 回	<二重母音>二重母音の発音と書き方について学習する。45分の講義の後に中間テスト。
9 回	<パッチム>パッチムとは何か説明をし、発音や書き方、使い方について学習する。
10回	< 文法 > 日本語と韓国語の文法上の共通点や類似点について学習する。
11回	<あいさつ>韓国語の「あいさつ」を紹介し、学習する。
12回	< 会話 > 一般表現を紹介する。
13回	<会話 > 一般表現を紹介する。
14回	< 自己紹介 > 韓国語で自己紹介を考え実践する。
15回	<あいさつ>今まで学習してきた挨拶やフレーズの復習とその応用を学習する。
16回	助数詞を学習する。45分後の講義の後に最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。
2 回	教科書を読んでくること。(準備学習時間120分)
3 回	母音を覚えておくこと。(準備学習時間120分)
4 回	子音母音を書けるようにしておくこと。
	自分の名前をハングルで書けるようしておくこと。(準備学習時間120分)
5 回	授業前までに読み方を確認してくること。(準備学習時間120分)
6 回	先週の復讐をしておくこと。(準備学習時間120分)
7 回	激音を覚えてくること。(準備学習時間120分)
8 回	濃音を覚えてくること
	ここまでの内容を理解して整理しておくこと。(準備学習時間150分)
9回	激音・濃音・二重母音を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
10回	日本語と韓国語の文法上の共通点を考えてくること。(準備学習時間120分)
11回	日本で使う挨拶を考えてくること。(準備学習時間120分)
12回	教科書を勉強しておくこと。(準備学習時間120分)
13回	ここまでの復習をしておくこと。(準備学習時間120分)
14回	内容を軽く考えておくこと。(準備学習時間120分)
15回	今までのおさらいを軽くしてくること。(準備学習時間120分)
16回	助数詞予習すること。
	ここまでの内容を理解して整理しておくこと(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにも)
	っとも強く、Bにある程度関与関与する)
達成目標	表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。
キーワード	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60	中間テスト50%最終評価試験50%により成績を評価する。
	総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-425555628
	4
参考書	
連絡先	

注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。
	毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	実用英語(プレゼンテーション)(FB15L130)
英文科目名	Practical English
担当教員名	デイビッドニール(でいびっどにーる)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	Orientation
2 回	Unit 1 What's Your Position Pages 8 to 13
3 回	Unit 2 Precisely Speaking Pages 14 to 19
4回	Unit 3 Measuring the World Pages 20 to 25
5回	Unit 4 What Makes It Happen Pages 26 to 31
6 回	Unit 5 What's the Difference Pages 32 to 37
7 回	Unit 6 What This Means is Pages 38 to 43
8 回	Unit 7 First, Be Sure to Pages 44 to 49
9回	Unit 8 Step by Step Pages 50 to 55
10回	Unit 9 Let Me Explain Pages 56 to 61
110	Unit 10 Make a Record Pages 62 to 67
12回	Unit 11 Chances Are Pages 68 to 73
13回	Unit 12 Charting Your Presentation Pages 74
	to 79
14回	Give Presentations
15回	Give Presentations
16回	Final Test

回数	如此,我们就是我们的问题,我们就是我们的问题,你们就是你们的问题,你们就是你们的问题。""你们,你们就是你们的问题,你们就是你们的问题。""你们,你们就是你们,你 ———————————————————————————————————
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over pages 2 to 7 in the tex tbook to understand how it will be used. 標準学 習時間 60分
2回	Before class look over pages 8 to 13 and loo k up any words you do not understand. After class review what was covered and do the hom ework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 14 to 19 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 20 to 25 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 26 to 31 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 32 to 37 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 38 to 43 and lo

	ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. 標準学習時間 120分
8回	Before class look over pages 44 to 49 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. 標準学習時間 120分
9回	Before class look over pages 50 to 55 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. 標準学習時間 120分
10回	Before class look over pages 56 to 61 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. 標準学習時間 120分
11回	Before class look over pages 62 to 67 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. 標準学習時間 120分
12回	Before class look over pages 68 to 73 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. 標準学習時間 120分
13回	Before class look over pages 74 to 79 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. 標準学習時間 120分
14回	Before class work on your presentations. Aft er class review what was covered and do the homework assigned. 標準学習時間 120分
15回	Before class work on your presentations. Aft er class review what was covered and do the homework assigned. 標準学習時間 120分
16回	Before class study for the final test. 標準学習時 間 120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu ire the ability to give simple presentations in English. We mainly focus on the basic le vel of the presentation and topics that are useful for a university student.教養教育センター単位認 定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of pre sentations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To u

nderstand vocabulary and idiomatic expressions used in presentations. 2. To listen to presentations and ask questions based on different presentations and topics and understand the intention of the presentation. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them when making a

presentation.

キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Class work, Homework, and Quizzes – 30%, Presentat ion and Final Test – 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英 語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実 用英語 TOEICセミナー
教科書	Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	20名を超過した場合,抽選により受講者を決定することがある。 第1回目の授業で受講者を決定しますので必ず出席してください。 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由があ る場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあ るいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する
科目名	総合英語 (FB15M010)
-------	----------------------
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	バーデン京子*(ばーでんきょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法の説明をする。多読についての説明 も行い、学生が自分で本を選び10分間の多読を実践する。Unit 1 CrimeのDisc ussion, Coversation, Questionsをする。
3 🛛	Warm-up として10分間多読をする。Unit 1 Crime のData Anal ysis で統計に基づいた穴埋め問題をし、Reading にて精読をする。
4 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 1 のTOEIC extra でTO EIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する 。
5 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 Mobiles phones の Discussion, Coversation, Questionsをする。Data A nalysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
6 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 Mobiles phones の Reading にて精読をする。
7 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 のTOEIC extra でTO EIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する 。
8 回	これまでに学習したことの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9 回	Warm-up として10分間多読をする。中間的評価試験の振り返りをする。Unit 3 Smoking のDiscussion, Coversation, Questionsを する。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
10回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 3 Smoking のReading にて精読をする。
11回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 3 のTOEIC extra でTO EIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する 。
12回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 4 Junk food のDiscu ssion, Coversation, Questionsをする。Data Analys is で統計に基づいた穴埋め問題をする。
13回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 4 Junk food のReadi ng にて精読をする。
14回	Unit 4 のTOEIC extra でTOEIC問題をする。Unit 5 Celeb rity marriage のDiscussion, Coversation, Ques tionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
15回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 5 Celebrity marria ge のReading にて精読をする。
16回	Unit 3 から 5までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	教科書の<はじめに>をよく読み教科書の目的を把握すること。Unit 1 の Discus
	sion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60
	分)
3回	課題の単語プリントUnit 1の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精
	読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
4回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べることができるように考
	えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)
5 回	Unit 2 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習し
	ておくこと。(標準学習時間45分)

6 回	課題の単語プリントUnit 2 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の
	精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
7回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べることができるように考
	えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)
8 回	Unit 1から2までの本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。
	(標準学習間120分)
9回	中間的評価試験で出来なかった箇所を教科書で確認すること。Unit 3 の Discuss
	ion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60分
10回	課題の単語プリントUnit 3 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の
	精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
11回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べることができるように考
	えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)
12回	Unit 4 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習し
	ておくこと。(標準学習時間45分)
13回	課題の単語プリントUnit 4 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の
	精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
14回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。Unit 5 の Discussion のテー
	マについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60分)
15回	課題の単語プリントUnit 5 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の
	精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
16回	Unit 3 から 5 までの本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておく
	こと。(標準学習間120分)
講美日的	4. は能のうた。特にPooding。Writingに重占た罢いたコミュニケーション能力の

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価
	する。総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking throug
	h Data Analysis / Stuart Gale 他 / 南雲堂 / 9784
	523178224
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15M020)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	丸山糸美(まるやまいとみ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーションと多読を行う。
3回	多読をする。
	Unit1を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4回	多読をする。
	Unit1のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
5 回	多読をする。
	Unit2を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6回	多読をする。
	Unit2のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
7回	多読をする。
	Unit3を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8回	Unit3のExerciseについて個々に解答を導き発表する。
	中間評価試験を実施する。
9回	多読をする。
	Unit4を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
10回	多読をする。
	Unit4のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
11回	多読をする。
	Unit5を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
12回	多読をする。
	Unit 5 のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
13回	多読をする。
	Unit6を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
14回	多読をする。
	Unit 6 のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表
	現・文法を学ぶ。
15回	多読をする。
	Unit7を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
16回	Unit7のExerciseについて個々に解答を導き発表する。
	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと(標準学習時間30分)
2回	シラバスを読み、新しいテキストの形態や内容に目を通しておくこと(標準学習時間60分)
3回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit1の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこ(標準学習時間90分)
4回	前回の授業の復習をすること
	Unit1を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
5回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit2の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこと(標準学習時間90分)
6回	前回の授業の復習をすること
	Unit2を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
7回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit3の分からない単語を調べ、本文の内容
	を把握しておくこと(標準学習時間90分)
8回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること

Unit3を声に出して2度以上読んであくこと(標準学習時間120分)           9回         Nords&Phrasesを参考にしながら、Unit4の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握してあくこと(標準学習時間90分)           10回         前回の授業の復習をすること Unit4を声に出して2度以上読んであくこと(標準学習時間90分)           11回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握してあくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握してあくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要理問してまくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握してまくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要種構成・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要種構成・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第         #衣籠のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           運成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。           #年ワード         Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60)        株 計録30%、業社10%、中留評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を含格とする。           関連科目         総合英語目・11、N 第信を語目・11、回り定む目・11、           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-280-66035-9           参考書        適宜指示する。<		
を把握しておくこと(標準学習時間90分)           10回         前回の授業の復習をすること Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         WordsAPhrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         WordsAPhrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         WordsAPhrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           15回         WordsAPhrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           iiiiで60%以上を合格とする。         (# 特徴着教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60)提出課題 3 0 %、発表 1 0 %、中間評価試験 3 0 %により成績を評価し、総 計で 6 0 %以上を合格とする。           開連科目         総合英語11・11・9門英語1・11           教科書         Say 11 k light in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itonif%math.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず解書を持参すること。           多統の上かられいの、中間交話1-10, 必要な場合はコメントを付けて返却する。		Unit3を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)
10回         前回の授業の復習をすること Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文、表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文、表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文、表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第載範囲でもして2度以上読んであくこと(標準学習時間120分)           第載範囲でもして2度以上読んであくこと(標準学習時間120分)           第載書目の         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           2度応目標標での後載するになった。         キーワード           第個目標標での後載するの後載するの%、発表10%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           開連科目         総合英語11・111・11、W、発信英語1・111・111・11、TOE1Cセミナー、実用英語 、応用英語1・11、専門英語1・11           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78・4-269・66035・9           参考書         適直指示する。           連絡先            第年の         毎回	9回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit4の分からない単語を調べ、本文の内容
Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           11回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること           Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること           Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         たまでに学習した重要構文・表現・文法を重点のに復習すること           Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点のに復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           第         4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           違成目標         TOEIC4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Srammar, Vocabulary, Communication, TOEIC 成績評価(合格基準60)機出課題3 0 %、最終評価試験3 0 %により成績を評価し、総 計で6 0 %以上を合格とする。           関連科目         総合英語1・11、専門英語1・11           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回 必ず辞書参すること。		を把握しておくこと(標準学習時間90分)
11回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること           Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること           Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第義目的         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。 Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60 提出課題30%、栄養10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を含格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say II Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi®xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、少び容書も参すること。           ジ読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	10回	前回の授業の復習をすること
11回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           12回         前回の授業の復習をすること           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること           Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること           Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第義目的         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。 Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60 提出課題30%、栄養10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を含格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say II Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi®xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、少び容書も参すること。           ジ読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
1 2回         前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して 2 度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           1 3回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           1 4回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して 2 度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           1 5回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           1 6回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して 2 度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           1 6回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して 2 度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第載義目的         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC 4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60提出課題 3 0 %、発表 1 0 %、中間評価試験 3 0 %、最終評価試験 3 0 %により成績を評価し、総 計で 6 0 %以上を合格とする。           関連科目         総合英語I・II、専門英語I・II・IV、TOEICセミナー、実用英語 N応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi®xtac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。           美読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	11回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容
Initisを声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 6 の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 7 の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           第         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           連成目標         TOEIC4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60         提出課題3 0 %、発表1 0 %、中間評価試験3 0 %、最終評価試験3 0 %により成績を評価し、総 計で6 0 %以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・IV、TOEICセミナー、実用英語 応用英語I・II、要門英語I・II           教科書         Say II Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi®xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。           多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		を把握しておくこと(標準学習時間90分)
13回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           14回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           連続目標         でDEIC450点相当の英語力を身につけること。           第         7051045000000000000000000000000000000000	12回	前回の授業の復習をすること
を把握しておくこと(標準学習時間90分)           1 4 回         前回の授業の復習をすること           Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           1 5 回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           1 6 回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           1 6 回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分) <ul></ul>		Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
1 4回         前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           1 5回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           1 6回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           諸義目的         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。           多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	13回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容
Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)           15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           itfo         4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           j達成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60         提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@math.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。           多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		を把握しておくこと(標準学習時間90分)
15回         Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 7 の分からない単語を調べ、本文の内容 を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して 2 度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)	14回	
を把握しておくこと(標準学習時間90分)           16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           講義目的         4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC 4 5 0 点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60)提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。		Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間90分)
16回         これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           講義目的         4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。	15回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容
Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)           講義目的         4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         TOEIC450点相当の英語力を身につけること。           キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60)提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・III・IV、発信英語I・II・II・II・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。		
講義目的4技能のうち、特にReading、Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の 養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)達成目標TOEIC450点相当の英語力を身につけること。 キーワードすーワードGrammar, Vocabulary, Communication, TOEIC成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語II・II・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II教科書Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9参考書 適宜指示する。適宜指示する。連絡先 注意・備考itomi@xmath.ous.ac.jp 字読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	16回	
養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)達成目標TOEIC 4 5 0 点相当の英語力を身につけること。キーワードGrammar, Vocabulary, Communication, TOEIC成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II教科書Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9参考書適宜指示する。連絡先itomi®xmath.ous.ac.jp注意・備考毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		Unit7を声に出して2度以上読んでおくこと(標準学習時間120分)
養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)達成目標TOEIC 4 5 0 点相当の英語力を身につけること。キーワードGrammar, Vocabulary, Communication, TOEIC成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II教科書Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9参考書適宜指示する。連絡先itomi®xmath.ous.ac.jp注意・備考毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
達成目標TOEIC450点相当の英語力を身につけること。キーワードGrammar, Vocabulary, Communication, TOEIC成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総 計で60%以上を合格とする。関連科目総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語 、応用英語I・II、専門英語I・II教科書Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9参考書適宜指示する。連絡先itomi@xmath.ous.ac.jp注意・備考毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	講義目的	
キーワード         Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC           成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語II・II・IV、発信英語I・II・II・IV、TOEICセミナー、実用英語、応用英語I・II、専門英語I・II           教科書         Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9           参考書         適宜指示する。           連絡先         itomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
成績評価(合格基準60提出課題30%、発表10%、中間評価試験30%、最終評価試験30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語II・II・IV、発信英語I・II・II・IV、TOEICセミナー、実用英語、応用英語I・II、専門英語I・II         教科書       Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9         78-4-269-66035-9         参考書       適宜指示する。         連絡先       itomi@xmath.ous.ac.jp         注意・備考       毎回、必ず辞書を持参すること。         多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語         次の用英語I・II、専門英語I・II         教科書       Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9         78-4-269-66035-9         参考書       適宜指示する。         連絡先       itomi@xmath.ous.ac.jp         注意・備考       毎回、必ず辞書を持参すること。         多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
関連科目       総合英語II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、TOEICセミナー、実用英語         、応用英語I・II、専門英語I・II         教科書       Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9         78-4-269-66035-9         参考書       適宜指示する。         連絡先       itomi@xmath.ous.ac.jp         注意・備考       毎回、必ず辞書を持参すること。         多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
応用英語I・II、専門英語I・II教科書Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9参考書適宜指示する。連絡先itomi@xmath.ous.ac.jp注意・備考毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
教科書       Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9         78-4-269-66035-9         参考書       適宜指示する。         連絡先       itomi@xmath.ous.ac.jp         注意・備考       毎回、必ず辞書を持参すること。         多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	関連科目	
78-4-269-66035-9       参考書     適宜指示する。       連絡先     itomi@xmath.ous.ac.jp       注意・備考     毎回、必ず辞書を持参すること。       多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
参考書         適宜指示する。           連絡先         i tomi@xmath.ous.ac.jp           注意・備考         毎回、必ず辞書を持参すること。           多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。	教科書	
連絡先i tom i @xmath.ous.ac.jp注意・備考毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
注意・備考 毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。		
	注意・備考	
試験実施 実施する (実施する) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1		
	試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15M030)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	稲冨百合子*(いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
<u></u> 1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: Mansion, Wr
	iting Exercise 1- be動詞 (pp. 3-7) の本文を精読し、文中
	の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
3回	Unit 2: Repeater, Writing Exercise 2- be動詞 (
3 1	現在) (pp. 8-12) と、Unit 3: Talent (pp. 13-14) の
	本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
4 回	<u>本文を精読し、文平の重要構文 品集 文法を手び、アイス下の様々な練習問題に取り組む。</u> Unit 3: Writing Exercise 3- 動詞 (過去、未来) (pp.
구드	15-17) と、Unit 4: Service, Writing Exercise 4
	-助動詞 (pp. 18-22) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々
- <b>D</b>	な練習問題に取り組む。
5 回	Unit 5: OL & Businessman, Exercise 5- 進行形 (p
	p. 23-27) と、Unit 6: Challenge (pp. 28-29) の本
	文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
6 回	Unit 6: Writing Exercise 6- 受動態 (pp. 30-32)と
	、Unit 7: Claim, Writing Exercise 7- 現在完了形(pp
	. 33-37) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り
	組む。
7回	Unit 8: Manner Up, Writing Exercise 8- 不定詞(p
	p. 38-42)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取
	り組む。
8 回	第2回から第7回までの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 9: I cut my hair., Writing Exercise 9-
	比較 (pp. 43-46)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練
	習問題に取り組む。
10回	Unit 10: Hearing & Listening, Writing Exerci
	se 10- 比較 (pp. 47-51)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を
	学び、様々な練習問題に取り組む。
11回	Unit 11: Rent & Borrow, Writing Exercise 11-
	関係代名詞(pp. 52-55)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様
	々な練習問題に取り組む。
12回	Unit 12: Trip, Tour, Travel, Writing Exercis
	e 12- 形容詞と副詞 (pp. 56-60) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文
	と 12- が各前と前前(p): 50-00)の本文を指説し、文中の重要備文・語彙・文 法を学び、様々な練習問題に取り組む。
13回	
	Unit 13: Customer, Guest, Client, Writing Ex
	ercise 13- 分詞と動名詞 (pp. 61-65) の本文を精読し、文中の重要構文
1 4 🗔	
14回	Unit 14: Pay, Wage, Salary, Writing Exercise
	14- 前置詞(pp. 66-70)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び
15回	Unit 15: Cost, Price, Fee, Fare, Writing Exe
	rcise 15- 否定 (pp. 71-75) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文
	法を学び、様々な練習問題に取り組む。
16回	第9回から第15回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1: Mansion, Writing Exercise 1- be動詞 (p
	p. 3-7)を予習すること。(標準学習時間70分)

	-
3 回	Unit 2: Repeater, Writing Exercise 2– be動詞  (
	現在) (pp. 8-12) と、Unit 3: Talent (pp. 13-14) を
	予習すること。(標準学習時間70分)
4回	Unit 3: Writing Exercise 3- 動詞 (過去、未来)(pp. 1
	5-17) と、Unit 4: Service, Writing Exercise 4-
	助動詞 (pp. 18-22) を予習すること。(標準学習時間70分)
5 回	Unit 5: OL & Businessman, Exercise 5- 進行形 (p
	p. 23-27) と、Unit 6: Challenge (pp. 28-29) を予
	習すること。(標準学習時間70分)
6回	Unit 6: Writing Exercise 6- 受動態 (pp. 30–32)と
	Unit 7: Claim, Writing Exercise 7- 現在完了形 (pp
	<ul> <li>33-37) を予習すること。(標準学習時間70分)</li> </ul>
7回	Unit 8: Manner Up, Writing Exercise 8-不定詞(p
/ 凹	
	p. 38-42)を予習すること。(標準学習時間70分)
8 回	第2回から第7回までに学んだ教科書の内容を復習し、中間的な評価をするための試験に臨むこと
	。 (標準学習時間120分)
9回	Unit 9: I cut my hair., Writing Exercise 9-
	比較 (pp. 43-46) を予習すること。(標準学習時間70分)
10回	Unit 10: Hearing & Listening, Writing Exerci
	se 10- 比較 (pp. 47-51)を予習すること。(標準学習時間70分)
11回	Unit 11: Rent & Borrow, Writing Exercise 11-
	関係代名詞(pp. 52-55)を予習すること。(標準学習時間70分)
12回	Unit 12: Trip, Tour, Travel, Writing Exercis
	e 12- 形容詞と副詞(pp. 56-60)を予習すること。(標準学習時間70分)
13回	Unit 13: Customer, Guest, Client, Writing Ex
	ercise 13- 分詞と動名詞 (pp. 61-65) を予習すること。 (標準学習時間
	70分)
14回	Unit 14: Pay, Wage, Salary, Writing Exercise
	14-前置詞 (pp. 66-70)を予習すること。 (標準学習時間70分)
15回	Unit 15: Cost, Price, Fee, Fare, Writing Exe
	rcise 15- 否定 (pp. 71-75) を予習すること。 (標準学習時間70分)
16回	第9回から第15回までの内容をを復習し、最終試験に臨むこと。(標準学習時間120分)
، ، در خدی	
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	課題(提出物)20%、小テストの結果20%、中間評価試験と最終評価試験60%により成績を
	評価し、総計で60%以上を合格とする。
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
سلسان فراسل	
教科書	Say It Right in English(『ネイティヴが気になる日本人の英語』) /
	Mark Thompson(他)/英宝社/978-4-269-66035-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15M040)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	広瀬由紀子*(ひろせゆきこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: be動詞(現在形)を使
	った身近な表現と場面に応じた英文表現を作成する。多読をする。
3回	Unit 2: 一般動詞 (現在形)を使った表現を復習し、日常の場面に即した文章作成をする
	。多読をする。
4 回	Unit 3: be動詞の過去形を使った身近な表現と場面に応じた英文表現を作成する。多読
	をする。
5 回	プリントを使ってUnit 1-3の重要事項の確認と発展問題をし、小テストを実施する。多読
	をする。
6回	Unit 4: 一般動詞の規則変化について、重要構文・表現を学習する。多読をする。
7回	Unit 5: 一般動詞の不規則変化について、重要構文・表現を学習する。多読をする。
8 🛛	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 6:命令文とThere is (are)の重要構文・表現を学習する。 多読をす
	<u>ි</u> .
10回	Unit 7: itの特別用法を取り上げ、重要構文・表現を学習する。 多読をする。
11回	Unit 8: 関係詞を使った注意すべき疑問文の重要構文・表現を学習する。 多読をする。
12回	Units 6-8の重要構文・表現について小テストをする。Unit 9: 進行形の重要事
	項・表現を学習する。
13回	Unit 10: 未来形の重要構文・表現を学習する。 多読をする。
14回	Unit 11: 助動詞の重要構文・表現を学習する。 多読をする。
15回	Unit 12: 助動詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	Unit 1のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単
	語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
3 回	Unit 2のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
4回	Unit 3のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
5 回	Unit 1-3の内容について、表現と文法の重要事項をよく確認しておくこと。(標準学習時
	間60分)
6回	Unit 4のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
7回	Unit 5のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。文法の解説ペ
	ージをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
8回	Unit 1から5までの重要構文や表現を確認し、文法事項を復習しておくこと。(標準学習間
	120分)
9回	Unit 6のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
10回	Unit 7のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
11回	Unit 8のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単
	語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
12回	Units 6-8の重要構文・表現について、よく理解と確認をしておくこと。Unit 9の
	Expressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、
	文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間90分)
13回	Unit 10のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない

	単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
14回	Unit 11のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない
	単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
15回	Unit 12のExpressions に出てくる英文を書き取りと音読をする。わからない
	単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
16回	Chapter 4から7までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時
	間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	)課題20% 中間評価試験および小テスト30%、最終評価試験50%により成績評価し、総計で
	60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Everydayt English Grammar <third edition=""> /</third>
	Koji Mizushima, Rober Pattimore / 南雲堂 /978-4
	-523-17862-0 C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15M050)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	松岡由美子*(まつおかゆみこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Unit 1はじめまし
	て!の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.2) を読み,英文中の
	重要な文法,語法,構文の説明をする。
3回	Unit 1はじめまして!のListening, Writing & Speaking,
	Assignment の解答と解説をする。英語の文型の理解を深める演習をする。
4 回	Unit 2 レシピを見よう の Warm-up でペアワークをする。Reading (
	p.8)を読み,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。
5 回	Unit 2 レシピを見よう のListening, Writing & Speakin
	g, Assignment の解答と解説をする。命令文と自動詞・他動詞の理解を深める演
	習をする。
6回	Unit 3 いつも何しているの? の Warm-up でペアワークをする。Readin
	<u>g(p.14)を読み,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。</u>
7回	Unit 3 いつも何しているの?のListening, Writing & Spea
	king, Assignment の解答と解説をする。現在時制と頻度の表現の理解を深め
	る演習をする。
8 🛛	7回目までに学習した内容の総まとめ,質疑応答と,中間的な評価を行う試験を実施する。
9回	Unit 4 何を持って行きますか?の Warm-up でペアワークをする。Readin
	g (p.20) を読み,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。
10回	Unit 4 何を持って行きますか?のListening, Writing & Spea
	king, Assignment の解答と解説をする。名詞と代名詞の理解を深める演習を
	する。
11回	Unit 5 あなたの理想の部屋は? の Warm-up でペアワークをする。Readi
	ng (p.26) を読み,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。
12回	Unit 5 あなたの理想の部屋は? のListening, Writing & Spe
	aking, Assignment の解答と解説をする。前置詞の理解を深める演習をする
13回	Unit 6 目指そう!健康生活 の Warm-up でペアワークをする。Reading
	(p.32)を読み,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。
14回	Unit 6 目指そう!健康生活 のListening, Writing & Speak
	ing, Assignment の解答と解説をする。助動詞の理解を深める演習をする。
15回	Unit 7 旅に出よう の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.
	38)を読み,英文中の重要な文法,語法,構文の説明をする。
16回	9回目から15回目までに学習した内容の総まとめ,質疑応答と,最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1のReading (p.2)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞書を
	引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
3回	Unit 1のListening, Writing & Speaking, Assign
	ment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標
	準学習時間100分)
4回	Unit 2 のReading (p.8)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞書
	を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
5 回	Unit 2 のListening, Writing & Speaking, Assig
	nment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(
	標準学習時間100分)
6回	Unit 3 のReading (p.14)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞
	書を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
7回	Unit 3 のListening, Writing & Speaking, Assig

Γ

	-
	nment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(
	標準学習時間100分)
8 回	7回目までに学習した内容の総復習をし,質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間1
	20分)
9回	Unit 4 のReading (p.20)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞
	書を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
10回	Unit 4 のListening, Writing & Speaking, Assig
	nment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(
	標準学習時間100分)
11回	Unit 5 のReading (p.26)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞
	書を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
12回	Unit 5 ØListening, Writing & Speaking, Assig
	nment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(
	標準学習時間100分)
13回	Unit 6 のReading (p.32)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞
	書を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
14回	Unit 6 のListening, Writing & Speaking, Assig
	nment の問題を解き,分からない単語や熟語,語法などを辞書を引いて調べておくこと。(
	標準学習時間100分)
15回	Unit 7 のReading (p.38)を読み,分からない単語や熟語,語法などを辞
	書を引いて調べておくこと。 (標準学習時間120分)
16回	9回目から15回目までに学習した内容の総復習をし、質問事項があればまとめておくこと。(標
	準学習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定)
	方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題20%,中間的評価試験40%,最終評価試験40%により成績評価し、総計で60%以上を
	合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	1,11,111,1V、TOEICセミナー

	1,11,111,11、10E1Cセミナー
****	
教科書	English Locomotion 『参加して学ぶ総合英語』/JACET教材開発研究会
	/ 成美堂 / 97847919333839
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし,英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義
	中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配
	布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則
	、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニング
	の一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15M060)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェイソンウィックストラム(じぇいそんうぃっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記ル	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15M070)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ギャビントーマス(ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記儿	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15M080)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドアーノルド*(でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9 回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15M090)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	アンドリューコールドウェル*(あんどりゅーこーるどうぇる*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1 🔲	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15M100)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	テッドエケリン*(てっどえけりん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 🛛	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 🛛	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15M110)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	エバンスロバートジョン*(えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科,生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 🛛	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	p 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	ハングル (FB15M120)
英文科目名	Hangul I
担当教員名	柳枝青*(りゅうじちょん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<オリエンテーション>授業の進め方や準備物についての説明をする。
2 回	<基本母音>ハングルの10の基本母音を成り立ちを元に学習する。
3 回	<基本子音>ハングルの14の基本子音を成り立ちを踏まえながら学習する。
4回	ハングルの書き方の練習を重点的にする。
5 回	ハングルの読み方の練習を重点的にする。主に発音の変化に関する主要な規則について説明する。
6回	<激音>激音の発音と書き方について学習する。
7回	<濃音>濃音の発音と書き方について学習する。
8 回	<二重母音>二重母音の発音と書き方について学習する。45分の講義の後に中間テスト。
9回	< パッチム > パッチムとは何か説明をし、発音や書き方、使い方について学習する。
10回	< 文法 > 日本語と韓国語の文法上の共通点や類似点について学習する。
11回	<あいさつ>韓国語の「あいさつ」を紹介し、学習する。
12回	<会話 > 一般表現を紹介する。
13回	<会話 > 一般表現を紹介する。
14回	< 自己紹介 > 韓国語で自己紹介を考え実践する。
15回	<あいさつ>今まで学習してきた挨拶やフレーズの復習とその応用を学習する。
16回	助数詞を学習する。45分後の講義の後に最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。
2 回	教科書を読んでくること。(準備学習時間120分)
3回	母音を覚えておくこと。(準備学習時間120分)
4回	子音母音を書けるようにしておくこと。
	自分の名前をハングルで書けるようしておくこと。(準備学習時間120分)
5 回	授業前までに読み方を確認してくること。(準備学習時間120分)
6回	先週の復讐をしておくこと。(準備学習時間120分)
7回	激音を覚えてくること。(準備学習時間120分)
8回	濃音を覚えてくること
	ここまでの内容を理解して整理しておくこと。(準備学習時間150分)
9回	激音・濃音・二重母音を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
10回	日本語と韓国語の文法上の共通点を考えてくること。(準備学習時間120分)
11回	日本で使う挨拶を考えてくること。(準備学習時間120分)
12回	教科書を勉強しておくこと。(準備学習時間120分)
13回	ここまでの復習をしておくこと。(準備学習時間120分)
14回	内容を軽く考えておくこと。(準備学習時間120分)
15回	今までのおさらいを軽くしてくること。(準備学習時間120分)
16回	助数詞予習すること。
	ここまでの内容を理解して整理しておくこと(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにも)
	っとも強く、Bにある程度関与関与する)
達成目標	表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。
1 1	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60	中間テスト50%最終評価試験50%により成績を評価する。
	総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-425555628
	4
参考書	
連絡先	

注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。
	毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	実用英語(TOEIC対応クラス600)(FB15M130)
英文科目名	Practical English
担当教員名	石田美佐江(いしだみさえ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(授業内容、授業進度、成績評価などの説明)を実施する。TOEICの模擬 問題を練習する。
2回	Unit1 Listening Sectionを学習する。 外食に関する会話についてのリスニング問題演習をする。
3回	Unit1 Reading Sectionを学習する。 自動詞・他動詞に関する問題演習をする。 夕食会についてのEメールやパーティの報告文についてのリーディング問題演習をする。
4回	Unit2 Listening Sectionを学習する。 娯楽やパーティについてのリスニング問題演習をする。
5 回	Unit2 Reading Sectionを学習する。 時制に関する問題演習をする。 贈り物の相談やコンサートの告知についてのリーディング問題演習をする。
6回	Unit3 Listening Sectionを学習する。 住宅や不動産についてのリスニング問題演習をする。
7 回	Unit3 Reading Sectionを学習する。 受動態・能動態に関する問題演習をする。 駐車場に関わる連絡・消火訓練に関する掲示板についてのリーディング問題演習をする。
8回	第2回から第7回までの復習をする(試験を含む)。
9回	Unit4 Listening Sectionを学習する。 旅行や通勤についてのリスニング問題演習をする。
10回	Unit4 Reading Sectionを学習する。 助動詞に関する問題演習をする。 旅行に関する手紙や計画の変更を知らせるメールについてのリーディング問題演習をする。
11回	Unit5 Listening Sectionを学習する。 オフィスでの会話についてのリスニング問題演習をする。
1 2 回	Unit5 Reading Sectionを学習する。 不定詞・動名詞に関する問題演習をする。 ビジネスプランに関するEメールや支援に対するお礼のメールについてのリーディング問題演習を する。
13回	Unit6 Listening Sectionを学習する。 製造や生産に関わる会話についてのリスニング問題演習をする。
14回	Unit6 Reading Sectionを学習する。 現在分詞・過去分詞に関する問題演習をする。 作業手順の告知や職務記述書についてのリーディング問題演習をする。
15回	第9回から第14回までの復習をする。
16回	最終評価試験を実施する。

回数	「「「」」「「」」「」」「」」「「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」」「」
1回	シラバスを読んでおくこと。教科書中の「はしがき」や「TOEICテストについて」を読んで理
	解しておくこと。(標準学習時間45分)
2回	pp.1-3を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	(標準学習時間100分)
3回	pp.4-7を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	Unit1 Listening Sectionを口頭で練習しておくこと。 (標準学習時間1

	00分)
4回	Unit 1のReading Sectionの問題を再度練習しておくこと。
	pp.8-10を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。(標準学習時間100分)
5 回	pp.11-14を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	Unit2 Listening Sectionを口頭で練習しておくこと。(標準学習時間1
	00分)
6 回	pp.15-17を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	Unit2のReading Sectionの問題を再度練習しておくこと。(標準学習時間1
	00分)
7 回	pp.18-21を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	Unit3 Listening Sectionを口頭で練習しておくこと。(標準学習時間1
	00分)
8回	第2回から第7回までの授業内容を再度確認し、口頭でも十分に練習しておくこと。(標準学習時
	間120分)
9回	pp.22-24を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。(標準学習時間100分)
10回	pp.25-28を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	Unit4 Listening Sectionを口頭で練習しておくこと。(標準学習時間1
	00分)
11回	pp.29-31を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	Unit4のReading Sectionの問題を再度練習しておくこと。
12回	pp.32-35を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと
	Unit5 Listening Sectionを口頭で練習しておくこと。(標準学習時間1
	00分)
13回	pp.36-38を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	Unit5のReading Sectionの問題を再度練習しておくこと。(標準学習時間1
	00分)
14回	pp.39-42を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	Unit6 Listening Sectionを口頭で練習しておくこと。(標準学習時間1
	00分)
15回	第9回から第14回までの授業内容を再度確認し、口頭でも十分に練習しておくこと。(標準学習
	時間120分)
16回	これまでの復習を十分にしておくこと。(標準学習時間120分)
講美日的	TOFICの問題演習を行うことで実用的な英語力を奏成する

講義目的	TOEICの問題演習を行うことで実用的な英語力を養成する。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	TOEIC600点台に向けて基礎的な英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	0課題20% 試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB
	• • •
	発信英語IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB
	• • •
	専門英語IA, IB, IIA, IIB ・
	応用英語IA, IB, IIA, IIB ・
	実用英語
	TOEICセミナー
教科書	PERFECT SHOT FOR THE TOEIC TEST (TOEICテスト攻略へ
	の完全アプローチ) / Takeshi Kamijo他 / 金星堂 / 9784764739598
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	30名を超過した場合に抽選により受講者を決定することがあるので、第1回目の授業には必ず出
	席してください。 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模
	範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが
	↓、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めな
	いが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環と
	してグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15N010)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	広瀬由紀子*(ひろせゆきこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 4時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科,経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。 Unit 1: St
	udy Abroad のMain Readingまでを精読し、グループディスカッションを
	する。
2 回	Unit 1: Study Abroad の本文に即して練習問題を解き、書き取りをする。
3 回	Unit 2: Nuclear PowerのMain Readingまでを精読し、グルー
	プディスカッションをする。
4 回	Unit 2: Nuclear Power の本文に即して練習問題を解き、書き取りをする
	ρ
5 回	Unit 3: Immigration の Main Readingまでを精読し、グルー
	プディスカッションをする。
6回	Unit 3: Immigration の本文に即して練習問題を解き、書き取りをする。
7 回	Unit 4: The School Safety Net のMain Readingま
	でを精読し、グループディスカッションをする。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9 回	Unit 5: Global Warming のMain Readingまでを精読し、グ
	ループディスカッションをする。
10回	Unit 5: Global Warming の本文に即して練習問題を解き、書き取りをす
	້ວ.
11回	Unit 6: Women in the Workplace のMain Reading
	までを精読し、グループディスカッションをする。
12回	Unit 6: Women in the Owrkplace の本文に即して練習問題を解
	き、書き取りをする。
13回	Unit 7: School on Saturdaysまでを精読し、グループディスカッシ
	ョンをする。
14回	Unit 7: School on Saturdays の本文に即して練習問題を解き、書
	き取りをする。
15回	Unit 8: Food Labelingまでを精読し、グループディスカッションをする。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。テキスト本文のわからない単
	語を調べて、訳をしておくこと。(標準学習時間60分)
2回	練習問題に目を通し、Critical Reflectionの問いに英文で答えを用意してお
	くこと (標準学習時間30分)
3回	Main Readingのわからない単語を調べ、和訳し、音読しておくこと(標準学習時間4
	0分)
4回	練習問題に目を通し、Critical Reflectionの問いに英文で答えを用意してお
	くこと (標準学習時間30分)
5 回	Main Readingのわからない単語を調べ、和訳し、音読しておくこと(標準学習時間4
	0分)
6回	練習問題に目を通し、Critical Reflectionの問いに英文で答えを用意してお
	くこと (標準学習時間30分)
7回	Main Readingのわからない単語を調べ、和訳し、音読しておくこと(標準学習時間4
	0分)
8回	Unit 4の練習問題に目をとおしておくこと。Unit 1-4の本文や練習問題を復習し、
	重要事項と確認しておくこと。(標準学習時間120分)
9 回	Main Readingのわからない単語を調べ、和訳し、音読しておくこと(標準学習時間4
	0分)

10回	練習問題に目を通し、Critical Reflectionの問いに英文で答えを用意してお
	くこと (標準学習時間30分)
11回	Main Readingのわからない単語を調べ、和訳し、音読しておくこと(標準学習時間4
	0分)
12回	練習問題に目を通し、Critical Reflectionの問いに英文で答えを用意してお
	くこと(標準学習時間30分)
13回	Main Readingのわからない単語を調べ、和訳し、音読しておくこと(標準学習時間4
	0分)
14回	練習問題に目を通し、Critical Reflectionの問いに英文で答えを用意してお
	くこと (標準学習時間30分)
15回	Main Readingのわからない単語を調べ、和訳し、音読しておくこと(標準学習時間4
	0分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。標準学習時間120分
L	

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育セン)
	ター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	課題20% 中間評価試験30% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合
	格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	(Critical Thinking in Critical Times) Think
	Smart /Michael Hood/金星堂/9784764740433
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15N020)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	稲冨百合子*(いなどみゆりこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 4時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科,経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	百米子登
回数	
1回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Pre-Unit: People in
	the Book/ Reading Skills (pp. 10-12) のテキ
	ストの様々な練習問題に取り組む。
2 回	Unit 1: Japanese Cultural Invasion (pp. 13–1
	8)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組
	む。
3 回	Unit 2: Emoji: From Japan to the World (pp.
	19-24) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題
	に取り組む。
4回	Unit 3: Tokyo 2020: Chance for a New Beginni
	ng (pp. 25-30)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキスト
	の様々な練習問題に取り組む。
5 回	Unit 4: Pet Obsession (pp. 31-36)の本文を精読し、文中
	の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
6 回	Unit 5: Silver Japan (pp. 37-42) の本文を精読し、文中の
	重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
7回	Unit 6: Changing Gender Roles (pp. 43-48) の本
	文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
8回	Unit 7: Maternity Harassment (pp. 49-54) の本文
	を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
9回	Unit 8: Digital Youth: The Connected Generat
	ion (pp. 55-60)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキス
	トの様々な練習問題に取り組む。
10回	Unit 9: Japan's Peaceful Poor (pp. 61-66)の本
Год	文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
11回	Unit 10: The Idol-Making Machine (pp. 67-72)
	の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
12回	Unit 11: Japanese Hospitality: Second to Non
	e (pp. 73-78)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの
	を(pp: 75-76)の本文を精鋭し、文平の重要構文 品業 文仏を手し、アイス下の 様々な練習問題に取り組む。
13回	Unit 12: Shrinking Cities: Returning the Cou
	ntryside to Nature (pp. 79-84) の本文を精読し、文中の重要
14回	構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。 Unit 13: Student Power: The New Youth Moveme
14凹	
	nt (pp. 85-90)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な徳羽問題に取り知れ、
15回	Unit 14: Japan in Space: Leaping to New Fron
	tiers (pp. 91-96)の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テ
	キストの様々な練習問題に取り組む。
16回	第1回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。Pre-Unit: Peo ple in the Book/ Reading Skills   (pp. 10-1 2) を予習すること。(標準学習時間60分)
2回	Unit 1: Japanese Cultural Invasion (pp. 13–1 8) を予習すること。(標準学習時間70分)
3 🛛	Unit 2: Emoji: From Japan to the World (pp. 19-24) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題

	に取り組む。
4 回	Unit 3: Tokyo 2020: Chance for a New Beginni
	ng (pp. 25-30)を予習すること。(標準学習時間70分)
5 回	Unit 4: Pet Obsession (pp. 31-36) を予習すること。(標
	準学習時間70分)
6回	Unit 5: Silver Japan (pp. 37-42) を予習すること。(標準
	学習時間70分)
7 回	Unit 6: Changing Gender Roles (pp. 43–48) を予
	習すること。(標準学習時間70分)
8 回	Unit 7: Maternity Harassment (pp. 49–54) を予習
	すること。(標準学習時間70分)
9回	Unit 8: Digital Youth: The Connected Generat
	ion (pp. 55-60)を予習すること。(標準学習時間70分)
10回	Unit 9: Japan's Peaceful Poor (pp. 61-66) を予
	習すること。(標準学習時間70分)
11回	Unit 10: The Idol-Making Machine (pp. 67-72)
	を予習すること。(標準学習時間70分)
12回	Unit 11: Japanese Hospitality: Second to Non
	e (pp. 73-78) を予習すること。(標準学習時間70分)
13回	Unit 12: Shrinking Cities: Returning the Cou
	ntryside to Nature (pp. 79-84) を予習すること。(標準学習
	時間70分)
14回	Unit 13: Student Power: The New Youth Moveme
	nt (pp. 85-90) を予習すること。(標準学習時間70分)
15回	Unit 14: Japan in Space: Leaping to New Fron
	tiers (pp. 91-96) を予習すること。(標準学習時間70分)
16回	第1回から第15回までに学んだ教科書の内容を復習し、最終評価試験に臨むこと。(標準学習時
	間120分)
講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
	ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
	60課題(提出物)20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で

	60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, ⅠⅠ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Portraits of Japan: Voicing Opinions on a Ch
	anging Society(『日本を知り、そして世界を知り、そして考える』)/Paul
	Stapleton「他」/センゲージラーニング/978-4-86312-312-0
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する
科目名	総合英語 (FB15N030)
-------	------------------------
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	石田美佐江(いしだみさえ)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 4時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科,経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
<u></u> 1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題
	を実践する。Reading Skillを理解する。
2回	Unit1 前半 英文Japanese Cultural Invasion Part1を
	読み、語彙・文法・重要構文等などを確認し、内容を理解する。
3回	Unit1後半 英文Japanese Cultural Invasion Part2を読
2 1	み、語彙・文法・重要構文等などを確認し、内容を理解する。
	英作文の問題の解答を確認する。
	教科書の巻末のMy Opinion Noteを使って、自分の意見を考え、パートナーとお互
	いの意見を交換する。
4回	Unit2前半 英文Emoji:From Japan to the World Part
4 [믜	
	1を読み、語彙・文法・重要構文等などを確認し、内容を理解する。
5 回	Unit2後半 英文Emoji:From Japan to the World Part
	2を読み、語彙・文法・重要構文等などを確認し、内容を理解する。
	英作文の問題の解答を確認する。
	教科書の巻末のMy Opinion Noteを使って、自分の意見を考え、パートナーとお互
6回	Unit3前半 英文Tokyo 2020:Chance for a New Beginn
	ing Part1を読み、語彙・文法・重要構文等などを確認し、内容を理解する。
7回	Unit3後半 英文Tokyo 2020:Chance for a New Beginn
	ing Part2を読み、語彙・文法・重要構文等などを確認し、内容を理解する。
	英作文の問題の解答を確認する。
	教科書の巻末のMy Opinion Noteを使って、自分の意見を考え、パートナーとお互
	いの意見を交換する。
8回	第2回から第7回までの内容を復習する(試験を含む)。
9回	Unit4前半 英文Pet Obseseion Part1を読み、語彙・文法・重要構文等
	などを確認し、内容を理解する。
10回	Unit4後半 英文Pet Obseseion Part2を読み、語彙・文法・重要構文等
	などを確認し、内容を理解する。
	英作文の問題の解答を確認する。
	教科書の巻末のMy Opinion Noteを使って、自分の意見を考え、パートナーとお互
	いの意見を交換する。
11回	 Unit5前半 英文Silver Japan Part1を読み、語彙・文法・重要構文等な
	どを確認し、内容を理解する。
12回	Unit5後半 英文Silver Japan Part2を読み、語彙・文法・重要構文等な
14	
	英作文の解答を確認する。
	教科書の巻末のMy Opinion Noteを使って、自分の意見を考え、パートナーとお互
	いの意見を交換する。
13回	Unit6前半 英文Changing Gendre Roles Part1を読み、語彙・
ТЭШ	
4 4 🗖	文法・重要構文等などを確認し、内容を理解する。 
	Unit6後半 英文Changing Gendre Roles Part2を読み、語彙・ ウオ・東亜構立等などを確認し、内容を理解する
14回	文法・重要構文等などを確認し、内容を理解する。
14回	
14回	英作文の問題の解答を確認する。
14回	英作文の問題の解答を確認する。 教科書の巻末のMy Opinion Noteを使って、自分の意見を考え、パートナーとお互
	英作文の問題の解答を確認する。 教科書の巻末のMy Opinion Noteを使って、自分の意見を考え、パートナーとお互 いの意見を交換する。
14回 <u>15回</u> 16回	英作文の問題の解答を確認する。 教科書の巻末のMy Opinion Noteを使って、自分の意見を考え、パートナーとお互

回数	準備学習
1回	シラバスや教科書のはしがきや目次に目を通し、講義の内容を確認して講義にのぞむこと。(橋 学習時間60分)
2回	Unit1前半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。 知らなかった単語や内容がわからない箇所に印をつけておくこと。 ( 標準学習時間90分 )
3 回	前回の授業で学んだ語彙や内容を復習しておくこと。 Unit1後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。 知らなかった単語や内容がわからない箇所に印をつけておくこと。 (標準学習時間100分)
4 回	
5 回	前回の授業で学んだ語彙や内容を復習しておくこと。 Unit2後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。 知らなかった単語や内容がわからない箇所に印をつけておくこと。 (標準学習時間100分)
6 回	————————————————————————————————————
7 回	前回の授業で学んだ語彙や内容を復習しておくこと。 Unit3後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。 知らなかった単語や内容がわからない箇所に印をつけておくこと。 (標準学習時間100分)
8 回	第2回から第7回までを復習し、語彙、文法、内容を確認しておくこと。 口頭でも練習しておくこと。 (標準学習時間120分)
9 回	Unit4前半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。 知らなかった単語や内容がわからない箇所に印をつけておくこと。 (標準学習時間90分)
10回	前回の授業で学んだ語彙や内容を復習しておくこと。 Unit4後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。 知らなかった単語や内容がわからない箇所に印をつけておくこと。 (標準学習時間100分)
11回	(標準学習時間100万) 前回の授業で学んだ語彙や内容を復習しておくこと。 Unit5前半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。 知らなかった単語や内容がわからない箇所に印をつけておくこと。 (標準学習時間100分)
12回	前回の授業で学んだ語彙や内容を復習しておくこと。 Unit5後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。 知らなかった単語や内容がわからない箇所に印をつけておくこと。 (標準学習時間100分)
13回	前回の授業で学んだ語彙や内容を復習しておくこと。 Unit6前半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。 知らなかった単語や内容がわからない箇所に印をつけておくこと。 (標準学習時間100分)
14回	前回の授業で学んだ語彙や内容を復習しておくこと。 Unit6後半で使われている語彙を辞書で調べ読んでおくこと。 知らなかった単語や内容がわからない箇所に印をつけておくこと。 (標準学習時間100分)
15回	前回の授業で学んだ語彙や内容を復習しておくこと。第9回から第14回までの内容を整理してお くこと。
16回	<ul> <li>(標準学習時間90分)</li> <li>音読、音声の聞き取りなどを含めこれまでの授業内容を復習すること。</li> <li>(標準学習時間120分)</li> </ul>

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
	ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	課題20% 試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Portraits of Japan/Paul Stapleton 他/センゲージ・ラー
	ニング / 9784863120
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15N040)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	杉山正二(すぎやましょうじ)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 4時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科,経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

Г

回数	授業内容
1回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進
	め方、評価等の説明を行う。小テスト(第1回)を行う。
2 回	Unit 1 Japanese Cultural Invasion Part 1を精読す
	る。My Opinion Noteで自分の考えをまとめる。小テストの解説を行う。
3 回	Unit 1 Japanese Cultural Invasion Part 2を精読す
	る。My Opinion Noteで自分の考えをまとめる。 小テスト(第2回)を行う。
4 回	Unit 2 Emoji:From Japan to the World Part 1を
	精読する。My Opinion Noteで自分の考えをまとめる。小テストの解説を行う。
5 回	Unit 2 Emoji:From Japan to the World Part 2を
	精読する。My Opinion Noteで自分の考えをまとめる。 小テスト(第3回)を行
	う。
6 回	Unit 3 Tokyo 2020:Chance for a new Beginning
	Part 1を精読する。My Opinion Noteで自分の考えをまとめる。小テスト
	の解説を行う。
7回	Unit 3 Tokyo 2020:Chance for a new Beginning
	Part 2を精読する。My Opinion Noteで自分の考えをまとめる。 小テスト
	(第4回)を行う。 (第4回)を行う。
8回	Unit 4 Pet Obsession Part 1を精読する。My Opinion N
	oteで自分の考えをまとめる。小テストの解説を行う。
9回	Unit 4 Pet Obsession Part 2を精読する。My Opinion N
	oteで自分の考えをまとめる。 小テスト(第5回)を行う。
10回	Unit 5 Silver Japan Part 1を精読する。My Opinion N
	oteで自分の考えをまとめる。小テストの解説を行う。
11回	Unit 5 Silver Japan Part 2を精読する。My Opinion
12回	Noteで自分の考えをまとめる。 小テスト (第6回)を行う。
12四	Unit 6 Changing Gender Roles Part 1を精読する。My
13回	Opinion Noteで自分の考えをまとめる。小テストの解説を行う。 Unit 6 Changing Gender Roles Part 2を精読する。My
15回	Opinion Noteで自分の考えをまとめる。 小テスト(第7回)を行う。
14回	Unit 7 Maternity Harassment Part 1を精読する。My 0
	pinion Noteで自分の考えをまとめる。小テストの解説を行う。
15回	Unit 7 Maternity Harassment Part 2を精読する。My
	Opinion Noteで自分の考えをまとめる。
16回	Unit 1から7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	日英語の違いについてまとめておくこと。(標準学習時間60分)
2回	本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)
3回	Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に
	トライしておくこと。(標準学習時間120分)
4回	本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に
	トライしておくこと。(標準学習時間120分)
6回	本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に
	トライしておくこと。(標準学習時間120分)
8回	本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に
	トライしておくこと。(標準学習時間120分)

10回         本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)           11回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           12回         本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)           13回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           14回         本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)           14回         本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)           15回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           15回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理を復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理を復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理を復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理を復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           第歳目標         事礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンス部書けること。           *         中のなごたやシテンス部書けること。           *         中ワード           Reading、Writing         成績評価は影で60%以上を含格と する。           期連科目         いたくシテンスが書けること。           *        アワード           Reading、Writing         したくさないシテンスが書ける           が新書を持っにする。         1, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11,		
トライしておくこと。(標準学習時間120分)           12回         本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)           13回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           14回         本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)           15回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           15回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           17回         春辺の空話文がお言奏の表え、論理のの内容の変換の内容の変換のための読を見ためためにあるのの意味を見たまた。(表示のためのの整理を使いなからためのいはためたちのののしたとのをのからのの見たまた。)           16回         東口クラードの目的のののを定めのためになりののの意味になりのしてのいのしたとしたのののをしたしたのをのとして、(たたののののを定めのの説明・配合などによりアードバックをつきのに見上のとのにためにないしためたうのに、「などのの説明・配合などによりフィードバックを行う。           注意・備考        毎回        毎回           注意        毎回	10回	本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)
12回         本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)           13回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           14回         本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)           15回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の並び取りためました。           16回         春学期で調査の主要の           1700         「算道をふまる。           18歳回りなしたランスが書けること。         (標準学習時間120分)           1710         「「」           1720         「「           1720         「           1720         「           1720        「           1720	11回	Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に
13回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           14回         本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)           15回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学がので笑いたりのを注意のができること。(教養教育センタ ー単位認定方針のAICもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙を示まえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing の           成績評価(合格基準60小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を含格と する。           関連科目         総合英語           パード         1, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11,		トライしておくこと。(標準学習時間120分)
トライしておくこと。(標準学習時間120分)           14回         本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)           15回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           第         中位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading、Writing           成績評価(合格基準60)小テスト20%、課題10%         最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。           関連科目         総合英語         1, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11,	12回	本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)
14回         本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)           15回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をして、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ 単位認定方針のAICもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や話彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンスが書けること。           東日標本を2000000000000000000000000000000000000	13回	Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に
15回         Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に トライしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           講義目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ 一単位認定方針のAIにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing           成績評価(合格基準60小テスト20%、課題10%)         最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。           関連科目         総合英語           川、IN, 東用英語、TOEICセミナー           教科書         Portrait of Japan /Paul Stapleton 他 / センゲージ・ラーニ ング / 978-4-86312-312-0           参考書         講義の中で適宜指示する。           連絡先         81号館 2階           第日号館 2階         杉山研究室           注意・備考         毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグルーブワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。		トライしておくこと。(標準学習時間120分)
トライしておくこと。(標準学習時間120分)           16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           講義目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ -単位認定方針のAIにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing           成績評価(合格基準60小テスト20%、課題10%)         最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。           関連科目         総合英語           比(市 万)         東用英語、TOEICセミナー           教科書         Portrait of Japan / Paul Stapleton 他 / センゲージ・ラーニ ング / 978-4-86312-312-0           参考書         講義の中で適宜指示する。           連絡先         31号館 2階           第1号館 2階         杉山研究室           注意・備考         毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。	14回	本文中の単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。(標準学習時間120分)
16回         春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)           講義目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing           成績評価(合格基準60小テスト20%、課題10%)         最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。           関連科目         総合英語 1, 11, 11、聚用英語、TOE1Cセミナー           教科書         Portrait of Japan / Paul Stapleton 他 / センゲージ・ラーニ ング / 978-4-86312-312-0           参考書         講義の中で適宜指示する。           連絡先         B 1号館 2 階 杉山研究室           注意・備考         毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。	15回	Part 1を読み返し、Part 2でさらに議論の内容を理解すること。英作文の練習問題に
講義目的         専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ ー単位認定方針のAIにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading、Writing           成績評価(合格基準600小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。           関連科目         総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー           教科書         Portrait of Japan / Paul Stapleton 他 / センゲージ・ラーニ ング / 978-4-86312-312-0           参考書         講義の中で適宜指示する。           連絡先         B1号館2階 杉山研究室           注意・備考         毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードパックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。		トライしておくこと。(標準学習時間120分)
一単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing           成績評価(合格基準60小テスト20%、課題10%)         最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。           関連科目         総合英語           し、応用英語         1,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,1	16回	春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
一単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing           成績評価(合格基準60小テスト20%、課題10%)         最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。           関連科目         総合英語           し、応用英語         1,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,1		
一単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           達成目標         基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing           成績評価(合格基準60小テスト20%、課題10%)         最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。           関連科目         総合英語           し、応用英語         1,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,1		
達成目標       基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に 正しい簡単なセンテンスが書けること。         キーワード       Reading, Writing         成績評価(合格基準60/小テスト20%、課題10%       最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。         関連科目       総合英語       I, II, IV、発信英語         I、応用英語       I, II、実用英語、TOEICセミナー         教科書       Portrait of Japan / Paul Stapleton 他 / センゲージ・ラーニ ング / 978-4-86312-312-0         参考書       講義の中で適宜指示する。         連絡先       B1号館 2 階         移口 研究室       第回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。	講義目的	
正しい簡単なセンテンスが書けること。           キーワード         Reading, Writing           成績評価(合格基準60)小テスト20%、課題10%         最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。           関連科目         総合英語           「し、応用英語         1, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11,		
キーワード       Reading, Writing         成績評価(合格基準60小テスト20%、課題10%)       最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。         関連科目       総合英語」,II,IV、発信英語」,II,II,III,IV、専門英語」,I         「、応用英語」,II、実用英語、TOEICセミナー         教科書       Portrait of Japan / Paul Stapleton 他 / センゲージ・ラーニング / 978-4-86312-312-0         参考書       講義の中で適宜指示する。         連絡先       B1号館2階         移口研究室       注意・備考         毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。	達成目標	
<ul> <li>成績評価(合格基準60小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。</li> <li>関連科目 総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I</li> <li>Nの用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー</li> <li>教科書 Portrait of Japan / Paul Stapleton 他 / センゲージ・ラーニング / 978-4-86312-312-0</li> <li>参考書 講義の中で適宜指示する。</li> <li>連絡先 B1号館2階 杉山研究室</li> <li>注意・備考 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。</li> </ul>		
する。         関連科目       総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I         I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー         教科書       Portrait of Japan / Paul Stapleton 他 / センゲージ・ラーニ         ング / 978-4-86312-312-0         参考書       講義の中で適宜指示する。         連絡先       B1号館2階 杉山研究室         注意・備考       毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。		
関連科目総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー教科書Portrait of Japan / Paul Stapleton 他 / センゲージ・ラーニ ング / 978-4-86312-312-0参考書満義の中で適宜指示する。連絡先B1号館2階杉山研究室注意・備考毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。	成績評価(合格基準60	0小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と
I、応用英語 I、II、実用英語、TOEICセミナー           教科書         Portrait of Japan / Paul Stapleton 他 / センゲージ・ラーニ ング / 978-4-86312-312-0           参考書         講義の中で適宜指示する。           連絡先         B1号館2階 杉山研究室           注意・備考         毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。		
教科書       Portrait of Japan / Paul Stapleton 他 / センゲージ・ラーニ         ング / 978-4-86312-312-0         参考書       講義の中で適宜指示する。         連絡先       B 1 号館 2 階 杉山研究室         注意・備考       毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。	関連科目	
<ul> <li>ング / 978-4-86312-312-0</li> <li>参考書</li> <li>講義の中で適宜指示する。</li> <li>連絡先</li> <li>B1号館 2 階</li> <li>杉山研究室</li> <li>注意・備考</li> <li>毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。</li> </ul>		
参考書     講義の中で適宜指示する。       連絡先     B1号館2階     杉山研究室       注意・備考     毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。	教科書	
<ul> <li>連絡先</li> <li>B1号館2階</li> <li>杉山研究室</li> <li>注意・備考</li> <li>毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。</li> </ul>		
注意・備考 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。		
などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。		
限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。	注意・備考	
ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。		
あるいはグループディスカッションを行う場合がある。		
試験実施 実施する		
		実施する

科目名	総合英語 (FB15N050)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	前川洋子(まえかわようこ)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 4時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科,経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
<u></u> 1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。文化に関連する語彙や概
. –	念について演習を行う。
2 回	Unit 1 Manga Message for the YoungのWords & P
	hrases, Before you watch, Watch the News, Un
	derstand the Newsを行う。
3 回	Unit 1 Manga Message for the YoungのNews Stor
	y, Expressions, 文法演習、Discussionを行う。
4回	Unit 2 Jumping for VictoryのWords & Phrases,
	Before you watch, Watch the News, Understand
	the Newsを行う。
5 回	Unit 2 Jumping for VictoryのNews Story, Expre
	ssions,文法演習、Discussionを行う。
6 回	Unit 3 Seeking Quality over CostのWords & Phr
	ases, Before you watch, Watch the News, Unde
	rstand the Newsを行う。
7 回	Unit 3 Seeking Quality over CostのNews Story,
	Expressions、文法演習、Discussionを行う。
8 回	Unit 4 Getting Dads Home EarlierのWords & Phr
	ases, Before you watch, Watch the News, Unde
	rstand the Newsを行う。
9回	Unit 4 Getting Dads Home EarlierのNews Story,
	Expressions、文法演習、Discussionを行う。
10回	Unit 5 Plugging PrivacyのWords & Phrases, Bef
	ore you watch, Watch the News, Understand th
	e Newsを行う。
11回	Unit 5 Plugging PrivacyのNews Story, Expressi
	ons,文法演習、Discussionを行う。
12回	Unit 6 Recycling Messages of HopeのWords & Ph
	rases, Before you watch, Watch the News, Und
	erstand the Newsを行う。
13回	Unit 6 Recycling Messages of HopeのNews Story
	,Expressions,文法演習、Discussionを行う。
14回	Unit 7 Breaking OutのWords & Phrases, Before
	you watch, Watch the News, Understand the Ne
	wsを行う。
15回	Unit 7 Breaking OutのNews Story, Expressions,
	文法演習、Discussionを行う。
16回	

	上一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一个一个一个一个一个一个一个一个一
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	テキスト1-2ページをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	テキスト4-5ページのstoryをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	テキスト7-8ページをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	テキスト10-11ページのstoryをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準 学習時間120分)

6 回	テキスト13-14ページをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間12 0分)
7 回	テキスト16-17ページのstoryをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準 学習時間120分)
8 回	テキスト19-20ページをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間12 0分)
9回	テキスト22-23ページのstoryをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準 学習時間120分)
10回	テキスト25-26ページをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間12 0分)
11回	テキスト28-29ページのstoryをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準 学習時間120分)
12回	テキスト31-32ページをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間12 0分)
13回	テキスト34-35ページのstoryをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準 学習時間120分)
14回	テキスト37-38ページをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間12 0分)
15回	テキスト40-41ページのstoryをよく読み、単語や表現について調べておくこと。(標準 学習時間120分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。標準学習時間120分

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
<b>再我日</b> 切	
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格と
	する。
関連科目	総合英語  ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、専門英語  ,
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	What's on Japan 11 / 山﨑達朗 ・ Stella M. Yamaza
	ki · Erika C. Yamazaki 編著 / 金星堂 / 978–4–7647
	-4030-3
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 前川研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。
	課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバッ
	クを行う。
	講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
	この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッショ
	ンを行う。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15N060)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	河本誠(こうもとまこと)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 4時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科,経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。「Japanese C
	ultural Invasion」について、文型を押さえて正しく読むことを実践する。学生
	の癖を指摘し、その修正を図る。
2回	「Japanese Cultural Invasion」について、文型を押さえて正しく読
	むことを実践する。学生の癖を指摘し、その修正を図る。
3回	引き続き「Japanese Cultural Invasion」について、文型を押さえて
	正しく読むことを実践する。学生の癖を指摘し、その修正を図る。
4回	「Emoji: From Japan to the World」について、文型を押さえて
	正しく読むことを実践する。学生の癖を指摘し、その修正を図る。
5 回	引き続き「Emoji: From Japan to the World」について、文型を
	押さえて正しく読むことを実践する。学生の癖を指摘し、その修正を図る。
6回	「Tokyo 2020: Chance for a New Beginning」について
	、文型を押さえて正しく読むことを実践する。学生の癖を指摘し、その修正を図る。
7 回	引き続き「Tokyo 2020: Chance for a New Beginning」
	について、文型を押さえて正しく読むことを実践する。学生の癖を指摘し、その修正を図る。
8 回	「Pet Obsession」について、文型を押さえて正しく読むことを実践する。学生の癖
	を指摘し、その修正を図る。
9回	引き続き「Pet Obsession」について、文型を押さえて正しく読むことを実践する。
	学生の癖を指摘し、その修正を図る。
10回	「Silver Japan」について、文型を押さえて正しく読むことを実践する。学生の癖を
	指摘し、その修正を図る。
11回	引き続き「Silver Japan」について、文型を押さえて正しく読むことを実践する。学
	<u>生の癖を指摘し、その修正を図る。</u>
12回	「Changing Gender Roles」について、文型を押さえて正しく読むことを実
13回	引き続き「Changing Gender Roles」について、文型を押さえて正しく読む
	ことを実践する。学生の癖を指摘し、その修正を図る。
14回	「Maternity Harassment」について、文型を押さえて正しく読むことを実践
	する。学生の癖を指摘し、その修正を図る。
15回	引き続き「Maternity Harassment」について、文型を押さえて正しく読むこ
	とを実践する。学生の癖を指摘し、その修正を図る。
16回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	「Japanese Cultural Invasion」について自分で読んでおくこと。(
	標準学習時間40分)
3 回	「Japanese Cultural Invasion」について自分で読んでおくこと。(
	標準学習時間40分)
4 回	「Emoji: From Japan to the World」について自分で読んでおく
	こと。 (標準学習時間40分)
5回	「Emoji: From Japan to the World」について自分で読んでおく
	こと。 (標準学習時間40分)
6回	「Tokyo 2020: Chance for a New Beginning」について
	自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
7回	「Tokyo 2020: Chance for a New Beginning」について
	自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
8回	「Pet Obsession」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
9回	「Pet Obsession」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)

10回	「Silver Japan」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
11回	「Silver Japan」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
12回	「Changing Gender Roles」について自分で読んでおくこと。 (標準学習時
	間40分)
13回	「Changing Gender Roles」について自分で読んでおくこと。(標準学習時
	間40分)
14回	「Maternity Harassment」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間
	40分)
15回	「Maternity Harassment」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間
	40分)
16回	これまで読み進んだ部分によく目を通しておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準6	D最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, Ⅳ, 発信英語 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ, 専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Portraits of Japan / Paul Stapleton 他 / Ceng
	age Learning / 978-4-86312-312-0
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	ぬどによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15N070)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	西川憲一(にしかわけんいち)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 4時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科,経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation and Introduction
2回	Unit 1 Are You Ready for a Pet? (1)
	(トピックセンテンスとパラグラフの構造を理解する)
	メインテーマに関わるプレ・リーディング活動を通して背景的知識の活性化を促すとともに、英語
	エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
3回	Unit 1 Are You Ready for a Pet? (2)
	(トピックセンテンスとパラグラフの構造を理解する)
	前時の内容をもとに、長文のより深い内容理解を進める。また、内容理解を深めるためのさまざま
	なポスト・リーディング活動も行う。
4回	Unit 2 Gap Year (1)
	(比較する)
	メインテーマに関わるプレ・リーディング活動を通して背景的知識の活性化を促すとともに、異な
	る考え方を比較する方法に対する理解を深める。
5回	Unit 2 Gap Year (2)
	(比較する)
	前時の内容をもとに、長文のより深い内容理解を進める。また、内容理解を深めるためのさまざま
	なポスト・リーディング活動も行う。
6 回	Unit 3 What Is Wealth? (1)
	(定義を示して例示する)
	メインテーマに関わるプレ・リーディング活動を通して背景的知識の活性化を促すとともに、抽象
	的な話題を定義と具体例を通して説明する方法に対する理解を深める。
7回	Unit 3 What Is Wealth? (2)
	(定義を示して例示する)
	前時の内容をもとに、長文のより深い内容理解を進める。また、内容理解を深めるためのさまざま
	なポスト・リーディング活動も行う。
8 🛛	Review (Unit 1, 2, 3) and Supplementary
9回	Unit 4 Globalization (1)
	(定義を示して例示する)
	メインテーマに関わるプレ・リーディング活動を通して背景的知識の活性化を促すとともに、原因
	と結果について述べる方法に対する理解を深める。
10回	Unit 4 Gloablization (2)
	(定義を示して例示する)
	前時の内容をもとに、長文のより深い内容理解を進める。また、内容理解を深めるためのさまざま
	なポスト・リーディング活動も行う。
11回	Unit 5 What I Learned in Collage (1)
	(経験を語る)
	メインテーマに関わるプレ・リーディング活動を通して背景的知識の活性化を促すとともに、経験
	を物語る方法に対する理解を深める。
12回	Unit 5 What I Learned in Collage (2)
	(経験を語る)
	前時の内容をもとに、長文のより深い内容理解を進める。また、内容理解を深めるためのさまざま
	なポスト・リーディング活動も行う。
13回	Unit 6 How Paper Is Recycled? (1)
	(手順を説明する)
	メインテーマに関わるプレ・リーディング活動を通して背景的知識の活性化を促すとともに、手順
	を説明する方法に対する理解を深める。
14回	Unit 6 How Paper Is Recycled? (2)
	(手順を説明する)
	前時の内容をもとに、長文のより深い内容理解を進める。また、内容理解を深めるためのさまざま
	なポスト・リーディング活動も行う。
15回	Review (Unit 4, 5, 6) and Supplementary
	Retron Contents of or and ouppromotions

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。また、シラバスの内容をよく
	確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと(標準学習時間: 40分)。
2回	Pre-Reading Tasks A (p. 9) にあらかじめ回答しておくこと。(標
	準学習時間: 30分)
	また、p. 11の「読みのコツ」を参考にしながら Reading(pp. 10-11)
	の英文を読み、どんなことが書かれているのかおおまかな予想を立てておくこと。なお、語句や君
	現について不明の点があればあらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 90分)
3回	Reading の英文を再度読み直すとともに、Post-Reading Tasks の各
	問いにも目を通しておくこと。(標準学習時間: 100分)
4回	Pre-Reading Tasks A (p. 15) にあらかじめ回答しておくこと。(
	標準学習時間: 30分) また、
	また、p. 17の「読みのコツ」を参考にしながら Reading(pp. 16-17)
	の英文を読み、どんなことが書かれているのかおおまかな予想を立てておくこと。なお、語句や表現について不明の点がまわげまたかじか調べておくこと、(標準学習時間、00/)
5回	現について不明の点があればあらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 90分) Reading の英文を再度読み直すとともに、Post-Reading Tasks の各
기미	leading の突くを存皮説の置すこともに、Fost-Reading Tasks の日 問いにも目を通しておくこと。(標準学習時間: 100分)
6回	Pre-Reading Tasks A (p. 21) にあらかじめ回答しておくこと。(
01	標準学習時間: 30分)
	また、p. 23 の「読みのコツ」を参考にしながら Reading(pp. 22-23)
	の英文を読み、どんなことが書かれているのかおおまかな予想を立てておくこと。なお、語句や
	表現について不明の点があればあらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 90分)
7回	Reading の英文を再度読み直すとともに、Post-Reading Tasks の各
	問いにも目を通しておくこと。(標準学習時間: 100分)
8 回	ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
9回	Pre-Reading Tasks A (p. 27) にあらかじめ回答しておくこと。(
	標準学習時間:30分)
	また、p. 29 の「読みのコツ」を参考にしながら Reading(pp. 28-29)
	の英文を読み、どんなことが書かれているのかおおまかな予想を立てておくこと。なお、語句や
	表現について不明の点があればあらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 90分)
10回	Reading の英文を再度読み直すとともに、Post-Reading Tasks の各
	問いにも目を通しておくこと。(標準学習時間: 100分)
11回	Pre-Reading Tasks A (p. 33) にあらかじめ回答しておくこと。(
	標準学習時間: 30分)
	また、p. 35 の「読みのコツ」を参考にしながら Reading(pp. 34-35)
	の英文を読み、どんなことが書かれているのかおおまかな予想を立てておくこと。なお、語句や 表現について不明の点があればあらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 90分)
12回	Reading の英文を再度読み直すとともに、Post-Reading Tasks の各
	leading の突くを内皮説の置すこともに、Fost-Reading Tasks の日 問いにも目を通しておくこと。(標準学習時間: 100分)
13回	p. 41 の「読みのコツ」を参考にしながら Reading(pp. 40-41) の英
ТЭЦ	文を読み、どんなことが書かれているのかおおまかな予想を立てておくこと。なお、語句や表現に
	ついて不明の点があればあらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 90分)
14回	Reading の英文を再度読み直すとともに、Post-Reading Tasks の各
🗖	問いにも目を通しておくこと。(標準学習時間: 100分)
15回	ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
16回	今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センタ
	ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスな
	書けること。
ナーロード	Pooding Writing

	青けること。
	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	小テスト・ワークシート等(20%)、レポート・課題(30%)、最終評価試験(50%)によ
	り成績評価を行い、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 ・  ・ V、発信英語 ・  ・   ・ V、専門英語 ・  、応用英語 ・
	I、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Stream(Pre-intermediate)/竹内理・植木美千子・藪
	越知子・往政二郎・Brent Cotsworth/金星堂/978-4-7647-4060
	-0
参考書	適宜指示する。

16回

連絡先	教育支援機構 学習支援センター(C1号館 5階)
注意・備考	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見
	識を深めるよう努力すること。
	# 講義時には辞書を携行することが望ましい。
	# 課題提出等がある場合には返却時に解説などを行う。
	# 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合が
	ある。
	# 講義中の録音・録画・撮影は原則として認めないが、特段の事由がある場合には事前に相談す
	ること。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15N080)
英文科目名	Communicative English III
担当教員名	ギャビントーマス(ぎゃびんとーます)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 4時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,教育学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Course outline
2 回	Unit 1 Delivery, Preparing, Content,
3回	Unit 1 Planning, Visual Aids, Performing;
4回	Unit 2 Delivery, Preparing, Content,
5回	Unit 2 Planning, Visual Aids, Performing;
6 回	Unit 3 Delivery, Preparing, Content,
7回	Unit 3 Planning, Visual Aids, Performing;
8回	Consolidation
9回	Course outline
10回	Unit 4 Delivery, Preparing, Content,
11回	Unit 4 Planning, Visual Aids, Performing;
12回	Unit 5 Delivery, Preparing, Content,
13回	Unit 5 Planning, Visual Aids, Performing;
14回	Unit 6 Delivery, Preparing, Content,
15回	Unit 6 Planning, Visual Aids, Performing;
16回	Consolidation

回数	準備学習
1回	Please bring your textbook. After class prev
	iew units 1 to 3(標準学習時間30分)
2回	prepare notes on the topic to help you in th
	e next lesson
3回	meet with partner to video your presentation
4回	prepare notes on the topic to help you in th
	e next lesson
5 回	meet with partner to video your presentation
6回	prepare notes on the topic to help you in th
	e next lesson
7 回	meet with partner to video your presentation
8回	review and practise what you have learned
9回	Please bring your textbook. After class prev
	iew units 1 to 3(標準学習時間30分)
10回	prepare notes on the topic to help you in th
	e next lesson
11回	meet with partner to video your presentation
12回	prepare notes on the topic to help you in th
	e next lesson
13回	meet with partner to video your presentation
14回	prepare notes on the topic to help you in th
	e next lesson
15回	meet with partner to video your presentation
16回	review and practise what you have learned
講義目的	Learn and practise techniques for making suc
哺我口叫	cessful presentations. (この講義は教養教育センター単位認定の方針A

	cessful presentations.(この講義は教養教育センター単位認定の方針A にもっとも強く関与する)
達成目標	Gain confidence and ability to convey your i
	deas to an audience.
キーワード	communication, speaking, reading, listening,
	presentation, discussion

成績評価(合格基準60	Three presentations in a quarter. Each worth
	25%, and 25% for in class activity.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIB, IVA, IVB、
	発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英
	語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英
	語、TOEICセミナー
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cenga
	ge learning/978-4-86312-212-3
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階学習支援センター分室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	日本語会話【水5金5】(FB150010)
英文科目名	Japanese Conversation
担当教員名	藤原ゆう子*(ふじわらゆうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 5時限 / 金曜日 5時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	4.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	自己紹介をする。来日した目的や将来の夢について話せるようにする。
2 回	尋ねたり、聞き取った内容を確認したりする練習をする。
3 回	連絡したり、要件を伝える練習をする。
4 回	希望を伝えたり、依頼したりする練習をした後、ペアでoral testを行う。
5 回	使役形を使った表現を学び、許可をもらう練習をする。
6 回	誘い方、断り方を学び、練習する。
7 回	訪問先などで話題に上りやすい内容を話すのに必要な表現を学習する。
8 回	病院での必要な表現や語彙などを学習する。
9回	買い物をする場面で必要となる表現を練習する。
10回	道順を尋ねたり、説明したりする練習をする。
11回	日本人の学生にインタビューをするために必要な表現を学習する。
12回	料理の作り方などの手順を説明するための表現を学習し、料理の作り方を発表する。
13回	日本人にインタビューを行なうために学生同士で内容を話し合ったり、実際にインタビューを行い
	、結果をまとめる作業をする。
14回	人と付き合う場合に必要な表現を学習する。
15回	中間試験を行う。試験終了後、出題内容について解説する。14回目までに学んだ日本語を使い話 す練習をする。 試験後、日本人にインタビューした内容について発表する。
16回	苦情を言ったり、謝罪するための表現を練習する。
17回	褒めたり謙遜したりする練習をする。
18回	擬音語・擬態語を学習する。
19回	例える表現を学習する。
20回	説明の仕方や後悔したことを話す練習をする。
21回	相談したり提案したりする練習をする。
22回	様態を伝える練習をする。
23回	準備内容を伝える表現や、間接疑問の形を学習する。
24回	縮約形を使った表現を学習する。
25回	意思・推量を伝える表現を学習する。
26回	意見を言うための表現を学習する。
27回	反論するための表現を学習する。
28回	ディベートをするために必要な表現を学習する。ディベートのテーマについて話し合う。
29回	ディベートを行う。
3 0 回	計画を立てる場合に必要な表現を学習する。
31回	16回~30回までの内容を総括し、最終評価試験を実施する。試験終了後、解説を行う。

回数	準備学習
1回	留学目的、将来の夢などが言えるようにしておくこと。 (標準学習時間30分)
2回	尋ねたり、内容を確認したりする表現を復習しておくこと。 (標準学習時間30分)
3回	伝聞表現を復習しておくこと。 (標準学習時間30分)
4回	どのような依頼をすることがあるか考えておくこと。 (標準学習時間30分)
5回	使役を使った表現を復習しておくこと。
	(標準学習時間30分)
6 回	誘ったり、断ったりした経験について話せるようにしておくこと。
	(標準学習時間30分)
7回	国や家族について紹介するために必要な情報を集めておくこと。
	(標準学習時間30分)
8 回	どのような症状になったことがあるか、病院で耳にした表現などをまとめておくこと。 (標準学
	習時間30分)
9回	買い物をするとき困ること、疑問に思うことをまとめておくこと。
	(標準学習時間30分)

٦

Γ

10回	身近にある店やレストランまでの道順の説明を考えておくこと。 (標準学習時間20(1))
11回	どのようなことを日本人学生に質問してみたいかまとめておくこと。
	(標準学習時間30分)
12回	紹介したい料理の材料や作り方をレシピなどを見て確認しておくこと。
	(標準学習時間30分)
13回	インタビューしたデーターをまとめておくこと。(標準学習時間60分)
14回	日本の習慣と国の習慣を比べ、同じところ、異なるところをまとめておくこと。(標準学習時間3
	0分)
15回	中間試験を行うので、1回目から14回目までに学習した内容をよく復習しておくこと。インタビ
	ューした内容について発表する準備をしておくこと。(標準学習時間120分)
16回	どのような苦情が言いたいか、言われたことがあるかを考えておくこと。
17回	人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。(標準学習
	時間30分)
18回	過去に耳にした擬音語・擬態語を使って文を作っておくこと。
ГОЦ	(標準学習時間30分)
19回	過去に耳にした慣用句や擬人化表現などをまとめておくこと。
190	(標準学習時間30分)
20回	(振辛子首時間30万) 自分の考えを人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。
20回	
210	
ノノロ	
22回	習った擬態語や例えの表現を復習しておくこと。(標準学習時間30分)
23回	間接疑問文の作り方を復習しておくこと。(標準学習時間30分)
24回	会話で使う「~ちゃった(てしまった)」のような表現を書き出しておくこと。(標準学習時間3
25回	意思表示や推量を表す表現を復習しておくこと。(標準学習時間30分)
26回	「~と思う」の復習をしておくこと。(標準学習時間30分)
27回	どのような意見に反論があるか考えておくこと。(標準学習時間30分)
28回	どのようなディベートを行いたいか、テーマを考えておくこと。(標準学習時間30分)
29回	ディベートのテーマについて意見をまとめておくこと。(標準学習時間30分)
30回	日本で旅行したい所を想定し、情報を集めておくこと。 (標準学習時間30分)
31回	16回~30回までの内容をよく理解し、復習しておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	講義2回を一組とし、1回目に「WEEKLY 日本語で話す6週間」や「会話に挑戦!中級前期
	からの日本語ロールプレイ」にある文法、語彙、表現の定着を図り、2日目にそれらを使った実際

講義目的	講義2回を一組とし、1回目に「WEEKLY 日本語で話す6週間」や「会話に挑戦!中級前期 │ │
	からの日本語ロールプレイ」にある文法、語彙、表現の定着を図り、2日目にそれらを使った実際
	の場面、状況を仮定し、話したり、聞いたりできるようにする。また、CD、DVDを視聴し、現
	代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを知らせる。(教養教育センター単位認定
	方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要
	求や考えが適切な表現で表せるようになる。
キーワード	普通体、丁寧体、場面、待遇表現
成績評価(合格基準60	中間試験30%、小テスト(oral test)30%、最終評価試験40%により成績を評価
	し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	日本語、日本語理解、日本語表現
教科書	使用しない。毎回授業開始時に教材を配布する。
参考書	WEEKLY 日本語で話す6週間 book1/凡人社:会話に挑戦!中級前期からの日本語ロ
	ールプレイ / スリーエーネットワーク:にほんご語彙力アップトレーニング / アスク出版:新日本
	語の中級 / スリーエーネットワーク:みんなの日本語 初級  / スリーエーネットワーク:マンガ
	で学ぶ日本語会話術 / アルク:
連絡先	講義開始時に教室で知らせる。
注意・備考	試験は中間試験を15回目、最終評価試験は最終評価試験期間中に行う。小テスト (oral t
	est)は授業時間中に3回行う。中間試験と最終評価試験の形態は筆記試験とする。最終試験
	は30回講義終了後行う。積極的な学習活動を望む。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 (FB15P010)
英文科目名	German I
担当教員名	高池久隆(たかいけひさたか)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をす
	న <u>ి</u>
2 回	ドイツ語の発音の基本について説明をする。
3 回	発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。
4 回	<u>動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。</u>
5 回	<u> 文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。</u>
6 回	不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。
7 回	不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
8 回	文章読解を通じて、不規則変化動詞の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
	中間試験を実施する。試験終了後解説をする。
9回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
10回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
11回	<u> 文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。</u>
12回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
13回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
14回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をす
	న <u>ి</u>
15回	最終評価試験に向けての総括をする。
16回	最終評価試験を実施する。
	試験終了後解説をする。

回数         準備学習           1回         シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間60分)           2回         第1回の内容について、復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           3回         前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化につ問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)	独和辞
2回         第1回の内容について、復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           3回         前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化につ 問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を 独和確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
3回         前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化につ 問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
4回       前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を         典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)         5回       前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和         確認しておくこと。(標準学習時間120分)         6回       前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称         ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)         7回       前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を         典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)         8回       前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和 の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	辞典で
確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	辞典で
6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	変化に
<ul> <li>典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)</li> <li>8回 前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和</li> </ul>	
8回 前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
確認しておくこと。 中間試験のための準備をすること。(標準学習時間120分)	辞典で
9回 前回の内容を復習し、Lektion 4 19ページを読み、名詞と冠詞類の変化につい	て質問
事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)	
10回 前回の内容を復習し、Lektion 4 21ページの練習問題に出てくる単語の意味を	独和辞
典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	
11回 前回の内容を復習し、Lektion 4 20ページの文章に出てくる単語の意味を独和	辞典で
確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	
12回 前回の内容を復習し、Lektion 5 23ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法	につい
て質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)	
13回 前回の内容を復習し、Lektion 5 25ページの練習問題に出てくる単語の意味を	独和辞
典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	
14回 前回の内容を復習し、Lektion 5 24ページの文章に出てくる単語の意味を独和	1
確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	辞典で
15回 前回の内容を復習し、Lektion 1~5を復習し、質問事項を整理しておくこと。	辞典で

	学習時間120分)
16回	試験範囲の復習を充分に行なうこと。 (標準学習時間120分)
講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1)ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読
	んで内容を正確に理解する、2)簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3)自分自身で
	簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力
	の基礎習得を目指す。(原則として現在時称のみを扱う。) (教養教育センター 単位認定の方
	針 A にもっとも強く関与。 B にある程度関与。 )
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語の文章(主に現在時称)を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準60	中間試験(50%)、最終評価試験(50%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とす
	ය.
関連科目	ドイツ語ロ
うちょう 教科書 しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう 教科書 しんしょう しんしょ しんしょ	絵から入るドイツ語/西野 雅二・髙池 久隆・三木 恒治/白水社/978456001399
	1
	:独和辞典/(第1回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、
	辞書を第1回目の授業前に購入する必要はない。)
	<u>適宜指示する。</u>
	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。
	・受講者数の上限を100名とする。
	・中間試験・最終評価試験終了後解説を行なう。
	・授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。
	実施する

科目名	中国語 (FB15P020)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	淺野純一(あさのじゅんいち)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	イントロダクション:中国語の特徴などについて説明する。
	教科書のウェブページについて説明する。
	第1課:声調と短母音について説明、練習する。
	簡単な挨拶と数の言い方について説明する。
2 回	第2課:子音(無気音と有気音)について説明する。
	子音(そり舌音)について説明する。
	簡単な構文について説明する。
3 回	第3課:複合母音の発音についてについて説明する。
	断定の言い方について説明する。
	この回から、隔週で宿題を出す。
4 回	前回の宿題の解答と解説をする。
	第4課:声調の変化など例外的な発音について説明する。
5 回	第4課:年月日、時刻の言い方について説明する。
	文法の原則について説明する。
6 回	前回の宿題の解答と解説をする。
	第5課:動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
7回	第5課:副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
8 回	前回の宿題の解答と解説をする。
	発音のまとめと文法の原則について復習する。
	<u>中間試験(40分)を実施する。</u>
9 回	中間試験の解答と解説を通して第5課までのまとめをする。
	第6課:所在の表現「在」について説明する。
	疑問詞疑問文について説明する。
10回	第6課:形容詞構文と主述述語文について説明する。
11回	
	第7課:所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
12回	第7課:方向を表すことばについて説明する。
	前置詞「在」について説明する。
13回	
	第8課:完了の表現「了」について説明する。
14回	第8課:希望願望の動詞「創」について説明する。
	いくつかの慣用語(「和~一起」など)について説明する。
15回	
	第9課:可能の助動詞「会」「能」について説明する。
16回	第6課から第9課までの復習をする。最終評価試験を実施する。
1	

回数	準備学習
1回	シラバスなどよく読んでおくこと。(60分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
3回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。宿題をすること。(120分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
5回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
6回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
7回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
8回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすことる。試験に向けて全体を復習す
	ること。(150分)
9回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の試験を確認すること。(120分)

10回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
12回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
13回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
14回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。試験に向けて全体を復習すること。(150
	分)
<u> </u>	
講義目的	中国語のローマ字による発音表記(ピンイン)と簡体字、および基本的な文法について理解・習得
	すること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっ)
	とも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること
	2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること
	3)簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。
	4)中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圈、中国文化
	宿題30点(各5点x 6)、中間試験30点、最終評価試験40点
関連科目	中国語
	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
	授業中に紹介する
	asanoj@big.ous.ac.jp
	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15P030)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	伊野家伸一*(いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。
	導入的演習(プリント等)をする。
2 回	Unit1: Eureka パッセージを読み、表現・内容を検討する。
3 回	Unit1: Eureka パッセージにおける名詞と冠詞にを含む構文をふまえ、ライティ
	ング演習をする。
4 回	Unit2: Hot Weather パッセージを読み、表現・内容を検討する。
5 回	確認試験。
	Unit2: Hot Weather パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、ライテ
	ィングを演習する。
6 回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life
	パッセージを読み、表現・内容を検討する。
7回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life
	パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8 回	これまでの復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセ
	ージを読み、表現・内容を検討する。
10回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセ
	と現在進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
11回	Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージを読み、表現
	<ul> <li>・内容を検討する。</li> </ul>
12回	確認試験
	Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージにおける未来
	時制・未来進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
13回	Unit7: The World of Engineering パッセージを読み、表現
	<ul> <li>・内容を検討する。</li> </ul>
14回	Unit7: The World of Engineering パッセージにおける助動
	詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
15回	Unit 8: Time パッセージを読み、表現・内容を検討する。
	パッセージにおける現在分詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
16回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	上一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一 <sup>推</sup> 備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
	(標準学習時間30分)
2回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。
	(標準学習時間70分)
3回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
4回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文については、繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
5回	確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。
	予習:該当ページを読み通し、単語を調べること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読し、指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間120分)
6回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。

٦

Г

	(標準学習時間90分)
7回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
8回	第1回から第7回までに学んだテキスト、教材を十分に復習しておくこと。
	(標準学習時間120分)
9 回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。
	(標準学習時間70分)
10回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
11回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
12回	確認試験へ向け、これまでの復習を行うこと。
	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間120分)
13回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
14回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
1 5 同	(標準学習時間90分) ろ羽・兹光ページを読み通し、単語ノートを作ること、問題にも取り知れこと
15回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	後首:投業で扱うにハージを自説すること。指示された央文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
16回	(原学学育时间90万) 最終評価試験に向け、十分な復習を各自行うこと。
	取約許価訊製に回り、「カな復貨を合白1」うこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育セン)
	ター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing, Science, Thechnology
成績評価(合格基準60	2回実施する確認試験20%(各10%)、中間的な評価をするための試験40%、最終試験40
	%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	英語 , 、
	科学英語「」,「、」
	TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli
	sh / Itomi Maruyama 他 /
	英宝社 / 978-4-269-18047-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布な
	どによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限
	り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場
	合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある♪
	はグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15P040)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	林玉美*(はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題
	を実践する。Reading Skillを理解する。
2 回	Unit 1 Degital Amnesia 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・
	オーバーラッピングをする。
3回	Unit 2 Sleep Paralysis 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読
	・オーバーラッピングをする。
4 回	Unit 3 Why Are Some People Better at Learnin
	g Languages ? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピング
	をする。
5 回	Unit 4 The McColough Effect 語句・表現・重要構文を学習し、本
	文の精読・オーバーラッピングをする。
6 回	Unit 5 The Healthiest Drink ? 語句・表現・重要構文を学習し
	、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7回	Unit 1 ~ 5 までの課題を確認する。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9 🗆	Lucit C Health Advise for Feebain Lavera 語句 主
9 四	Unit 6 Health Advice for Fashoin Lovers 語句・表 現、東亜機立な営習し、本文の特益、オーバーラッピングをする
10回	現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。 Unit 7 Live to Be 120 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オ
	ーバーラッピングをする。
11回	Unit 6 ~ 7 までの課題を確認する。
120	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world 語
	向・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
13回	」「「 QCC 重要構入を手首し、本文の構成 カーバークラビクラをする。 Unit 9 The World's Oldest Creature ? 語句・表現・重
	要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
14回	Unit 10 Lazy Ants 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラ
	ッピングをする。
15回	Unit 8 ~ 10 までの課題を確認する。
16回	総復習とセメスターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	Unit 1 Degital Amnesia の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習
	時間90分)
3 回	Unit 2 Sleep Paralysis の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習
	時間90分)
4回	Unit 3 Why Are Some People Better at Learnin
	g Languages ? の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間 9
	0分)
5回	Unit 4 The McColough Effect の語句・表現を調べて、本文を読ん
	でおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 5 The Healthiest Drink ? の語句・表現を調べて、本文を
	読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 1 ~ 5 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	Unit 1~5 までの本文と課題を総復習しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	Unit 6 Health Advice for Fashoin Lovers の語句・
	表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
10回	Unit 7 Live to Be 120 の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(
	標準学習時間90分)

11回	Unit 6 ~ 7 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
12回	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world の
	語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
13回	Unit 9 The World's Oldest Creature ? の語句・表現を
	調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
14回	Unit 10 Lazy Ants の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習
	時間90分)
15回	Unit 8 ~ 10 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
16回	Lesson 6 ~ 10 までの課題と装復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
	ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
	課題40%、中間試験と最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, ⅠV、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, ⅠⅠ, ⅠⅤ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 97
	84791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15P050)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越秀知*(とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(授業の目的,内容,学習方法,評価基準等について説明をする)Unit
· д	1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、Eurekaという表現がアル
	キメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を
2 🗖	
2回	Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。名詞と
	冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問
	をする。
3回	Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,暑さが人
	体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習
	題を解く。CDを聴き,音読をする。
4 🛛	Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み概略をつか
. –	む。代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング
5 回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語
	彙·文法事項に注意しながら,本文を読み,生活の中に数学の魅力を取り入れることについての
	<u>略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。</u>
6回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語
	彙·文法事項に注意しながら,本文を読み概略をつかむ。itの用法と疑問代名詞について理解を
	深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問題をする。
7回	Review Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を
, 11	解く。リスニング,音読をする。
8 回	
이미	応復自し中国的な計画をするための武鞅を美心する。
9回	 Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文
	法事項に注意しながら、本文を読み、殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつ
	し。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
10回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文
	法事項に注意しながら,本文を読み概略をつかむ。現在時について理解を深めるための練習問題
	解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問題をする。
11回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,Henry
	Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。について理解
	を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
12回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ
·	。過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング
4 2 🗖	
13回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しな
	がら,本文を読み,天の川銀河の3D地図についての概略をつかむ。英文構造について理解を深
	るための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
14回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しな
	がら,本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。 CDを
	き,音読をする。リスニング練習問題をする。
15回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を解く。リスニン
	グ,音読をする。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでくること。 Unit 1 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞
	書で調べてくること。CDを聴き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
2 回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。

	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
3回	Unit 2 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴 き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
4回	今回の英文を読み、分からない単語、熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
5回	Unit 3 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えて
	くること。練習問題を解いてくること。CDを聴き,音読をしてくること。(標準学習時間 60
	分 )
6 回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
7 回	Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し ,練習問題を解き ,リスニン
	グ,音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと 。 (標準学習時間120分)
9回	Unit 4 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴
	き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
10回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
11回	Unit 5 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴
	き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
12回	今回の英文を読み、分からない単語、熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
13回	Unit 6 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴 き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
14回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
15回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を解き,リスニン
	グ,音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
神我日切	専门方野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を食う。(教食教育センタ  一単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
	一単位認定力量のAICもうとも強く関ラする) 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	率疑的な文法や品集をふよえ、調理的な内谷の英文が計画を使けながら読解できること。 正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
	課題20% 中間評価試験・最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とす
	◎。 総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli
	sh/ltomi Maruyama他/Eihosha/9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15P060)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	前川洋子(まえかわようこ)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題
	を実践する。Reading Skillを理解する。
2回	Lesson1 Numbers and Aclculations,Part1 Addit
	ion, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習
	する。
3回	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisio
	nを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。
4回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・
	表現・練習問題等を学習する。
5 回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure
	sを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す
	రె.
6 回	Leeson2 Part5 Volume, Lesson3 Part1 Atoms an
	d Moleculesを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられ
	る構文・表現を学習する。
7 回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin
	tを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す
	a.
8回	第1回から第7回までの復習と中間的な評価試験を実施する。
9回	CLIL Physics 1:配布資料を使用し、英語で書かれた力学の問題を理解し、垂直抗
10回	CLIL Physics 2:力のつり合い、傾斜面での力学について英語での理解を行う。
11回	CLIL Physics 3:英語で書かれた力学の応用問題を行う。
12回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接
	疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Le
	sson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書
	で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
13回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を
	<u>読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。</u>
14回	Lesson 4Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し
	、助動詞+受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
15回	Lesson 4 Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞
	に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	Lesson1 Numbers and Aclculations,Part1 Addit
	ion, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準
	学習時間 120分)
3回	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divitio
	nの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4 回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で
	調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5 回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure
	sの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6 回	Leeson2 Part5 Volume, Lesson3 Part1 Atoms an
	d Moleculesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7 回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin
	tの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)

8 🛛	第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)
	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
12回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を
	辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
13回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(
	標準学習時間 120分)
14回	Lesson 4 Part2 Graphs of Linear Equationsの新出
	単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
15回	Lesson 4 Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で
	調べておくこと。
	(標準学習時間 120分)
	第9回から第15回までに学んだ教科書や配布資料に再度目を通し、語彙、表現、文法・内容を見
	直しておくこと。 (標準学習時間120分)
	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	小テスト20% 課題20% 評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする
	。
	、応用英語  ,   、実用英語、TOEICセミナー
	Fundamental Science in English I / 亀山 太一 ・ 青
	山 晶子 ・ 武田 淳 監修/ 成美堂 / 9784791960378
	講義の中で適宜指示する。
	B1号館2階
	毎回、辞書を持ってくること。
	課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバッ
	クを行う。
	この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッショ
	ンを行う。
	実施する

科目名	総合英語 (FB15P070)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	松浦奈美*(まつうらなみ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	イントロダクション。授業の進め方、教科書の内容確認及び準備学習への取り組みの仕方を説明す る。
2回	Lesson1 Numbers and Aclculations,Part1 Addit ion, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習 する。
3回	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisio nを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。
4回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・ 表現・練習問題等を学習する。
5回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure sを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す る。
6回	Leeson2 Part5 Volumeを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、 専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesを精読し、前置詞+関係 代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と中間的な評価試験を実施する。
9回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin tを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す る。
10回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接 疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Le sson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書 で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
11回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を 読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
12回	Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し、助動詞+受動態 に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
13回	Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞に焦点を当てた英文 を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
14回	Lesson5 Huma Body,Part1 Bones and Muscles, P art2 Circulatory Systemを精読し、句動詞を使った受動態に焦点を当て た英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
15回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nerbo us systemを精読し、動名詞の受動態、受動態の進行形に焦点を当てた英文を読解し、専 門分野で用いられる構文・表現を学習する。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

1回	シラバスを参照しながら教科書の内容を確認しておくこと。(標準学習時間 60分)
2 回	Lesson1 Numbers and Aclculations, Part1 Addit
	ion, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準 学習時間 120分)
3 🛛	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divitio
	nの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で
	調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure
	sの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Leeson2 Part5 Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時

	間 120分)
7回	Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesの新出単語等を辞書で調
	べておくこと。
	(標準学習時間 120分)
8 回	第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin
	tの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
10回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を
	辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
11回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(
	標準学習時間 120分)
12回	Part2 Graphs of Linear Equationsの新出単語等を辞書で調べ
	ておくこと。(標準学習時間 120分)
13回	Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。
	(標準学習時間 120分)
14回	Lesson 5 Part 1 Bones and Muscles, Part 2 Ci
	rculatory Systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 12
	0分)
15回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nerbo
	us systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
16回	第9回から第15回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておく
	こと。 (標準学習時間120分)
講義日的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる、教養教育センター

こう 講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	評価試験 60%、小テスト 10%、 レポート課題 30%により成績を評価し、
	総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語  ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、専門英語  ,
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一 ・ 青
	山 晶子 ・ 武田 淳 監修/ 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15P080)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	上仲律子*(うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科,生物地球学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	イントロダクション。授業の進め方、教科書の内容確認及び準備学習への取り組みの仕方を説明す る。
2回	Lesson1 Numbers and Aclculations,Part1 Addit ion, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習 する。
3回	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisio nを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。
4回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・ 表現・練習問題等を学習する。
5回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure sを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す る。
6回	Leeson2 Part5 Volumeを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、 専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesを精読し、前置詞+関係 代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と中間的な評価試験を実施する。
9回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin tを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す る。
10回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接 疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Le sson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書 で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
11回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を 読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
12回	Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し、助動詞+受動態 に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
13回	Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞に焦点を当てた英文 を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
14回	Lesson5 Huma Body,Part1 Bones and Muscles, P art2 Circulatory Systemを精読し、句動詞を使った受動態に焦点を当て た英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
15回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nerbo us systemを精読し、動名詞の受動態、受動態の進行形に焦点を当てた英文を読解し、専 門分野で用いられる構文・表現を学習する。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

1回	シラバスを参照しながら教科書の内容を確認しておくこと。(標準学習時間 60分)
2 回	Lesson1 Numbers and Aclculations, Part1 Addit
	ion, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準 学習時間 120分)
3 🛛	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divitio
	nの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で
	調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure
	sの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Leeson2 Part5 Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時

	間 120分)
7回	Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesの新出単語等を辞書で調
	べておくこと。
	(標準学習時間 120分)
8 回	第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin
	tの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
10回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を
	辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
11回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(
	標準学習時間 120分)
12回	Part2 Graphs of Linear Equationsの新出単語等を辞書で調べ
	ておくこと。(標準学習時間 120分)
13回	Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。
	(標準学習時間 120分)
14回	Lesson 5 Part 1 Bones and Muscles, Part 2 Ci
	rculatory Systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 12
	0分)
15回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nerbo
	us systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
16回	第9回から第15回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておく
	こと。 (標準学習時間120分)
講義日的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる、教養教育センター

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	評価試験 60%、小テスト 10%、 レポート課題 30%により成績を評価し、
	総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語  ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、専門英語  ,
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一 ・ 青
	山 晶子 ・ 武田 淳 監修/ 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (FB15P310)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	中村元直(なかむらもとなお),片山誠一(かたやませいいち),櫃本泰雄(ひつもとやすお),
	石原浩二(いしはらこうじ)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	臨床生命科学科(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	臨床科学、生命科学、食科学など、ヒトの生命に関わる専門知識が記載された英語論文を読解でき
	る力を身につける。臨床生命科学科教員の全員が分担して教育にあたる。
準備学習	これまでの復習、特に、臨床系科目、生物、生命科学系科目の復習を確りしておくこと。
講義目的	英語論文の読解、研究領域における英語表現の理解を促す。
達成目標	英語論文の読解ができ、研究領域における英語表現の理解もできるようになること。
キーワード	臨床科学、生命科学、専門英語
成績評価(合格基準60	担当教員の評価の総合による。
関連科目	臨床科学コース、食科学コースで学んだ全科目
教科書	講義で使用した全教科書
参考書	講義で使用した全教科書
連絡先	臨床生命科学科学科長(中村元直)
注意・備考	各回の担当教員の指示には従うこと。
試験実施	実施しない

科目名	専門英語 (FB15P320)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	高崎浩幸(たかさきひろゆき)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	動物学科(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	本科目の概要説明および動物や動物学に関する英単語知識の再確認作業
2回	動物学を専門的に学ぶための英語文献の探し方
3回	専門英語を効率的に学ぶためのコンコーダンサの導入と使用法
4回	読解のためのパラグラフとトピックセンテンスの考え方
5回	ウェブ翻訳の利用法(自動翻訳とその限界)
6回	生化学・分子生物学分野の頻出英単語と用例
7回	動物解剖学・形態学分野の頻出英単語と用例
8回	動物繁殖生理学分野の頻出英単語と用例
9回	動物遺伝学分野の頻出英単語と用例
10回	動物行動学分野の頻出英単語と用例
11回	動物社会学分野の頻出英単語と用例
12回	動物生態学・保全学分野の頻出英単語と用例
13回	古生物学・古動物学分野の頻出英単語と用例
14回	動物誌・動物分類学分野の頻出英単語と用例
15回	専門英語 に向けてのまとめ

<ul> <li>&gt; 100復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得てノーしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>3回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>4回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>5回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>6回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>7回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>8回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>14回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文を記の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文での特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回まの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回まの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回まの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> </ul>	<ul> <li>)</li> <li>2回 前回の復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得てノーしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>3回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>4回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得てートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>5回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>6回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>7回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>7回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>8回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>16回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>17回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>18回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文本の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>19回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>110回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>120回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文本の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>130回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文本の称目でのいて各自、図書やインターネットで</li> <li>140回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文本の称目でのいて各自、図書やインターネットで</li> <li>1500個番(120分)</li> <li>1400</li> <li>1</li></ul>	回数	- 準備学習
<ul> <li>しておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>3回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>4回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>5回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>6回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>7回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>8回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>1 回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>1 1回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>1 2回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>1 3回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>1 4回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>1 5回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> </ul>	しておくこと。標準学習時間(120分) 3回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得 - トしておくこと。標準学習時間(120分) 4回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得 - トしておくこと。標準学習時間(120分) 5回 前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得 - トしておくこと。標準学習時間(120分) 6回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分) 7回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分) 8回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分) 9回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分) 10回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分) 11回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分) 12回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分) 13回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分) 14回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分) 15回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで	1 回	本シラバスを読んで受講前の本科目のイメージを各自ノートしておくこと。(標準学習時間60分)
<ul> <li>トレておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>4回</li> <li>前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>5回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>6回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>7回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>8回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>6回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> </ul>	<ul> <li>ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>4回</li> <li>前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>5回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>6回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>7回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>8回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>「日本(100分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>「日本(100分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習ともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>「日本(100分)</li> <li>15回</li> <li>○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</li></ul>	2 回	前回の復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得てノー しておくこと。標準学習時間(120分)
ートしておくこと。標準学習時間(120分)           5回         前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)           6回         前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)           7回         前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)           8回         前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)           9回         前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)           10回         前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)           11回         前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)           12回         前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)           13回         前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)           14回         前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)           15回         前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで	<ul> <li>トしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>5回</li> <li>前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>6回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>7回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>8回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>第二次の復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>第二次の復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> </ul>	3 回	前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て、 ートしておくこと。標準学習時間(120分)
<ul> <li>ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>6回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>7回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>8回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> </ul>	<ul> <li>ートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>6回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>7回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>8回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作ってお と。標準学習時間(120分)</li> </ul>	4 回	前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て、 ートしておくこと。標準学習時間(120分)
備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)7回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)8回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)9回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)10回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)11回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)12回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)13回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)13回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)14回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)15回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)15回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)15回前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておく	<ul> <li>備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>7回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>8回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>第回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>第回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> <li>第回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで</li> </ul>	5 回	前回までの復習とともに、今回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て、
<ul> <li>備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>8回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておく</li> </ul>	<ul> <li>備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>8回 <ul> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> </ul> </li> <li>9回 <ul> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> </ul> </li> <li>10回 <ul> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> </ul> </li> <li>11回 <ul> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> </ul> </li> <li>12回 <ul> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> </ul> </li> <li>13回 <ul> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> </ul> </li> <li>14回 <ul> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> </ul> </li> <li>15回 <ul> <li>前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておくと。標準学習時間(120分)</li> </ul> </li> </ul>	6 回	前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで <sup>3</sup> 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)
備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)9回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)10回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)11回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)12回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)13回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)14回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)15回前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておく	<ul> <li>備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>9回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておく と。標準学習時間(120分)</li> </ul>	7 回	前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで <sup>3</sup> 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)
9回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)10回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)11回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)12回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)13回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)13回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)14回前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)15回前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておく	<ul> <li>9回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作ってお と。標準学習時間(120分)</li> </ul>	8 回	前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで <sup>3</sup> 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)
10回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         11回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         12回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         13回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         13回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         14回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         15回       前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておく	<ul> <li>10回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>11回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておく と。標準学習時間(120分)</li> </ul>	9回	前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで
備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         12回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         13回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         14回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         15回       前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておく	<ul> <li>備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておくと。標準学習時間(120分)</li> </ul>	10回	前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで <sup>3</sup>
12回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         13回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         14回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         15回       前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておく	<ul> <li>12回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>13回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>14回</li> <li>前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回</li> <li>前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておくと。標準学習時間(120分)</li> </ul>	11回	前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで <sup>3</sup> 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)
13回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         14回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         15回       前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておく	13回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         14回       前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)         15回       前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておくと。標準学習時間(120分)	12回	前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで <sup>3</sup>
14回     前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)       15回     前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておく	<ul> <li>14回 前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)</li> <li>15回 前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておくと。標準学習時間(120分)</li> </ul>	13回	前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで <sup>3</sup> 備知識を得てノートしておくこと。標準学習時間(120分)
	と。標準学習時間(120分)	14回	前回までの復習とともに、今回の分野の英語文献の特徴について各自、図書やインターネットで
と。標準学習時間(120分)		15回	前回までの復習をかねて、各自、図書やインターネットで今期本科目の補足ノートを作っておくる

講義目的	動物学の知識を基に専門分野の課題に結び付けて、自主的、継続的、計画的に情報収集、さらには	
	情報発信できる基礎能力を身に付ける。基礎的な教養科目としての位置づけながら、むしろ	

	ディプロマポリシー「D. 科学や動物学、生物学、それらの応用、人間社会との関連について知
	識を志向し、理解へとつなげてゆくことができる。」にもとくに強く関連する科目である。
達成目標	専門英語 では、それぞれの学生が自らの卒業研究の基礎となる情報収集の大きな部分を占める英
	語文献の探索から解読、さらには英語で情報発信を行うための基礎づくりを行う。この段階までは
	習得した英語・語学・専門
	知識および技能を生かし、卒業研究での情報収集を実践的に学ぶ基礎を作る。学生が道具として英
	語を使いながら、専門
	知識を一層深めるとともに、道具の使用法に慣れ親しみ、英語での情報発信の基礎力までも身につ
	けることを目標とする。
キーワード	動物学
成績評価(合格基準60	課題レポート(100%)で評価する。
関連科目	動物学科のすべての科目、および英語関連の語学。とくに専門英語。
教科書	教科書は使用しない。適宜、文献を紹介を参考にするとともに、各自、自主的に自分の興味のある
	分野の英語文献を渉猟すること。
参考書	木下是雄『理科系の作文技術』中公新書 The Elements of Style by
	William Strunk
	http://www.gutenberg.org/ebooks/37134
	AntConc
	http://www.laurenceanthony.net/software/antc
	onc/
連絡先	C2号館5階 高崎研究室
注意・備考	自主的かつ責任を持った学習を行うこと。大学設置基準に準じた学習準備時間数が示してあるが、
	他の履修科目等への時間配分も勘案して心身の健康を害することのないように、適宜、各自調整す
	ること。担当教員および他の受講者が同意すれば、録音/録画/撮影は必要に応じて自由だが、他
	者への再配布は禁止。課題レポート等は、コメント等を付けて添削するほか、要望があれば評点も
	個別に開示。
試験実施	実施しない

科目名	専門英語 (FB15P330)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	太田垣博一(おおたがきひろかず)
対象学年	3年
	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	電気電子システム学科(~16)
1 1-241	1.0
授業形態	講義
授業内容	1回目は、オリエンテーション及び「電気電子工学実験日の内容の英文による要約」についての
	講義を行う。 2から6回目及び8から14回目は、下記テーマ1から11より各人に割当てられ 👘 📗
	たテーマの実験について英文による要約報告書を作成する。7と15回目は、英文要約報告書の修 📗
	正を行う。 テーマ1から11の内容 1. ホール効果の測定, 2a. 半導体及び金属の諸
	性質に関する実験(I),2b.半導体及び金属の諸性質に関する実験(II),3.マ
	イクロ波伝送に関する実験,4.光波伝播及び光ファイバ,5.サイリスタによるモータ
	ー制御の実験, 6. 基本的な制御系の解析及び設計, 7. 多関節ロボット, 8. 論理
	回路, 9. コン ピュータネットワーク, 10. AM、FMの変復調, 11. 光ファ
	イバPCM通信実験
準備学習	報告書の日本語要約を行うこと(標準学習時間各1時間)。
講義目的	基本的な語彙・文法を習得した上で、電気電子工学の内容の英文を作成することに慣れる。(電気
	電子システム学科学位授与の方針Cに強く関与)
	電気電子工学分野の英文を、基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	
成績評価(合格基準60	各テーマの英文要約報告書 (100%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	電気電子工学実験日
教科書	
	電気電子工学実験日指導書
	C5号館5Fゼミナール室
	提出課題については、7回目と15回目の講義でフィードバックを行う。
試験実施	実施しない
科目名	専門英語 (FB15P340)
-------	--
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	八百板季穂(やおいたきほ),山崎雅弘(やまざきまさひろ),江面嗣人(えづらつぐと),後藤
	義明(ごとうよしあき),ジェフリームーサス*(じぇふりーむーさす*),小林正実(こばやし
	まさみ),中山哲士(なかやまさとし),弥田俊男(やだとしお),坂本和彦(さかもとかずひこ
	),平山文則(ひらやまふみのり),中西啓二(なかにしけいじ),馬淵大宇(まぶちだいう)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	建築学科(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
10	オリエンテーションを行う。建築分野の基礎的な英単語について説明する。
	(八百板 季穂,ジェフリー ムーサス*)
2 回	建築情報分野に関する基礎的な英語表現について説明する。
	(馬淵 大宇)
3 回	日本建築分野に関する基礎的な英語表現について説明する。
4 🗆	(江面 嗣人) 住宅設計分野に関する基礎的な英語表現について説明する。
4 凹	日七設計力野に関する季碇的な突詰衣焼について説明する。
	(後藤 義明)
5回	都市計画分野に関する基礎的な英語表現について説明する。
	(八百板 季穂,ジェフリー ムーサス*)
6回	建築設計分野に関する基礎的な英語表現について説明する。
7回	(弥田 俊男) 建築設計分野に関する基礎的な英語表現について説明する。
	定来設計力野に関する季碇的な突詰衣焼について就明する。
	(平山 文則)
8回	構造力学分野に関する基礎的な英語表現について説明する。
	(山崎 雅弘)
9回	耐震構造分野に関する基礎的な英語表現について説明する。
10回	(小林 正実)   鉄筋コンクリート構造分野に関する基礎的な英語表現について説明する。
	(中西 啓二)
11回	建築環境分野に関する基礎的な英語表現について説明する。
	(中山 哲士)
12回	建築設備分野に関する基礎的な英語表現について説明する。
	(坂本 和彦)
13回	
	テーションにむけたディスカッションを行う。
	(八百板 季穂,ジェフリー ムーサス*)
14回	プレゼンテーションで使用する英語表現について説明する。その後、グループに分かれ、プレゼン
	テーションにむけたディスカッションを行う。
15回	( 八百板 _ 季穂,ジェフリー ムーサス * ) グループ発表を行う(各グループで建築・建築家・都市を選び、その特徴を英語で説明する)。そ
	のルーク光表を11つ(台グルークで建築・建築家・郁市を選び、その特徴を央話で説明する)。そ れに対して講評(フィードバック)する。
	(八百板 季穂,ジェフリー ムーサス*)
L	

	準備学習
	建築情報分野に関する科目について復習しておくこと。(1時間)
3回	日本建築分野に関する科目について復習しておくこと。(1時間)
	住宅設計分野に関する科目について復習しておくこと。(1時間)
	都市計画分野に関する科目について復習しておくこと。(1時間)
	建築設計分野に関する科目について復習しておくこと。(1時間)
	建築設計分野に関する科目について復習しておくこと。(1時間)
	構造力学分野に関する科目について復習しておくこと。(1時間)
	耐震構造分野に関する科目について復習しておくこと。(1時間)
	鉄筋コンクリート構造分野に関する科目について復習しておくこと。(1時間)
	建築環境分野に関する科目について復習しておくこと。(1時間)
	建築設備分野に関する科目について復習しておくこと。(1時間)
13回	プレゼンテーション作成・発表時の注意点を復習しておくこと。(1時間)
14回	プレゼンテーション作成・発表時の注意点を復習しておくこと。(1時間)
15回	プレゼンテーション作成・発表時の注意点を復習しておくこと。(1時間)
講義目的	建築分野の基本的な英語表現を学ぶ。
	(建築学科学位授与の方針Cに強く関与)
達成目標	建築分野の基本的な知識に関する英語の語句や表現を身につけている。(C)
キーワード	建築計画、建築設計、建築史、環境、設備、構造、力学、都市、住宅
成績評価(合格基準60	各回の提出課題(50%)と最終プレゼンテーション(50%)の合計点により評価する。
関連科目	建築学科の専門科目すべて。
教科書	指定しない。講義内で、適宜プリント(資料)を配布する。
	各回の講義で適宜紹介する。
連絡先	八百板研究室 B1号館4階
\\ <del>\\</del>	

グループディスカッションと発表を通じたアクティブラーニングを実施する。 講義中の録音 / 録画 / 撮影は許可しない。

注意・備考

試験実施

実施しない

科目名	中国語 (FB15Q010)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	支洪涛*(しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション、中国語について概説する。
2 回	単母音、複母音、四声などについて説明する。
3回	子音を中心に説明する。
4回	鼻音を伴う母音を中心に説明する。
5 回	軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。
6 回	「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。
7 回	副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。
8 回	これまでの内容のまとめ。中間テスト。
9回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
10回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
11回	選択疑問文を中心に説明する。
12回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
13回	「在」構文を中心に説明する。
14回	「有」構文を中心に説明する。
15回	春学期のまとめを行う。
16回	<u>まとめと最終評価試験。</u>

回数	準備学習
1回	特になし。
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
3 回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。 (欠席していた者は出席した 者に聞く) 標準学習時間:120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
5 回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
7 回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
8回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
9回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
10回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
11回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
12回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
13回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
14回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
15回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるように整理しておく。標準学 習時間:120分
16回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分

講義目的	中国語の音声を構成する子音・母音・声調及び簡単な構文についての説明を通じて、中国語に関す
	る基礎的な知識を理解させ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために
	中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。(教養教育センター単位認
	,
	定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	音声構造及び簡単な構文を理解し、中国語の基礎的な知識を身に付け、中国語を使ってあいさつや
	簡単な日常会話ができること。
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
成績評価(合格基準60	中間テスト(状況に応じてレポートの提出を求める場合もある)50%、最終評価試験50%によ
	り成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 - 年生のころ(改訂版) / 相原 茂 ほか / 朝日出版社 / 978425
	5450872
	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	秋学期も引き続き支の担当する「中国語」」を受講することが望ましい。
	受講者数の上限を100名とする。
	JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
	実施する
A	

科目名	ドイツ語 (FB15Q020)
英文科目名	German I
担当教員名	高池久隆(たかいけひさたか)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をす
	న <u>ి</u>
2 回	ドイツ語の発音の基本について説明をする。
3 回	発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。
4 回	<u>動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。</u>
5 回	<u> 文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。</u>
6 回	不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。
7 回	不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
8 回	文章読解を通じて、不規則変化動詞の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
	中間試験を実施する。試験終了後解説をする。
9回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
10回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
11回	<u> 文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。</u>
12回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
13回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
14回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をす
	న <u>ి</u>
15回	最終評価試験に向けての総括をする。
16回	最終評価試験を実施する。
	試験終了後解説をする。

回数         準備学習           1回         シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間60分)           2回         第1回の内容について、復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           3回         前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化につ問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)	独和辞
2回         第1回の内容について、復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           3回         前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化につ 問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を 独和確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
3回         前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化につ 問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           4回         前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
4回       前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を         典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)         5回       前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和         確認しておくこと。(標準学習時間120分)         6回       前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称         ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)         7回       前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を         典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)         8回       前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
5回         前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和 確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和 の内容を復習し、Lektion 3 17ページの文章に出てくる単語の意味を独和	辞典で
確認しておくこと。(標準学習時間120分)           6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	辞典で
6回         前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称 ついて質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
ついて質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	
7回         前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を 典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)           8回         前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	変化に
<ul> <li>典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)</li> <li>8回 前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和</li> </ul>	
8回 前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和	独和辞
確認しておくこと。 中間試験のための準備をすること。(標準学習時間120分)	辞典で
9回 前回の内容を復習し、Lektion 4 19ページを読み、名詞と冠詞類の変化につい	て質問
事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)	
10回 前回の内容を復習し、Lektion 4 21ページの練習問題に出てくる単語の意味を	独和辞
典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	
11回 前回の内容を復習し、Lektion 4 20ページの文章に出てくる単語の意味を独和	辞典で
確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	
12回 前回の内容を復習し、Lektion 5 23ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法	につい
て質問事項を整理しておくこと。 (標準学習時間120分)	
13回 前回の内容を復習し、Lektion 5 25ページの練習問題に出てくる単語の意味を	独和辞
典で確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	
14回 前回の内容を復習し、Lektion 5 24ページの文章に出てくる単語の意味を独和	1
確認しておくこと。 (標準学習時間120分)	辞典で
15回 前回の内容を復習し、Lektion 1~5を復習し、質問事項を整理しておくこと。	辞典で

	学習時間120分)
16回	試験範囲の復習を充分に行なうこと。 (標準学習時間120分)
講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1)ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読
	んで内容を正確に理解する、2)簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3)自分自身で
	簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力
	の基礎習得を目指す。(原則として現在時称のみを扱う。) (教養教育センター 単位認定の方
	針 A にもっとも強く関与。 B にある程度関与。 )
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語の文章(主に現在時称)を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準60	中間試験(50%)、最終評価試験(50%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とす
	ය.
関連科目	ドイツ語ロ
うちょう 教科書 しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう 教科書 しんしょう しんしょ しんしょ	絵から入るドイツ語/西野 雅二・髙池 久隆・三木 恒治/白水社/978456001399
	1
	:独和辞典/(第1回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、
	辞書を第1回目の授業前に購入する必要はない。)
	<u>適宜指示する。</u>
	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。
	<ul> <li>・受講者数の上限を100名とする。</li> </ul>
	・中間試験・最終評価試験終了後解説を行なう。
	・授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。
	実施する

科目名	ハングル (FB15Q030)
英文科目名	Hangul I
担当教員名	柳枝青*(りゅうじちょん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<オリエンテーション>授業の進め方や準備物についての説明をする。
2 回	<基本母音>ハングルの10の基本母音を成り立ちを元に学習する。
3回	<基本子音>ハングルの14の基本子音を成り立ちを踏まえながら学習する。
4 回	ハングルの書き方の練習を重点的にする。
5 回	ハングルの読み方の練習を重点的にする。主に発音の変化に関する主要な規則について説明する。
6 回	<激音>激音の発音と書き方について学習する。
7 回	<濃音>濃音の発音と書き方について学習する。
8 回	<二重母音>二重母音の発音と書き方について学習する。45分の講義の後に中間テスト。
9回	< パッチム > パッチムとは何か説明をし、発音や書き方、使い方について学習する。
10回	< 文法 > 日本語と韓国語の文法上の共通点や類似点について学習する。
11回	<あいさつ>韓国語の「あいさつ」を紹介し、学習する。
12回	<会話 > 一般表現を紹介する。
13回	<会話 > 一般表現を紹介する。
14回	< 自己紹介 > 韓国語で自己紹介を考え実践する。
15回	<あいさつ>今まで学習してきた挨拶やフレーズの復習とその応用を学習する。
16回	助数詞を学習する。45分後の講義の後に最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 準備学習
1回	シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。
2 回	教科書を読んでくること。(準備学習時間120分)
3 🛛	母音を覚えておくこと。(準備学習時間120分)
4 回	子音母音を書けるようにしておくこと。
	自分の名前をハングルで書けるようしておくこと。(準備学習時間120分)
5回	授業前までに読み方を確認してくること。(準備学習時間120分)
6回	先週の復讐をしておくこと。(準備学習時間120分)
7回	激音を覚えてくること。(準備学習時間120分)
8回	濃音を覚えてくること
	ここまでの内容を理解して整理しておくこと。(準備学習時間150分)
9回	激音・濃音・二重母音を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
10回	日本語と韓国語の文法上の共通点を考えてくること。(準備学習時間120分)
11回	日本で使う挨拶を考えてくること。(準備学習時間120分)
12回	教科書を勉強しておくこと。(準備学習時間120分)
13回	ここまでの復習をしておくこと。(準備学習時間120分)
14回	内容を軽く考えておくこと。(準備学習時間120分)
15回	今までのおさらいを軽くしてくること。(準備学習時間120分)
16回	助数詞予習すること。
	ここまでの内容を理解して整理しておくこと(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにも)
	っとも強く、Bにある程度関与関与する)
達成目標	表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。
キーワード	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60	中間テスト50%最終評価試験50%により成績を評価する。
	総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-425555628
	4
参考書	
連絡先	

注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。
	毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	中国語 (FB15Q040)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	王安*(おうあん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

	-
回数	授業内容
1回	オリエンテーション(中国語の概観)、【第1課】中国語の発音(1)母音と声調を勉強する。
2回	【第2課】中国語の発音(2)軽声・子音などを勉強する。
3回	【第3課】中国語の複合母音を勉強する。
4回	【第4課】中国語の鼻母音を勉強する。
5回	【第5課】中国語の発音規則を勉強する。
6回	【第6課】"是"構文、人称代詞を勉強する。
7 回	【第6課】副詞"都""也""不"の使い方を勉強する。
8回	【第7課】動詞述語文、疑問詞疑問文(1)を勉強する。
	│* 中間テストを行うので、第1課~第6課の内容をしっかり復習しておくこと。
9回	【第7課】指示代詞、構造助詞 " 的 " を勉強する。
10回	【第7課】の文法をまとめ、補足作文、練習問題をする。
11回	【第8課】の新出単語を勉強し、本文を朗読、解釈する。
12回	【第8課】形容詞述語文、程度副詞の用法を勉強する。
13回	【第8課】数詞、反復疑問文を勉強する。
14回	第8課の文法をまとめ、補足作文練習を行う。
15回	これまでの文法をまとめ、総合作文練習をする。
16回	これまでの内容をまとめ、最終試験を行う。

回数	準備学習
1回	必ず教科書を購入しておくこと。第1課を予習しておくこと。(学習時間:60分)
2回	第2課を予習しておくこと。(学習時間:60分)
3回	第3課を予習しておくこと。(学習時間:60分)
4回	第4課を予習しておくこと。(学習時間:60分)
5 回	第1課~第4課を復習し、第5課を予習しておくこと。(学習時間:120分)
6回	第6課の新出単語を予習しておくこと。(学習時間:60分)
7回	第6課の文法を復習すること。 (学習時間:60分)
8回	第7課の新出単語を予習しておくこと。
	第1課~第6課の内容をしっかり復習すること。(学習時間:120分)
9回	第7課の新出単語、本文を朗読すること。(学習時間:60分)
10回	第7課を復習し、第8課の新出単語を予習しておくこと。(学習時間:60分)
11回	第8課を朗読すること。(学習時間:60分)
12回	第8課の新出単語、文法を復習すること。(学習時間:60分)
13回	第8課の文法を復習すること。(学習時間:60分)
14回	作文をしっかり復習すること。(学習時間:60分)
15回	第6,7,8課をしっかり朗読し、文法を復習すること。
16回	これまでの内容をしっかり復習すること。(学習時間:120分)

講義目的	初めて中国語に触れる学習者を対象とする授業です。中国語の発音の基礎をしっかり身につけ、中 国語入門~初級レベルの語彙・表現・文法を学習し、読む・書く・聴く・話すという4つの技能を バランスよく訓練する。また、言葉の背後にある中国の文化・社会・生活習慣などを紹介し、多文 化理解を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAIにもっとも強く関与、BIにある程度関与す
達成目標	1、標準中国語のピンイン、声調を学習し、正しい発音を身に付ける。
	2、中国語の文字表記を理解し、簡体字の書き方を学習する。
	3、入門~初級レベルの中国語の語彙・表現・文法を身に付ける。
	4、中国の文化や歴史、生活習慣などを知る。
キーワード	外国語、中国語入門、四つの技能
成績評価(合格基準60	中間試験(30%)、最終評価試験(30%)+小テスト(30%)+提出課題(10%)により

	総合的に評価する。
関連科目	
教科書	『標準中国語・基礎篇』 / 孫樹林・王欣・王安著 / 朝日出版 / ISBN978-4-255-45
	161-9 C1087
参考書	授業中に適宜紹介する。
連絡先	岡山大学文学部 研究室 086 - 251 - 7431
注意・備考	中日・日中辞典を用意してください。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	実用英語(アカデミックライティング)(FB15Q050)
英文科目名	Practical English
担当教員名	西川憲一(にしかわけんいち)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation and Introduction
2回	「研究論文(リサーチ・ペーパー)を書く」とはどのようなことであるかを概観し、研究論文を書
	く意味について解説する。また、関連する内容についてディスカッション等の諸活動を通して理
	を深める。
3回	研究論文の一般的な構成について概観・解説し、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通
	て理解を深める。
4回	論文の体裁について、タイトルのつけ方および留意点や書式(スタイル)について概観・解説する
	。加えて、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
5回	トピック(研究テーマ)の選定に関わる事柄について概観し、ブレイン・ストーミングやマインド
	<u>・マッピング等の活動を通してアイデアを具体化していくことについての理解を深める。</u>
6回	文献調査(先行研究)の進め方と留意点について概説し、ディスカッション等の諸活動を通して理
	解を深める。
7 回	さまざまな引用のしかたと留意点(剽窃など)、および参考文献(引用文献)の作り方について解
	<u>説し、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。</u>
8 回	要旨および要約する際の留意点について解説し、要旨作成やディスカッション等の諸活動を通し
	理解を深める。
9回	これまでの講義内容を踏まえて、グループ別に研究テーマを検討し、計画立案を行う。
10回	グループ別研究テーマについての調査(主として文献調査)を実施する。必要に応じて、調査方法
	等の再検討を行う。
11回	前時に引き続き、グループ別研究テーマについての調査を実施する。また、ディスカッション等
	より調査結果を整理し、英語で作成する。
12回	<u>グループ別研究テーマについてのライティングに対して、ピア・フィードバックを実施する。</u>
13回	グループ別研究テーマについてのライティングに対するピア・フィードバックを基に、修正を実
	する。
14回	<u>再度ピア・フィードバックを実施し、そのフィードバックを基に必要に応じて再修正を実施する</u>
15回	グループ別研究テーマについてのライティング課題の提出とフィードバックを行う。

1.2回	クルーク別研究ノーマについてのフィブィング味趣の従山とフィードバックを11つ。
回数	準備学習
1回	シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間
	: 30分)
2 回	Chapter 1の内容に一通り目を通しておくこと。特に、1.0(pp.1-7)について
	は必ず読んでおくこと。(標準学習時間: 50分)
3 回	Chapter 3および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分
4回	Chapter 5および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分
	)
5 回	Chapter 1, 3の関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50
	分)
6回	Chapter 2および関連する箇所の内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間:
	50分)
7回	Chapter 6および関連する箇所の内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間:
	50分)
8回	Chapter 3および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分
9回	グループで取り組みたい研究テーマについて、内容を考えておくこと。(標準学習時間: 120
10回	グループで取り組みたい研究テーマについて、具体的な調査方法を考えておくこと。(標準学習時
11回	グループの研究テーマについて、自分の調査内容の整理を行っておく。(標準学習時間: 120
	分)

12回	指示されたライティング課題を行うとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分 )
13回	指示されたライティング課題を行うとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分 )
14回	指示されたライティング課題を行うとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分 )
15回	指示されたライティング課題を行うとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分 )

	将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語
	能力を培うことを目標とする。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	調査・研究についての基礎的理解を深めた上で、論理構造を持つ英文を書くための基礎となる言語
	スキルを身につけることができる。
キーワード	Academic Writhing, Academic Presentation, Co
	mmunication
成績評価(合格基準60	小テスト・ワークシート等(40%)、ライティング課題(60%)により成績評価を行い、総計
	で60%以上を合格とする。
	総合英語 ・  ・   ・ V、発信英語 ・  ・   ・ V、専門英語 ・  、応用英
	語I・II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	英語アカデミック・ライティングの基礎 / 一橋大学英語科[編著] / 研究社 / 978-4-327
	-42194-6
	適宜指示する。
連絡先	教育支援機構 学習支援センター
	(C1号館 5階)
	# 本講義は、将来的に学術的研究・調査を行い、発表することを前提としているものである。
	# 上記のことから、自ら考え、調査し、文章を作成していく積極性と努力が必要である。講義中
	においては相互意見交換(ピア・フィードバック)などのアクティブ・ラーニング的な活動を行う
	場合がある。
	# 講義の性質上、受講希望者が20名を超える場合は抽選を行う。受講希望者は初回の講義に出
	席すること。
	# 小テスト・ワークシート等については返却後に解説等を行う。ライティング課題については「
	授業内容」の欄を参照のこと。
	# 講義時には辞書を携行することが望ましい。
	# 説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。
	# 本講義の性格上、ピア・フィードバックなどの活動を行う場合があるため、録音・録画は原則
	認めない。
	# 本講義は「実用英語(プレゼンテーション)」と連動しており、本講義受講後に「実用英語(
	プレゼンテーション)」を受講することが望ましい。
試験実施	実施しない

科目名	総合英語 (FB15Q060)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	今城暁子*(いまじょうあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科,化学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	科学英語の取り組み方、講義の進め方,多読(extensive reading)について説 明する。
2 回	多読をする。Unit 1 Eureka を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
3 回	多読をする。Unit 2 Hot Weather を読み、内容を理解し、文法事項等学習す る。
4 回	多読をする。Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
5 回	多読をする。Unit 4 RestrictPesticides to Save Bees を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
6 回	多読をする。Unit 5 Henry Ford を読み、内容を理解し、文法事項等学習する 。
7 回	多読をする。Unit 6 3-D Map of the Milky Way を読み、内容 を理解し、文法事項等学習する。
8 回	第1回から第7回までの復習と中間評価試験を実施する。
9回	多読をする。Unit 7 The World of Engineering を読み、内容 を理解し、文法事項等学習する。
10回	多読をする。Unit 8 Time を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
11回	多読をする。Unit 9 Bug Eating を読み、内容を理解し、文法事項等学習する 。
12回	多読をする。Unit 10 Space Junk を読み、内容を理解し、文法事項等学習す る。
13回	多読をする。Unit 11 The Father og Television を読み、内 容を理解し、文法事項等学習する。
14回	多読をする。Unit 12 The Mystery of Dreams and Drea ming(1) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
15回	多読をする。Unit 13 The Mystery of Dreams and Drea ming(2) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスをよく読み、講義内容を確認して講義に臨むこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べること 。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。( 標準学習時間90分)
3 🛛	前回のチェック事項を確認し、Unit 2の(A)Reading(英文) をよく読み知らな い語彙、構文を調べること。また(B)Grammar の説明を読み復習し、できる範囲で問題 に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分)
4回	前回のチェック事項を確認し、Unit 3の(A)Reading(英文) をよく読み知らな い語彙、構文を調べること。また(B)Grammar の説明を読み復習し、できる範囲で問題 に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分)
5 回	前回のチェック事項を確認し、Unit 4の(A)Reading(英文) をよく読み知らな い語彙、構文を調べること。また(B)Grammar の説明を読み復習し、できる範囲で問題 に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分)
6回	前回のチェック事項を確認し、Unit 5の(A)Reading(英文) をよく読み知らな い語彙、構文を調べること。また(B)Grammar の説明を読み復習し、できる範囲で問題 に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分)

7 回	前回のチェック事項を確認し、Unit 6の(A)Reading(英文) をよく読み知らな
	い語彙、構文を調べること。また(B)Grammar の説明を読み復習し、できる範囲で問題
	に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分)
8 回	第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留めておくこと。
	(標準学習時間120分)
9回	前回のチェック事項を確認し、Unit 7の (A)Reading(英文) をよく読み、知
	らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問
	題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
10回	前回のチェック事項を確認し、Unit 8の (A)Reading(英文) をよく読み、知
	らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問
	題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
11回	前回のチェック事項を確認し、Unit 9 の (A)Reading(英文) をよく読み、
	知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で
	<u>問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)</u>
12回	前回のチェック事項を確認し、Unit 10 の (A)Reading(英文) をよく読み
	、知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲
	で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
13回	前回のチェック事項を確認し、Unit 11の (A)Reading(英文) をよく読み、
	知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で
	問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
14回	前回のチェック事項を確認し、Unit 12 の (A)Reading(英文) をよく読み
	、知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲
	で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
15回	前回のチェック事項を確認し、Unit 13 の (A)Reading(英文) をよく読み
	、知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲
	で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
16回	第9回から第15回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留め
	ておくこと。 (標準学習時間120分)
<u> </u>	
======================================	

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育セン)
	ター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	)評価試験50%、提出課題(多読含む)30%、小テスト20%により成績評価し、総計で60%
	以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli
	sh/ltomi Maruyama他/EIHOSHA/9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回(初回を除く)、前回のチェック時項を確認してくること。また、総合英語用のノートと辞書
	(電子辞書可、携帯不可)を持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。テキストの進度は予定であ
	る。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバック
	を行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じ
	ない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談する
	こと。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカ
	ッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15Q070)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	林玉美*(はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科,化学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数 回数	
1 回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題
	を実践する。Reading Skillを理解する。
2 回	Unit 1 Degital Amnesia 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・
	オーバーラッピングをする。
3 回	Unit 2 Sleep Paralysis 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読
	·オーバーラッピングをする。
4 回	Unit 3 Why Are Some People Better at Learnin
	g Languages ? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピング
	をする。
5 回	Unit 4 The McColough Effect 語句・表現・重要構文を学習し、本
	文の精読・オーバーラッピングをする。
6回	Unit 5 The Healthiest Drink ? 語句・表現・重要構文を学習し
	、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7回	<u>Unit 1 ~ 5 までの課題を確認する。</u>
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 6 Health Advice for Fashoin Lovers 語句・表
	現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
10回	Unit 7 Live to Be 120 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オ
110	<u>Unit 6 ~ 7 までの課題を確認する。</u>
12回	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world 語
	<u> </u>
13回	Unit 9 The World's Oldest Creature ? 語句・表現・重
	要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
14回	Unit 10 Lazy Ants 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラ
	ッピングをする。
15回	Unit 8 ~ 10 までの課題を確認する。
16回	総復習とセメスターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	Unit 1 Degital Amnesia の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習
	時間90分)
3 回	Unit 2 Sleep Paralysis の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習
	時間90分)
4回	Unit 3 Why Are Some People Better at Learnin
	g Languages ? の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間 9
	0分)
5回	Unit 4 The McColough Effect の語句・表現を調べて、本文を読ん
	でおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 5 The Healthiest Drink ? の語句・表現を調べて、本文を
	読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 1 ~ 5 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	Unit 1~5 までの本文と課題を総復習しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	Unit 6 Health Advice for Fashoin Lovers の語句・
	表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
10回	Unit 7 Live to Be 120 の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(
	標準学習時間90分)

11回	Unit 6 ~ 7 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
12回	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world の
	語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
13回	Unit 9 The World's Oldest Creature ? の語句・表現を
	調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
14回	Unit 10 Lazy Ants の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習
	時間90分)
15回	Unit 8 ~ 10 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
16回	Lesson 6 ~ 10 までの課題と装復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
	ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
	課題40%、中間試験と最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, ⅠV、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, ⅠⅠ, ⅠⅤ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 97
	84791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15Q080)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	伊野家伸一*(いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科,化学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。
	導入的演習(プリント等)をする。
2回	Unit1: Eureka パッセージを読み、表現・内容を検討する。
3回	Unit1: Eureka パッセージにおける名詞と冠詞にを含む構文をふまえ、ライティ
	ング演習をする。
4回	Unit2: Hot Weather パッセージを読み、表現・内容を検討する。
5 回	確認試験。
	Unit2: Hot Weather パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、その用
	法を理解し、ライティングを演習する。
6 回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life
	パッセージを読み、表現・内容を検討する。
7回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life
	パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8 回	これまでの復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセ
	ージを読み、表現・内容を検討する。
10回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセ
	ージにおける現在時制
	と現在進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
11回	Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージを読み、表現
	<ul> <li>・内容を検討する。</li> </ul>
12回	確認試験
	Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージにおける未来
	時制・未来進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
13回	Unit7: The World of Engineering パッセージを読み、表現
14回	Unit7: The World of Engineering パッセージにおける助動
	詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
15回	Unit 8: Time パッセージを読み、表現・内容を検討する。
	パッセージにおける現在分詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
16回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
	(標準学習時間30分)
2回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。
	(標準学習時間70分)
3回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
4回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文については、繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
5回	確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。
	予習:該当ページを読み通し、単語を調べること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読し、指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間120分)
6回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。

	(標準学習時間90分)
7 回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
8 回	第1回から第7回までに学んだテキスト、教材を十分に復習しておくこと。
	(標準学習時間120分)
9 回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。
	(標準学習時間70分)
10回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
11回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
12回	確認試験へ向け、これまでの復習を行うこと。
	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間120分)
13回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
14回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
15回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
16回	最終評価試験に向け、十分な復習を各自行うこと。
	(標準学習時間120分)
講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing, Science, Thechnology
加 禛 評 1 個 ( 台 格 基 準 6	02回実施する確認試験20%(各10%)、中間的な評価をするための試験40%、最終試験40 %により式徒証価し、総計で60%以上を会換とする

キーワード	Reading, Writing, Science, Thechnology
成績評価(合格基準60	2回実施する確認試験20%(各10%)、中間的な評価をするための試験40%、最終試験40
	%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
	英語 , 、
	科学英語(,),(、
	TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli
	sh / Itomi Maruyama 他 /
	英宝社 / 978-4-269-18047-5
	講義の中で適宜指示する。
	C1号館1階 非常勤講師室
	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布な
	どによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限
	り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場
	合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある♪
	はグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15Q090)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	浅利明子*(あさりあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科,化学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Warm-up Act
	ivitiesを実践する。Reading Skillを理解する。
2回	Unit1 Digital AmnesiaのWarm-up Taskで本文に関する基本表
	現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
3回	Unit1 Digital Amnesiaの本文に関するExercisesを通して、内容
	の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
4回	Unit2 Sleeping ParalysisのWarm-up Taskで本文に関する
	基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
5回	Unit2 Sleeping Paralysisの本文に関するExercisesを通して
	、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
6回	Unit3 Why are Some People Better at Learning
	Languages?のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の
	精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
7回	Unit3 Why are Some People Better at Learning
	Languages?の本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構
	文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
8回	第1回から第7回までに学んだ基本的な英語表現・重要構文を含むセンテンスの読解等、講義内容
	について振り返り、中間的な評価をするための試験を実施する。
9 回	Unit4 The McCollough EffectのWarm-up Taskで本文に
	関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
10回	Unit4 The McCollough Effectの本文に関するExercisesを
	通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
11回	Unit5 The Healthiest Drink?のWarm-up Taskで本文に
	関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
12回	Unit5 The Healthiest Drink?の本文に関するExercisesを
	通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
13回	Unit6 Health Advice for Fashion LoversのWarm-
	up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現
	を学習する。
14回	Unit6 Health Advice for Fashion Loversの本文に関す
	るExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書
	くトレーニングをする。
15回	Unit7 Live to Be 120のWarm-up Taskで本文に関する基本表現
	を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	自習用音声を利用してUnit1 Digital Amnesiaを何度も聞くこと。分からな
	い単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
3回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExe
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
4回	自習用音声を利用してUnit2 Sleeping Paralysisを何度も聞くこと。分
	からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExe
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
6回	自習用音声を利用してUnit3 Why are Some People Bettr at
	Learning Languages?を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、
	下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)

٦

7回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExe
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit1からUnit3までの本文を読み返し、学習した文法事項・重要表現を復習しておくこ
	と。 (標準学習時間120分)
9回	自習用音声を利用してUnit4 The McCollough Effectを何度も聞くこ
	と。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
10回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExe
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
11回	自習用音声を利用してUnit5 The Healthiest Drink?を何度も聞くこ
	と。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
12回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExe
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
13回	自習用音声を利用してUnit6 Health Advice for Fashion Lo
	versを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習
	時間120分)
14回	
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
15回	自習用音声を利用してUnit7 Live to Be 120を何度も聞くこと。分からない
	単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
16回	年間は辞書で調べて、「読みをしておくこと。(標準学習時間 1 2 0 万) これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
	これよて子首した内谷の堂埕と復首をしてのくこと。(伝牛子首时间「20万)
講義目的	
神我日的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ
	ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing, Science, Technology
成績評価(合格基準6	0小テスト20%、中間評価試験・最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格
	とする。
関連科目	英語 I, II, 総合英語 I, II, IV、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / SEIBIDO
	/ 978-4-7919-6025-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。小テストの内容等については授業で知らせ
	వె.

科目名	総合英語 (FB15Q100)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越秀知*(とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科,化学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
 1回	オリエンテーション(授業の目的,内容,学習方法,評価基準等について説明をする)Unit
	1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,Eurekaという表現がアル
	キメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解
	く。CDを聴き,音読をする。
2 回	Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み概略をつかむ。名詞と
	冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問題
	をする。
3回	Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,暑さが人
	体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問
	題を解く。CDを聴き,音読をする。
4 回	Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み概略をつか
	む。代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング級
	習問題をする。
5 回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語
	彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,生活の中に数学の魅力を取り入れることについての根
	<u>略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。</u>
6 回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語
	彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。itの用法と疑問代名詞について理解を
	深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問題をする。
7回	Review Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を
	解く。リスニング,音読をする。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	 Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文
9 [1]	法事項に注意しながら,本文を読み,殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつか
	む。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
10回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文
	法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。現在時について理解を深めるための練習問題を
	解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題をする。
11回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、Henry
	Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。について理解
	を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
12回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ
	。過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング約
	習問題をする。
13回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しな
	がら,本文を読み,天の川銀河の3D地図についての概略をつかむ。英文構造について理解を深め
	るための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
14回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しな
	がら、本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを駆
	き,音読をする。リスニング練習問題をする。
15回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を解く。リスニン
	グ,音読をする。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	
1回	シラバスを読んでくること。 Unit 1 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞
	書で調べてくること。CDを聴き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
2回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。

	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
3回	Unit 2 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴 き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
4回	今回の英文を読み、分からない単語、熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
5回	Unit 3 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えて
	くること。練習問題を解いてくること。CDを聴き,音読をしてくること。(標準学習時間 60
	分 )
6 回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
7 回	Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し ,練習問題を解き ,リスニン
	グ,音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと 。 (標準学習時間120分)
9回	Unit 4 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴
	き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
10回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
11回	Unit 5 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴
	き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
12回	今回の英文を読み、分からない単語、熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
13回	Unit 6 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴 き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
14回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
15回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を解き,リスニン
	グ,音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
神我日切	中単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
	一単位認定力量のAICもうとも強く関ラする) 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	率疑的な文法や品集をふよえ、調理的な内谷の英文が計画を使けながら読解できること。 正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
	課題20% 中間評価試験・最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とす
	◎。 総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli
	sh/ltomi Maruyama他/Eihosha/9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15Q110)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	上仲律子*(うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科,化学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	イントロダクション。授業の進め方、教科書の内容確認及び準備学習への取り組みの仕方を説明す る。
2回	Lesson1 Numbers and Aclculations,Part1 Addit ion, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習 する。
3回	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisio nを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。
4回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・ 表現・練習問題等を学習する。
5 回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure sを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す る。
6回	Leeson2 Part5 Volumeを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、 専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesを精読し、前置詞+関係 代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と中間的な評価試験を実施する。
9回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin tを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す る。
10回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接 疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Le sson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書 で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
11回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を 読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
12回	Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し、助動詞+受動態 に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
13回	Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞に焦点を当てた英文 を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
14回	Lesson5 Huma Body,Part1 Bones and Muscles, P art2 Circulatory Systemを精読し、句動詞を使った受動態に焦点を当て た英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
15回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nerbo us systemを精読し、動名詞の受動態、受動態の進行形に焦点を当てた英文を読解し、専 門分野で用いられる構文・表現を学習する。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを参照しながら教科書の内容を確認しておくこと。(標準学習時間 60分)
2回	Lesson1 Numbers and Aclculations,Part1 Addit
	ion, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準 学習時間 120分)
3 回	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divitio nの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4 🗖	
4 回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で 調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5 回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure sの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6 回	Leeson2 Part5 Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時

	間 120分)
7回	Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesの新出単語等を辞書で調
	べておくこと。
	(標準学習時間 120分)
8 回	第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin
	tの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
10回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を
	辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
11回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(
	標準学習時間 120分)
12回	Part2 Graphs of Linear Equationsの新出単語等を辞書で調べ
	ておくこと。(標準学習時間 120分)
13回	Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。
	(標準学習時間 120分)
14回	Lesson 5 Part 1 Bones and Muscles, Part 2 Ci
	rculatory Systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 12
	0分)
15回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nerbo
	us systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
16回	第9回から第15回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておく
	こと。 (標準学習時間120分)
講義日的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる、教養教育センター

こう 講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	評価試験 60%、小テスト 10%、 レポート課題 30%により成績を評価し、
	総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語  ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、専門英語  ,
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一 ・ 青
	山 晶子 ・ 武田 淳 監修/ 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15Q120)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	嶋村優枝*(しまむらまさえ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科,化学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題
	を実践する。Reading Skillを理解する。
2回	Unit 1 Numbers の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
3回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 1 の後半を読み、内容を正
	確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
4 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 Mathematics の前半を正確
	に読む。理解度確認課題に取り組み,提出する。
5 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 の後半を読み、内容を正確に理解する。理
	解度確認の課題を提出する。
6 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 Mathematical Symbol
	s の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み,提出する。
7 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 の後半を読み、内容を正確に理解する。理
	解度確認の課題を提出する。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 4 Science の前半を読む。本文の文構造に注意し、内容を正確に理解する。
	理解度確認の課題に取り組み、提出する。
10回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 4 の後半を読み、内容を正確に理解する。理
	解度確認の課題を提出する。
11回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 5 Engineering の前半を読む。本
	文の文構造に注意し、内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
12回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 5 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度
	確認の課題を提出する。
13回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 6 Wind Power の前半を読む。文構造
	に注意して、本文の内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
14回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 6 の後半を読み、内容を正確に理解する。理
	解度確認の課題を提出する。
15回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 7 Solar Power の前半を読む。文構
	造に注意して、本文の内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

	-
回数	- 準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1 P.7~P.8 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を
	理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
3回	Unit 1 P.9~P.10 を予習をすること。本文を音読し、わからない語を調べて内容
	を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
4回	Unit 2 P.11~P.12 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調
	べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分)
5 回	Unit 2 P.13~14 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内
	容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
6回	Unit 3 P.15~16 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調べて
	内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 3 P.17~18 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内
	容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
8回	Unit 1から3までの本文を読み返し、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時
	間120分)
9回	Unit 4 P.19~P.20 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内
	容を理解すること。練習問題に答えること。 (標準学習時間90分)

10回	Unit 4 P.21~P.22 を予習をすること。本文を読み、わからない語を調べて内容
	を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
11回	Unit 5 P.23~P.24 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調
	べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分)
12回	Unit 5 P.25~26 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内
	容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
13回	Unit 6 P.27~28 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて
	内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
14回	Unit 6 P.29~30 を予習すること。本文を読み、分からない単語や表現を調べて内
	容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
15回	Unit 7 P.31~32 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて
	内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準6	0課題30% 中間評価試験・最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とす
	る。
関連科目	総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki
	他/金星堂/ 9784764740099
	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	実施する
	P

科目名	総合英語 (FB15Q130)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	松浦奈美*(まつうらなみ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科,化学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	イントロダクション。授業の進め方、教科書の内容確認及び準備学習への取り組みの仕方を説明す る。
2回	Lesson1 Numbers and Aclculations,Part1 Addit ion, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習 する。
3回	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisio nを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。
4回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・ 表現・練習問題等を学習する。
5回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure sを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す る。
6回	Leeson2 Part5 Volumeを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、 専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesを精読し、前置詞+関係 代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と中間的な評価試験を実施する。
9回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin tを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す る。
10回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接 疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Le sson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書 で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
11回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を 読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
12回	Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し、助動詞+受動態 に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
13回	Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞に焦点を当てた英文 を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
14回	Lesson5 Huma Body,Part1 Bones and Muscles, P art2 Circulatory Systemを精読し、句動詞を使った受動態に焦点を当て た英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
15回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nerbo us systemを精読し、動名詞の受動態、受動態の進行形に焦点を当てた英文を読解し、専 門分野で用いられる構文・表現を学習する。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを参照しながら教科書の内容を確認しておくこと。(標準学習時間 60分)
2回	Lesson1 Numbers and Aclculations,Part1 Addit
	ion, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準 学習時間 120分)
3 回	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divitio nの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4 🗖	
4 回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で 調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5 回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure sの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6 回	Leeson2 Part5 Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時

	間 120分)
7回	Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesの新出単語等を辞書で調
	べておくこと。
	(標準学習時間 120分)
8 回	第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin
	tの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
10回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を
	辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
11回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(
	標準学習時間 120分)
12回	Part2 Graphs of Linear Equationsの新出単語等を辞書で調べ
	ておくこと。(標準学習時間 120分)
13回	Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。
	(標準学習時間 120分)
14回	Lesson 5 Part 1 Bones and Muscles, Part 2 Ci
	rculatory Systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 12
	0分)
15回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nerbo
	us systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
16回	第9回から第15回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておく
	こと。 (標準学習時間120分)
講義日的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる、教養教育センター

こう 講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	評価試験 60%、小テスト 10%、 レポート課題 30%により成績を評価し、
	総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語  ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、専門英語  ,
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一 ・ 青
	山 晶子 ・ 武田 淳 監修/ 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15Q140)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	河本誠(こうもとまこと)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科,化学科,臨床生命科学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1 回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。「Numbers ?」
	について文法を押さえて正確に読むことに努力する。
2 回	引き続き「Numbers ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を
	知り、その修正に努力する。
3 回	引き続き「Numbers?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を
	知り、その修正に努力する。
4 回	「Mathematics?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を
	知り、その修正に努力する。
5 回	引き続き「Mathematics ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自
	分の癖を知り、その修正に努力する。
6回	「Mathematical Symbols ?」について文法を押さえて正確に読むことに努
	力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
7回	引き続き「Mathematical Symbols?」について文法を押さえて正確に読む
	ことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
8回	第1回から第7回までの復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	「Science?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、そ
	の修正に努力する。
10回	引き続き「Science?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を
	知り、その修正に努力する。
11回	「Engineering?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を
	知り、その修正に努力する。
12回	引き続き「Engineering?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自
	分の癖を知り、その修正に努力する。
13回	「Wind Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知
	り、その修正に努力する。
14回	引き続き「Wind Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分
	の癖を知り、その修正に努力する。
15回	引き続き「Wind Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分
	の癖を知り、その修正に努力する。
16回	第9回目から第15回目の復習と最終評価試験を実施する。

回数	「「「」」「「」」「」」「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」」「」」「」
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を自分で読んでおくこと。「Numbers ?
	」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
2回	「Numbers ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
3回	「Numbers ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
4回	「Mathematics ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
5回	「Mathematics ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
6回	「Mathematical Symbols ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習
	時間40分)
7回	「Mathematical Symbols ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習
	時間40分)
8回	第1回から第7回までに読み進んだ部分によく目を通しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	「Science ?」について予習すること。 (標準学習時間40分)
10回	「Science ?」について予習すること。 (標準学習時間40分)
11回	「Engineering?」について予習すること。(標準学習時間40分)
12回	「Engineering?」について予習すること。(標準学習時間40分)
13回	「Wind Power ?」について予習すること。 (標準学習時間40分)
14回	「Wind Power ?」について予習すること。 (標準学習時間40分)

15回	「Wind Power ?」について予習すること。 (標準学習時間40分)
16回	第9回目から第15回目まで読み進んだ部分によく目を通しておくこと。 (標準学習時間120分

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	中間評価試験・最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / 鈴木 栄他 / 金
	星堂 / 978-4-7647-4009-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (FB15Q310)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	山田晴夫(やまだはるお),大坂昇(おおさかのぼる),酒井誠(さかいまこと)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	化学科(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
10	専門英語のオリエンテーションを行い、今後の授業の進め方について説明する。
	(山田 晴夫)
2回	Unit 1 "What is Chemistry"について演習する。(1)
3回	Unit 1 "What is Chemistry"について演習する。(2)
4 🗆	(山田 晴夫) Unit 10 "Organic Chemistry"について演習する。(1)
	(山田 晴夫)
5回	Unit 10 "Organic Chemistry"について演習する。(2)
	(山田 晴夫)
6 回	有機化学の教科書 英文で書かれた有機化学の教科書を読み、和訳を発表する。有機反応化学で使
	用されているより実践的な専門英語の知識を身に付ける。(1)プリントは講義中に配布する。
7 回	有機化学の教科書 英文で書かれた有機化学の教科書を読み、和訳を発表する。有機反応化学で使
	用されているより実践的な専門英語の知識を身に付ける。(2)
	(山田 晴夫)
8回	有機化学に関する専門英語の評価試験を行う。
	(山田 晴夫)
9回	教科書のUnit 5, "Changes of State"について説明する。
10回	配布した英文資料の化学的背景について説明し、本文の導入箇所の和訳と内容理解を行う。
	(大坂 昇)
11回	
	(大坂 昇)
12回	配布した英文資料の「結果と考察」の残りについての和訳と内容理解、要約を行う。
	(大坂 昇)
13回	配布した英文資料の化学的背景について説明し、本文の導入箇所(abstract)の和訳と内
	容理解を行う。
14回	(酒井 誠) 配布した英文資料の「実験」、「結果と考察」の和訳と内容理解を行う。
4 凹	lu1  Uに大人貝科W「天碶」、「加木Cち宗」UN和朳C内谷珪斛で1」フ。
	(酒井 誠)
15回	
	(酒井 誠)
16回	物理化学に関する専門英語の評価試験を行う。
	(酒井 誠)

回数	
1 🖸	シラバスをよく読み、講義の進め方を理解しておくこと。(学習準備時間30分)
2回	教科書のUnit 1 "What is chemistry"の内容を、辞書等を調べて英文 和訳を行うこと。(標準学習時間60分)
3回	教科書のUnit 1 "What is chemistry"の内容を、辞書等を調べて英文 和訳を行うこと。(標準学習時間60分)
4回	教科書のUnit 10 "Organic Chemistry"の内容を、辞書等を調べて英 文和訳を行うこと。(標準学習時間60分)
5 回	教科書のUnit 10 "Organic Chemistry"の内容を、辞書等を調べて英 文和訳を行うこと。(標準学習時間60分)
6 🗆	プリントに書かれている英文を事前に辞書等を調べ、和訳しておくこと。(学習準備時間90分)
7回	プリントに書かれている英文を事前に辞書等を調べ、和訳しておくこと。(学習準備時間90分)
8 🛛	これまで学んできた有機化学に関する専門英語の内容を復習し、評価試験の準備学習をおこなうこと。(標準学習時間120分)
9回	<u>  こ、(操手手首時間)[207]</u> 教科書のUnit 5, "Changes of State"を読み、内容の把握と分からな い単語を調べておくこと。(標準学習時間60分)
10回	物理ゲル、および化学ゲルについて調べておくこと。また、配布した論文の1段落目を読み、分からない単語を調べておくこと。(標準学習時間60分)
11回	
12回	
13回	光化学反応について調べておくこと。また、配布した英文資料の導入箇所(abstract)を 読み、分からない単語を調べておくこと。(標準学習時間60分)
14回	配布した英文資料の「実験」、「結果と考察」に該当する箇所を読み、分からない単語を調べてお くこと。(標準学習時間60分)
15回	配布した英文資料の「結果と考察」の残りを読み、分からない単語を調べて資料全体の要約をして おくこと。(標準学習時間60分)
16回	これまで学んできた物理化学に関する専門英語の内容を復習し、評価試験の準備学習をおこなうこと。(標準学習時間120分)
講義目的	化学はインターナショナルに発展し、世界的に英語を通じて情報交換を行っている。化学を学ぶためには、化学英語を読み、理解できるようになることが求められている。この講義では、有機化学分野、物理化学分野の専門英語を読み、化学の専門用語、英語表現法に親しむことが目的である。 (化学科の学位授与方針項目:Eに強く関与する。)
達成目標	有機化学分野、物理化学分野の専門英語を読み、そこで使われている専門用語、英語的な表現方法 などに親しんでもらうことが目標である。 この講義の中で 1 入門レベルの化学英語を読み、和訳することができる。 2 有機化学分野、物理化学分野の教科書レベルの化学英語を読み、和訳することができる。また 、その内容を理解することができる。
キーワード	基礎化学、有機化学、有機反応、有機合成化学、物理ゲル、化学ゲル、光化学反応
	60 有機化学分野の評価試験は春1学期の終了時に、物理化学分野の評価試験は春2学期の終了時に おこなう。2回行われる評価試験の成績に基づき成績を評価する。講義中に行われる英文和訳(3 0%)、有機化学評価試験(35%)、物理化学評価試験(35%)の結果から総合的に成績を評 価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	有機化学 、 、 、 物理化学 、 、 を受講しておくことが望ましい。
教科書	Basic English for Chemistry 理工系学生のための基礎英語:化 学/井村誠、Damiewn Healy, Matthew Caldwell/センゲージラ ーニング株式会社/978-4-86312-225-3 それ以外の教材は、プリントを用意し、事前に配布する。
参考書	なし
連絡先	山田(晴)研究室 A 3 号館 3 階 酒井 研究室 B 2 号館2階 大坂 研究室 B 2 号館3階
注意・備考	講義中に課した提出課題のフィードバックは、講義中に解説することで行う。 講義の録音、撮影は原則として禁止する。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (FB15Q320)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	金枝敏明(かねえだとしあき)
	3年
用講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	TB(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	機械工学エンジニアにとって,英文のカタログや解説書等を読む、書くおよび話すといった能力を
	有することは、製造業等の産業がグローバル化している現在不可欠である.機械工学の基礎の内容
	を対象とした教科書の記述内容を説明した後,受講生が英文を和訳するとともに 各章の演習を回
	答することによって講義を実施する.機械工学英語のみならず工学英語や科学英語をマスターす
	るには、英文法を修得しなければならなく、教員が準備した教科書とそれ以外の教材(プリントと
	DVD)を利用して、演習も実施する.できるだけ、多くの受講生に演習の回答を発表させる.
	最終評価試験を実施する。
準備学習	毎回の講義で実施する予定の教科書の英文を訳して理解し、かつ練習問題の解答をしておくこと、
	準備学習時間は,3時間/回
講義目的	機械工学のエンジニアにとって,英文のReading, Writing, Speaking
	はスキルとして必須である、その中でも英文のカタログや解説書等を対象とする上記の能力は重要
	である.しかし,通常の英語の文章とは異なり,機械工学英語は機械工学の既習の内容を想定しな
	がら英文を理解する必要があり、その訓練は、他の一般の英語講義では、なかなか困難かと思われ
	る.逆に既習の機械工学を想定すれば英文理解がスムースにいくので,その辺りを十分認識し,機
	械工学英語の基礎を修得する.
達成目標	[C2]国際的に活躍できる技術者に成長するために , 「英語」のコミュニケーション能力を継続
	的に修得する.機械工学分野の雑誌,カタログ,説明書等の内容が理解できる.
キーワード	機械工学分野の英語表現,機械工学分野の英語理解,mechanical engineeri
	ng English, technical term
成績評価(合格基準6	0中間試験ならびに最終評価試験:英文和訳(70%),英語の文法(20%),英作文(10%)
	機械工学のカタログや説明書等の英文和訳や基本的な英作文が出来ること.中間試験(50%
	)ならびに最終評価試験最終評価試験(50%)で採点する.60点以上を合格とする.
関連科目	材料力学,マテリアルサイエンス,機械力学,流体力学,熱力学,加工学,機械設計学,機械要素
	,計測工学など機械工学科目、科学英語
教科書	1. やさしい機械英語 / 青柳忠克 , 斎藤哲治 , 塚原隆裕 / オーム社/978-4-274-21
参考書	1. 技術英語の基礎 / フランシス・J・クデイラ , ブライアン・J ・フリン / 朝日出版社/9
連絡先	C08号館3階 機械システム工学科セミナー室電子メール:kaneeda@mech.ou
	s.ac.jpオフイスアワー:木4時限
注意・備考	予習は必ず実施し、教科書は言うに及ばず、辞書も準備すること、講義の参考資料は、講義時に
	配布する、講義中に課した課題や終了時に実施した小テストは、次回の講義開始時に模範回答の
	開示ならびに注意点の説明を実施する.講義中の録音/録画/撮影:講義中の録音、録画、撮影
ᅷᇏᇢᆓ	は原則認めない。授業時間:1回1.5時間×15回=22.5時間
試験実施	実施する

科目名	フランス語 (FB15R010)
英文科目名	French I
担当教員名	西本眞理子*(にしもとまりこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	0課 教室で使うフランス語表現を学び。フランス語のアルファベの発音を知り、フランス語で挨拶をし、自分の名前を言えるようにする。
2 回	1課 主語人称代名詞と動詞êtreと 第一群規則動詞について学び、フランス語で国籍を言 えるようにする。
3 回	2課 職業を表す名詞と形容詞の性・数の一致について学ぶ。自分の名前、職業などについて、フランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
4 回	3課 名詞と不定冠詞、指示代名詞、形容詞の位置について学び、フランス語でものを尋ねる言い 方の練習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
5 回	4課 定冠詞、疑問文の作り方、疑問形容詞について学び、フランス語で何が好きか言えるように する。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
6 回	Exercices1の練習問題を通して1~4課の復習をする。CDを聞いて、フランス語の 書き取りをする。パリの歴史的建造物のビデオを見て、フランス文化に関心を持ち、感想を提出す る。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
7 回	筆記テストをする。自分と家族について口頭で発表する練習をする。
8 回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、各自口頭で発表をする。
9回	5課 否定文と疑問代名詞quiについて学び、フランス語で誰かを尋ねる言い方の練習をする。 1から4課の復習をする。
10回	6課 前置詞と定冠詞の縮約、指示形容詞、否定疑問文の応答について学び、フランス語でしたい ことを尋ね、答えられるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
11回	7課 人称代名詞の強勢形、所有形容詞について学び、フランス語で住んでいるところを言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
12回	8課 疑問代名詞que 場所を表す前置詞について学び、フランス語で家族が何をしているかを 言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
13回	Exercices 2 5~8課の復習をする。
14回	筆記テストをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて 、フランス語で設定をする。
15回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んで いる場所などについて、フランス語で質疑応答する。
16回	自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などを、口頭で発表する。

回数	準備学習 準備学習
1回	復習:CDを聞いてアルファベの音読をし、自分の名前をアルファベで言えるようにすること。
	予習:1課の新出単語(教科書と練習帳)の意味を調べること。(標準学習時間40分)
2回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞êtreの活用を暗唱すること。
	予習:2課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
3回	復習:CDを聞いてDialogueとフランス語独特の母音や子音の発音練習をすること。
	予習:3課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
4回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞avoirの活用を暗唱すること。
	予習:4課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
5 回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。自分と家族について話すことを考えてお
	くこと。
	予習: Exercices1の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
6回	復習:練習帳とExercices1の問題を見直し、指示された問題の日本語訳をすること。 (
	標準学習時間40分)
7回	復習:これまでの会話練習プリントを音読すること。
	予習:自分と家族について口頭で発表する練習をすること。(標準学習時間40分)
8 回	復習:筆記テストを見直し、間違いがあればを訂正しておくこと。
	予習:5課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)

٦

9回	復習:CDを聞いて1から5課のDialogueの発音練習をすること。
	予習:6課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
10回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞vouloir と pouvoi
	rの活用を暗唱すること。
	予習: 7 課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
11回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。人称代名詞の強勢形と所有形容詞を暗唱
	すること。
	予習:8課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
12回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞 faireの活用を暗唱すること
	0
	予習:Exercices2の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
13回	復習:5から8課の練習問題を見直す。特に和訳を見直すこと。
	予習:1~8課の口頭練習を音読すること。(標準学習時間60分)
14回	複習:自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語
	で設定した内容を暗唱すること。(標準学習時間40分)
15回	復習:筆記テストを見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。自分と家族について、国籍や職業
	、したいこと、住んでいる場所などをフランス語で言う練習をすること。(標準学習時間40分)
16回	復習:自分の発表を見直し、注意された点が改善されるよう、繰り返し音読すること。(標準学習
	時間20分)
講義目的	日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外
	国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケ
	│ーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び
	、異文化への理解を深める。(教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度
	関与する)
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話すことができる。
キーワード	伝える心 男・女・単数・複数
	0筆記小テスト1回(50%)最終評価試験(口頭発表)(50%)
関連科目	フランス語
教科書	パスカル・オ・ジャポン/藤田裕二著/白水社/9784560060834
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典 白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フラ
	ンス語受講生と明記すること
注意・備考	辞書を持参すること
	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 (FB15R020)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	支洪涛*(しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

	-
回数	授業内容
1回	オリエンテーション、中国語について概説する。
2回	単母音、複母音、四声などについて説明する。
3回	子音を中心に説明する。
4 回	鼻音を伴う母音を中心に説明する。
5 回	軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。
6 回	「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。
7 回	副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。
8 回	これまでの内容のまとめ。中間テスト。
9回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
10回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
11回	選択疑問文を中心に説明する。
12回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
13回	「在」構文を中心に説明する。
14回	「有」構文を中心に説明する。
15回	春学期のまとめを行う。
16回	まとめと最終評価試験。

回数	準備学習
1 回	特になし。
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
3 回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
5回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
7回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
8回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
9回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
10回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
11回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
12回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
13回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
14回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
15回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるように整理しておく。標準学 習時間:120分
16回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
講義目的	中国語の音声を構成する子音・母音・声調及び簡単な構文についての説明を通じて、中国語に関す
-------------	---
	る基礎的な知識を理解させ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために
	中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。(教養教育センター単位認
	,
	定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	音声構造及び簡単な構文を理解し、中国語の基礎的な知識を身に付け、中国語を使ってあいさつや
	簡単な日常会話ができること。
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
成績評価(合格基準60	中間テスト(状況に応じてレポートの提出を求める場合もある)50%、最終評価試験50%によ
	り成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 - 年生のころ(改訂版) / 相原 茂 ほか / 朝日出版社 / 978425
	5450872
	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	秋学期も引き続き支の担当する「中国語」」を受講することが望ましい。
	受講者数の上限を100名とする。
	JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
	実施する
A	

科目名	ハングル (FB15R030)
英文科目名	Hangul I
担当教員名	柳枝青*(りゅうじちょん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<オリエンテーション>授業の進め方や準備物についての説明をする。
2 回	<基本母音>ハングルの10の基本母音を成り立ちを元に学習する。
3 回	<基本子音>ハングルの14の基本子音を成り立ちを踏まえながら学習する。
4回	ハングルの書き方の練習を重点的にする。
5 回	ハングルの読み方の練習を重点的にする。主に発音の変化に関する主要な規則について説明する。
6回	<激音>激音の発音と書き方について学習する。
7回	<濃音>濃音の発音と書き方について学習する。
8 回	<二重母音>二重母音の発音と書き方について学習する。45分の講義の後に中間テスト。
9回	< パッチム > パッチムとは何か説明をし、発音や書き方、使い方について学習する。
10回	< 文法 > 日本語と韓国語の文法上の共通点や類似点について学習する。
11回	<あいさつ>韓国語の「あいさつ」を紹介し、学習する。
12回	<会話 > 一般表現を紹介する。
13回	<会話 > 一般表現を紹介する。
14回	< 自己紹介 > 韓国語で自己紹介を考え実践する。
15回	<あいさつ>今まで学習してきた挨拶やフレーズの復習とその応用を学習する。
16回	助数詞を学習する。45分後の講義の後に最終評価試験を実施する。

回数	「「「」」「「」」「」」「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「」」「」」「
1回	シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。
2回	教科書を読んでくること。(準備学習時間120分)
3回	母音を覚えておくこと。(準備学習時間120分)
4回	子音母音を書けるようにしておくこと。
	自分の名前をハングルで書けるようしておくこと。(準備学習時間120分)
5回	授業前までに読み方を確認してくること。(準備学習時間120分)
6回	先週の復讐をしておくこと。(準備学習時間120分)
7回	激音を覚えてくること。(準備学習時間120分)
8回	濃音を覚えてくること
	ここまでの内容を理解して整理しておくこと。(準備学習時間150分)
9回	激音・濃音・二重母音を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
10回	日本語と韓国語の文法上の共通点を考えてくること。(準備学習時間120分)
11回	日本で使う挨拶を考えてくること。(準備学習時間120分)
12回	教科書を勉強しておくこと。(準備学習時間120分)
13回	ここまでの復習をしておくこと。(準備学習時間120分)
14回	内容を軽く考えておくこと。(準備学習時間120分)
15回	今までのおさらいを軽くしてくること。(準備学習時間120分)
16回	助数詞予習すること。
	ここまでの内容を理解して整理しておくこと(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにも)
	っとも強く、Bにある程度関与関与する)
達成目標	表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。
1 1	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60	中間テスト50%最終評価試験50%により成績を評価する。
	総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-425555628
	4
参考書	
連絡先	

注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。
	毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15R040)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	今城暁子*(いまじょうあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	科学英語の取り組み方、講義の進め方,多読(extensive reading)について説 明する。
2 回	多読をする。Unit 1 Eureka を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
3回	多読をする。Unit 2 Hot Weather を読み、内容を理解し、文法事項等学習す る。
4回	多読をする。Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
5 回	多読をする。Unit 4 RestrictPesticides to Save Bees を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
6 回	多読をする。Unit 5 Henry Ford を読み、内容を理解し、文法事項等学習する 。
7 回	多読をする。Unit 6 3-D Map of the Milky Way を読み、内容 を理解し、文法事項等学習する。
8 回	第1回から第7回までの復習と中間評価試験を実施する。
9回	多読をする。Unit 7 The World of Engineering を読み、内容 を理解し、文法事項等学習する。
10回	多読をする。Unit 8 Time を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
11回	多読をする。Unit 9 Bug Eating を読み、内容を理解し、文法事項等学習する 。
12回	多読をする。Unit 10 Space Junk を読み、内容を理解し、文法事項等学習す る。
13回	多読をする。Unit 11 The Father og Television を読み、内 容を理解し、文法事項等学習する。
14回	多読をする。Unit 12 The Mystery of Dreams and Drea ming(1) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
15回	多読をする。Unit 13 The Mystery of Dreams and Drea ming(2) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスをよく読み、講義内容を確認して講義に臨むこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べること 。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。( 標準学習時間90分)
3 🛛	前回のチェック事項を確認し、Unit 2の(A)Reading(英文) をよく読み知らな い語彙、構文を調べること。また(B)Grammar の説明を読み復習し、できる範囲で問題 に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分)
4回	前回のチェック事項を確認し、Unit 3の(A)Reading(英文) をよく読み知らな い語彙、構文を調べること。また(B)Grammar の説明を読み復習し、できる範囲で問題 に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分)
5 回	前回のチェック事項を確認し、Unit 4の(A)Reading(英文) をよく読み知らな い語彙、構文を調べること。また(B)Grammar の説明を読み復習し、できる範囲で問題 に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分)
6 回	前回のチェック事項を確認し、Unit 5の(A)Reading(英文) をよく読み知らな い語彙、構文を調べること。また(B)Grammar の説明を読み復習し、できる範囲で問題 に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分)

7 回	前回のチェック事項を確認し、Unit 6の(A)Reading(英文) をよく読み知らな
	い語彙、構文を調べること。また(B)Grammar の説明を読み復習し、できる範囲で問題
	に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分)
8 回	第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留めておくこと。
	(標準学習時間120分)
9回	前回のチェック事項を確認し、Unit 7の (A)Reading(英文) をよく読み、知
	らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問
	題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
10回	前回のチェック事項を確認し、Unit 8の (A)Reading(英文) をよく読み、知
	らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問
	題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
11回	前回のチェック事項を確認し、Unit 9 の (A)Reading(英文) をよく読み、
	知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で
	<u>問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)</u>
12回	前回のチェック事項を確認し、Unit 10 の (A)Reading(英文) をよく読み
	、知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲
	で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
13回	前回のチェック事項を確認し、Unit 11の (A)Reading(英文) をよく読み、
	知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で
	問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
14回	前回のチェック事項を確認し、Unit 12 の (A)Reading(英文) をよく読み
	、知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲
	で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
15回	前回のチェック事項を確認し、Unit 13 の (A)Reading(英文) をよく読み
	、知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲
	で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
16回	第9回から第15回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留め
	ておくこと。 (標準学習時間120分)
<u> </u>	
======================================	

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育セン)
	ター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	)評価試験50%、提出課題(多読含む)30%、小テスト20%により成績評価し、総計で60%
	以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli
	sh/ltomi Maruyama他/EIHOSHA/9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回(初回を除く)、前回のチェック時項を確認してくること。また、総合英語用のノートと辞書
	(電子辞書可、携帯不可)を持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。テキストの進度は予定であ
	る。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバック
	を行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じ
	ない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談する
	こと。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカ
	ッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15R050)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	林玉美*(はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題
	を実践する。Reading Skillを理解する。
2 回	Unit 1 Degital Amnesia 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・
	オーバーラッピングをする。
3 回	Unit 2 Sleep Paralysis 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読
	・オーバーラッピングをする。
4 回	Unit 3 Why Are Some People Better at Learnin
	g Languages ? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピング
	をする。
5 回	Unit 4 The McColough Effect 語句・表現・重要構文を学習し、本
	文の精読・オーバーラッピングをする。
6 回	Unit 5 The Healthiest Drink ? 語句・表現・重要構文を学習し
	、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7 回	Unit 1 ~ 5 までの課題を確認する。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 6 Health Advice for Fashoin Lovers 語句・表
	現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
10回	Unit 7 Live to Be 120 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オ
	ーバーラッピングをする。
110	Unit 6 ~ 7 までの課題を確認する。
12回	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world 語
	向・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
13回	Unit 9 The World's Oldest Creature ? 語句・表現・重
	要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
14回	Unit 10 Lazy Ants 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラ
	ッピングをする。
15回	Unit 8 ~ 10 までの課題を確認する。
16回	総復習とセメスターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1 Degital Amnesia の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習
	時間90分)
3回	Unit 2 Sleep Paralysis の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習
	時間90分)
4回	Unit 3 Why Are Some People Better at Learnin
	g Languages ? の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間 9
	0分)
5回	Unit 4 The McColough Effect の語句・表現を調べて、本文を読ん
	でおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 5 The Healthiest Drink ? の語句・表現を調べて、本文を
	読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 1 ~ 5 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	Unit 1~5 までの本文と課題を総復習しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	Unit 6 Health Advice for Fashoin Lovers の語句・
	表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
10回	Unit 7 Live to Be 120 の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(
	標準学習時間90分)

11回	Unit 6 ~ 7 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
12回	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world の
	語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
13回	Unit 9 The World's Oldest Creature ? の語句・表現を
	調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
14回	Unit 10 Lazy Ants の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習
	時間90分)
15回	Unit 8 ~ 10 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
16回	Lesson 6 ~ 10 までの課題と装復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
	ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
	課題40%、中間試験と最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, ⅠV、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, ⅠⅠ, ⅠⅤ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 97
	84791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15R060)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	伊野家伸一*(いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。
	導入的演習(プリント等)をする。
2回	Unit1: Eureka パッセージを読み、表現・内容を検討する。
3回	Unit1: Eureka パッセージにおける名詞と冠詞にを含む構文をふまえ、ライティ
	ング演習をする。
4 回	Unit2: Hot Weather パッセージを読み、表現・内容を検討する。
5 回	確認試験。
	Unit2: Hot Weather パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、その用
	法を理解し、ライティングを演習する。
6 回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life
	パッセージを読み、表現・内容を検討する。
7 回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life
	パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8回	これまでの復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセ
	ージを読み、表現・内容を検討する。
10回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセ
	と現在進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
11回	Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージを読み、表現
	・内容を検討する。
12回	確認試験
	Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージにおける未来
	時制・未来進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
13回	Unit7: The World of Engineering パッセージを読み、表現
	・内容を検討する。
14回	Unit7: The World of Engineering パッセージにおける助動
	詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
15回	Unit 8: Time パッセージを読み、表現・内容を検討する。
	パッセージにおける現在分詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
	「わまでの復習し目的証法ではなまで
16回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
	(標準学習時間30分)
2回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。
	(標準学習時間70分)
3回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
4回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文については、繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
5回	確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。
	予習:該当ページを読み通し、単語を調べること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読し、指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間120分)
6回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	<u> 復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。</u>

Г

	(標準学習時間90分)
7 回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
8 回	第1回から第7回までに学んだテキスト、教材を十分に復習しておくこと。
	(標準学習時間120分)
9 回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。
	(標準学習時間70分)
10回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
11回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
12回	確認試験へ向け、これまでの復習を行うこと。
	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間120分)
13回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
14回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
15回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。
	(標準学習時間90分)
16回	最終評価試験に向け、十分な復習を各自行うこと。
	(標準学習時間120分)
講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing, Science, Thechnology
加 禛 評 1 個 ( 台 格 基 準 6	02回実施する確認試験20%(各10%)、中間的な評価をするための試験40%、最終試験40 %により式徒証価し、総計で60%以上を会換とする

キーワード	Reading, Writing, Science, Thechnology
成績評価(合格基準60	2回実施する確認試験20%(各10%)、中間的な評価をするための試験40%、最終試験40
	%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
	英語 , 、
	科学英語(,),(、
	TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli
	sh / Itomi Maruyama 他 /
	英宝社 / 978-4-269-18047-5
	講義の中で適宜指示する。
	C1号館1階 非常勤講師室
	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布な
	どによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限
	り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場
	合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある♪
	はグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15R070)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越秀知*(とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(授業の目的,内容,学習方法,評価基準等について説明をする)Unit
	1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,Eurekaという表現がアル
	キメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を
2 🗖	
2回	Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。名詞と
	冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問
	をする。
3回	Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,暑さが人
	体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習
	題を解く。CDを聴き,音読をする。
4回	Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み概略をつか
• 🛏	む。代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング
	20。 代白的について注解を休めるための線自向送を解く。 こしを応じ、自然をする。 5 パーン 7 習問題をする。
5 回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語
	彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,生活の中に数学の魅力を取り入れることについての
	<u>略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。</u>
6回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語
	彙・文法事項に注意しながら,本文を読み概略をつかむ。itの用法と疑問代名詞について理解を
	深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問題をする。
7 回	Review Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を
	解く。リスニング,音読をする。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
이미	
9回	 Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文
	法事項に注意しながら、本文を読み、殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつ
	<u>む。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。</u>
10回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文
	法事項に注意しながら,本文を読み概略をつかむ。現在時について理解を深めるための練習問題
	解く。CDを聴き,音読をする。リスニング練習問題をする。
11回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら,本文を読み,Henry
	Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。について理解
	を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
12回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ
	。過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。リスニング
	習問題をする。
13回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しな
	がら,本文を読み,天の川銀河の3D地図についての概略をつかむ。英文構造について理解を深
	るための練習問題を解く。CDを聴き,音読をする。
14回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しな
	がら、本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを
	き,音読をする。リスニング練習問題をする。
1 5 🖂	
15回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し , 練習問題を解く。リスニン
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 準備学習
1回	シラバスを読んでくること。 Unit 1 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞
	書で調べてくること。CDを聴き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
2回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。

	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
3回	Unit 2 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴 き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
4回	今回の英文を読み、分からない単語、熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
5回	Unit 3 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えて
	くること。練習問題を解いてくること。CDを聴き,音読をしてくること。(標準学習時間 60
	分 )
6 回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
7 回	Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し ,練習問題を解き ,リスニン
	グ,音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと 。 (標準学習時間120分)
9回	Unit 4 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴
	き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
10回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
11回	Unit 5 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴
	き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
12回	今回の英文を読み、分からない単語、熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
13回	Unit 6 の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴 き,音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
14回	今回の英文を読み,分からない単語,熟語等の意味を辞書で調べ,内容の概略を捉えてくること。
	練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし,CDを聴き,音読をしてくること。(標準学
	習時間 60分)
15回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し,練習問題を解き,リスニン
	グ,音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ)
神我日切	中単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
	一単位認定力量のAICもうとも強く関ラする) 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	率疑的な文法や品集をふよえ、調理的な内谷の英文が計画を使けながら読解できること。 正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
	課題20% 中間評価試験・最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とす
	◎。 総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli
	sh/ltomi Maruyama他/Eihosha/9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15R080)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	浅利明子*(あさりあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Warm-up Act
	ivitiesを実践する。Reading Skillを理解する。
2回	Unit1 Digital AmnesiaのWarm-up Taskで本文に関する基本表
	現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
3回	Unit1 Digital Amnesiaの本文に関するExercisesを通して、内容
	の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
4回	Unit2 Sleeping ParalysisのWarm-up Taskで本文に関する
	基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
5回	Unit2 Sleeping Paralysisの本文に関するExercisesを通して
	、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
6回	Unit3 Why are Some People Better at Learning
	Languages?のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の
	精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
7回	Unit3 Why are Some People Better at Learning
	Languages?の本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構
	文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
8回	第1回から第7回までに学んだ基本的な英語表現・重要構文を含むセンテンスの読解等、講義内容
	について振り返り、中間的な評価をするための試験を実施する。
9 回	Unit4 The McCollough EffectのWarm-up Taskで本文に
	関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
10回	Unit4 The McCollough Effectの本文に関するExercisesを
	通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
11回	Unit5 The Healthiest Drink?のWarm-up Taskで本文に
	関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
12回	Unit5 The Healthiest Drink?の本文に関するExercisesを
	通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
13回	Unit6 Health Advice for Fashion LoversのWarm-
	up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現
	を学習する。
14回	Unit6 Health Advice for Fashion Loversの本文に関す
	るExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書
	くトレーニングをする。
15回	Unit7 Live to Be 120のWarm-up Taskで本文に関する基本表現
	を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	自習用音声を利用してUnit1 Digital Amnesiaを何度も聞くこと。分からな
	い単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
3回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExe
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
4回	自習用音声を利用してUnit2 Sleeping Paralysisを何度も聞くこと。分
	からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExe
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
6回	自習用音声を利用してUnit3 Why are Some People Bettr at
	Learning Languages?を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、
	下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)

Г

٦

7回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExe
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit1からUnit3までの本文を読み返し、学習した文法事項・重要表現を復習しておくこ
	と。 (標準学習時間120分)
9回	自習用音声を利用してUnit4 The McCollough Effectを何度も聞くこ
	と。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
10回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExe
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
11回	自習用音声を利用してUnit5 The Healthiest Drink?を何度も聞くこ
	と。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
12回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExe
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
13回	自習用音声を利用してUnit6 Health Advice for Fashion Lo
	versを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習
	時間120分)
14回	
	rcisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
15回	自習用音声を利用してUnit7 Live to Be 120を何度も聞くこと。分からない
	単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
16回	年間は辞書で調べて、「読みをしておくこと。(標準学習時間 1 2 0 万) これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
	これよし子首した内谷の堂埕と復首をしてのくこと。(伝牛子首时间)20万)
講義目的	
神我日的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センタ
	ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に
	正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing, Science, Technology
成績評価(合格基準6	0小テスト20%、中間評価試験・最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格
	とする。
関連科目	英語 I, II, 総合英語 I, II, IV、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / SEIBIDO
	/ 978-4-7919-6025-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。小テストの内容等については授業で知らせ
	వె.

科目名	総合英語 (FB15R090)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	嶋村優枝*(しまむらまさえ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題
	を実践する。Reading Skillを理解する。
2 回	Unit 1 Numbers の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
3 回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 1 の後半を読み、内容を正
	確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
4 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 Mathematics の前半を正確
	に読む。理解度確認課題に取り組み,提出する。
5 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 の後半を読み、内容を正確に理解する。理
	解度確認の課題を提出する。
6 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 Mathematical Symbol
	s の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み,提出する。
7 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 の後半を読み、内容を正確に理解する。理
	解度確認の課題を提出する。
8 回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit 4 Science の前半を読む。本文の文構造に注意し、内容を正確に理解する。
	理解度確認の課題に取り組み、提出する。
10回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 4 の後半を読み、内容を正確に理解する。理
	解度確認の課題を提出する。
11回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 5 Engineering の前半を読む。本
	文の文構造に注意し、内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
12回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 5 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度
	確認の課題を提出する。
13回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 6 Wind Power の前半を読む。文構造
	に注意して、本文の内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
14回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 6 の後半を読み、内容を正確に理解する。理
	解度確認の課題を提出する。
15回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 7 Solar Power の前半を読む。文構
	造に注意して、本文の内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	- 準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1 P.7~P.8 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を
	理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
3回	Unit 1 P.9~P.10 を予習をすること。本文を音読し、わからない語を調べて内容
	を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
4回	Unit 2 P.11~P.12 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調
	べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 2 P.13~14 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内
	容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
6回	Unit 3 P.15~16 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調べて
	内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
7 回	Unit 3 P.17~18 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内
	容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
8回	Unit 1から3までの本文を読み返し、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時
	間120分)
9回	Unit 4 P.19~P.20 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内
	容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)

10回	Unit 4 P.21~P.22 を予習をすること。本文を読み、わからない語を調べて内容
	を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
11回	Unit 5 P.23~P.24 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調
	べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分)
12回	Unit 5 P.25~26 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内
	容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
13回	Unit 6 P.27~28 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて
	内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
14回	Unit 6 P.29~30 を予習すること。本文を読み、分からない単語や表現を調べて内
	容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
15回	Unit 7 P.31~32 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて
	内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準6	0課題30% 中間評価試験・最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とす
	る。
関連科目	総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, I
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki
	他/金星堂/ 9784764740099
	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	実施する
	P

科目名	総合英語 (FB15R100)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	上仲律子*(うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	イントロダクション。授業の進め方、教科書の内容確認及び準備学習への取り組みの仕方を説明す る。
2回	Lesson1 Numbers and Aclculations,Part1 Addit ion, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習 する。
3回	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisio nを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。
4回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・ 表現・練習問題等を学習する。
5 回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure sを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す る。
6回	Leeson2 Part5 Volumeを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、 専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesを精読し、前置詞+関係 代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と中間的な評価試験を実施する。
9 🛛	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin tを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す る。
10回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接 疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Le sson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書 で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
11回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を 読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
12回	Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し、助動詞+受動態 に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
13回	Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞に焦点を当てた英文 を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
14回	Lesson5 Huma Body,Part1 Bones and Muscles, P art2 Circulatory Systemを精読し、句動詞を使った受動態に焦点を当て た英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
15回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nerbo us systemを精読し、動名詞の受動態、受動態の進行形に焦点を当てた英文を読解し、専 門分野で用いられる構文・表現を学習する。
16回	第9回から第15回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 準備学習
1回	シラバスを参照しながら教科書の内容を確認しておくこと。(標準学習時間 60分)
2回	Lesson1 Numbers and Aclculations,Part1 Addit
	ion, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準
	学習時間 120分)
3回	Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divitio
	nの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で
	調べておくこと。(標準学習時間 120分 )
5回	Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure
	sの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Leeson2 Part5 Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時

Γ

	間 120分)
7回	Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesの新出単語等を辞書で調
	べておくこと。
	(標準学習時間 120分)
8 回	第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin
	tの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
10回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を
	辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
11回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(
	標準学習時間 120分)
12回	Part2 Graphs of Linear Equationsの新出単語等を辞書で調べ
	ておくこと。(標準学習時間 120分)
13回	Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。
	(標準学習時間 120分)
14回	Lesson 5 Part 1 Bones and Muscles, Part 2 Ci
	rculatory Systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 12
	0分)
15回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nerbo
	us systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
16回	第9回から第15回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておく
	こと。 (標準学習時間120分)
講義日的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる、教養教育センター

こう 講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	評価試験 60%、小テスト 10%、 レポート課題 30%により成績を評価し、
	総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語  ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、専門英語  ,
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一 ・ 青
	山 晶子 ・ 武田 淳 監修/ 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15R110)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	杉山正二(すぎやましょうじ)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進
	め方、評価等の説明を行う。小テスト(第1回)を行う。
2 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Add
	itionの専門用語、数をたずねる疑問文を学習する。小テストの解説を行う。
3 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Sub
	tractionの専門用語、頻度や量をたずねる疑問文、to不定詞の名詞用法を学習する。小
	テスト (第2回)を行う。
4 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Mul
	tiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を学習する。小テス
	トの解説を行う。
5 回	Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Div
	isionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。 小テスト (第3回)を行う。
6 回	Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係
	代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。
7 回	Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構
	文を学習する。
8 回	これまでの総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice
	~(~の2倍)、the square of ~(~の2乗)を学習する。小テスト(第4回)
	を行う。
10回	Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、
	関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。
11回	Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表
	現を学習する。小テスト(第5回)を行う。
12回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an
	d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。 小テストの解説を
	行う。
13回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling
	Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト(
	第6回)を行う。
14回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu
	re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。
15回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina
	tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。
16回	これまでの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	日英語の違いについてまとめておくこと。(標準学習時間60分)
2回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8回	教科書の本文を読み返し、重要語句と重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと
	。(標準学習時間120分)
9回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
10回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)

11回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
12回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
13回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
14回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
15回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
	これまでに学習した内容の整理と復習をしておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習 時間120分)

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	小テスト20%、課題10% 試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, ⅠV、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, ⅠⅠ, ⅠⅤ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I/Taichi Kage
	yama 他/成美堂/978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15R120)
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	河本誠(こうもとまこと)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	1.0
授業形態	講義

同粉	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。「Numbers?」
	について文法を押さえて正確に読むことに努力する。
2 回	引き続き「Numbers ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を
	知り、その修正に努力する。
3回	引き続き「Numbers ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を
	知り、その修正に努力する。
4 回	「Mathematics?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を
	知り、その修正に努力する。
5 回	引き続き「Mathematics?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自
Ч	分の癖を知り、その修正に努力する。
6 回	「Mathematical Symbols ?」について文法を押さえて正確に読むことに努
	力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
7 回	
7 回	
0 🗖	ことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
8 🛛	第1回から第7回までの復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	「Science ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、そ
–	
10回	引き続き「Science?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を
	知り、その修正に努力する。
11回	「Engineering?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を
	知り、その修正に努力する。
12回	引き続き「Engineering?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自
	分の癖を知り、その修正に努力する。
13回	「Wind Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知
	り、その修正に努力する。
14回	引き続き「Wind Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分
	の癖を知り、その修正に努力する。
15回	
121	の癖を知り、その修正に努力する。
16回	第9回目から第15回目の復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を自分で読んでおくこと。「Numbers ?
	」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
2回	「Numbers ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
3回	「Numbers ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
4回	「Mathematics ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
5 回	「Mathematics ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
6回	「Mathematical Symbols ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習
	時間40分)
7回	「Mathematical Symbols ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習
	時間40分)
8回	第1回から第7回までに読み進んだ部分によく目を通しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	「Science ?」について予習すること。 ( 標準学習時間40分 )
10回	「Science ?」について予習すること。 ( 標準学習時間40分 )
11回	「Engineering?」について予習すること。 (標準学習時間40分)
12回	「Engineering?」について予習すること。(標準学習時間40分)
13回	「Wind Power ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
14回	「Wind Power ?」について予習すること。 (標準学習時間40分)

15回	「Wind Power ?」について予習すること。 (標準学習時間40分)
16回	第9回目から第15回目まで読み進んだ部分によく目を通しておくこと。 (標準学習時間120分

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。教養教育センター
	単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが
	書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60	中間評価試験・最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 Ⅰ, Ⅰ, Ⅳ、発信英語 Ⅰ, ⅠⅠ, Ⅲ, Ⅳ、専門英語 Ⅰ, Ⅰ
	I、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / 鈴木 栄他 / 金
	星堂 / 978-4-7647-4009-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	フランス語 (FB15S010)
英文科目名	French I
担当教員名	西本眞理子*(にしもとまりこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

٦

٦

Г

Г

回数	授業内容
1 回	0課 教室で使うフランス語表現を学び。フランス語のアルファベの発音を知り、フランス語で挨 拶をし、自分の名前を言えるようにする。
2 回	1課 主語人称代名詞と動詞êtreと 第一群規則動詞について学び、フランス語で国籍を言 えるようにする。
3 🛛	2課 職業を表す名詞と形容詞の性・数の一致について学ぶ。自分の名前、職業などについて、フ ランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
4回	3課 名詞と不定冠詞、指示代名詞、形容詞の位置について学び、フランス語でものを尋ねる言い 方の練習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
5 回	4課 定冠詞、疑問文の作り方、疑問形容詞について学び、フランス語で何が好きか言えるように する。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
6 回	Exercices 1 の練習問題を通して1~4課の復習をする。CDを聞いて、フランス語の 書き取りをする。パリの歴史的建造物のビデオを見て、フランス文化に関心を持ち、感想を提出す る。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
7 回	筆記テストをする。自分と家族について口頭で発表する練習をする。
8 🛛	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、各自口頭で発表をする。
9回	5課 否定文と疑問代名詞quiについて学び、フランス語で誰かを尋ねる言い方の練習をする。 1から4課の復習をする。
10回	6課 前置詞と定冠詞の縮約、指示形容詞、否定疑問文の応答について学び、フランス語でしたい ことを尋ね、答えられるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
11回	7課 人称代名詞の強勢形、所有形容詞について学び、フランス語で住んでいるところを言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
12回	8課 疑問代名詞que 場所を表す前置詞について学び、フランス語で家族が何をしているかを 言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
13回	Exercices 2 5~8課の復習をする。
14回	筆記テストをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて 、フランス語で設定をする。
15回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んで いる場所などについて、フランス語で質疑応答する。
16回	自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などを、口頭で発表する。

回数	準備学習
1回	復習:CDを聞いてアルファベの音読をし、自分の名前をアルファベで言えるようにすること。
	予習:1課の新出単語(教科書と練習帳)の意味を調べること。(標準学習時間40分)
2回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞êtreの活用を暗唱すること。
	予習:2課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
3回	復習:CDを聞いてDialogueとフランス語独特の母音や子音の発音練習をすること。
	予習:3課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
4 回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞avoirの活用を暗唱すること。
	予習:4課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
5 回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。自分と家族について話すことを考えてお
	くこと。
	予習:Exercices1の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
6 回	復習:練習帳とExercices1の問題を見直し、指示された問題の日本語訳をすること。(
	標準学習時間40分)
7回	復習:これまでの会話練習プリントを音読すること。
	予習:自分と家族について口頭で発表する練習をすること。(標準学習時間40分)
8回	復習:筆記テストを見直し、間違いがあればを訂正しておくこと。
	予習:5課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)

9回	復習:CDを聞いて1から5課のDialogueの発音練習をすること。
	予習:6課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
10回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞vouloir と pouvoi
	rの活用を暗唱すること。
	予習: 7 課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
11回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。人称代名詞の強勢形と所有形容詞を暗唱
	すること。
	予習:8課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
12回	復習:CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞 faireの活用を暗唱すること
	0
	予習:Exercices2の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
13回	復習:5から8課の練習問題を見直す。特に和訳を見直すこと。
	予習:1~8課の口頭練習を音読すること。(標準学習時間60分)
14回	複習:自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語
	で設定した内容を暗唱すること。(標準学習時間40分)
15回	復習:筆記テストを見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。自分と家族について、国籍や職業
	、したいこと、住んでいる場所などをフランス語で言う練習をすること。(標準学習時間40分)
16回	復習:自分の発表を見直し、注意された点が改善されるよう、繰り返し音読すること。(標準学習
	時間20分)
講義目的	日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外
	国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケ
	│ーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び
	、異文化への理解を深める。(教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度
	関与する)
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話すことができる。
キーワード	伝える心 男・女・単数・複数
	0筆記小テスト1回(50%)最終評価試験(口頭発表)(50%)
関連科目	フランス語
教科書	パスカル・オ・ジャポン/藤田裕二著/白水社/9784560060834
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典 白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フラ
	ンス語受講生と明記すること
注意・備考	辞書を持参すること
	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 (FB15S020)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	支洪涛*(しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション、中国語について概説する。
2 回	単母音、複母音、四声などについて説明する。
3回	子音を中心に説明する。
4回	鼻音を伴う母音を中心に説明する。
5 回	軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。
6 回	「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。
7 回	副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。
8 回	これまでの内容のまとめ。中間テスト。
9回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
10回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
11回	選択疑問文を中心に説明する。
12回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
13回	「在」構文を中心に説明する。
14回	「有」構文を中心に説明する。
15回	春学期のまとめを行う。
16回	<u>まとめと最終評価試験。</u>

回数	準備学習
1 回	特になし。
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
3 回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。 (欠席していた者は出席した 者に聞く) 標準学習時間:120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
5 回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
7 回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
8回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
9回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
10回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
11回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
12回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
13回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
14回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分
15回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるように整理しておく。標準学 習時間:120分
16回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した 者に聞く)標準学習時間:120分

講義目的	中国語の音声を構成する子音・母音・声調及び簡単な構文についての説明を通じて、中国語に関す
	る基礎的な知識を理解させ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために
	中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。(教養教育センター単位認
	,
	定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	音声構造及び簡単な構文を理解し、中国語の基礎的な知識を身に付け、中国語を使ってあいさつや
	簡単な日常会話ができること。
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
成績評価(合格基準60	中間テスト(状況に応じてレポートの提出を求める場合もある)50%、最終評価試験50%によ
	り成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 - 年生のころ(改訂版) / 相原 茂 ほか / 朝日出版社 / 978425
	5450872
	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	秋学期も引き続き支の担当する「中国語」」を受講することが望ましい。
	受講者数の上限を100名とする。
	JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
	実施する
A	

科目名	発信英語 (FB15S030)
英文科目名	Communicative English III
担当教員名	ジェイソンウィックストラム(じぇいそんうぃっくすとらむ)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,教育学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation. 20名以内とし、超過した場合、評価がある.
2 回	Unit 1 Introducing Yourself; Pages 1 – 4
3 回	Unit 1 Introducing Yourself; Pages 5 - 6
4 回	Unit 2 The Global Peace Index; Pages 7 - 10
5 回	Unit 2 The Global Peace Index; Pages 11 - 12
6 回	Unit 3 Japan's Global Responsibility; Pages 13 – 16
7 回	Unit 3 Japan's Global Responsibility; Pages 17 – 18; Practice your presentation
8 回	Mid-term pressentation
9回	Unit 4 Social Networking; Pages 19 – 22
10回	Unit 4 Social Networking; Pages 23 – 24
11回	Unit 5 UNESCO; Pages 25 - 28
12回	Unit 5 UNESCO; Pages 29 - 30
13回	Unit 6 Improving Primary School Education; P ages 31 – 34
14回	Unit 6 Improving Primary School Education; P ages 35 – 36
15回	Practice your presentation
16回	Final pressentation

回数	準備学習	
<u></u> 1回	Read the whole syllabus in order to understa	
	nd the goals and requirements for this cours	
	e. Be prepared to talk in English about your	
	own goals for this course. 標準時間60分	
2 回	Before class, look at pages 1 - 4 and look u	
	p any words you do not understand. After cla	
	ss, review the lesson and do any homework as	
	signed. 標準時間120分	
3回	Before class, look at pages 5 - 6 and look u	
	p any words you do not understand. After cla	
	ss, review the lesson and do any homework as	
	signed. 標準時間120分	
4 回	Before class, look at pages 7 – 10 and look	
	up any words you do not understand. After cl	
	ass, review the lesson and do any homework a	
	ssigned. 標準時間120分	
5 回	Before class, look at pages 11 – 12 and look	
	up any words you do not understand. After c	
	lass, review the lesson and do any homework	
	assigned. 標準時間120分	
6 回	Before class, look at pages 13 – 16 and look	
	up any words you do not understand. After c	
	lass, review the lesson and do any homework	
	assigned. 標準時間120分	
7 回	Before class, look at pages 17 – 18 and look	
	up any words you do not understand. Prepare	
	your presentation. 標準時間120分	

8 回	Before class, revise and finalize your prese
	ntation. 標準時間120分 Defense classes, look at pages 10, 22, and look
9回	Before class, look at pages 19 - 22 and look
	up any words you do not understand. After c
	lass, review the lesson and do any homework
10回	assigned. 標準時間120分 Refere class look at pages 22 24 and look
	Before class, look at pages 23 – 24 and look up any words you do not understand. After c
	lass, review the lesson and do any homework
	assigned. 標準時間120分
11回	Before class, look at pages 25 - 28 and look
	up any words you do not understand. After c
	lass, review the lesson and do any homework
	assigned. 標準時間120分
12回	Before class, look at pages 29 - 30 and look
	up any words you do not understand. After c
	lass, review the lesson and do any homework
	assigned. 標準時間120分
13回	Before class, look at pages 31 - 34 and look
	up any words you do not understand. After c
	lass, review the lesson and do any homework
	assigned. 標準時間120分
14回	Before class, look at pages 35 - 36 and look
	up any words you do not understand. After c
	lass, review the lesson and do any homework
	assigned. 標準時間120分
15回	Before class, prepare your presentation. 標準時
	間120分
16回	Before class, revise and finalize your prese
	ntation. 標準時間120分
講義目的	The lectures will help students learn how to
	make science-related presentations and how
	to discuss various topics in English. The st
	udents should actively participate in class
	and improve their ability to express their o
	pinions and ask questions in English. このクラスは 中級以上の英語力を持つ学生を対象としたクラスです。
	中級以上の英語力を持つ学生を対象としたソフスとす。 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	教育なりになっていたりようなというでも強く周辺する。 The main goal of this course is for students
建成口标	to learn how to give a presentation in Engl
	ish. Another goal is for students to partici
	pate in group discussions in English. Most p
	resentation topics and discussion topics wil
	I be science-related. 学生は英語でグループディスカッションに参加す
	る必要があります。 学生は英語でプレゼンタションする必要があります。 学生はプレゼンテー
	ションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing, Presentation, Discussion, English
成績評価(合格基準60	20% Homework assignments
	30% Active participation in class activities
	. This includes asking and answering questio
	ns, and participating in group discussions.
	50% Presentations
関連科目	総合英語1,11,111,117 発信英語1,11,17 専門英語1,11 応用英語
+ルレイン ニキュ	,   実用英語 TOEICセミナー
教科書	Presentation Workshop / Craig Smith, Yashush
	i Tsubota, Yasushige Ishikawa, and Masatake
	Dantsuji / KINSEIDO Publishing Co., Ltd. / I
	SBN 978-4-7647-3929-1 構美の中で海宮指示す。
参考書 連絡先	講義の中で適宜指示する。 C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室 (奥の事務室へ)
注意・備考	<u>このクラスは中級以上の英語力を持つ学生を対象としたクラスです。学生は英語でグループディス</u>

	カッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンタションする必要があります。
	学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する
	必要があります。20名以内とし、超過した場合、評価がある。毎回、辞書を持ってくること。課
	題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う
	。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。
	講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
	この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッショ
	ンを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	応用英語 (FB15S040)
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	伊野家伸一*(いのけしんいち*)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。 導入的演習をする。
2 回	Unit1: Manotechnology パッセージを読み、第1段落と第2段落の表現・内容を検討する。 同箇所における英語関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
3 🛛	Unit1: Manotechnology パッセージを読み、第3段落と第4段落の表現・内容を検討する。 同箇所における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
4 回	Unit2: Cancer Blood Tests パッセージを読み、第1段落と第2段落の表現・内容を検討する。 同箇所ににおける科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
5 回	Unit2: Cancer Blood Tests パッセージを読み、第3段落と第4段落の表現・内容を検討する。 同箇所における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
6 回	Unit3: Traffic Accidents パッセージを読み、第1段落と第2段落の表現・内容を検討する。 同箇所における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
7 回	Unit3: Traffic Accidents パッセージを読み、スキミングとスキャニングをする。 文意把握を行い、要約をもって答えるトレーニングをする。
8 回	これまでの復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	テキスト以外の教材(プリント等)を使用し、より柔軟な英文読解力とライティングのスキルを向 上させる演習をする。
10回	Unit4: Hay Fever Season パッセージを読み、第1段落、第2段落と第3段落の表現・内容を検討する。 同箇所における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
11回	Unit4: Hay Fever Season パッセージを読み、第4段落と第5段落の表現・内容を検討する。 同箇所における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。 数式での英語表現を学習する。
12回	Unit5: Norovirus パッセージを読み、第1段落と第2段落の表現・内容を検討する。 同箇所における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
13回	Unit5: Norovirus パッセージを読み、第3段落の表現・内容を検討する。 同箇所における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。 数式と化学用語における英語を学習する。
14回	Unit6: Kaguya パッセージを読み、第1段落と第2段落の表現・内容を検討する。 同箇所における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
15回	Unit6: Kaguya パッセージを読み、第3段落の表現・内容を検討する。 同箇所における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。 数式と化学に関連する用語を学習する。
16回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数

準備学習

1 🗆	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。	
	復修力す「に記載された英語料目に関連する説明を読んてのくこと。 (標準学習時間30分)	
2回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。	
2 [4]	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文・語彙を繰り返し書くこと。	
	(標準学習時間90分)	
3 🛛		
이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이		
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文・語彙を繰り返し書くこと。	
4回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。	
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。	
	(標準学習時間90分)	
5 回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。	
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文・語彙を繰り返し書くこ	
	ے ک ا	
	(標準学習時間90分)	
6回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。	
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文・語彙を繰り返し書くこと。	
	(標準学習時間90分)	
7回		
/凹		la la
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文・語彙を繰り返し書こ	と。
	(標準学習時間90分)	
8回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。	
	(標準学習時間120分)	
9回	予習:前回の授業にて配布される教材を読み、単語ノートを作ること。問題にも取り	組むこ
	∠.	
	復習:授業で扱った教材を音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。	
	(標準学習時間90分)	
10回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。	
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文・語彙を繰り返し書くこ	と。
	(標準学習時間90分)	
11回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。	
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文・語彙を繰り返し書くこ	と。
	(標準学習時間90分)	<u>د</u> ،
12回		
12四	丁首:該ヨペーンを読み通し、単語ノートを作ること。同題にも取り組むこと。 復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文・語彙を繰り返し書くこ	۲
		と。
13回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。	
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文・語彙」を繰り返し書く	こと。
	(標準学習時間90分)	
14回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。	
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文・語彙を繰り返し書くこ	と。
	(標準学習時間90分)	
15回	予習:該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。	
	復習:授業で扱ったページを音読すること。指示された英文・語彙」を繰り返し書くこと。	
	(標準学習時間90分)	
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。	
	(標準学習時間120分)	

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につけることを目指す。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基本的な語彙や文法を理解し、専門分野に関連した一般的な英文が読解できること。
	Reading, Writhing, Science, Technology
成績評価(合格基準60	中間的な評価をするための試験20%と最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上
	を合格とする。
関連科目	総合英語 , , , 、
	発信英語(, , , 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
	応用英語
	実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Scientific English / Kazuya Yasuhara /
	英宝社 / 978-4-269-18046-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室

注意・備考	毎回辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範例の説明・解説など によりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り 、後日の配布には応じない。講義中の録音・録画・撮影は原則認めないが、特別な事情がある場合 は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク、グルー プディスカッションを行う場合がある。
	この講義の受講については、学科からの指示に従って下さい。
試験実施	実施する

科目名	応用英語 (FB15S050)
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	浅利明子*(あさりあきこ*)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Warm-up Act
	ivitiesを実践する。Reading Skillを理解する。
2回	Unit1 Nanotechnologyの音声学習・音読・意味内容の確認・音読・音声学
	習といった学習サイクルを通して、英文の音声と意味内容の観点からナノテクノロジーに関する基
	本表現・重要構文を学習する。
3回	Unit 1 Nanotechnology の音声学習・音読・意味内容の確認といった学習
	サイクルを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を利用して、センテンスを書くトレーニン
	グをする。科学英語の豆知識(大きい数字)・Vocabulary Building (元素
	名1)を学習する。
4回	Unit2 Cancer Blood Tests の音声学習・音読・意味内容の確認・音読
	・音声学習といった学習サイクルを通して、英文の音声と意味内容の観点からがん血液検査に関す
	る基本表現・重要構文を学習する。
5回	Unit2 Cancer Blood Tests の音声学習・音読・意味内容の確認といっ
	た学習サイクルを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を利用して、センテンスを書くトレ
	ーニングをする。科学英語の豆知識(小数)・Vocabulary Building (元素
	名2)を学習する。
6回	Unit3 Traffic Accidents の音声学習・音読・意味内容の確認・音読・
	音声学習といった学習サイクルを通して、英文の音声と意味内容の観点から交通事故に関する基本
	表現・重要構文を学習する。
7 回	Unit3 Traffic Accidents の音声学習・音読・意味内容の確認といった
	学習サイクルを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を利用して、センテンスを書くトレー
	ニングをする。科学英語の豆知識(分数)・Vocabulary Building (元素名
	3)を学習する。
8 回	Unit1~Unit3で学んだ基本的な英語表現・重要構文の読解・センテンスの構成等、講義
	内容について振り返り、ここまでについての中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Unit4 Hey Fever Season の音声学習・音読・意味内容の確認・音読・音
	声学習といった学習サイクルを通して、英文の音声と意味内容の観点から花粉症に関する基本表現
	<ul> <li>・重要構文を学習する。</li> </ul>
10回	Unit4 Hey Fever Season の音声学習・音読・意味内容の確認といった学
	習サイクルを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を利用して、センテンスを書くトレーニ
	ングをする。科学英語の豆知識(累乗とべき乗根)・Vocabulary Building
	(元素名4)を学習する。
11回	Unit5 Norovirus の音声学習・音読・意味内容の確認・音読・音声学習といった
	学習サイクルを通して、英文の音声と意味内容の観点からノロウイルスに関する基本表現・重要構
	文を学習する。
12回	Unit 5 Norovirus の音声学習・音読・意味内容の確認といった学習サイクルを通
	して、内容の理解を深め、重要構文・表現を利用して、センテンスを書くトレーニングをする。科
	学英語の豆知識(四則演算)・Vocabulary Building (化学の基礎概念1)
13回	Unit6 Kaguya の音声学習・音読・意味内容の確認・音読・音声学習といった学習サ
	イクルを通して、英文の音声と意味内容の観点から「かぐや」に関する基本表現・重要構文を学習
14回	Unit6 Kaguya の音声学習・音読・意味内容の確認といった学習サイクルを通して、
	内容の理解を深め、重要構文・表現を利用して、センテンスを書くトレーニングをする。科学英語
	の豆知識(数式)・Vocabulary Building (化学の基礎概念2)を学習する
15回	。 Upit7 CDS の辛吉学習・辛詰・辛味内容の確認・辛詰・辛吉学習といった学習サイクリ
1 3 凹	Unit7 GPS の音声学習・音読・意味内容の確認・音読・音声学習といった学習サイクル を通して、英文の音声と意味内容の観点から「全地球測位システム」に関する基本表現・重要構文
	を通して、央文の自声と息味内谷の観点から「主地球測位システム」に関する基本表現・重要構文 を学習する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。
	◎○夜日 C 取窓計   叫武碶で天/IU y る。

回数	
1 回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	自習用音声を利用してUnit1 Nanotechnologyを何度も聞くこと。Words
	/ Phrases / Comprehension の項目に取り組み、本文の下読みをし
	ておくこと。(標準学習時間120分)
3回	自習用音声を利用してUnit1 Nanotechnologyを何度も聞くこと。授業で取り
	上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。科学英語の豆知識(大きい数)
	)・Vocabulary Building (元素名1)の項目を予習をすること。(標準学
	習時間120分)
4回	自習用音声を利用してUnit2 Cancer Blood Testsを何度も聞くこと。₩
	ords / Phrases / Comprehension の項目に取り組み、本文の下
	読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	自習用音声を利用してUnit2 Cancer Blood Testsを何度も聞くこと。授
	<b>業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。科学英語の豆知識(</b>
	数)・Vocabulary Building (元素名2)の項目を予習をすること。(標準
	学習時間120分)
6回	自習用音声を利用してUnit3 Traffic Accidentsを何度も聞くこと。Wo
	rds / Phrases / Comprehension の項目に取り組み、本文の下読
	みをしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	自習用音声を利用してUnit3 Traffic Accidentsを何度も聞くこと。授業
	で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。科学英語の豆知識(分割
	)・Vocabulary Building (元素名3)の項目を予習をすること。(標準学
	習時間120分)
8回	Unit1~Unit3で学んだ基本的な英語表現・重要構文を含むセンテンスの読解を中心に復
	習をしておくこと。科学の豆知識・Vocabulary Building を復習しておくこ
	と。(標準学習時間120分)
9回	自習用音声を利用してUnit4 Hey Fever Seasonを何度も聞くこと。Wor
	ds / Phrases / Comprehension の項目に取り組み、本文の下読み
	をしておくこと。(標準学習時間120分
10回	自習用音声を利用してUnit4 Hey Fever Seasonを何度も聞くこと。授業で
	取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。科学英語の豆知識(累乗の
	べき乗)・Vocabulary Building (元素名4)の項目を予習をすること。(
	標準学習時間120分)
11回	自習用音声を利用してUnit5 Norovirusを何度も聞くこと。Words / Ph
	rases / Comprehension の項目に取り組み、本文の下読みをしておくこと
	。(標準学習時間120分)
12回	自習用音声を利用してUnit5 Norovirusを何度も聞くこと。授業で取り上げた重要
	表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。科学英語の豆知識(四則計算)・Voca
	bulary Building (化学の基礎概念1)の項目を予習をすること。(標準学習時
	間120分)
13回	自習用音声を利用してUnit6 Kaguyaを何度も聞くこと。Words / Phras
	es / Comprehension の項目に取り組み、本文の下読みをしておくこと。(標
	準学習時間120分)
14回	自習用音声を利用してUnit6 Kaguyaを何度も聞くこと。授業で取り上げた重要表現を
	繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。科学英語の豆知識(数式)・Vocabular
	y Building (化学の基礎概念2)の項目を予習をすること。(標準学習時間120分
15回	/  自習用音声を利用してUnit7 GPSを何度も聞くこと。Words / Phrases
	/ Comprehension の項目に取り組み、本文の下読みをしておくこと。(標準学習
	時間120分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につけることを目指す。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基本的な語彙や文法を理解し、専門分野に関連した一般的な英文が読解できること。
キーワード	Reading, Writing, Science, Technology

キーワード	Reading, Writing, Science, Technology
成績評価(合格基準60	小テスト20%、中間評価試験・最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格
	とする。
関連科目	総合英語  ,   ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、応用英語
	II、実用英語、TOEICセミナー

教科書	Basic Scientific English Starting with Newsp
	aper Articles / Kazuya Yasuhara / EIHOSHA /
	978-4-269-18046-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。小テストの内容等については授業で知らせ る。 この講義の受講については、学科からの指示に従って下さい。
試験実施	実施する

科目名	応用英語 (FB15S060)
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	丸山糸美(まるやまいとみ)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部
単位数	1.0
授業形態	講義

1回	オリエンテーションと多読を行う。
2 回	多読を行う。
	Unit1の本文を精読し、第1段落と第2段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ
	。文中の重要構文・語彙・文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
3 🛛	多読を行う。
	Unit1の第3段落と第4段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ。文中の重要構
	文・語彙・文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
	Unit1の科学英語に関する問題を解く。
4回	多読を行う。
	Unit2の本文を精読し、第1段落と第2段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ
	。文中の重要構文・語彙・文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
	。又下の主女悔又、而果、又仏が注解ててるより、動門に江口しながら計肌する。
5 回	
р Ц С	
	Unit2の第3段落と第4段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ。文中の重要構
	文・語彙・文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
	<u>Unit2の科学英語に関する問題を解く。</u>
6回	
	Unit3の本文を精読し、第1段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ。文中の重
	要構文・語彙・文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
7回	多読を行う。
	Unit3の第2段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ。文中の重要構文・語彙・
	文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
	Unit 3 の科学英語に関する問題を解く。
8 回	多読を行う。
	Unit4の本文を精読し、第1段落と第2段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ
	。文中の重要構文・語彙・文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
	中間評価試験を実施する。
9回	多読を行う。
	Unit4の第3段落、第4段落、第5段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ。文
	中の重要構文・語彙・文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
	Unit4の科学英語に関する問題を解く。
10回	多読を行う。
	Unit5の本文を精読し、第1段落と第2段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ
	。文中の重要構文・語彙・文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
11回	
	Unit5の第3段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ。文中の重要構文・語彙・
	文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
	Unit5の科学英語に関する問題を解く。
12回	多読を行う。
	Pmchijo。 Unit6の本文を精読し、第1段落と第2段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ
	の前でのの本文を構成し、第一段落と第2段落にのるWorlds、Finasesについて学ぶ 。文中の重要構文・語彙・文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
	。スTツ里女俩ス、丽果、ス広が垤厥してるより、動剤に注目しなから託酛する。
13回	
	ラ読を11つ。 Unit6の第3段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ。文中の重要構文・語彙・
	文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
	<u>Unit6の科学英語に関する問題を解く。</u> タ話を伝え
14回	多読を行う。
	Unit7の本文を精読し、第1段落と第2段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ

	。文中の重要構文・語彙・文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。
15回	多読を行う。 Unit7の第3段落と第4段落にあるWords、Phrasesについて学ぶ。文中の重要構 文・語彙・文法が理解できるよう、動詞に注目しながら詳説する。 Unit7の科学英語に関する問題を解く。
16回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読み、教科書と照らし合わせながら学習計画の概要を把握しておくこと。(標準学習時 問 < 0 ム 、
2回	間60分) Unititeの大文な2度以上会話し、第1段落と第2段落のWarda、Dhrananの問題を
2回	Unit1の本文を2度以上音読し、第1段落と第2段落のWords、Phrasesの問題を 解くこと。(標準学習時間90分)
3回	Unit1の本文を2度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrasesの問題を
	解くこと。(標準学習時間90分)
4 回	Unit2の本文を2度以上音読し、第1段落と第2段落のWords、Phrasesの問題を
	解くこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit2の本文を2度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrasesの問題を
	解くこと。(標準学習時間90分)
6 回	Unit3の本文を2度以上音読し、第1段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。
	(標準学習時間90分)
7回	Unit 3の本文を2度以上音読し、第2段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。
	(標準学習時間90分)
8回	Unit 4の本文を2度以上音読し、第1段落と第2段落のWords、Phrasesの問題を
о П	解くこと。これまでに学習した重要構文・表現を重点的に復習すること(標準学習時間120分)
9回	Unit 4の本文を2度以上音読し、第3段落、第4段落、第5段落のWords、Phrase
9 0	sの問題を解くこと。(標準学習時間90分)
1.0 🗖	
10回	Unit5の本文を2度以上音読し、第1段落と第2段落のWords、Phrasesの問題を
	解くこと。(標準学習時間90分)
11回	Unit 5の本文を2度以上音読し、第3段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。
	(標準学習時間90分)
12回	Unit6の本文を2度以上音読し、第1段落と第2段落のWords、Phrasesの問題を
	解くこと。(標準学習時間90分)
13回	Unit6の本文を2度以上音読し、第3段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。
	(標準学習時間90分)
14回	Unit 7の本文を2度以上音読し、第1段落と第2段落のWords、Phrasesの問題を
	解くこと。(標準学習時間90分)
15回	Unit 7の本文を2度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrasesの問題を
	解くこと。(標準学習時間90分)
16回	これまでに学習した重要構文・表現を重点的に復習すること。(標準学習時間120分)
ТОЩ	
講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につけることを目指す。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
法代口语	
達成目標	基本的な語彙や文法を理解し、専門分野に関連した一般的な英文が読解できること。
キーワード	Reading, Writing, Science, Technology
成績評価(合格基準60	多読の提出課題30%、発表10%、中間評価試験20%、最終評価試験40%により成績を評価
	し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 1,11,11,11、発信英語 1,11,111,1V、応用英語
	II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Scientific English/Kazuya Yasuhara/英宝社
	/ 9784269180468
	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	ーCommeximation Costact Jp 毎回、必ず辞書を持参すること。
	毎回、
	この講義の受講については、学科からの指示に従って下さい。
学校中位	
試験実施	実施する
科目名	専門英語 (FB15S310)
-------	---------------------------------
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	蜷川清隆(にながわきよたか)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	応用物理学科(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	加法、減法
2 回	乗法、除法
3 回	比、整数
4回	小数、分数
5 回	四捨五入、多角形
6回	記号、カッコ
7 回	上付き文字・下付き文字、ギリシャ文字
8 回	単位系の接頭語、数学的関係
9回	指数関数、N乗根
10回	関数、平面図形
11回	対数、三角関数
12回	双曲線関数、数列と級数
13回	ベクトル、行列
14回	順列と組み合わせ、微分
15回	積分
16回	前回までの講義内容について、理解度評価をするための最終評価試験を実施する。

	準備学習
1 🖸	教科書の「加法、減法」を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
2 回	教科書の「乗法、除法」を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
3 回	教科書の「比、整数」を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
4 回	教科書の「小数、分数」を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
5 回	教科書の「四捨五入」を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
6回	教科書の「記号、カッコ」を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
7 回	教科書の「上付き文字,下付き文字,ギリシャ文字」を予習しておくこと。 (標準学習時間30
	分)
8 回	教科書の「単位系の接頭語,数学的関係」を予習しておくこと。第1回から第7回までの内容を取
	解し、整理しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	教科書の「指数関数,N乗根」を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
10回	配布した「関数,平面図形」の資料を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
11回	配布した「対数,三角関数」の資料を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
12回	配布した「双曲線関数,数列と級数」の資料を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
13回	教科書の「ベクトル,行列」を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
14回	教科書の「順列と組み合わせ,微分」を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
15回	教科書の「積分」を予習しておくこと。(標準学習時間30分)
16回	前回までの講義について内容を理解し,整理しておくこと。(標準学習時間120分)
带关口的	

講義目的	日本人にとって「理系英語」で一番苦手なのが、小学校で習う算数の「+」、「-」、「X」、「
	🕂 」といった「四則演算」や「四捨五入」などの英語表現ですが、日本の学校では算数や数学の 🗌
	式を英語で習う機会はあまりありません。この講義では数式英語の読み方もできるようになって、
	グローバル社会で活躍できる人になることです。
達成目標	物理の講義ででてくる数式を英語で読めるようにする。
キーワード	Addition, Subtraction, Multiplication, Divis
	ion, Ratios, Integer, Decimal, Fraction, Rou
	nding, Polygon, Sign & Symbol, Brackets, Sup
	erscript & Subscript, Greek Alphabet, Prefix
	for Units, Mathematical Relationships, Expo
	nential Function, N-th Root, function, Plane
	Figures, Logarithmic function, Trigonometri
	c function, Hyperbolic function, Sequence &

	Series, Vector, Matrix, Permutation & Combin
	ation, Differential, Integral
成績評価(合格基準60	提出課題20%,中間テスト35%,最終評価試験45%により成績を評価し,総計で60%以上
	を合格とする。
関連科目	総合英語 , , , , , , 発信英語 , , ,
教科書	教養としての理系の英語/臼井俊雄/ベレ出版/ISBN 978-4-86064-413-0
	C2082:配布資料
参考書	耳から学ぶ科学英語/野口ジュディー/講談社サイエンティフィク/ISBN 4-06-153
	937-X
連絡先	A1号館 3階
注意・備考	本講義を履修するために必要な英語の基礎知識等に基づいて履修指導をすることがある。総合英語
	・  ・   ・ ∨, 発信英語 ・  ・   ・ ∨などの習熟度を参考にする。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (FB15S320)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	窪木厚人(くぼきあつひと),森田理日斗(もりたりひと),福井康祐(ふくいこうすけ)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	生物化学科(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

	拉米市市
1回	イントロダクション。 課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。
	(森田 理日斗)
2 回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。
3回	(森田 理日斗) 課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。
	味医の天久の八志を氾注し、重女協人「秋山」「「秋山」「「医子を子口」」と。
	(森田 理日斗)
4回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。
	(森田 理日斗)
5回	第1回~4回までの評価試験を実施し、その後、解説を行うことによって、内容を統括する。
6 回	有機合成化学の研究分野で使用される専門用語や特有の表現について説明する。
	(窪木 厚人)
7 回	有機合成化学に関する論文の実験項の書式などについて説明する。
8回	(窪木_厚人) 
	日版日成旧子に関する論文にのける、囚を利用した配解について配約する。
	(窪木 厚人)
9回	演習:有機合成化学に関する論文の一部を読み、内容を把握する。
	(窪木 厚人)
10回	( <u>達ホー孝ス)</u> 第6回~9回までの評価試験を実施し、その後、解説を行うことによって、内容を統括する。
11回	生物化学実験で用いる各種精製方法を記述した英文を題材に、専門用語や試薬の名称、特有の表現 について解説する。
	(福井 康祐)
12回	生物化学実験で用いる各種精製方法を記述した英文を題材に、専門用語や試薬の名称、特有の表現
	について解説する。
	(福井 康祐)
13回	生物化学に関する論文中で用いられる図表について、英語での表現を解説する。
14回	(福井 康祐) 演習:生物化学に関する論文の一部を読み、内容を把握する。
	(福井 康祐)
15回	第11回から14回までの内容に関する評価試験を実施し、その後、解説を行うことによって、内 第20日前の第14回までの内容に関する評価試験を実施し、その後、解説を行うことによって、内
	容の定着を確認する。
	(福井 康祐)

1回	履修ガイドやシラバスを読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	配布された課題をしておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。( 標準学習時間60分)
3 🛛	
5回	標準学習時間60分)
4 回	配布された課題をしておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。( 標準学習時間60分)
5 回	■ 1997年19月1900万万 ■ 配布された課題をしておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。( 標準学習時間60分)
6回	事前に配布された資料を読み、有機合成化学の専門用語や特有の表現について予習しておくこと。 (標準学習時間60分)
7 回	専門用語や特徴的な表現を理解できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、実験項について予習しておくこと。(標準学習時間120分)
8回	実験項の内容を把握できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、論文中の図と本文の 対応について予習しておくこと。(標準学習時間120分)
9回	第6~8回講義の内容をまとめ、論文の内容を把握できるよう復習すること。(標準学習時間12 0分)
10回	第6~9回講義の内容をまとめ、論文の内容を把握できるよう復習すること。(標準学習時間12 0分)
11回	事前に配布された資料を読み、少なくとも日本語で内容を説明できるように予習しておくこと。( 標準学習時間60分)
12回	第11回の内容を復習しておくこと。また、配布された資料を読み、少なくとも日本語で内容を説 明できるように予習しておくこと。(標準学習時間120分)
13回	第12回の内容を復習しておくこと。また、配布された資料を読み、少なくとも日本語で内容を説 明できるように予習しておくこと。(標準学習時間120分)
14回	第11~13回講義の内容を復習し、特有の表現や専門用語を覚えてくること。(標準学習時間1 20分)
15回	第11~14回講義の内容を復習し、十分に演習すること。(標準学習時間120分)
講義目的	生物化学における研究分野で必要となる、英語力を養うことを目的とする。具体的には、専門書を 読むために必要な語彙習得、構文理解に終わるのではなく、読むこと、および、書くことを有機的 に関連付けた活動を行い、将来専門分野で必要となる発信能力を育成する。(生物化学科の学位授 与方針項目G,Hに強く関与する)
達成目標	<ol> <li>1) 論文英語の特徴を把握し、学術文献を読みこなせること。(H)</li> <li>2) 専門分野に特有な英語に関する知識を向上させ、実際に運用すること。(H,G)</li> <li>3) 英語で実験方法を記述できること。(G)</li> </ol>
	()内は生物化学科の「学位授与の方針」の対応する項目(冊子:教育の目標と方針参照) 生物化学公野の英語実現の生物化学公野の英語理解、専問用語
キーワード	生物化学分野の英語表現,生物化学分野の英語理解、専門用語、

成績評価(合格基準60	第5,10,15回の講義中に行う評価試験(60%)、および、講義中に課す課題(40%)で
	評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語、発信英語
教科書	次の回の講義の資料を、その前回までに配布する。
参考書	適宜、指示する。
連絡先	森田(1~5回):A1号館7階723号室、オフィスアワーで対応(mylog参照)
	窪木(6~10回):A1号館8階819号室、オフィスアワーで対応(mylog参照)
	福井(11~15回):A1号館8階820号室、オフィスアワーで対応(mylog参照)
注意・備考	・辞書を必ずもってくること
	・講義冒頭の解説はとくに大事であるため、遅刻しないこと
	•
	課題については、次回の講義冒頭で内容解説を板書し、フィードバックを行う。
試験実施	実施しない

科目名	総合英語 (FB15U010)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	西川憲一(にしかわけんいち)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

2回	のTientation and Introduction
3回	Unit 2 How Are Hurricanes Named? (1)
5回	メインテーマに関わるプレ・リーディング活動を通して背景的知識の活性化と関連語彙への理解を
	促すとともに、メインテーマに関する長文における論理展開(段落間の関係ほか)を把握する。
4回	Unit 2 How Are Hurricanes Named? (2) 前時の中容また トレー 馬立の トレ深い中容理解を進める、また、中容理解を深めるためのさまざま
	前時の内容をもとに、長文のより深い内容理解を進める。また、内容理解を深めるためのさまざま
	なポスト・リーディング活動も行う。
5 回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less
	メインテーマに関わるプレ・リーディング活動を通して背景的知識の活性化と関連語彙への理解を
	促すとともに、メインテーマに関する長文における論理展開(段落間の関係ほか)を把握する。
6回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less
	前時の内容をもとに、長文のより深い内容理解を進める。また、内容理解を深めるためのさまざま
	なポスト・リーディング活動も行う。
7回	Review (Unit 1, 2, 3) and Supplementary
8回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Lone
	liness of Social Media (1)
	メインテーマに関わるプレ・リーディング活動を通して背景的知識の活性化と関連語彙への理解を
	促すとともに、メインテーマに関する長文における論理展開(段落間の関係ほか)を把握する。
9回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Lone
	liness of Social Media (2)
	前時の内容をもとに、長文のより深い内容理解を進める。また、内容理解を深めるためのさまざま
	なポスト・リーディング活動も行う。
10回	Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Hors
	ing Around (1)
	メインテーマに関わるプレ・リーディング活動を通して背景的知識の活性化と関連語彙への理解を
	促すとともに、メインテーマに関する長文における論理展開(段落間の関係ほか)を把握する。
11回	Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Hors
	ing Around (2)
	前時の内容をもとに、長文のより深い内容理解を進める。また、内容理解を深めるためのさまざま
	なポスト・リーディング活動も行う。
12回	Unit 6 "Fake It Till You Make It": The New P
	sychology of Body Language (1)
	メインテーマに関わるプレ・リーディング活動を通して背景的知識の活性化と関連語彙への理解を
	促すとともに、メインテーマに関する長文における論理展開(段落間の関係ほか)を把握する。
13回	Unit 6 "Fake It Till You Make It": The New P
	sychology of Body Language (2)
	前時の内容をもとに、長文のより深い内容理解を進める。また、内容理解を深めるためのさまざま
	なポスト・リーディング活動も行う。
14回	Review (Unit 4, 5, 6) and Supplementary
15回	General Review and Supplementary
16回	最終評価試験

回数	準備学習 準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間: 50分)
2回	シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間)
	: 30分)
3回	Step 1, 2の各タスクを行っておくこと。また、Step 3の長文で書かれていること

	はどんなことかおおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
4回	Step 3を再度読み直すとともに、Step 4以降のタスクについてもあらかじめ目を通し
	ておくこと。(標準学習時間: 90分)
5 回	Step 1, 2の各タスクを行っておくこと。また、Step 3の長文で書かれていること
	はどんなことかおおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	Step 3を再度読み直すとともに、Step 4以降のタスクについてもあらかじめ目を通し
	ておくこと。(標準学習時間: 90分)
7 回	ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
8回	Step 1, 2の各タスクを行っておくこと。また、Step 3の長文で書かれていること
	はどんなことかおおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
9回	Step 3を再度読み直すとともに、Step 4以降のタスクについてもあらかじめ目を通し
	ておくこと。(標準学習時間: 90分)
10回	Step 1, 2の各タスクを行っておくこと。また、Step 3の長文で書かれていること
	はどんなことかおおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
11回	Step 3を再度読み直すとともに、Step 4以降のタスクについてもあらかじめ目を通し
	ておくこと。(標準学習時間: 90分)
12回	Step 1, 2の各タスクを行っておくこと。また、Step 3の長文で書かれていること
	はどんなことかおおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
13回	Step 3を再度読み直すとともに、Step 4以降のタスクについてもあらかじめ目を通し
	ておくこと。(標準学習時間: 90分)
14回	ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
15回	春学期で扱った各 Unit について、再度内容を確認しておくこと。(標準学習時間: 12
	0分)
16回	今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成をする。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	小テスト・ワークシート等(20%)、レポート・課題(30%)、最終評価試験(50%)によ
	り成績評価を行い、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語  ・   ・ \、発信英語 ・  ・   ・ \、専門英語 ・  、応用英語
	・II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Reading Cycle / 卯城 祐司、名畑目 真吾、長谷川 祐介、木村 雪乃、濱田 彰
	、Peter Serafin、Xanthe Smith/金星堂/978-4-7674-4
	024-2
参考書	適宜指示する。
連絡先	教育支援機構 学習支援センター(C1号館 5階)
注意・備考	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見
	識を深めるよう努力すること。
	# 講義時には辞書を携行することが望ましい。
	# 課題提出等がある場合には返却時に解説などを行う。
	# 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合が
	ある。
	# 講義中の録音・録画・撮影は原則として認めないが、特段の事由がある場合には事前に相談す
	ること。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15U020)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	大野浩恵*(おおのひろえ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 11 11	
<u>1回</u> 2回	リイクノスを実施する。 Chantar 4 Feet Feed, Nething New under the C
2回	Chapter 1 Fast Food: Nothing New under the S
	un! 温故知新 (Focus Point:whyの使い方)の本文を精読し、リスニン
	グを行う。
3 回	Chapter 1 Fast Food: Nothing New under the S
	un! 温故知新 本文で学んだ語句や表現を使ったライティングの練習をする。
4 回	Chapter 2: Famous Dogs  吾輩は有名な犬である
	(Focus Point:who/whomの使い方)の本文を精読し、重要構文や表現を学習
	する。
5回	Chapter 2: Famous Dogs  吾輩は有名な犬である
	本文で学んだ語句や表現を使ったライティングの練習をする。
6 回	Chapter 3: When Was it Invented? 発明の歴史 (Fo
	cus Point:whenの使い方)の本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
7 回	Chapter 3: When Was it Invented? 発明の歴史 本文で
	学んだ語句や表現を使ったライティングの練習をする。
8回	Chapter 4: Never Give Up: An Anti-Bullying S
	ong いじめ撲滅ソング (Focus Point:howの使い方)の本文を精読し、
	重要構文や表現を学習する。
9回	Chapter 4: Never Give Up: An Anti-Bullying S
1	ong いじめ撲滅ソング 本文で学んだ語句や表現を使ったライティングの練習をする。
10回	Chapter 5: The migration of the Monarch Butt
ТОЦ	erflies 渡りをするオオカバマダラ (Focus Point:whereの使い
	方)の本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
11回	Chapter 5: The migration of the Monarch Butt
	erflies 渡りをするオオカバマダラ 本文で学んだ語句や表現を使ったライティング
	の練習をする。
12回	Chapter 6: New Foods from the New World 新世界
「乙四	
1 2 🗔	する。 Charter Co New Frede from the New World 新世界
13回	Chapter 6: New Foods from the New World 新世界
4.4 🗖	より 本文で学んだ語句や表現を使ったライティングの練習をする。
14回	Chapter 7: Foreign Language Study Makes You
	a Global Citizen 外国語学習は地球市民へのパスポート (Focus
	Point:whatの使い方)の本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
15回	Chapter 7: Foreign Language Study Makes You
	a Global Citizen 外国語学習は地球市民へのパスポート 本文で学んだ語
	句や表現を使ったライティングの練習をする。
16回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Chapter 1の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標
	準学習時間100分)
3回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間100分)
4回	Chapter 2の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標
	準学習時間100分)
5 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間100分)
6回	Chapter 3の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標
	準学習時間100分)

7回         前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間100分)           8回         Chapter 4の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(準学習時間100分)           9回         前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間100分)	
準学習時間100分)	牌
	1/3
9回 前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り知むこと (標準学習時間100分)	
10回 Chapter 5の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(	標
準学習時間100分)	
11回 前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間100分)	
12回 Chapter 6の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(	標
準学習時間100分)	
13回 前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間100分)	
14回 Chapter 7の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(	標
準学習時間100分)	
15回 前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間100分)	
16回 Chapter 1から7までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法項目の	
復習をしておくこと。(標準学習時間120分)	
講義目的 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力を	
着成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)	
達成目標 TOEIC450点相当の英語力を身につけること。	
キーワード Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC	
成績評価(合格基準60提出課題20%、小テスト20%、最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合	
格とする。	
関連科目 総合英語 Ⅱ,ⅡⅠ,Ⅳ、実用英語、専門英語 Ⅰ,Ⅱ、応用英語 Ⅰ,Ⅱ、発信英語	
教科書Read Well, Write Better/Joan McConnell、武田修一、	
山内圭 / 成美堂 / 9784791947874	
<u> </u>	
注意・備考 授業には必ず英和辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での	道筋鼦体の部
加速・備考 一段業には必ず英和辞書を持ずすること。課題提出やホテストがのる場合、講義中での作   明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが	
情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めな	
な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環な	としてクルー
プワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。	
試験実施 実施する	

科目名	総合英語 (FB15U030)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	石田美佐江(いしだみさえ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	百米子分
10	英語習熟度評価とガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson1(家族)前半を学習する。サトシのブログを読んで設問に対する解答を確認する。
3 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson1(家族 )後半を学習する。be動詞を使って絵について英語で説明したり、家族や親せきについて英語で 説明する。
4 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson2(キャンパス案内)前半を学習する。サトシの大学のキャンパスの説明文を読んで 設問に対する解答を確認する。
5 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson2(キャンパス案内)後半を学習する。いろいろなものの位置などを英語で説明する 。
6 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson3(就職・職場)前半を学習する。ケンタの一日についての英語を読んで設問に対す る解答を確認する。
7 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson3(就職・職場)後半を学習する。一般動詞を使って人々の状況について英語で説明 する。 絵からわかることを英語で表現する。
8回	第2回から第7回までの復習をする(試験を含む)。
9 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson4(日課)前半を学習する。 サトシとサチコの日記を読んで設問に対する解答を確認する。
10回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson4(日課)後半を学習する。英文中で使われている代名詞を確認する。 To Do Listを使ってパートナーと練習をする。 自分の昨日の行動について英語で書いてみる。
1 1 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson5(交通)前半を学習する。パーティへの案内状を読んで設問に対する解答を確認す る。
12回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson5(交通)後半を学習する。絵を見て与えるべき指示(命令文)を考える。 前置詞の使い方について確認する。 地下鉄の路線図を見て、目的地までの行き方を英語で説明する。
13回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson6(アルバイト)前半を学習する。求人広告を読んで設問に対する解答を確認する。
14回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson6(アルバイト)後半を学習する。絵の内容について英語で表現する。 Teriyaki Chikenの作り方を英語で表現する。
15回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson7(健康)前半を学習する。絵の内容についての設問に対する解答を確認する。 病気の症状を英語で表現する。
16回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2 回	簡単な自己紹介を考えておくこと。

Г

	pp.6-8を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	(標準学習時間90分)
3 回	pp.9-11を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
4回	pp.12-14を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
5回	pp.15-17を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
6回	
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
7 回	pp.21-23を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
8 回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと
	。 (標準学習時間120分)
9回	pp.24-26を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	(標準学習時間90分)
10回	pp.27-29を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
110	pp.30-32を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
12回	pp.33-35を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
13回	pp.36-38を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
Год	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
14回	
	pp.39-47を読んて、わからない半語や文法を調べてのくこと。 問題の答えを考えておくこと。
	同題の音えを考えておくこと。
	(標準学習時間90分) 
15回	pp.42-44を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題のなるたまるエカムニト
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
16回	第9回から第15回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し音声を聞き口頭で練習しておくこと
	(標準学習時間120分)
<u> +++ ++ == ++</u>	
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	60課題20% 試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー

教科書	Make It Simple/Kazuko Morita他/三修社/9784384334
	463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15U040)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	下林千賀子*(しもばやしちかこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	初等教育学科,中等教育学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンスを実施する。
2回	オリエンテーション、Lesson 1家族についてプロフィール、ブログ、家系図の表現を学習
	する。
3回	Lesson 1家族についてプロフィール、ブログ、家系図の表現を学習する。
4回	Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。
5 回	Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。
6 回	Lesson3就職、職場について、職業やビジネススケデュール表を学習する。
7 回	Lesson3就職、職場について、職業やビジネススケデュール表を学習する。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
10回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
11回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
12回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
13回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
14回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
15回	Lesson7健康、病気の症状、病院内の様子を学習する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。 (標準学習時間30分)
2回	Lesson1家族について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
3回	Lesson1家族について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
4回	Lesson 2 キャンパス案内について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
5 回	Lesson2キャンパス案内について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間 30分」
6 回	Lesson3就職、職場について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
7 回	Lesson3就職、職場について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30 分」
8 回	Lesson1から3までの本文を読み返し、学習した単語、表現、文法事項を復習しておくこと 。(標準学習間120分)
9回	Lesson4日課について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
10回	Lesson4日課について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
11回	Lesson 5 交通について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
12回	Lesson5交通について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
13回	Lesson 6 アルバイトについて単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
14回	Lesson 6 アルバイトについて重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30 分」
15回	Lesson 7 健康について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
16回	Lesson 4から7までの本文を読み返し、語句、文法項目の復習をしておくこと。(標準学 習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定 方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準6	0課題30% 中間試験と最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語   ,   , V、実用英語、専門英語  ,  、応用英語  ,  、発信英語  ,  ,  , V、TOEICセミナー

教科書	Make It Simple/Kazuko Morita他/三修社/9784384334
	463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。課題がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り 、後日の配付には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場 合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアあるいは、グルー プディスカッションを行う場合がある。出席は毎回とります。出席日数が不足の場合は、単位をと ることができないので、注意すること。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15U050)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェイソンウィックストラム(じぇいそんうぃっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科,電気電子システム学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 🛛	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	p 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記儿	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15U060)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ギャビントーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科,電気電子システム学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記儿	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15U070)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	アンドリューコールドウェル*(あんどりゅーこーるどうぇる*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科,電気電子システム学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	二
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15U080)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドアーノルド*(でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科,電気電子システム学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15U090)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドロビンソン*(でいびっどろびんそん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科,電気電子システム学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
	Introductions:
	Still will practice introducing their partne
	rs and themselves to the teacher and to each
	other.
	Course Orientation:
	1. What's required in lessons.
2 🗖	2. Grades
2 回	Family:
	Students will practice asking and answering
	questions about their families. Some writing
	will be used to help prepare for the speaki
2 🗖	ng and listening activities.
3 回	What time do you get up?
	Students will practice asking and answering
	questions about what they do every day. Some
	writing will be used to help prepare for th
	e speaking and listening activities.
4回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
5 回	Vacations:
	Students will practice asking and answering
	questions about past and dream vacations. So
	me writing will be used to help prepare for
	the speaking and listening activities.
6 回	Homes:
	Students will practice asking and answering
	questions about homes. Some writing will be
	used to help prepare for the speaking and li
	stening activities.
7 回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
8 回	Review and Test:
	In the first half of the lesson, students wi
	II review material from previous lessons, an
	d, in the second half of the lesson, they wi
	II do a writing test based on the material.
9回	Free Time
	Students will practice asking and answering
	questions about what they do in their free t
	ime. Some writing will be used to help prepa
	re for the speaking and listening activities
10回	Sports and Exericse
	Students will practice asking and answering
	questions about sports and exercise they do.

	Some writing will be used to help prepare f
	or the speaking and listening activities.
11回	Food and Drink
	Students will practice asking and answering
	questions about what they eat and drink. Som
	e writing will be used to help prepare for t
	he speaking and listening activities.
12回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
13回	The Future:
	Students will practice asking and answering
	questions about the what they will do in the
	future. Some writing will be used to help p
	repare for the speaking and listening activi
	ties.
14回	Hometowns:
	Students will practice asking and answering
	questions about their hometowns. Some writin
	g will be used to help prepare for the speak
	ing and listening activities.
15回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
16回	Review and Test:
	In the first half of the lesson, students wi
	II review material from previous lessons, an
	d, in the second half of the lesson, they wi
	II do a writing test based on the material.

回数	準備学習
1回	標準学習時間 60分
2 回	標準学習時間 120分
3回	標準学習時間 120分
4回	標準学習時間 120分
5回	標準学習時間 120分
6回	標準学習時間 120分
7回	標準学習時間 120分
8 🛛	標準学習時間 120分

講義目的	To give students the tools and abilities to
	help them improve their ability to interact
	effectively in English on common conversatio
	nal topics.
	 (この講義は教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与する)
達成目標	By the end of the course, students will have
	increased their knowledge and ability to us
	e vocabulary, grammar and common question an
	d answer patterns to be able to deal more co
	nfidently with common conversational topics
	in English
キーワード	Introductions, family, every day, vacations,
	homes, free time, sports and exercise, food
	and drink, the future, hometowns, presentat
	ion.

	Participation 30%. Test 70%.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、
	発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英
	語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用
	英語、TOEICセミナー
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、
	講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。
	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、
	後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、
	特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグ
	ループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	Students will present conversations in class
	and the teacher will give feedback on them.
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15U100)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	グレゴリーチンデミ*(ぐれごりーちんでみ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科,電気電子システム学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	二
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 (FB15U110)
英文科目名	German I
担当教員名	三木恒治(みきこうじ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。
2回	アルファベート、つづりと発音について説明する(1)
3回	つづりと発音について説明、練習する(2)
4回	動詞の現在人称変化について説明する(1)
5回	動詞の現在人称変化について説明する(2)
6 回	第2章の読解について練習する。
7 回	動詞の現在人称変化について説明する(3)
8 回	第3章の読解について練習し、中間試験を行う。
9回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
10回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
11回	第4章の読解について練習する。
12回	前置詞について説明、演習を行う。
13回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
14回	第5章の読解について練習する。
15回	ドイツ人のライフスタイルについて説明、後半部のまとめを行う。
16回	最終評価試験と今後のドイツ語の学び方について提言を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。
2回	第1章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。(標準学習時間120分)
3回	アルファベートを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習し
	ておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	単語の発音練習を中心に、第1章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込む
	こと。(標準学習時間120分)
5 回	第2章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	練習問題を通じて第2章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間1
	20分)
7 回	第2章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。(標準学習時間12
	0分)
8 回	第3章の文法事項を復習し、中間試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)
9 回	動詞の人称変化を中心に、第3章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
10回	第4章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
11回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第4章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
12回	第5章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
13回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第5章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120
	分)
14回	第5章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
15回	第1~5章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。(
	標準学習時間120分)
16回	試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	↓人称変化、格変化、形容詞の変化など、ドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話

	人称変化、格変化、形容詞の変化など、ドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話
	表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社
	会に対する理解を深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度
	関与する)
達成目標	文字と発音の基本を理解し、必要な表現力、語彙力をつける。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価(合格基準60	中間試験50%、最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語/西野 雅二・髙池 久隆・三木 恒治/白水社/978456001399

	1
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館 8 階、オフィスアワー別途参照
	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	加藤賢一(かとうけんいち),福田尚也(ふくだなおや),大橋唯太(おおはしゆきたか),白石 純(しらいしじゅん),宮本真二(みやもとしんじ),石垣忍(いしがきしのぶ),實吉玄貴(さ ねよしもとたか),武山智博(たけやまともひろ),佐藤丈晴(さとうたけはる),矢野興一(や のおきひと),亀崎直樹(かめざきなおき),池谷祐幸(いけたにひろゆき),杉川正二(すぎや
	ましょうじ),淺野純一(あさのじゅんいち),林昭次(はやししょうじ),那須浩郎(なすひろ お),木寺法子(きでらのりこ),千葉謙太郎(ちばけんたろう),波田善夫(はだよしお),星 野卓二(ほしのたくじ),亀田修一(かめだしゆういち),西戸裕嗣(にしどひろつぐ),富岡直 人(とみおかなおと),中村圭司(なかむらけいじ),能美洋介(のうみようすけ) 3年 春学期
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	生物地球学科(~18)
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。以下に実施の概要を記す。
	【恐竜・古生物学】3年生が履修する古生物学実習の教材などを一部英語化し、また巡検や化石採 取などに関連した、化石産出層や産出化石についての専門用語を英語で理解させる。また、巡検案 内書や化石プレパレーションに関する解説パンフレットを英語で作成させる。
	【植物・園芸学】3年生が履修する実習の教材などを一部英語化し、植物相調査や果実調査などに 関連する植物学と園芸学の専門用語を英語で理解させるようにする。また、野生植物や栽培植物に 関する解説パンフレットを作成させる。実習で観察したコケ植物に関する英文資料を参考資料とし て,形態,生態,分布に関する専門用語を理解,習得の上,記述できるようにする。
	【動物・昆虫学】3年生が履修する動物学実習の教材などを一部英語化し、また関連する映像教材 などを併せて活用することで、野外調査やデータ解析などに関連した動物学や生態学における専門 用語を英語で理解させる。
	【地理・考古学】3年生が履修する地理考古学実習の教材を一部英語化するなど、地理学・考古学・人類学などで使う専門用語、測量、測定、同定などの用語を英語で理解させる。また、巡検した地域について地理学・考古学の英語を修得し、それらでデータ整理を行い、さらに考察をして解説パンフレット(地図・年表を含む)を学生が製作し、実践的に英語を修得する。
	【地球・気象学】3年生が履修する地学実習の教材を一部英語化するなど、地質調査や気象観測な どで使う測定機器や専門用語を英語で理解させるようにする。また、防災ハザードマップや防災ハ ンフレット、巡検で観察した露頭の解説パンフレットを作成させる。
	【天文学】天文観測に関わる英語専門書を輪読し、英語文章の読解を通して専門用語の習得、天文 観測の理解をおこなう。
	また、一部でVOD授業など、英語サイエンスビデオを視聴し、専門用語の聞き取りやストーリー の理解に努める学習もおこなう。
準備学習	シラバスを熟読し、講義内容を理解しておくこと。自分でもweb上の英語サイエンスビデオを探し、実際に視聴してみること(標準学習時間3時間)
	復習:講義で出てきた専門用語の英語表記を憶え、具体的にどのような文章で使われていることが 多いか調べてみる(標準学習時間15時間) 予習:web上にある英語の記事や、英語の学術論文などを自分で読み進めてみる(標準学習時間
講義目的	(104)(10) 生物地球学科に関わる学問分野で必要となる専門用語が、英語の記事や論文などでどのように表記され、またどのような文章で使われるかを学習していく。テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。テーマによって、野外のフィールドで実際に生物や地学の標本や測定データを題材としたり、学術論文を輪読するなど、単に単語の暗記に終わらないよう生きた英語を習得できるよう工夫する。また、各分野で使われる専門的なマップやパンフレットなどを英語化するなどを通して、適切
	な英文を扱えるようになる実践的な学習もおこなう。 (生物地球学科学位授与の方針Bに最も強く関与、およびDに強く関与)
達成目標	自分が専門とする分野で頻出する重要な専門用語を、英語で読み書きできる。

	(生物地球学科学位授与の方針Bに最も強く関与、およびDに強く関与)
キーワード	専門用語、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学
成績評価(合格基準60	レポート課題(100%)によって成績を評価する。採点の基準は100点満点のうち60点以上
	を合格とする。
関連科目	専門英語 、古生物学実習、動物学実習、植物園芸学実習、地理考古学実習、地学実習、天文観測
	実習
	<ul><li>(いずれも3年次科目)</li></ul>
教科書	特になし。
	適宜、プリントを配布する。
	一部、VOD授業を用意する。
参考書	講義中に紹介する。
連絡先	受講する分野の各担当教員
注意・備考	・配属された分野の担当教員の指示にしたがって受講すること。
	Ⅰ・受講場所は講義室、実験室、野外など、テーマによって異なるので注意すること。
	・VOD講義はMomo-campusで配信するので、定められた期間内に必ず受講すること。
	・課題のフィードバックは、講義中やMomo-campusを通じておこなう。
試験実施	実施しない

科目名	総合英語 (FB15V010)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	大野浩恵*(おおのひろえ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	张
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	ガイダンスを実施する。
2 回	Unit 1: Truths and Falsehoods About Colds (S
	tep 1-3) 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
3 回	Unit 1: Truths and Falsehoods About Colds (S
	tep 4-7) 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
4回	Unit 2: How Are Hurricanes Named? (Step 1-3)
	本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
5 回	Unit 2: How Are Hurricanes Named? (Step 4-7)
	本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
6 回	Unit 3: Does Having More Money Make You Less
	Kind? (Step 1-3) 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
7 回	Unit 3: Does Having More Money Make You Less
	Kind? (Step 4-7) 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
8 回	Unit 4: 3,000 Friends and All Alone: The Lon
	iness of Social Media (Step 1-3) 本文を精読し、重要構
	文や表現を学習する。
9回	Unit 4: 3,000 Friends and All Alone: The Lon
	eliness of Social Media (Step 4-7) 本文の内容把握に関
	する問題や英作文の練習をする。
10回	Unit 5: Calgary Stampede: More Than Just Hor
	sing Around (Step 1-3) 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
11回	Unit 5: Calgary Stampede: More Than Just Hor
	sing Around (Step 4-7) 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習を
	する。
12回	Unit 6: Fake It Till You Make It (Step 1–3)
	本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
13回	Unit 6: Fake It Till You Make It (Step 4-7)
	本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
14回	Unit 7: CD Baby: Selling Independent Music O
	nline (Step 1-3) 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
15回	Unit 7: CD Baby: Selling Independent Music O
	nline (Step 4-7) 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
16回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 1の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習
	時間100分)
3回	練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
4回	Unit 2の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習
	時間100分)
5回	練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 3の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習
	時間100分)
7回	練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
8回	Unit 4の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習
	時間100分)
9回	練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
10回	Unit 5の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習
	時間100分)
-----	--
11回	練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
12回	Unit 6の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習
	時間100分)
13回	練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
14回	Unit 7の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習
	時間100分)
15回	練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
16回	Unit 1から7までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間12
	0分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	提出課題28%、最終評価試験72%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	,  ,  , V、TOEICセミナー
教科書	Reading Cycle / 卯城祐司、名畑目真吾、長谷川佑介、木村雪乃、濱田彰、Pete
	r Serafin、Xanthe Smith Serafin/金星堂/978476474
	0242
参考書	特になし。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15V020)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	西川憲一(にしかわけんいち)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
10	
2回	Orientation and Introduction
3回	Chapter 1 Fast Food: Nothing New under the S
	un (1)
	さまざまな活動を通して、英文の内容理解を深める。その際、英文を読む際のワンポイントについ
	ても確認する。
4 🛛	Chapter 1 Fast Food: Nothing New under the S
	un (2)
	前時で扱った英文の題材をもとに、ライディングに関わるさまざまな活動を行う。必要に応じて要
	約、意見交換などのより発展的な活動や問題演習などを行う。
5回	Chapter 2 Famous Dogs (1)
	さまざまな活動を通して、英文の内容理解を深める。その際、英文を読む際のワンポイントについ
	ても確認する。
6 回	Chapter 2 Famous Dogs (2)
	前時で扱った英文の題材をもとに、ライディングに関わるさまざまな活動を行う。必要に応じて要
	約、意見交換などのより発展的な活動や問題演習などを行う。
7 回	Review (Chapter 1, 2) and Supplementary
8 🛛	Chapter 3 When Was it Invented? (1)
	さまざまな活動を通して、英文の内容理解を深める。その際、英文を読む際のワンポイントについ
	ても確認する。
9回	Chapter 3 When Was it Invented? (2)
	前時で扱った英文の題材をもとに、ライディングに関わるさまざまな活動を行う。必要に応じて要
	約、意見交換などのより発展的な活動や問題演習などを行う。
10回	Chapter 4 Never Give Up: An Anti-Bullying So
	ng (1)
	さまざまな活動を通して、英文の内容理解を深める。その際、英文を読む際のワンポイントについ
	ても確認する。
11回	Chapter 4 Never Give Up: An Anti-Bullying So
	ng (2)
	前時で扱った英文の題材をもとに、ライディングに関わるさまざまな活動を行う。必要に応じて要
	約、意見交換などのより発展的な活動や問題演習などを行う。
12回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butte
	rflies (1)
	さまざまな活動を通して、英文の内容理解を深める。その際、英文を読む際のワンポイントについ
	ても確認する。
13回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butte
	rflies (2)
	前時で扱った英文の題材をもとに、ライディングに関わるさまざまな活動を行う。必要に応じて
	要約、意見交換などのより発展的な活動や問題演習などを行う。
14回	Review (Chapter 3, 4, 5) and Supplementary
15回	General Review and Supplementary
16回	最終評価試験

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間: 50分)
2回	シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間 : 30分)
3回	p. 6 の英文について、どのようなことが書かれているかを考えながら読んでおくこと。その 際、論理展開についても注意しておくこと。なお、語句や表現について不明の点があればあらかじ め調べておくこと。(標準学習時間: 60分)

	また、Focus Pointの内容を確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
4回	前回の内容を再確認し、復習しておくこと。また、指示された各設問についてもあらかじめ目を通
	しておくこと。(標準学習時間: 60分)
5 回	p. 12 の英文について、どのようなことが書かれているかを考えながら読んでおくこと。そ
51	の際、論理展開についても注意しておくこと。なお、語句や表現について不明の点があればあらか
	じめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
	また、Focus Pointの内容を確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
6 🗆	前回の内容を再確認し、復習しておくこと。また、指示された各設問についてもあらかじめ目を通
	しておくこと。(標準学習時間: 60分)
7回	ここまでの各 Chapter の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 12
8 回	p. 18 の英文について、どのようなことが書かれているかを考えながら読んでおくこと。そ
	の際、論理展開についても注意しておくこと。なお、語句や表現について不明の点があればあらか
	じめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
	また、Focus Pointの内容を確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
9回	前回の内容を再確認し、復習しておくこと。また、指示された各設問についてもあらかじめ目を通
	しておくこと。(標準学習時間: 60分)
10回	p. 24 の英文について、どのようなことが書かれているかを考えながら読んでおくこと。そ
	の際、論理展開についても注意しておくこと。なお、語句や表現について不明の点があればあらか
	じめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
	また、Focus Pointの内容を確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
11回	前回の内容を再確認し、復習しておくこと。また、指示された各設問についてもあらかじめ目を通
	しておくこと。(標準学習時間: 60分)
12回	p. 30 の英文について、どのようなことが書かれているかを考えながら読んでおくこと。そ
	の際、論理展開についても注意しておくこと。なお、語句や表現について不明の点があればあらか
	じめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
	また、Focus Pointの内容を確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
13回	前回の内容を再確認し、復習しておくこと。また、指示された各設問についてもあらかじめ目を通
	しておくこと。(標準学習時間: 60分)
14回	ここまでの各 Chapter の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 12
15回	春学期で扱った各Chapterについて、再度内容を確認しておくこと。(標準学習時間: 1
	20分)
16回	今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
进关口的	
講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
	養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	小テスト・ワークシート等(20%)、レポート・課題(30%)、最終評価試験(50%)によ
	り成績評価を行い、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語  ・   ・ V、発信英語 ・  ・   ・ V、専門英語 ・  、応用英語
	・II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better/Joan McConnell, Shui
	chi Takeda, & Kiyoshi Yamauchi/成美堂/978-4-791
	9-4787-4
参考書	適宜指示する。
連絡先	教育支援機構 学習支援センター(C1号館 5階)
注意・備考	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見
	識を深めるよう努力すること。
	# 講義時には辞書を携行することが望ましい。
	# 課題提出等がある場合には返却時に解説などを行う。
	雄美山本は説明のためにポローギノンは 笑の雨フ救せたプロジュクター かじず相二ナス相へが
	# 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合が
	#  講義中では説明のためにハリーホイント等の電子教材をフロシェクターなどで提示する場合が ある。
	ある。

科目名	総合英語 (FB15V030)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	下林千賀子*(しもばやしちかこ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1 🖸	ガイダンスを実施する。
2 回	Lesson 1家族についてプロフィール、ブログ、家系図の表現を学習する。
3回	Lesson 1家族についてプロフィール、ブログ、家系図の表現を学習する。
4回	Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。
5回	Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。
6 回	Lesson3就職、職場について、職業やビジネススケデュール表を学習する。
7回	Lesson3就職、職場について、職業やビジネススケデュール表を学習する。
8回	総復習と中間的な評価をするための試験を実施する。
9回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
10回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
11回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
12回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
13回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
14回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
15回	Lesson7健康、病気の症状、病院内の様子を学習する。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	<u>履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)</u>
2 回	Lesson1家族について単語を調べ予習をすること。重「標準学習時間30分」
3 回	Lesson1家族について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
4 回	Lesson 2 キャンパス案内について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
5 回	Lesson 2 キャンパス案内について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間
	30分」
6 回	Lesson3就職、職場について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
7 回	Lesson3就職、職場について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30
	分」
8 回	Lesson1から3までの本文を読み返し、学習した単語、表現、文法事項を復習しておくこと
	。(標準学習間120分)
9回	Lesson4日課について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
10回	Lesson4日課について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
110	Lesson 5 交通について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
12回	Lesson 5 交通について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
13回	Lesson 6 アルバイトについて単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
14回	Lesson 6 アルバイトについて重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30
15回	
16回	Lesson 4から7までの本文を読み返し、語句、文法項目の復習をしておくこと。(標準学
講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケ

講義目的	語彙刀・又法刀をつけ、特にReading, Writingに重点を直いた日常的コミュニケ
	ーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60	課題30% 中間試験と最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,17、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I, II, III, IV、TOEICセミナー
教科書	Make It Simple/Kazuko Morita他/三修社/9784384334

	463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。課題がある場合、講義中に配布し、次回までに完成させてくる こと。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアあるいは、グループワークを行うこと がある。出席日数が不足の場合は、単位をとることができないので、注意すること。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 (FB15V040)
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	石田美佐江(いしだみさえ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	経営学科
単位数	1.0
授業形態	講義

1回	英語習熟度評価とガイダンスを実施する。
2 回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。
	Lesson1(家族)前半を学習する。サトシのブログを読んで設問に対する解答を確認する。
3 回	Lesson1(家族)後半を学習する。be動詞を使って絵について英語で説明したり、家族や 親せきについて英語で説明する。
4 回	Lesson2(キャンパス案内)前半を学習する。サトシの大学のキャンパスの説明文を読んで 設問に対する解答を確認する。
5 回	Lesson2(キャンパス案内)後半を学習する。いろいろなものの位置などを英語で説明する。
6 回	Lesson3(就職・職場)前半を学習する。ケンタの一日についての英語を読んで設問に対す る解答を確認する。
7 回	Lesson3(就職・職場)後半を学習する。一般動詞を使って人々の状況について英語で説明 する。 絵からわかることを英語で表現する。
8 🛛	第2回から第7回までの復習をする(試験を含む)。
9回	Lesson4(日課)前半を学習する。 サトシとサチコの日記を読んで設問に対する解答を確認する。
10回	Lesson4(日課)後半を学習する。英文中で使われている代名詞を確認する。 To Do Listを使ってパートナーと練習をする。 自分の昨日の行動について英語で書いてみる。
11回	Lesson5(交通)前半を学習する。パーティへの案内状を読んで設問に対する解答を確認す る。
12回	Lesson5(交通)後半を学習する。絵を見て与えるべき指示(命令文)を考える。 前置詞の使い方について確認する。 地下鉄の路線図を見て、目的地までの行き方を英語で説明する。
13回	Lesson6(アルバイト)前半を学習する。求人広告を読んで設問に対する解答を確認する。
14回	Lesson6(アルバイト)後半を学習する。絵の内容について英語で表現する。 Teriyaki Chikenの作り方を英語で表現する。
15回	Lesson7(健康)前半を学習する。絵の内容についての設問に対する解答を確認する。 病気の症状を英語で表現する。
16回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	簡単な自己紹介を考えておくこと。
	pp.6-8を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	(標準学習時間90分)
3回	pp.9-11を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
4回	pp.12-14を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
5回	pp.15-17を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。

	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
6回	pp.18-20を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
7 🛛	pp.21-23を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	同題の音だを考えておくこと。
8回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと
	。 (標準学習時間120分)
9回	pp.24-26を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	(標準学習時間90分)
10回	pp.27-29を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
11回	pp.30-32を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	pp.30-32を読んて、わからない半語や文法を調べてあくこと。 問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
12回	pp.33-35を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
13回	pp.36-38を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
14回	pp.39-41を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
1.5	
15回	pp.42-44を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。
	問題の答えを考えておくこと。
	前回の授業の復習をしておくこと。
	(標準学習時間90分)
16回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し音声を聞き口頭で練習しておくこと。
	(標準学習時間120分)
講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定
	方針のAにもっとも強く関与する)
	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
	D課題20% 試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 11,111,11V、実用英語、専門英語 1,11、応用英語 1,11、発信英語
	I,II,III,IV、TOEICセミナー
教科書	Make It Simple/Kazuko Morita他/三修社/9784384334
	463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	実施しない
山歌天旭	

科目名	発信英語 (FB15V050)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェイソンウィックストラム(じぇいそんうぃっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	二
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時 間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
<u> </u>	
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
	│ 総合英語Ⅰ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,ⅠⅠ,□        発信英語ⅠⅠ, ⅠⅠⅠ,□     専門英語Ⅰ,Ⅱ    応
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
参考書 連絡先	None needed C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参
上記儿	については mynog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 実施する
山殿天加	

科目名	発信英語 (FB15V060)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	ジェーンオハロラン(じぇーんおはろらん)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
1回	Orientation
2回	Unit 1 People
	The class will discuss situations where peop
	le meet in English before starting the unit.
	Then the information in the textbook will b
	e covered.
3回	Unit 1 People
기미	The class will finish the information in the
	textbook. The class will make up and practi
	ce situations where people meet and practice
	in pairs. Then the pairs will go up in fron
	t of the class to present.
4回	Unit 2 Work, Rest and Play
	The class will discuss a typical day and fre
	e time in English before starting the unit.
	Then the information in the textbook will be
	covered.
5 回	Unit 2 Work, Rest and Play
	The class will finish the information in the
	textbook.
6 回	Unit 3 Going Places
	The class will discuss personal travel infor
	mation in English before starting the unit.
	Then the information in the textbook will be
	covered.
7回	Unit 3 Going Places
	The class will finish the information in the
	textbook. The class will practice describin
	g their personal travels with their partner
	and practice in pairs. Then the pairs will g
	o up in front of the class to present.
8 回	Unit 4 Food
	The class will discuss describing recipe and
	the vocabulary to do it in English before s
	tarting the unit. Then the information in th
	e textbook will be covered. Mid-term test.
9回	Unit 4 Food
	The class will finish the information in the
	textbook. The class will make up and practi
	ce situations describing people and practice
	in pairs. Then the pairs will go up in fron
	t of the class to present.
10回	Unit 5 Sports
	The class will discuss favorite sports and a
	ctivities in English before starting the uni
	t. Then the information in the textbook will
	be covered.
11回	Unit 5 Sports
	The class will finish the information in the
	textbook. The class will make up and practi
	ce situations talking about sports and activ

	ities in pairs. Then the pairs will go up in
	front of the class to present.
12回	Unit 6 Destinations
	The class will discuss past vacations in Eng
	lish before starting the unit. Then the info
	rmation in the textbook will be covered.
13回	Unit 6 Destinations
	The class will finish the information in the
	textbook. The class will make up and practi
	ce situations talking about vacationa in pai
	rs. Then the pairs will go up in front of th
	e class to present.
14回	Review Units 1, 2, and 3. The students will
	review the information from units 1, 2 and 3
15回	Review Units 4, 5 and 6. The students will r
	eview the information from units 4, 5 and 6.
	Explain about the Test and answer any quest
	ions the students have about the information
	covered.
16回	Final Test

回数	準備学習
1回	Bring the textbook, notebook and pencil to t
	he class. Familiarize yourself with the text
	book.
	(準備学習時間60分)
2回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t
	o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準
	備学習時間120分)
3回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t
	o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準
	備学習時間120分)
4回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t
	o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準
	備学習時間120分)
5 回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t
	o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準
	備学習時間120分)
6 回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t
	o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準
	備学習時間120分)
7 回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t
	o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準

	備学習時間120分)
8回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t
	o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準
	備学習時間180分)
9回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t
	o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準
	備学習時間120分)
10回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t
	o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準
	備学習時間120分)
11回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準 備学習時間120分)
12回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t
	o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準
	備学習時間120分)
13回	After class, the students will review what w
	as covered in this class and look up what wi
	II be covered in the next class. They have t
	o look up the vocabulary in the book for the
	next class and do homework, if assigned. (準
	備学習時間120分)
14回	Review the information from Units 1, 2 and 3
15回	
1 5 凹	Review the information from Units 4, 5 and 6 (準備学習時間120分)
16回	Prepare for the Final Test. (準備学習時間180分)
講義目的	The Aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
**************************************	This course sets out at a basic level of the
達成目標	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out
	1. To understand vocabulary and idiomatic ex
	pressions.
	2. To listen to conversations based on diffe
	rent situations and topics and understand th
	e intention of the communication.
	3. To understand various types of communicat
	ion skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
-	

	Writing
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Final Test - 70%
関連科目	総合英語 ・  ・   ・ V, 発信英語  ・   ・ V,実用英語, 専門英語 ・
	I,応用英語I・II、TOEICセミナー
教科書	World English 1 Second Edition / Kristin L.
	Johannsen, Martin Milner, Rebecca Tarver Cha
	se / CENGAGE Learning / 978-1-285-84869-3
参考書	None needed
	講義の中で適宜指示する
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室
	オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	Situations will be given and the students wi
	II make a conversation.
	The students will present it in front of the
	class and the teacher
	will give feedback.
	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・
	配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブ
	ラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15V070)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	アンドリューコールドウェル*(あんどりゅーこーるどうぇる*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15V080)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドアーノルド*(でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 🛛	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
110	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 🛛	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 🛛	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
11回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15V090)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	デイビッドロビンソン*(でいびっどろびんそん*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Introductions:
	Still will practice introducing their partne
	rs and themselves to the teacher and to each
	other.
	Course Orientation:
	1. What's required in lessons.
	2. Grades
2回	Family:
2 🖽	Students will practice asking and answering
	questions about their families. Some writing
	will be used to help prepare for the speaki
	ng and listening activities.
3 回	What time do you get up?
	Students will practice asking and answering
	questions about what they do every day. Some
	writing will be used to help prepare for th
	e speaking and listening activities.
4回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
5 回	Vacations:
	Students will practice asking and answering
	questions about past and dream vacations. So
	me writing will be used to help prepare for
	the speaking and listening activities.
6回	Homes:
	Students will practice asking and answering
	questions about homes. Some writing will be
	used to help prepare for the speaking and li
	stening activities.
7 回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
8 🛛	Review and Test:
	In the first half of the lesson, students wi
	II review material from previous lessons, an
	d, in the second half of the lesson, they wi
	II do a writing test based on the material.
9回	Free Time
	Students will practice asking and answering
	questions about what they do in their free t
	ime. Some writing will be used to help prepa
	re for the speaking and listening activities
	I E TOT THE SPEAKING AND TISTENING ACTIVITIES
10回	Sports and Exericse
	Students will practice asking and answering
	questions about sports and exercise they do.
	Austrons about sports and exercise they du.

	Some writing will be used to help prepare f
	or the speaking and listening activities.
11回	Food and Drink
	Students will practice asking and answering
	questions about what they eat and drink. Som
	e writing will be used to help prepare for t
	he speaking and listening activities.
12回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
13回	The Future:
	Students will practice asking and answering
	questions about the what they will do in the
	future. Some writing will be used to help p
	repare for the speaking and listening activi
	ties.
14回	Hometowns:
	Students will practice asking and answering
	questions about their hometowns. Some writin
	g will be used to help prepare for the speak
	ing and listening activities.
15回	Presentation:
	Students will write and give individual pres
	entations in small groups on a topic of thei
	r choosing from one of the previous lessons.
16回	Review and Test:
	In the first half of the lesson, students wi
	II review material from previous lessons, an
	d, in the second half of the lesson, they wi
	II do a writing test based on the material.

回数	準備学習
1回	標準学習時間 60分
2 回	標準学習時間 120分
3回	標準学習時間 120分
4回	標準学習時間 120分
5回	標準学習時間 120分
6回	標準学習時間 120分
7回	標準学習時間 120分
8 🛛	標準学習時間 120分

講義目的	To give students the tools and abilities to
	help them improve their ability to interact
	effectively in English on common conversatio
	nal topics.
	 (この講義は教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与する)
達成目標	By the end of the course, students will have
	increased their knowledge and ability to us
	e vocabulary, grammar and common question an
	d answer patterns to be able to deal more co
	nfidently with common conversational topics
	in English
キーワード	Introductions, family, every day, vacations,
	homes, free time, sports and exercise, food
	and drink, the future, hometowns, presentat
	ion.

-	Participation 30%. Test 70%.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、
	発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英
	語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用
	英語、TOEICセミナー
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、
	講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。
	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、
	後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、
	特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグ
	ループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	Students will present conversations in class
	and the teacher will give feedback on them.
試験実施	実施する

科目名	発信英語 (FB15V100)
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	グレゴリーチンデミ*(ぐれごりーちんでみ*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数 回数	授業内容
1 回	Orientation
	During class you will register for online pr
	actice.
2 回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4
3 回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7
4 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 t
	o 10
5 回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11
	to 13.
6 回	Unit 3 Family Pages 14 to 16
7 回	Unit 3 Family Pages 17 to 19
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the test. Take the Midterm Test.
9 回	Orientation
	During class you will check that you are sti
	II registered for the online practice.
10回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
11回	Unit 4 Describing People 25 to 27
12回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
13回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
14回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
15回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
16回	Go over the Self-Assessment answers. Review
	for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 🛛	Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the on line practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 8 to 10 and loo k up any words you do not understand. Be sur

	e you can login to the online practice. Afte r class review what was covered and do the o nline practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
6 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
7 🛛	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do th e Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時 間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the midterm test. 標準学習 時間 120分
9回	Be sure to bring your textbook. Before comin g to class look over Units 1 to 3 and ask an y questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
1 0 回	Before class look over pages 22 to 24 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分
1 1 回	Before class look over pages 25 to 27 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
12回	Before class look over pages 28 to 30 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習 時間 120分
13回	Before class look over pages 31 to 33 and lo ok up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. Aft er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時 間 120分

14回	Before class look over pages 34 to 36 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. 標準学習時
	間 120分
15回	Before class look over pages 37 to 39 and lo
	ok up any words you do not understand. Be su
	re you can login to the online practice. Aft
	er class review what was covered and do the
	online practice and homework assigned. Do th
	e_Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時
	間 120分
16回	Before class do the Self-assessment on Pages
	40 and 41. Study for the final test.標準学習時間
	120分
講義目的	The aim of this course is have students acqu
	ire the ability for basic communication in E
	nglish. We mainly focus on the basic level o
	f the everyday communication situations and
	topics that are useful for a university stud
	ent. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
	This course sets out at a basic level of the
	everyday communication situations and topic
	s that are useful for a university student.
	Students set out 1. To understand vocabulary
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	and idiomatic expressions. 2. To listen to
	conversations based on different situations
	and topics and understand the intention of
	the communication. 3. To understand various
	types of communication skills and make good
	use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading,
	Writing
	witting
成績評価(合格基準60	Grades will be based on the following. Homew
	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes
	- 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語1,11,111,17 発信英語11,111,17 専門英語1,11 応
	用英語I,II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford
	/ 978-0-19-460311-9
	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配
	布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情が
	ない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理
	由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループ
	ワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。 
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 (FB15W010)
英文科目名	German I
担当教員名	三木恒治(みきこうじ)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。
2回	アルファベート、つづりと発音について説明する(1)
3回	つづりと発音について説明、練習する(2)
4回	動詞の現在人称変化について説明する(1)
5回	動詞の現在人称変化について説明する(2)
6回	第2章の読解について練習する。
7 回	動詞の現在人称変化について説明する(3)
8回	第3章の読解について練習し、中間試験を行う。
9回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
10回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
11回	第4章の読解について練習する。
12回	前置詞について説明、演習を行う。
13回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
14回	第5章の読解について練習する。
15回	ドイツ人のライフスタイルについて説明、後半部のまとめを行う。
16回	最終評価試験と今後のドイツ語の学び方について提言を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。
2回	第1章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。(標準学習時間120分)
3回	アルファベートを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習し
	ておくこと。(標準学習時間120分)
4回	単語の発音練習を中心に、第1章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込む
	こと。(標準学習時間120分)
5 回	第2章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	練習問題を通じて第2章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間1)
	20分)
7 回	第2章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。(標準学習時間12)
	0分)
8 回	第3章の文法事項を復習し、中間試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)
9回	動詞の人称変化を中心に、第3章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
10回	第4章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
11回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第4章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
12回	第5章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
13回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第5章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120)
	分)
14回	第5章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
15回	第1~5章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。(
	標準学習時間120分)
16回	試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)
講義目的	人称変化、格変化、形容詞の変化など、ドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話

	人称変化、格変化、形容詞の変化など、ドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話
	表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社
	会に対する理解を深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度
	関与する)
達成目標	文字と発音の基本を理解し、必要な表現力、語彙力をつける。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価(合格基準60	中間試験50%、最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語/西野 雅二・髙池 久隆・三木 恒治/白水社/978456001399

	1
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館 8 階、オフィスアワー別途参照
	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	フランス語 (FB15W020)
英文科目名	French I
担当教員名	石井成人*(いしいなるひと*)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	フランス語講義ガイダンスをする。
2回	名詞の性と数の学習 をする。
3回	テキスト本文や練習問題を利用しての演習 をする。
4 回	ER規則動詞の活用と否定形・疑問形の学習 をする。
5回	テキスト本文や練習問題を利用しての演習 をする。
6回	形容詞の性・数の一致の学習 をする。
7 回	テキスト本文や練習問題を利用しての演習 をする。
8回	学習内容のまとめと中間試験
9回	テキスト本文や練習問題を利用しての演習 をする。
10回	さまざまな不規則動詞の活用を学習 をする。
11回	テキスト本文や練習問題を利用しての演習 をする。
12回	ALLER/VENIRを用いた近接未来・過去の学習 をする。
13回	テキスト本文や練習問題を利用しての演習 をする。
14回	直接法現在形全般の学習 をする。
15回	前期の学習内容を整理・再確認 をする。
16回	学習内容の総まとめ・最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 進行 化合理合理 化合理 化
1回	なし
2回	なし
3回	フランス語名詞・冠詞、性と数の復習 をすること。 (標準学習時間60分)
4 回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
5 回	規則動詞活用の復習 をすること。(標準学習時間60分)
6 回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
7 回	形容詞性・数一致の復習 をすること。(標準学習時間60分)
8 回	ここまでの総復習 をすること。(標準学習時間60分)
9回	不規則動詞活用の復習 をすること。(標準学習時間60分)
10回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
11回	不規則動詞変化表利用の復習 をすること。(標準学習時間60分)
12回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
13回	不規則動詞ALLER・VENIR活用と用法の復習 をすること。(標準学習時間60分)
14回	前回の復習 をすること。(標準学習時間60分)
15回	半期の総復習 をすること。(標準学習時間60分)
16回	学習内容を整理・再確認 をする。(標準学習時間60分)

講義目的	既習の英語とは大きく異なる言語の組み立てを、フランス語の、綴り字、発音、日常会話表現、そ
	して基本文法を通して学習していく。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、
	Bにある程度関与する)
達成目標	フランス語文法の基礎を知ることで、フランス語の発音ができるようになること、一文の基本とな
	る動詞の活用変化をふまえた仏作文の経験をすること、またさらにフランス語辞書を使いこなしな
	がら、フランス語の文章を読むことが出来ることを目指す。
キーワード	フランス語、外国語
成績評価(合格基準60	課題(30%)、複数回の小試験(40%)、最終評価試験(30%)の総合評価
関連科目	フランス語IIを続いて履修することが望ましい。
教科書	教室にてプリント配布予定
参考書	仏和辞書(例 プチロワイヤル、スタンダード、クラウンなど)仏語辞書については教室で解説、
	指示を行うのでその後に用意する
連絡先	elmar35@yahoo.co.jp
注意・備考	授業の途中で、学習した範囲ごとにそのつど「課題」や「小試験」を複数回実施する予定
	受講者数の上限を100名とする。

試験実施	実施する		

科目名	応用英語 (FB15W040)
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	広瀬由紀子*(ひろせゆきこ*)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Unit 1: Pho
	to Dirt Reveals Personal Data の本文の精読とシャドウイング
	をする。多読をする。
2 回	Unit 1: Photo Dirt Reveals Personal Dataの本文に
	即した練習問題を解き、書き取りをする。多読をする。
3 回	Unit 2: Driverless Busesの本文の精読とシャドウイングをする。多読
	をする。
4 回	Unit 2: Driverless Busesの本文に即した練習問題を解き、書き取りを
	する。多読をする。
5 回	Unit 3: Stealth Keysの本文の精読とシャドウイングをする。多読をする。
6 回	Unit 3: Stealth Keysの本文に即した練習問題を解き、書き取りをする。多
	読をする。
7 回	Unit 4: Unfamiliar Sources of Energyの本文の精読とシ
	ャドウイングをする。多読をする。
8 回	Unit 4: Unfamiliar Sources of Energyの本文に即した練
	習問題を解き、書き取りをする。 Unit 1-4の内容の中間評価試験を実施する。
9回	Unit 5: Delivery by Droneの本文の精読とシャドウイングをする。多
	読をする。
10回	Unit 5: Delivery by Droneの本文に即した練習問題を解き、書き取り
	をする。多読をする。
11回	Unit 6: Uber and its Futureの本文の精読とシャドウイングをする
	。多読をする。
12回	Unit 6: Uber and its Futureの本文に即した練習問題を解き、書き
	取りをする。多読をする。
13回	Unit 7: Convenience Stores in Japan の本文の精読とシ
	ャドウイングをする。多読をする。
14回	Unit 7: Convenience Stores in Japanの本文に即した練習
	問題を解き、書き取りをする。多読をする。
15回	Unit 8: Learn English with Robotの本文の精読とシャドウイ
	ングをする。多読をする。
16回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。テキスト本文のわからない単
	語を調べて、訳をしておくこと。(標準学習時間60分)
2回	本文を復習し、練習問題に目を通すこと。(標準学習時間40分)
3 回	テキスト本文のわからない単語を調べて、訳をしておくこと。 (標準学習時間40分)
4 回	本文を復習し、練習問題に目を通すこと。(標準学習時間40分)
5 回	テキスト本文のわからない単語を調べて訳をしておくこと。 (標準学習時間40分)
6 回	本文を復習し、練習問題に目を通すこと。(標準学習時間40分)
7回	テキスト本文のわからない単語を調べて訳をしておくこと。 (標準学習時間40分)
8 回	本文を復習し、練習問題に目を通すこと。Unit 1-4で学んだ学習内容を整理し、理解して
	おくこと。 (標準学習時間120分)
9回	テキスト本文のわからない単語を調べて訳をしておくこと。 (標準学習時間40分)
10回	本文を復習し、練習問題に目を通すこと。(標準学習時間40分)
11回	テキスト本文のわからない単語を調べて訳をしておくこと。 (標準学習時間40分)
12回	本文を復習し、練習問題に目を通すこと。(標準学習時間40分)
13回	テキスト本文のわからない単語を調べて訳をしておくこと。 (標準学習時間40分)
14回	本文を復習し、練習問題に目を通すこと。(標準学習時間40分)

Г

15回	テキスト本文のわからない単語を調べて訳をしておくこと。(標準学習時間40分)
16回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につけることを目指す。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基本的な語彙や文法を理解し、専門分野に関連した一般的な英文が読解できること。
キーワード	Reading, Writing, Science, Technology
成績評価(合格基準60	課題25% 中間評価試験25%最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合
	格とする。
関連科目	総合英語  ,   ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、応用英語
	II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science in Our Daily Life/Kobayashi Toshihik
	o 他/成美堂/9784791934164
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がな♪
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	この講義の受講については、学科からの指示に従って下さい。
試験実施	実施する

科目名	応用英語 (FB15W050)
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	平松進*(ひらまつすすむ*)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Unit 1 Phon
	e Dirt Reveals Personal Data (pp. 1–2) を理解し演
	習を行う。
2回	Unit 1 Phone Dirt Reveals Personal Data (pp.
	3-5)を理解し演習を行う。
3 回	Unit 2 Driverless Buses (pp. 6-7) を理解し演習を行う。
4 回	Unit 2 Driverless Buses (pp. 8-10) を理解し演習を行う
	ο
5 回	Unit 3 Stealth Keys (pp. 11-12) を理解し演習を行う。
6 回	Unit 3 Stealth Keys (pp. 13-15) を理解し演習を行う。
7 回	Unit 4 Unfamiliar Sources of Energy (pp. 16–
	17) を理解し演習を行う。
8 回	Unit 4 Unfamiliar Sources of Energy (pp. 18–
	20) を理解し演習を行う。
9回	Unit 5 Delivery by Drone (pp. 21–22) を理解し演習を
	行う。
10回	Unit 5 Delivery by Drone (pp. 23-25) を理解し演習を
	行う。
11回	Unit 6 Uber and Its Future (pp. 26-27) を理解し演
	習を行う。
12回	Unit 6 Uber and Its Future (pp. 28-30) を理解し演
	習を行う。
13回	Unit 7 Convenience Stores in Japan (pp. 31–3
	2) を理解し演習を行う。
14回	Unit 7 Convenience Stores in Japan (pp. 33–3
	5) を理解し演習を行う。
15回	Unit 8 Learn English With a Robot (pp. 36–37
	) を理解し演習を行う。
16回	第1回から第15回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習 進行 化乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸乙酸
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。Unit 1 Phone
	Dirt Reveals Personal Data (pp. 1–2)を理解し、練習問
	題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Unit 1 Phone Dirt Reveals Personal Data (pp.
	3-5)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。
	(標準学習時間120分)
3回	Unit 2 Driverless Buses (pp. 6-7)を理解し、練習問題に取
	り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Unit 2 Driverless Buses (pp. 8-10)を理解し、練習問題に
	取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Unit 3 Stealth Keys (pp. 11-12)を理解し、練習問題に取り組
	み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	Unit 3 Stealth Keys (pp. 13-15)を理解し、練習問題に取り組
	み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
7回	Unit 4 Unfamiliar Sources of Energy (pp. 16–
	17)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標
	準学習時間120分)
8回	Unit 4 Unfamiliar Sources of Energy (pp. 18–

	20)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標 準学習時間120分)
9回	Unit 5 Delivery by Drone (pp. 21-22)を理解し、練習問 題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
10回	Unit 5 Delivery by Drone (pp. 23-25)を理解し、練習問 題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
11回	Unit 6 Uber and Its Future (pp. 26-27)を理解し、練 習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分 )
1 2 回	Unit 6 Uber and Its Future (pp. 28-30)を理解し、練 習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分 )
13回	Unit 7 Convenience Stores in Japan (pp. 31-3 2)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準 学習時間120分)
14回	Unit 7 Convenience Stores in Japan (pp. 33-3 5)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準 学習時間120分)
15回	Unit 8 Learn English With a Robot (pp. 36-37 )を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学 習時間120分)
16回	第1回から第15回まで学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

변수다	
講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につけることを目指す。
	(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基本的な語彙や文法を理解し、専門分野に関連した一般的な英文が読解できること。
キーワード	Reading, Writing, Science, Technology
成績評価(合格基準60	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合
	格とする。
関連科目	総合英語  ,   ,   ,  V、発信英語  ,   ,    ,  V、応用英語
	II、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science in Our Daily Life/Toshihiko Kobayash
	i他/成美堂/9784791934164
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布
	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない
	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が
	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク
	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
	この講義の受講については、学科からの指示に従って下さい。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (FB15W310)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	小林亘(こばやしわたる)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	知能機械工学科(~16),工学プロジェクトコース(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。工学で最
	も重要な「Units」に関する英単語および英語表現について学修する。
2回	「Kinetics」に関する英単語および英語表現について学修する。
3回	「Kinetics of Rotational Motion」に関する英単語および英語表
	現について学修する。
4回	「Energy and Work」に関する英単語および英語表現について学修する。
5回	「Stress and Strain」に関する英単語および英語表現について学修する。
6回	「Beams」に関する英単語および英語表現について学修する。
7回	「Fluid Statics」に関する英単語および英語表現について学修する。
8回	「Fluid Dynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
9回	「Algebra and Linear Algebra」に関する英単語および英語表現につ
	いて学修する。
10回	「Differential Equations and Transforms」に関する英
	単語および英語表現について学修する。
11回	「First Law of Thermodynamics」に関する英単語および英語表現に
	ついて学修する。
12回	「Power Cycles and Entropy」に関する英単語および英語表現について
	学修する。
13回	「Direct-Current Circuits」に関する英単語および英語表現について学
	修する。
14回	「Alternating-Current Circuits」に関する英単語および英語表現
	について学修する。
15回	「Three-Phase Systems and Electronics」に関する英単語
	および英語表現について学修する。

準備学習	配布される資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文を訳して理解し、練習問
	題を解いてくること。(標準学習時間:各回240分)
講義目的	知能機械工学科の基礎科目(解析学、線形代数、力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電
	子回路、電磁気学)の内容を英語で学修し、基本的な語彙や文法を習得することにより、英語の基
	礎能力を身につけることを目的とする。また、グループワークにより、身につけた英語能力の定着
	および向上を図ることを目的とする。(知能機械工学科の学位授与方針項目A2に強く関与し、項
	目にも関与する)
達成目標	知能機械工学科の基礎科目の英文の内容を理解できること(A2)
	与えられた課題に対して、グループで協働して問題解決できること(C)
	()内は知能機械工学科「学位授与の方針」の対応する項目参照
キーワード	専門基礎科目の英単語、専門基礎科目の英語表現
	準備学習に関する課題40%、講義内容の理解度を測るグループ課題30%、思考力を涵養する総
	合的な課題30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
	解析学、線形代数、力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学
教科書	使用しない
参考書	解析学、線形代数、力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学で使用した
	テキスト
連絡先	担当教員:小林 亘、研究室:C3号館2F、E-mail: kobayashi@are.o
	us.ac.jp
	本講義はアクティブラーニングの一環としてグループワーク、グループディスカッションを行うの
	で、必ず配布された資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文を訳して理解し
	、練習問題を解いてくること。提出課題の解説は講義時間中に行う。
試験実施	実施しない
h	

科目名	専門英語 (FB15W320)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	松下尚史(まつしたひさし)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	知能機械工学科(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。工学で最
	も重要な「Units」に関する英単語および英語表現について学修する。
2回	「Algebra and Linear Algebra」に関する英単語および英語表現につ
	いて学修する。
3 回	「Differential Equations and Transforms」に関する英
	単語および英語表現について学修する。
4回	「First Law of Thermodynamics」に関する英単語および英語表現に
	ついて学修する。
5 回	「Power Cycles and Entropy」に関する英単語および英語表現について
	学修する。
6 回	「Direct-Current Circuits」に関する英単語および英語表現について学
	修する。
7回	「Alternating-Current Circuits」に関する英単語および英語表現
	について学修する。
8 回	「Three-Phase Systems and Electronics」に関する英単語
	および英語表現について学修する。
9回	「Kinetics」に関する英単語および英語表現について学修する。
10回	「Kinetics of Rotational Motion」に関する英単語および英語表
	現について学修する。
11回	「Energy an Work」に関する英単語および英語表現について学修する。
12回	「Stress and Strain」に関する英単語および英語表現について学修する。
13回	「Beams」に関する英単語および英語表現について学修する。
14回	「Fluid Statics」に関する英単語および英語表現について学修する。
15回	「Fluid Dynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。

準備学習	配付された資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文を訳して理解し、練習問
	題を解いてくること(標準学習時間240分)。
講義目的	知能機械工学科の基礎科目(解析学、線形代数、力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電
	子回路、電磁気学)の内容を英語で学修し、基本的な語彙や文法を修得することにより、英語の基
	礎能力を身につけることを目的とする。また、グループワークにより、身につけた英語能力の定着
	および向上を図ることを目的とする(知能機械工学科の学位授与方針項目A2に強く関与し、項目
	Cにも関与する)。
達成目標	知能機械工学科の基礎科目の英文の内容を理解できること(A2)。
	与えられた課題に対して、グループで協働して問題解決できること(C)
	()内は知能機械工学科の「学位授与の方針」の対応する項目(学科のホームページ参照)
キーワード	専門基礎科目の英単語、専門基礎科目の英語表現
成績評価(合格基準60	準備学習に関する課題(40%)、講義内容の理解度を測るグループ課題(30%)、思考力を涵
	養する総合的な課題(30%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	解析学、線形代数、力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学
教科書	使用しない
参考書	解析学、線形代数、力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学で使用した
	テキスト
連絡先	担当教員:松下尚史、研究室:C3号館3階
注意・備考	本講義はアクティブラーニングの一環としてグループワーク、グループディスカッションを行うの
	で、必ず配付された資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文を訳して理解し
	、練習問題を解いてくること。提出課題の解説は講義時間中に行う。
試験実施	実施しない
科目名	発信英語 (FB15X020)
-------	---------------------------------
英文科目名	Communicative English III
担当教員名	アンドリューコールドウェル*(あんどりゅーこーるどうぇる*)
対象学年	2年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 4時限
対象クラス	理学部,工学部,総合情報学部,生物地球学部,教育学部,経営学部
単位数	1.0
授業形態	講義

Г

回数	
1回	Orientation
2 回	Unit 1 What's Your Position Pages 8 to 10 an d get into pairs to discuss conversation top ics
3回	Unit 1 What's Your Position Pages 11 to 13 a nd work on 1st conversation
4回	Unit 2 Precisely Speaking Pages 14 to 16 and work on 1st conversation.
5回	Unit 2 Precisely Speaking Pages 17 to 19 and present your conversation with your partner
6 回	Unit 3 Measuring the World Pages 20 to 22 an d work on your 2nd conversation.
7 回	Unit 3 Measuring the World Pages 23 to 25 an d work on your 2nd conversation
8 🛛	Unit 4 What Makes It Happen Pages 26 to 28 a nd present your conversation with your partn er.
9回	Unit 4 What Makes It Happen Pages 29 to 31 a nd start working on your presentation
10回	Unit 5 What's the Difference Pages 32 to 34 and work on your presentation.
11回	Unit 5 What's the Difference Pages 35 to 37 and work on your presentation.
12回	Unit 6 What This Means is Pages 38 to 40 and work on your presentation.
13回	Unit 6 What This Means is Pages 41 to 43 and work on your presentation.
14回	Practice the presentation in front of the cl ass and answer questions from the other stud ents
15回	Practice the presentation in front of the cl ass and answer questions from the other stud ents
16回	Give formal presentation. Get feedback from the other students

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before comin
	g to class look over pages 2 to 7 in the tex
	tbook to understand how it will be used. 標準時
	間60分
2 回	Before class look over pages 8 to 10 and loo
	k up any words you do not understand. Think
	about conversation topics you think are need
	ed when travelling to a foreign country. Aft
	er class review what was covered and do the
	homework assigned. 標準時間120分

3 回	Before class look over pages 11 to 13 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. Work with your partner on y our conversation. 標準時間120分
4 回	Before class look over pages 14 to 16 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. Work on your conversation 標 準時間120分
5 回	Before class look over pages 17 to 19 and lo ok up any words you do not understand. Pract ice your conversation with your partner. Aft er class review what was covered and do the homework assigned. Discuss your next convers ation topic with your partner. Think about y our presentation topic. 標準時間120分
6 回	Before class look over pages 20 to 22 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. Work on your conversation. Think about your presentation topic. 標準時間120 分
7 回	Before class look over pages 23 to 25 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. Work on your conversation. Start working on your presentation. 標準時間120分
8回	Before class look over pages 26 to 28 and lo ok up any words you do not understand. Pract ice your conversation with your partner. Aft er class review what was covered and do the homework assigned. Continue working on your presentation. 標準時間120分
9 🛛	Before class look over pages 29 to 31 and lo ok up any words you do not understand. Think about the topic of your presentation. After class review what was covered and do the ho mework assigned. Work on your presentation 標 準時間120分
10回	Before class look over pages 32 to 34 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. Work on your presentation. 標準時間120分
11回	Before class look over pages 35 to 37 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho mework assigned. Work on your presentation 標 準時間120分
1 2 回	Before class look over pages 38 to 40 and lo ok up any words you do not understand. After class review what was covered and do the ho

	mework assigned. Work on your presentation 標 準時間120分
13回	Before class look over pages 41 to 43 and lo ok up any words you do not understand. After
	class review what was covered and do the ho mework assigned. Work on your presentation 標 準時間120分
14回	Before class get ready for your presentation . After class make any changes and correctio ns that have to be made. 標準時間120分
15回	Before class get ready for your presentation . After class make any changes and correctio ns that have to be made. 標準時間120分
16回	Prepare for the formal presentation. Think a bout questions other students may ask. 標準時間1 20分
講義目的	One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. Th e student will select a topic for their pres
	entation and get the teachers approval befor e starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a c onversation when travelling to and attending
	academic conferences in foreign countries 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	The aim of this course is to develop critica I thinking skills as well as presentation sk ills. 1 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準60	DActive Participation (asking and answering q uestions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, II, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Presenting Science Second Edition Timothy Ki ggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 9 78-4-7773-6262-2
参考書	None needed 講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	During orientation explanation will be given These courses are for intermediate and advan ced students. The students should be able to use Power Poi nt to make their presentations.
	20名以内とし,超過した場合,VELCテストの得点により受講者を決定することがある。 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布

	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (FB15Y310)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	折田明浩(おりたあきひろ),永谷尚紀(ながたになおき),山本俊政(やまもととしまさ),安
	藤秀哉(あんどうひでや),草野圭弘(くさのよしひろ),押谷潤(おしたにじゅん),奥田靖浩
	(おくだやすひろ),福原実(ふくはらみのる),滝澤昇(たきざわのぼる),森山佳子(もりや
	まよしこ),平野博之(ひらのひろゆき),竹崎誠(たけざきまこと)
対象学年	3年
開講学期	春学期
曜日時限	金曜日 5時限
対象クラス	バイオ・応用化学科(~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

	授業内容
1回	有機化学に関する英文(求核置換反応・芳香族求電子置換反応)を読み、内容を理解する(その1 )
2回	(折田 明浩) 有機化学に関する英文(求核置換反応・芳香族求電子置換反応)を読み、内容を理解する(その 2 )
3回	(折田 明浩) 有機化学に関する英文(求核置換反応・芳香族求電子置換反応)を読み、内容を理解する(その3 )
4回	(折田 明浩) 有機化学に関する英文(求核付加反応・脱離反応)を読み、内容を理解する(その1)
5 回	(奥田 靖浩) 有機化学に関する英文(求核付加反応・脱離反応)を読み、内容を理解する(その2)
6回	<u>(奥田</u> 靖浩) 有機化学に関する英文(求核付加反応・脱離反応)を読み、内容を理解する(その3) (奥田 靖浩)
7 回	
8回	
9 回	( ( ( 滝澤 昇)) ( ( に関する英文(DNAの二重らせん・代謝)を読み、内容を理解する(その3) )
1 0 回	<u>( 水圏</u> 生物に関する英文を読み、内容を理解する(その1) (山本 俊政)
11回	(山本 俊政) 水圏生物に関する英文を読み、内容を理解する(その2) (山本 俊政)
12回	水圏生物に関する英文を読み、内容を理解する(その3) (山本 俊政)
13回	コスメティックサイエンスに関する英文を読み、内容を理解する(その1) (安藤 秀哉)
14回	コスメティックサイエンスに関する英文を読み、内容を理解する(その2) (安藤 秀哉)

15回	コスメティックサイエンスに関する英文を読み、内容を理解する(その3)	
	(安藤 秀哉)	

回数	準備学習
1 🛛	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
2回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
2 🖽	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
2 🗖	
3回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
4回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
5 回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
6回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
7 回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
8回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
9回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
10回	
ТОШ	
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
11回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
12回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
13回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
134	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
145	
14回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
15回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述
	べられた内容について理解できるように努める(標準予習時間60分)。
講義目的	各教員がオムニバス形式で担当し、化学(科学)英語に触れる機会を提供する。各教員が専門分野
	の英文や英語論文を教材に用いて、化学(科学)英語に特有な表現や構文、ロジックをするととも
	に、英文和訳を通じて、学生がこれまでに学習した専門分野の理解を深化させたり、新たな知識を
	修得できるよう努める。
	バイオ・応用化学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)項目A.「数学、物理学、化学、生
	物学などの自然科学に関する基礎知識を有し、それらを応用することができる。」に強く関連する
	0
達成目標	・化学(科学)英語の構文を解析できる。
	・化学(科学)英語を和訳できる。
	・英語で記述された化学(科学)論文の内容を理解・説明できる。
	    バイオ・応用化学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)項目A.「数学、物理学、化学、生
	物学などの自然科学に関する基礎知識を有し、それらを応用することができる。」に強く関連する
	o
キーワード	化学(科学)英語、専門分野、英文和訳
成績評価 (合格基準	60 各教員へ提出したレポート(100%)で評価する。レポート点の平均が100点満点中、60点
	以上を合格とする。
	英文解析および和訳については、総合英語、発信英語、応用英語、実用英語。英文内容については
	、バイオ・応用化学科の専門科目。
教科書	特になし 各教員が資料を配布する
参考書	随時紹介する
連絡先	担当教員の、他の科目のシラバスを参照すること
注意・備考	語学の学修には予習・復習が不可欠である。講義ごとに予習・復習を欠かさないこと。
「二息・佣ち	「「「「」」」」の「「」」「「」」」、「「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、
注意。桶亏 試験実施	

科目名 専門英語 (FB15Z310)	
英文科目名 English for Specific Purp	boses I
	,中島弘徳(なかじまひろのり),山崎正之(やまさきまさゆき),荒
谷督司(あらやとくじ), 藤	[木利之(ふじきとしゆき),青木一勝(あおきかずまさ),杉山裕子 │
(すぎやまゆうこ),東村秀	之(ひがしむらひでゆき),若村国夫*(わかむらくにお*),小林
祥一 ( こばやししよういち	),財部健一(たからべけんいち),曽我雅比児(そがまさひこ),山 🍐
ロー裕(やまぐちかずひろ	),伊代野淳(いよのあつし),森嘉久(もりよしひさ),守田益宗(
	- ( やまざきよういち ),齋藤達昭 ( さいとうたつあき )
対象学年 3年	
開講学期者学期	
曜日時限 集中講義 その他	
対象クラス 基礎理学科	
単位数 1.0	
授業形態構義	
	研究の進展や実験手法の開発などについて英語で書かれた情報の収集と
	ため専門分野の書籍などを題材とし、英語の読解能力の向上と専門英語
	ごとの担当教員の指導のもとで、研究課題に関連する専門書の購読を用
	された専門分野の書籍の指定された範囲について、日本語への翻訳と要
約を行ってくること。	
	門英語の習得を目的として、研究課題に関連する専門分野の専門書講読
	どのトレーニングを行う。これによって専門的な英語文書が読みこなせ
	る。この講義は、岡山理科大学及び基礎理学科の学位授与方針項目Cに
該当する。	<u> さいたはひてかすて レビズモス</u>
	文)を読みこなすことができる。
	文)を的確に日本語へ翻訳・要約できる。
 キーワード 英語読解	
	標の達成度(70%)をもとに評価し60%以上を合格とする。
関連科目 総合英語、	
教科書教科書は使用しない。適宜	
参考書担当教員から聞くこと。	
連絡先 各担当教員の研究室	
	と。欠席や遅刻をしないこと。
試験実施実施しない	

科目名	専門英語 (FB15Z330)	
英文科目名	English for Specific Purposes I	
担当教員名	黒田正博(くろだまさひろ),徳澤啓一(とくさわけいいち),水谷直樹(みずたになおき),山	
	□隆久(やまぐちたかひさ),松村博行(まつむらひろゆき),三原裕子(みはらゆうこ),大藪	
	亮(おおやぶあきら),八木一郎(やぎいちろう),張セイ(ちょうせい),川島聡(かわしまさ	
	とし),大田靖(おおたやすし),山形眞理子(やまがたまりこ),岡部勝成(おかべかつよし)	
	,清野聡(せいのさとし),村松潤一(むらまつじゅんいち),鷲見哲男(わしみてつお),志野	
	敏夫(しのとしお),森裕一(もりゆういち)	
	3年	
開講学期	春学期	
曜日時限	集中講義 その他	
対象クラス	社会情報学科	
単位数	1.0	
授業形態	講義	
授業内容	社会情報研究 I・IIで配属された担当教員の専門分野での専門書の輪読とその内容についての議	
	論をおこなう.その後,学生は担当箇所について要旨をまとめさせることで,内容理解を深めさせ	
	る事を目指す.	
準備学習	・各ゼミの専門に適合した科目の復習をしておくこと. ・各回で輪読する内容の論点をおさえ,	
	議論できるように準備をしておくこと.	
講義目的	学科カリキュラム構成における本科目の位置づけや科目のねらいも含め、授業の目的や概要などを	
	学生が理解しやすい表現で記入してください。各学科等の「学位の授与の方針」の項目と関連が単	
	純な場合、「学位の授与の方針」のどの項目と関連しているかを明記してくだい。科目と「学位の	
	授与の方針」の対応関係は29年度版のカリキュラムチェックストと対応させてください。	
達成目標	(1) 各教員の専門領域における専門書(英語)の内容を理解する能力を身につける.(2) 輪読	
	した内容の要旨を日本語にまとめる能力を身につける.	
キーワード	専門領域、内容の要約と要旨の作成	
成績評価(合格基準60輪読の準備およびそこでの議論,担当箇所の要旨作成などで総合的に判断し,60点以上を合格と		
関連科目	専門英語 (秋学期、必須)	
教科書	指導教員が指示する.	
参考書	指導教員が指示する.	
連絡先		
注意・備考	アクティブラーニングの一環としてゼミ生間での議論や共同作業をおこなう.また,発表に対し,	
计脉中扩	教員はコメントをおこなうことで学生へのフィードバックをおこなう.	
試験実施	実施しない	

科目名	初修外国語(中国語 ) (FB171110)
英文科目名	Chinese I
担当教員名	淺野純一(あさのじゅんいち)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	教育学部
単位数	1.0
授業形態	講義

1回	イントロダクション:中国語の特徴などについて説明する。教科書のウェブページについて説明
	する。第1課:声調と短母音について説明、練習する。簡単な挨拶と数の言い方について説明
	する。
2 回	
스텍	第2歳、「自く無気自と有気自」について説明する。「自くとり自自」について説明する。 単な構文について説明する。
3 🗆	第3課:複合母音の発音についてについて説明する。 断定の言い方について説明する。この回
그 민	
4回	前回の宿題の解答と解説をする。第4課:声調の変化など例外的な発音について説明する。
5回	第4課:年月日、時刻の言い方について説明する。文法の原則について説明する。
6回	前回の宿題の解答と解説をする。第5課:動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
7回	第5課:副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
8 回	前回の宿題の解答と解説をする。発音のまとめと文法の原則について復習する。中間試験(4
	0分)を実施する。
9回	中間試験の解答と解説を通して第5課までのまとめをする。第6課:所在の表現「在」について
	説明する。疑問詞疑問文について説明する。
10回	第6課:形容詞構文と主述述語文について説明する。
110	前回の宿題の解答と解説をする。第7課:所有を表現する「有」と存在を表現する「有」につい
	て説明する。
12回	第7課:方向を表すことばについて説明する。前置詞「在」について説明する。
13回	前回の宿題の解答と解説をする。第8課:完了の表現「了」について説明する。連動文につい
	て説明する。
14回	第8課:希望願望の動詞「創」について説明する。いくつかの慣用語(「和~一起」など)につ
	おりは、布全線室の動向「割」について説明する。いくつかの慣用品(「ね」」など)について説明する。
15回	
	前回の宿題について解答と解説する。第9課:可能の助動詞「会」「能」について説明する。
16回	第6課から第9課までの復習をする。最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスなどよく読んでおくこと。(60分)
2 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
3 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。宿題をすること。(120分)
4 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
5 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
6 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
7 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
8回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすことる。試験に向けて全体を復習す
	ること。(150分)
9回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の試験を確認すること。(120分)
10回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりすること。(90分)
11回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
12回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
13回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
14回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。前回の宿題を確認すること。(120分)
15回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。宿題をすること。(120分)
16回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりする。試験に向けて全体を復習すること。(150
	分)
講義目的	中国語のローマ字による発音表記(ピンイン)と簡体字、および基本的な文法について理解・習得
	すること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっ
	とも強く関与、Bにある程度関与する)

	とも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること

	3)簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。4)中国語検定準4級程度の中国語の力を
	身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60	宿題30点(各5点× 6)、中間試験30点、最終評価試験40点
関連科目	中国語
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	実用英語(プレゼンテーション)(FV15K110)
英文科目名	Practical English
担当教員名	トビーカーティス(とびーかーてぃす)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	獣医学部
単位数	1.0
授業形態	講義

Г

回数	
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 1, Unit 2 プレゼンテーションの基本的な構造を学び、分かりやすいプレ
	ゼンテーションを行うための必要なスキルについて理解する。
3回	Unit 3, Unit 4 プレゼンテーションの準備において必要な情報収集の仕方と
	情報倫理、効果的な環境について理解する。
4回	Unit 5 Type 1: Listing 列挙型プレゼンテーションについて学び、ミ
	ニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
5 回	Unit 6 Type 2: Classification 分類型プレゼンテーションに
	ついて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
6回	Unit 7 Type 3: Process   プロセス型プレゼンテーションについて学び
	、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
7回	Unit 8 Type 4: Investigation 調査型プレゼンテーションにつ
	いて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
8回	Unit 1 から Unit 8 で学んだ内容を整理して、これまでの課題を再確認して、テ
	ーマに即した基本的なプレゼンテーションを行う。
9回	Unit 9 : Giving Your Presentation 報告型プレゼンテー
	ションについて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
10回	Unit 10 Type 5 : Persuasion   説得型プレゼンテーションについ
	て学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
11回	Unit 11 Type 6 : Problem and Solution 問題解決型
	プレゼンテーションについて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
12回	Unit 12 Type 7 : Cause and Effect 原因・結果型プレゼ
	ンテーションについて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
13回	Unit 13 Type 8 : Comparison and Contrast  比較
	対照型プレゼンテーションについて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
14回	Unit 14 : Giving Your Proposal Presentation
	説得型・提案型プレゼンテーションについて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を
	行う。
15回	Unit 9 から Unit 14 で学んだ内容を整理して、これまでの課題を再確認して、
	テーマに即した、より発展的なプレゼンテーションを行う。
16回	最終評価試験

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
2回	Unit 1 の 1~4 のタスク、Unit 2 の 1~3 のタスクを行っておくこと。
3回	Unit 1, 2 の復習と、Unit 3 の 1~5 のタスク、Unit 4 の 1~
	6 のタスクを行っておくこと。
4回	Unit 3, 4 の復習と、Unit 5 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこ
	と。
5回	Unit 5 の復習と、Unit 6 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと。
6 回	Unit 6 の復習と、Unit 7 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと。
7 回	Unit 7 の復習と、Unit 8 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと。
8回	Unit 8 の復習と、Unit 1 から Unit 8 までの不明な点や疑問点などをチ
	ェックしておくこと。
9回	Unit 9 の 1~8 のタスク のタスクを行っておくこと。
10回	Unit 9 の復習と、Unit 10 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと。
11回	Unit 10 の復習と、Unit 11 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと
	ο
12回	Unit 11 の復習と、Unit 12 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと

富族知識と言語能力を培うことを目標とする。講美において前述の目標を達成するため、国際 やビジネス場面を想定したプレゼンテーションの練習等、様々な言語活動あさびトレーング う。なお、本講座は「実用英語(アカデミック・ライティング)」と運動しており、本講座受講 に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講していることが望ましい。   達成目標   アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたプレゼンテーションを行うための基礎   富齢知識と言語能力を理解できること。   簡単なプレゼンテーションを実践することにより、基本的な言語活動ができること。   プレゼンテーションの用いる基本的な表現を身につけられること。   プレゼンテーションの見タイプに用いられる表現を9階につけられること。   プレゼンテーションの目かってにおしまれの表現を9階につけられること。   プレゼンテーションの目かる表現な多階につけられること。   「本人グレジテーションの目から表現を9階につけられること。   プレゼンテーションの目かってにおいまの表現を9階につけられること。   プレゼンテーションの目かる表現な多につけられること。   「本人グレゼンテーションの目かってにおいまの表現を9階につけられること。   プレゼンテーションの目かってにおいまれの表現を9階につけられること。   「本人グレゼンテーションの目かってにおいまの表現を9度につけられること。   「本人ガレゼンテーションの目かる表現な見を9度につけられること。   プレゼンテーションの目かってにおいまれの表現を9度につけられること。   「本人グレゼンテーションの目かる表明な表現を9度につけられること。   「オーワード   アドラーションの目かってにおいまの表現を9度につけられること。   「本人ガレゼンテーションの目かる表現な見を9度につけられること。   「本人ガレゼンテーションの目かる表現なる見を9度につけられること。   「オーワード   アドラーションの目かってにおいまの表現を9度につけられること。   「新人材」目の一次の見を7000000000000000000000000000000000000		
15回         いれ14 の復習と、いれ19 から Unit 14 までの不明な点や疑問点など をチェックしておくこと。           講義目的         将来アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたブレゼンテーションを行うための基礎 言語知識と言語能力を培うことを目標とする。講義において前述の目標を達成するため、国際 やビジネス場面を超足したブレゼンテーションの練習時、様々な言語活動がドレーニング う。なお、本講座は「実用英語(アカデミック・ライティング)」と運動しており、本講座受講 に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講していることが望ましい。           連応目標         アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたブレゼンテーションを行うための基礎 言語知識と言語能力を培見にプロビンテーションの練習時、様々な言語活動ができること。 ブレゼンテーションの言々プレディンク」を受講していることが望ましい。           連応         「専力デミックな英語を用いて論理の構成を踏まえたブレゼンテーションを行うための基礎 言語知識と言語能力を培展がクモ現解できること。 、「レジテーションの言々プレディング」を受講していることが望ましい。           連結(アカデミックシライティング)」を受講していることが望ましい。         「ロシテーションを実践することにより、基本的な言語活動ができること。 プレゼンテーションの言々プレビンテーションが行えるようになること。 (着軽倫理を考慮したプレゼンテーションが行えるようになること。)           ホーワード         presentation           成績評価(合格基準60応用課題30%、相互評価30%、最終評価試験40%により、成績を評価し、総計で60%以上 を合格とする。           関連科目         A6 5. 6. 8. 7. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. 9. 9. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. 9. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. 9. M. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. 9. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. 9. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. 9. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 8. A. 7. 8. 7. A. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7.	13回	。 Unit 12 の復習と、Unit 13 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと
<ul> <li>をチェックしておくこと。</li> <li>講義目的</li> <li>将来アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたブレゼンテーションを行うための基礎 言語知識と言語能力を培うことを目標とする。講義において前述の目標を遅成するため、国際 やビジネス場面を超足したブレゼンテーションの練習等、様々な言語活動ができため、国際 に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講していることが望ましい。</li> <li>違成目標</li> <li>アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたブレゼンテーションを行うための基礎 言語知識と言語能力を理解できること。</li> <li>商単なブレゼンテーションを実践することにより、基本的な言語活動ができること。</li> <li>「単なブレゼンテーションの名タイブに用いられる表現を的確に選んで活用できること。 「ガレゼンテーションの名タイブに用いられる表現を的確に選んで活用できること。」 「すーワード</li> <li>presentation, speech, conversation</li> <li>成績評価(合格基準60応用課題30%、相互評価30%、最終評価試験40%により、成績を評価し、総計で60%以上 を合格とする。</li> <li>関連科目</li> <li>総合英語 A・ B・ A・ B・ A・ B、 A・ B、 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、 Re 原語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、 A・ B、 A・ B・ A・ B、 実用英語(アカデミックライティング)・実用英語(ブレゼンテーション)</li> <li>教科書</li> <li>Winning Presentations / 森田彰ほか著 / 成美堂 / 978-4-7919- 3424-9</li> <li>参考書</li> <li>英語ブレゼンハンドブック / 味園真紀 / ベレ出版 / 978-4-86064-253-2 ほか、授業中に適宜指示する。</li> </ul>	14回	。 Unit 13 の復習と、Unit 14 の 1~8 のタスク のタスクを行っておくこと
富語知識と言語能力を培うことを目標とする。講美において前述の目標を達成するため、国際 やビジネス場面を想定したブレゼンテーションの練習等、様々な言語活動およびトレーニング う。なお、本講座は「実用英語(アカデミック・ライティング)」と運動しており、本講座受講 に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講していることが望ましい。   違応目標 アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたブレゼンテーションを行うための基礎 言語知識と言語能力を理解できること。   簡単なブレゼンテーションを実践することにより、基本的な言語活動ができること。 ブレゼンテーションの多々ブに用いちれる表現を身につけられること。 ブレゼンテーションの名句イブに用いちれる表現を見につけられること。   オーワード presentation, speech, conversation   成績評価(合格基準60応用課題30%、相互評価30%、最終評価試験40%により、成績を評価し、総計で60%以上 を合格とする。   間連科目 総合英語 A・ B・ A・ B・ A・ B、 A・ B、 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、 A・ B・ A・ B、 A・ B、 RE R英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、 専門英語 A・ B・ A・ B、 RE R英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、 専門英語 A・ B・ A・ B、 RE R英語 A・ B・ A・ B、 案用英語(アカデミックライティング)・実用英語(ブレゼンテーション)   教科書   Winning Presentations / 森田彰ほか著 / 成美堂 / 978-4-7919- 3424-9   参考書 英語ブレゼンハンドブックイ味園真紀 / ベレ出版 / 978-4-86064-253-2   協介、授業中に適宜指示する。   道路先 (研究室等確定後に記載))   注意・備考 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の	15回	
<ul></ul>	講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な 言語知識と言語能力を培うことを目標とする。講義において前述の目標を達成するため、国際学会 やビジネス場面を想定したプレゼンテーションの練習等、様々な言語活動およびトレーニングを行 う。なお、本講座は「実用英語(アカデミック・ライティング)」と連動しており、本講座受講前 に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講していることが望ましい。
キーワード       presentation, speech, conversation         成績評価(合格基準60応用課題30%、相互評価30%、最終評価試験40%により、成績を評価し、総計で60%以上 を合格とする。         関連科目       総合英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、 応用英語 A・ B・ A・ B・ B、実用英語(アカデミックライティング)・実用英語(ブレゼンテーション)         教科書       Winning Presentations / 森田彰ほか著 / 成美堂 / 978-4-7919- 3424-9         参考書       英語プレゼンハンドブック / 味園真紀 / ベレ出版 / 978-4-86064-253-2 ほか、授業中に適宜指示する。         連絡先       (研究室等確定後に記載)         注意・備考       毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の	 達成目標	簡単なプレゼンテーションを実践することにより、基本的な言語活動ができること。 プレゼンテーションで用いる基本的な表現を身につけられること。 プレゼンテーションの各タイプに用いられる表現を的確に選んで活用できること。
を合格とする。         関連科目       総合英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B	キーワード	
A・B・A・B、専門英語A・B・A・B、応用英語A・B・A・B、実用英語(アカデミックライティング)・実用英語(プレゼンテーション)         教科書       Winning Presentations / 森田彰ほか著 / 成美堂 / 978-4-7919-3424-9         参考書       英語プレゼンハンドブック / 味園真紀 / ベレ出版 / 978-4-86064-253-2         レビンハンドブック / 味園真紀 / ベレ出版 / 978-4-86064-253-2         レビンハンドブック / 味園真紀 / ベレ出版 / 978-4-86064-253-2         連絡先       (研究室等確定後に記載)         注意・備考       毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の	成績評価(合格基準6	
3424-9 参考書 英語プレゼンハンドブック/味園真紀/ベレ出版/978-4-86064-253-2 ほか、授業中に適宜指示する。 連絡先 (研究室等確定後に記載) 注意・備考 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の	関連科目	A・B・A・B、専門英語 A・B・A・B、応用英語 A・B・A・
ほか、授業中に適宜指示する。         連絡先       (研究室等確定後に記載)         注意・備考       毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の	教科書	-
注意・備考 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の	参考書	
注意・備考毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の		   (研究室等確定後に記載)
		毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分
	試験実施	実施する

科目名	実用英語(アカデミックライティング)(FV15K120)
英文科目名	Practical English
担当教員名	田口純(たぐちあつし)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	獣医学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2 回	Chapter 1: 節とは何だろう いろいろな節の書き方と上手な使い方、よくある間違 いとそれらを避けるための方法について学ぶ。
3 回	Chapter 2: 単・重・複文、関係詞節とは何だろう いろいろな文と文の構造と、関 係詞節を含んだ文の構造について学ぶ。
4 回	Chapter 3: 書き始める前にすべきことは何だろう ブレイン・ストーミング、グル ープ分け、あらすじ作りについて学ぶ。
5 回	Chapter 4: パラグラフとは何だろう パラグラフの構成要素(タイトル、トピック ・センテンス、サポート文、結論文)について学ぶ。
6 回	Chapter 5: 校正読み、訂正、書き直しとは何だろう 校正読み、訂正、書き直しに ついて学ぶ。
7 回	Chapter 1 から Chapter 5 で学んだ内容を整理して、これまでの課題を再 確認して、テーマに即した基本的なパラグラフを作成する。
8回	Chapter 6: 例示パラグラフとは何だろう 例示パラグラフの書き方とその分析方法 について学ぶ。
9 回	Chapter 7: 説明パラグラフとは何だろう 説明パラグラフの書き方とその分析方法 について学ぶ。
1 0 回	Chapter 8: 分類パラグラフとは何だろう 分類パラグラフの書き方とその分析方法 について学ぶ。
11回	Chapter 9: 記述パラグラフとは何だろう 記述パラグラフの書き方とその分析方法 について学ぶ。
12回	Chapter 10: 定義パラグラフとは何だろう 定義パラグラフの書き方とその分析方 法について学ぶ。
13回	Chapter 11: 比較パラグラフとは何だろう 比較パラグラフの書き方とその分析方 法について学ぶ。

	Chapter 12: 対照パラグラフとは何だろう 対照パラグラフの書き方とその分析方 法について学ぶ。
	Chapter 6 から Chapter 12 で学んだ内容を整理して、これまでの課題を 再確認して、テーマに即した、より発展的なパラグラフ作成する。
16回	最終評価試験

回数         準備学習           1回         履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。           2回         Chapter 1 の解説をよく読んで、練習問題1~4の解答を作成しておくこと。           3回         Chapter 1 の復習を行うこと。また、Chapter 2 の解説をよく読んで、練習問題1~7の解答を作成しておくこと。           4回         Chapter 2 の復習を行うこと。また、Chapter 3 の解説をよく読んで、練習問題1~4の解答を作成しておくこと。           5回         Chapter 3 の復習を行うこと。また、Chapter 4 の解説をよく読んで、練習問題1~5の解答を作成しておくこと。           6回         Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習
2回       Chapter 1 の解説をよく読んで、練習問題1~4の解答を作成しておくこと。         3回       Chapter 1 の復習を行うこと。また、Chapter 2 の解説をよく読んで、練習問題1~7の解答を作成しておくこと。         4回       Chapter 2 の復習を行うこと。また、Chapter 3 の解説をよく読んで、練習問題1~4の解答を作成しておくこと。         5回       Chapter 3 の復習を行うこと。また、Chapter 4 の解説をよく読んで、練習問題1~5の解答を作成しておくこと。         6回       Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習
3回       Chapter 1 の復習を行うこと。また、Chapter 2 の解説をよく読んで、練習         1週1~7の解答を作成しておくこと。         4回       Chapter 2 の復習を行うこと。また、Chapter 3 の解説をよく読んで、練習         1週1~4の解答を作成しておくこと。         5回       Chapter 3 の復習を行うこと。また、Chapter 4 の解説をよく読んで、練習         6回       Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習
問題1~7の解答を作成しておくこと。         4回       Chapter 2 の復習を行うこと。また、Chapter 3 の解説をよく読んで、練習         問題1~4の解答を作成しておくこと。         5回       Chapter 3 の復習を行うこと。また、Chapter 4 の解説をよく読んで、練習         6回       Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習
問題1~4の解答を作成しておくこと。         5回       Chapter 3 の復習を行うこと。また、Chapter 4 の解説をよく読んで、練習         6回       Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習
<ul> <li>問題1~5の解答を作成しておくこと。</li> <li>6回</li> <li>Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習</li> </ul>
問題1の解答を作成しておくこと。
7回 Chapter 5 の復習を行うこと。また、Chapter 1 から Chapter 5 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。
8回 Chapter 6 の解説をよく読んで、練習問題1~3の解答を作成しておくこと。
9回 Chapter 6 の復習を行うこと。Chapter 7 の解説をよく読んで、練習問題1 ~ 2の解答を作成しておくこと。
10回 Chapter 7 の復習を行うこと。また、Chapter 8 の解説をよく読んで、練習 問題1~4の解答を作成しておくこと。
11回 Chapter 8 の復習を行うこと。また、Chapter 9 の解説をよく読んで、練習 問題1~4の解答を作成しておくこと。
12回 Chapter 9 の復習を行うこと。また、Chapter 10 の解説をよく読んで、練 習問題1~4の解答を作成しておくこと。
13回 Chapter 10 の復習を行うこと。また、Chapter 11 の解説をよく読んで、

	練習問題1~3の解答を作成しておくこと。
14回	Chapter 11 の復習を行うこと。また、Chapter 12 の解説をよく読んで、 練習問題1~3の解答を作成しておくこと。
15回	Chapter 12 の復習を行うこと。また、Chapter 7 から Chapter 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

達成目標	<ul> <li>将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語 能力を培うことを目標とする。講義において前述の目標を達成するため、実験レポート等の英文報 告書の作成やエッセイ・ライティング、交渉の電子メール等のビジネス文書の作成等、社会で実践 的に活用できるライティングのトレーニングを行う。なお、本講座は「実用英語(プレゼンテーシ ョン)」と連動しており、本講座受講後に「実用英語(プレゼンテーション)」を受講することが 望ましい。</li> <li>アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語 能力を理解できること。</li> <li>社会で実践的に活用できるライティングの基礎を養えること。</li> <li>基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、パラグラフ・ライティングへと応 用できること。</li> <li>プレイン・ストーミング、パラグラフの構成、校正読み、訂正、書き直しなどを行いながら、 パラグラフ・ライティングの流れを修得できること。</li> <li>様々なパラグラフ・ライティングので類な学ぶことにより、テーマに即したパラグラフを作成</li> </ul>
	できること。 paragraph writing, brainstorming, proof-read ing, correcting, various paragraphs 練習問題40%、最終評価試験60%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 総合英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、 応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語 (アカデミックライティング)・実用英語 (プレゼンテーション)

教科書	Keys to Better Paragraph Writing/Kelly Kenne dy-Isern/松柏社/978-4-88198-564-9
参考書	大学生のためのアカデミック英文ライティング / 中谷安男 / 大修館書店 / 978-4-46924 -602-5 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分 の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	実用英語(プレゼンテーション)(FV15Q111)
英文科目名	Practical English
担当教員名	田口純(たぐちあつし)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 1, Unit 2 プレゼンテーションの基本的な構造を学び、分かりやすいプレ ゼンテーションを行うための必要なスキルについて理解する。
3回	Unit 3, Unit 4 プレゼンテーションの準備において必要な情報収集の仕方と 情報倫理、効果的な環境について理解する。
4回	Unit 5 Type 1: Listing 列挙型プレゼンテーションについて学び、ミ ニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
5 回	Unit 6 Type 2: Classification 分類型プレゼンテーションに ついて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
6回	Unit 7 Type 3: Process プロセス型プレゼンテーションについて学び 、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
7回	Unit 8 Type 4: Investigation 調査型プレゼンテーションにつ いて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
8回	Unit 1 から Unit 8 で学んだ内容を整理して、これまでの課題を再確認して、テ ーマに即した基本的なプレゼンテーションを行う。
9回	Unit 9 : Giving Your Presentation 報告型プレゼンテー ションについて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
10回	Unit 10 Type 5 : Persuasion   説得型プレゼンテーションについ て学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
11回	Unit 11 Type 6 : Problem and Solution 問題解決型 プレゼンテーションについて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
12回	Unit 12 Type 7 : Cause and Effect 原因・結果型プレゼ ンテーションについて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
13回	Unit 13 Type 8 : Comparison and Contrast   比較 対照型プレゼンテーションについて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を行う。
14回	Unit 14 : Giving Your Proposal Presentation 説得型・提案型プレゼンテーションについて学び、ミニプレゼンテーションの原稿作成と実践を 行う。
15回	Unit 9 から Unit 14 で学んだ内容を整理して、これまでの課題を再確認して、 テーマに即した、より発展的なプレゼンテーションを行う。
16回	最終評価試験

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。
2回	Unit 1 の 1~4 のタスク、Unit 2 の 1~3 のタスクを行っておくこと。
3回	Unit 1, 2 の復習と、Unit 3 の 1~5 のタスク、Unit 4 の 1~
	6 のタスクを行っておくこと。
4回	Unit 3, 4 の復習と、Unit 5 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこ
	と。
5回	Unit 5 の復習と、Unit 6 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと。
6 回	Unit 6 の復習と、Unit 7 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと。
7 回	Unit 7 の復習と、Unit 8 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと。
8回	Unit 8 の復習と、Unit 1 から Unit 8 までの不明な点や疑問点などをチ
	ェックしておくこと。
9回	Unit 9 の 1~8 のタスク のタスクを行っておくこと。
10回	Unit 9 の復習と、Unit 10 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと。
11回	Unit 10 の復習と、Unit 11 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと
	ο
12回	Unit 11 の復習と、Unit 12 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと

13回         nit 12 の復習と、Unit 13 の 1-5 のタスク のタスクを行っておくこと           14回         nit 13 の復習と、Unit 14 の 1-8 のタスク のタスクを行っておくこと           15回         Unit 14 の復習と、Unit 14 定の不明な点や認問点など をチェックしておくこと。           講義目的         時来プカデミックな英語を用いて論理的構成を指まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な 言無知識と言語能力を増っことを目巻とする。議員において前述の目標を達成するため、国際学会 やビジネス場面を想定したプレゼンテーションの解習等、様々な言語活動かよびトレーニングを行 う。なお、本議題は「昇用英語(アカデミック・ライティング)」を受講していることが望ましい。           達成目標         アカデミックな英語を用いて論理的構成を指まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な 言語知識と言語能力を理解できること。 簡単なプレゼンテーションを決することにより、基本のはつけおもこと、 プレゼンデーションの倍タイプに用いられる表現をお迎てけちもっこと。 イレゼンデーションの名号イブに用いられる表現をお通に認んで活用できること。 フレゼンテーションの名号イブに用いられる表現を的確に認んで活用できること。 イレゼンデーションの名号イブに用いられる表現を防衛に認んで活用できること。 イレゼンデーションの名号イブに用いられる表現を防衛に認んで活用できること。 (哲理を増加した)レゼンデーションが行えるようになること。           東ーワード         presentation, speech, conversation           成績評価(含格基準60)応用課題30%、相互評価30%、最終評価試験40%により、成績を評価し、総計で60%以上 を含緒とする。           原連料目         総合英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 (プレゼンテーション)           教科書         Ninning Presentations / 森田彰信が著 / 成美堂 / 978-4-7919- 3424-9           参考書         英語プレゼンパンドブック / 味園見2が著 / 成美堂 / 978-4-7919- 3424-9           参考書         英語プレゼンパンドブック / 味園見2/ ペレ出版 / 978-4-7919- 3424-9           参考書         英語プレゼンパンドブック / 味園見2/ ペレ出版 / 978-4-7919- 3424-9           が料書         和同 のず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書) を持参すること。単位第二には提案回数の3分 02を超点を出席を必要とします。遅刻3回れて次席1回と読えます。           議論表示         単の         知道指示する           連載 実施を引き         夏利のでな席目をあること。		
15回 いに14の宿置と、いに19からいに14までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。 藤葉目的 ドネアカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な おん、国際学会 たビジネスは個を認定したプレゼンテーションの器等、様々な言語活動かよびトレーニングを行うための基礎の に 「 実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講していることが望ましい。 筆成目標 アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な 言語知識と言語能力を培うことを目標とする。講真していることが望ましい。 第二日本 アカデミックな英語を用いて論理の構成を踏まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な に 「 実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講していることが望ましい。 第二日本 アカデミックな英語を用いて論理の構成を踏まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な に 「 実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講していることが望ましい。 第二日本 アカデミックな英語を用いて論理の構成を踏まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な に 実用英語(アカデミックシライティング)」を受講していることが望ましい。 第二日本 アカデミックションパロント・ションパクシーションを行うための基礎的な に アカデミックション(アナーションの名タイプに用いられる表現を約つたきること。 ブレゼンテーションで用いる基本的な言語活動ができること。 ブレゼンテーションの名タイブに用いられる表現を的確に選んで活用できること。 ブレゼンテーションの名タイブに用いられる表現を的確に選んで活用できること。 オーワード presentation, speech, conversation 成績評価( 合格基準60応用課題30%、相互評価30%、最長評価試験40%により、成績を評価し、総計で60%以上 を合格とする。 ※引着 総合英語 A・ B・ A・ B・ A・ B、発品英語 A・ B・ A・	13回	。 Unit 12 の復習と、Unit 13 の 1~5 のタスク のタスクを行っておくこと
<ul> <li>液井マカレビンボン(1)</li> <li>藤森目的</li> <li>藤森目的</li> <li>藤森目的</li> <li>藤森目的</li> <li>藤森田の</li> <li>藤森田の</li> <li>藤森田の</li> <li>藤森田の</li> <li>藤森田の</li> <li>藤森田の</li> <li>西藤田市を培ってとを招信とする。講義において前述の目標を達成するため、国際学会 やビジネス場面を想定したブレゼンテーションの練習等、様々な言語活動まよびトレーニングを行 う。なお、本講座は「実用交話(アカデミック・ライティング)」と運動しており、本講座受講前</li> <li>に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講していることが望ましい。</li> <li>第二</li> <li< td=""><td>14回</td><td>。 Unit 13 の復習と、Unit 14 の 1~8 のタスク のタスクを行っておくこと</td></li<></ul>	14回	。 Unit 13 の復習と、Unit 14 の 1~8 のタスク のタスクを行っておくこと
<ul> <li></li></ul>	15回	
<ul></ul>	講義目的	言語知識と言語能力を培うことを目標とする。講義において前述の目標を達成するため、国際学会やビジネス場面を想定したプレゼンテーションの練習等、様々な言語活動およびトレーニングを行う。なお、本講座は「実用英語(アカデミック・ライティング)」と連動しており、本講座受講前
成績評価(合格基準60応用課題30%、相互評価30%、最終評価試験40%により、成績を評価し、総計で60%以上 を合格とする。       関連科目     総合英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語(アカデミックライティング)・実用英語(プレゼンテーション)       教科書     Winning Presentations / 森田彰ほか著 / 成美堂 / 978-4-7919- 3424-9       参考書     英語プレゼンハンドブック / 味園真紀 / ペレ出版 / 978-4-86064-253-2 ほか、授業中に適宜指示する。       連絡先     (研究室等確定後に記載)       注意・備考     毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分 の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。		言語知識と言語能力を理解できること。 簡単なプレゼンテーションを実践することにより、基本的な言語活動ができること。 プレゼンテーションで用いる基本的な表現を身につけられること。 プレゼンテーションの各タイプに用いられる表現を的確に選んで活用できること。 情報倫理を考慮したプレゼンテーションが行えるようになること。
を合格とする。         関連科目       総合英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、 発信英語 A・ B・ A・ A・ B・ A・ A・ B・ A・	キーワード	presentation, speech, conversation
A・B・A・B、専門英語A・B・A・B、応用英語A・B・A・B、実用英語(アカデミックライティング)・実用英語(プレゼンテーション)         教科書       Winning Presentations / 森田彰ほか著 / 成美堂 / 978-4-7919-3424-9         参考書       英語プレゼンハンドブック / 味園真紀 / ペレ出版 / 978-4-86064-253-2         「お・協考       (研究室等確定後に記載)         連絡先       (研究室等確定後に記載)         注意・備考       毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。	成績評価(合格基準6	
3424-9 参考書 英語プレゼンハンドブック/味園真紀/ベレ出版/978-4-86064-253-2 ほか、授業中に適宜指示する。 連絡先 (研究室等確定後に記載) 注意・備考 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分 の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。		A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・
ほか、授業中に適宜指示する。 連絡先 (研究室等確定後に記載) 注意・備考 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分 の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。	教科書	<b>o</b>
注意・備考 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分 の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。	参考書	
注意・備考 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分 の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。	 	(研究室等確定後に記載)
   試験実施 実施する		毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分

科目名	実用英語(アカデミックライティング)(FV15Q121)
英文科目名	Practical English
担当教員名	トビーカーティス(とびーかーてぃす)
対象学年	1年
開講学期	春学期
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2 回	Chapter 1: 節とは何だろう いろいろな節の書き方と上手な使い方、よくある間違 いとそれらを避けるための方法について学ぶ。
3 回	Chapter 2: 単・重・複文、関係詞節とは何だろう いろいろな文と文の構造と、関 係詞節を含んだ文の構造について学ぶ。
4回	Chapter 3: 書き始める前にすべきことは何だろう ブレイン・ストーミング、グル ープ分け、あらすじ作りについて学ぶ。
5 回	Chapter 4: パラグラフとは何だろう パラグラフの構成要素(タイトル、トピック ・センテンス、サポート文、結論文)について学ぶ。
6 回	Chapter 5: 校正読み、訂正、書き直しとは何だろう 校正読み、訂正、書き直しに ついて学ぶ。
7回	Chapter 1 から Chapter 5 で学んだ内容を整理して、これまでの課題を再 確認して、テーマに即した基本的なパラグラフを作成する。
8 🛛	Chapter 6: 例示パラグラフとは何だろう 例示パラグラフの書き方とその分析方法 について学ぶ。
9回	Chapter 7: 説明パラグラフとは何だろう 説明パラグラフの書き方とその分析方法 について学ぶ。
10回	Chapter 8: 分類パラグラフとは何だろう 分類パラグラフの書き方とその分析方法 について学ぶ。
11回	Chapter 9: 記述パラグラフとは何だろう 記述パラグラフの書き方とその分析方法 について学ぶ。
12回	Chapter 10: 定義パラグラフとは何だろう   定義パラグラフの書き方とその分析方 法について学ぶ。
13回	Chapter 11: 比較パラグラフとは何だろう   比較パラグラフの書き方とその分析方 法について学ぶ。

	Chapter 12: 対照パラグラフとは何だろう 対照パラグラフの書き方とその分析方 法について学ぶ。
	Chapter 6 から Chapter 12 で学んだ内容を整理して、これまでの課題を 再確認して、テーマに即した、より発展的なパラグラフ作成する。
16回	最終評価試験

回数         準備学習           1回         履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。           2回         Chapter 1 の解説をよく読んで、練習問題1~4の解答を作成しておくこと。           3回         Chapter 1 の復習を行うこと。また、Chapter 2 の解説をよく読んで、練習問題1~7の解答を作成しておくこと。           4回         Chapter 2 の復習を行うこと。また、Chapter 3 の解説をよく読んで、練習問題1~4の解答を作成しておくこと。           5回         Chapter 3 の復習を行うこと。また、Chapter 4 の解説をよく読んで、練習問題1~5の解答を作成しておくこと。           6回         Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習
2回       Chapter 1 の解説をよく読んで、練習問題1~4の解答を作成しておくこと。         3回       Chapter 1 の復習を行うこと。また、Chapter 2 の解説をよく読んで、練習問題1~7の解答を作成しておくこと。         4回       Chapter 2 の復習を行うこと。また、Chapter 3 の解説をよく読んで、練習問題1~4の解答を作成しておくこと。         5回       Chapter 3 の復習を行うこと。また、Chapter 4 の解説をよく読んで、練習問題1~5の解答を作成しておくこと。         6回       Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習
3回       Chapter 1 の復習を行うこと。また、Chapter 2 の解説をよく読んで、練習         1週1~7の解答を作成しておくこと。         4回       Chapter 2 の復習を行うこと。また、Chapter 3 の解説をよく読んで、練習         1週1~4の解答を作成しておくこと。         5回       Chapter 3 の復習を行うこと。また、Chapter 4 の解説をよく読んで、練習         6回       Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習
問題1~7の解答を作成しておくこと。         4回       Chapter 2 の復習を行うこと。また、Chapter 3 の解説をよく読んで、練習         問題1~4の解答を作成しておくこと。         5回       Chapter 3 の復習を行うこと。また、Chapter 4 の解説をよく読んで、練習         6回       Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習
問題1~4の解答を作成しておくこと。         5回       Chapter 3 の復習を行うこと。また、Chapter 4 の解説をよく読んで、練習         6回       Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習
<ul> <li>問題1~5の解答を作成しておくこと。</li> <li>6回</li> <li>Chapter 4 の復習を行うこと。また、Chapter 5 の解説をよく読んで、練習</li> </ul>
問題1の解答を作成しておくこと。
7回 Chapter 5 の復習を行うこと。また、Chapter 1 から Chapter 5 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。
8回 Chapter 6 の解説をよく読んで、練習問題1~3の解答を作成しておくこと。
9回 Chapter 6 の復習を行うこと。Chapter 7 の解説をよく読んで、練習問題1 ~ 2の解答を作成しておくこと。
10回 Chapter 7 の復習を行うこと。また、Chapter 8 の解説をよく読んで、練習 問題1~4の解答を作成しておくこと。
11回 Chapter 8 の復習を行うこと。また、Chapter 9 の解説をよく読んで、練習 問題1~4の解答を作成しておくこと。
12回 Chapter 9 の復習を行うこと。また、Chapter 10 の解説をよく読んで、練 習問題1~4の解答を作成しておくこと。
13回 Chapter 10 の復習を行うこと。また、Chapter 11 の解説をよく読んで、

	練習問題1~3の解答を作成しておくこと。
14回	Chapter 11 の復習を行うこと。また、Chapter 12 の解説をよく読んで、 練習問題1~3の解答を作成しておくこと。
15回	Chapter 12 の復習を行うこと。また、Chapter 7 から Chapter 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

達成目標	<ul> <li>将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語 能力を培うことを目標とする。講義において前述の目標を達成するため、実験レポート等の英文報 告書の作成やエッセイ・ライティング、交渉の電子メール等のビジネス文書の作成等、社会で実践 的に活用できるライティングのトレーニングを行う。なお、本講座は「実用英語(プレゼンテーシ ョン)」と連動しており、本講座受講後に「実用英語(プレゼンテーション)」を受講することが 望ましい。</li> <li>アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語 能力を理解できること。</li> <li>社会で実践的に活用できるライティングの基礎を養えること。</li> <li>基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、パラグラフ・ライティングへと応 用できること。</li> <li>プレイン・ストーミング、パラグラフの構成、校正読み、訂正、書き直しなどを行いながら、 パラグラフ・ライティングの流れを修得できること。</li> <li>様々なパラグラフ・ライティングので類な学ぶことにより、テーマに即したパラグラフを作成</li> </ul>
	できること。 paragraph writing, brainstorming, proof-read ing, correcting, various paragraphs 練習問題40%、最終評価試験60%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 総合英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、 応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語 (アカデミックライティング)・実用英語 (プレゼンテーション)

教科書	Keys to Better Paragraph Writing/Kelly Kenne dy-Isern/松柏社/978-4-88198-564-9
参考書	大学生のためのアカデミック英文ライティング / 中谷安男 / 大修館書店 / 978-4-46924 -602-5 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分 の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する